

令和4年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目 次

一 般 会 計	4
令和4年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表	5
令和4年度 一般会計歳入決算状況	7
令和4年度 一般会計歳出目的別・性質別決算状況	8
(款) 1 議会費	9
(項) 1 議会費	9
(款) 2 総務費	14
(項) 1 総務管理費	14
2 徴税費	63
3 戸籍住民基本台帳費	71
4 選挙費	76
5 統計調査費	79
6 監査委員費	80
(款) 3 民生費	81
(項) 1 社会福祉費	81
2 老人福祉費	102
3 児童福祉費	111
4 生活保護費	137
5 災害救助費	140
(款) 4 衛生費	141
(項) 1 保健衛生費	141
2 清掃費	176
(款) 5 労働費	189
(項) 1 労働諸費	189
(款) 6 農林水産業費	194
(項) 1 農業費	194
2 林業費	218
3 水産業費	228
(款) 7 商工費	230
(項) 1 商工費	230
(款) 8 土木費	271
(項) 1 土木管理費	271
2 道路橋りょう費	273
3 河川費	279
4 港湾費	283
5 都市計画費	284
6 住宅費	292
(款) 9 消防費	294
(項) 1 消防費	294
(款)10 教育費	298
(項) 1 教育総務費	298
2 小学校費	313
3 中学校費	318
4 幼稚園費	322
5 社会教育費	329
6 保健体育費	333
7 青少年教育費	348
(款)11 災害復旧費	352
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費	352
2 公共土木施設災害復旧費	353

(款)12 公債費	354
(項) 1 公債費	354
(款)14 諸支出金	355
(項) 1 基金費	355
特別会計	356
競輪事業	357
国民健康保険事業	360
介護保険事業	365
後期高齢者医療事業	372
戸別合併処理浄化槽整備事業	376
農業集落排水事業	378
住宅新築資金等貸付事業	380
地方自治法第241条第5項の規定による書類	381
基金の運用状況	382

注) 一般会計の職員給については、記載をしていません。

注) 前年度決算額は説明の参考として付記しているものであり、按分等のため、必ずしも前年度決算書の金額と一致しない場合があります。

注) 説明の性質上、機構改革前の課名を記載している場合があります。

注) 基金の現在高は令和4年度の予算執行後の増減を示しているため、決算書(3月末)の数値とは差異があります。

注) (繰越分)の前年度決算額は、前年度に繰越分事業費が予算計上されていた事業費の決算額です。

注) 前年度事業を統合した場合は、説明末尾に統合した事業名を記載し、前年度決算額は統合した事業の合算で記載しています。

一 般 会 計

令和4年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

(歳入)

(単位：千円)

区分	予算現額	収入済額	総額に対する割合	予算現額と収入済額との比較
1 市 税	22,099,634	22,369,398	28.7%	269,764
2 地 方 譲 与 税	687,509	687,509	0.9%	0
3 利 子 割 交 付 金	9,298	9,298	0.0%	0
4 配 当 割 交 付 金	141,498	141,498	0.2%	0
5 株式等譲渡所得割交付金	102,079	102,079	0.1%	0
6 地方消費税交付金	4,050,355	4,050,355	5.2%	0
7 ゴルフ場利用税交付金	47,299	47,300	0.1%	1
8 環境性能割交付金	82,095	82,095	0.1%	0
9 法人事業税交付金	393,073	393,073	0.5%	0
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	363	363	0.0%	0
11 地方特例交付金	173,739	173,739	0.2%	0
12 地 方 交 付 税	15,204,162	15,204,162	19.5%	0
13 交通安全対策特別交付金	15,567	15,567	0.0%	0
14 分担金及び負担金	420,329	392,476	0.5%	△27,853
15 使用料及び手数料	744,265	779,261	1.0%	34,996
16 国 庫 支 出 金	16,310,228	15,457,214	19.8%	△853,014
17 県 支 出 金	4,730,305	4,606,972	5.9%	△123,333
18 財 産 収 入	29,612	38,971	0.0%	9,359
19 寄 附 金	1,546,700	1,540,769	2.0%	△5,931
20 繰 入 金	2,476,293	2,459,894	3.2%	△16,399
21 繰 越 金	2,302,915	2,302,916	2.9%	1
22 諸 収 入	1,615,186	1,700,031	2.2%	84,845
23 市 債	7,227,451	5,490,151	7.0%	△1,737,300
24 自 動 車 取 得 税 金 交 付	1,091	1,091	0.0%	0
歳 入 合 計	80,411,046	78,046,182	100.0%	△2,364,864

(歳 出)

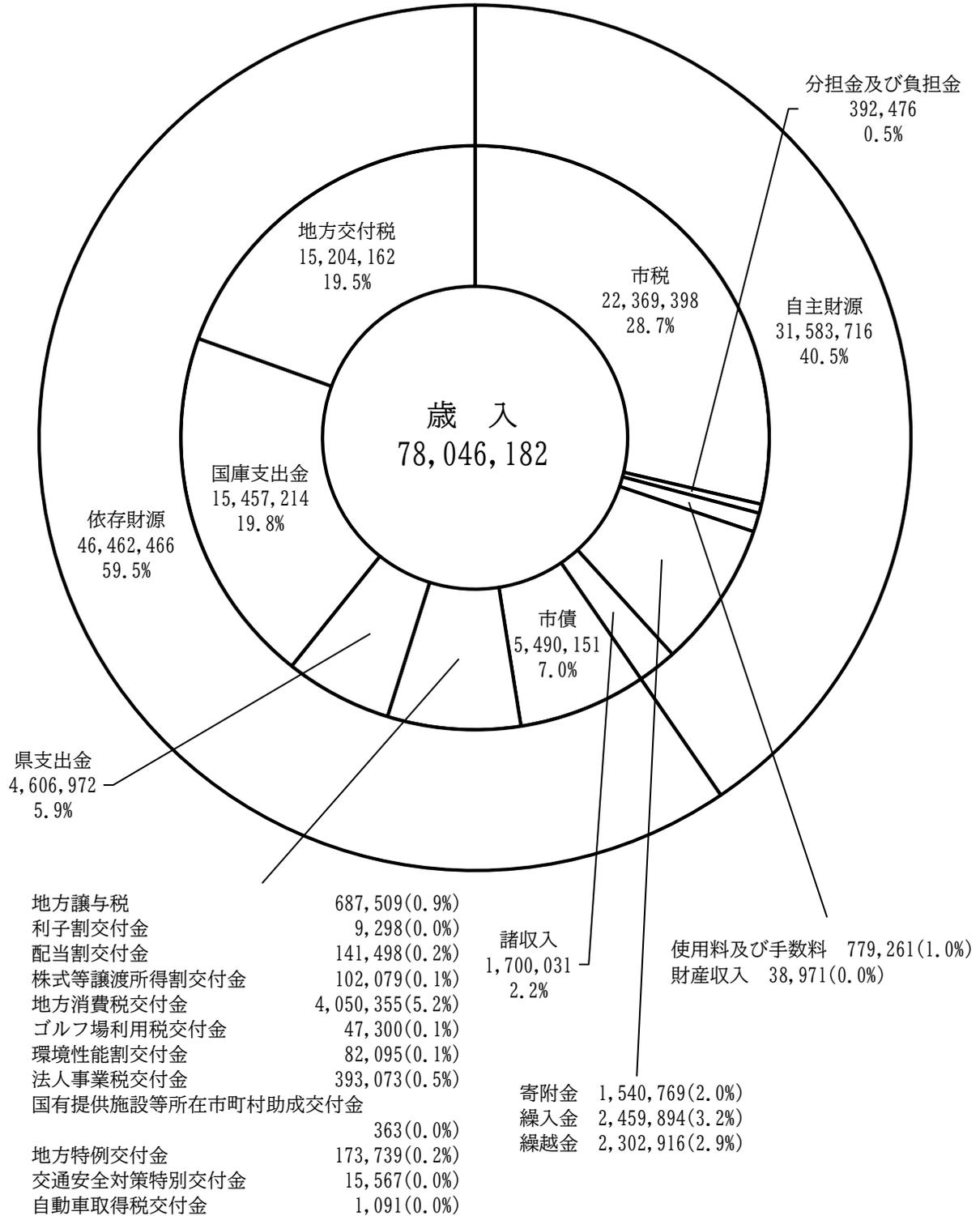
(単位：千円)

区 分	予算現額	支出済額	総額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1 議 会 費	360,622	348,633	0.5%	0	11,989
2 総 務 費	9,156,267	8,653,020	11.6%	235,152	268,095
3 民 生 費	30,624,104	28,676,416	38.6%	20,000	1,927,688
4 衛 生 費	7,890,042	7,398,850	9.9%	25,601	465,591
5 労 働 費	149,113	146,946	0.2%	0	2,167
6 農 林 水 産 業 費	2,360,130	2,010,895	2.7%	233,784	115,451
7 商 工 費	5,319,889	4,802,803	6.5%	15,692	501,394
8 土 木 費	7,533,127	6,970,166	9.4%	454,930	108,031
9 消 防 費	2,364,743	2,336,706	3.1%	0	28,037
10 教 育 費	8,714,015	7,225,495	9.7%	853,260	635,260
11 災 害 復 旧 費	108,532	9,149	0.0%	27,153	72,230
12 公 債 費	4,785,462	4,780,463	6.4%	0	4,999
13 予 備 費	30,000	0	0.0%	0	30,000
14 諸 支 出 金	1,015,000	1,015,000	1.4%	0	0
歳 出 合 計	80,411,046	74,374,542	100.0%	1,865,572	4,170,932

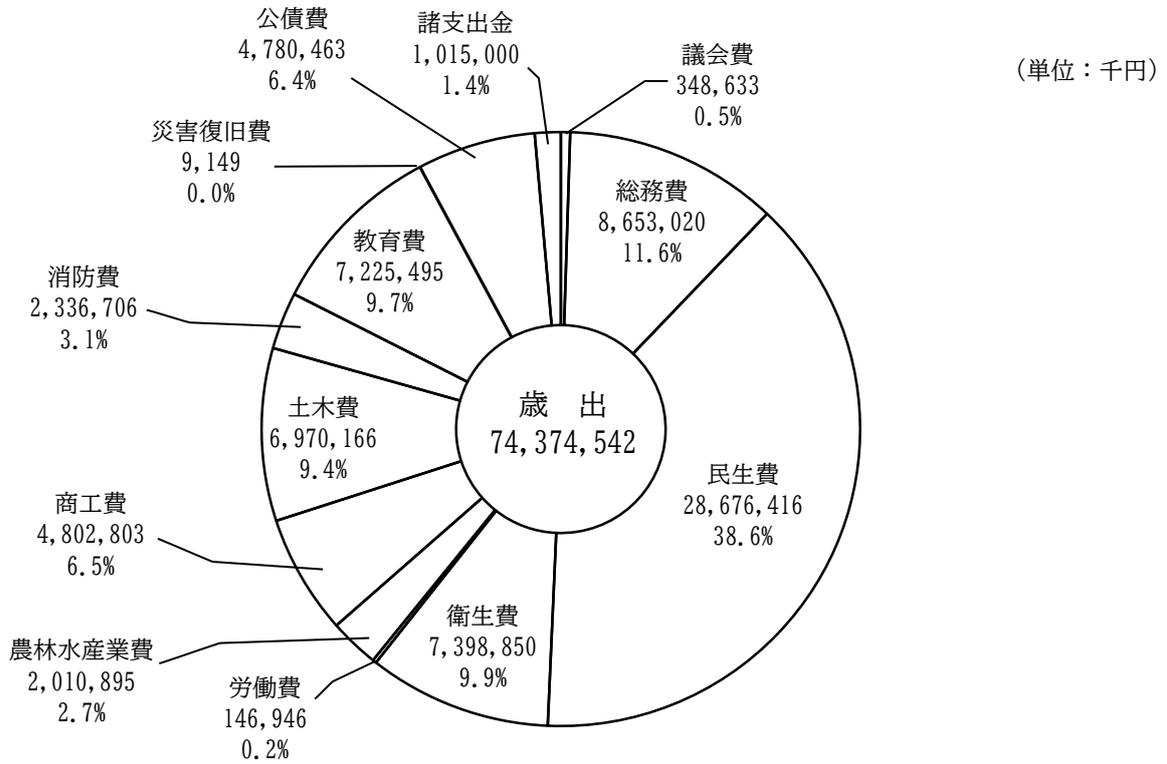
歳 入 歳 出 差 引 額	3,671,640
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	208,429
実 質 収 支 額	3,463,211

令和4年度 一般会計歳入決算状況

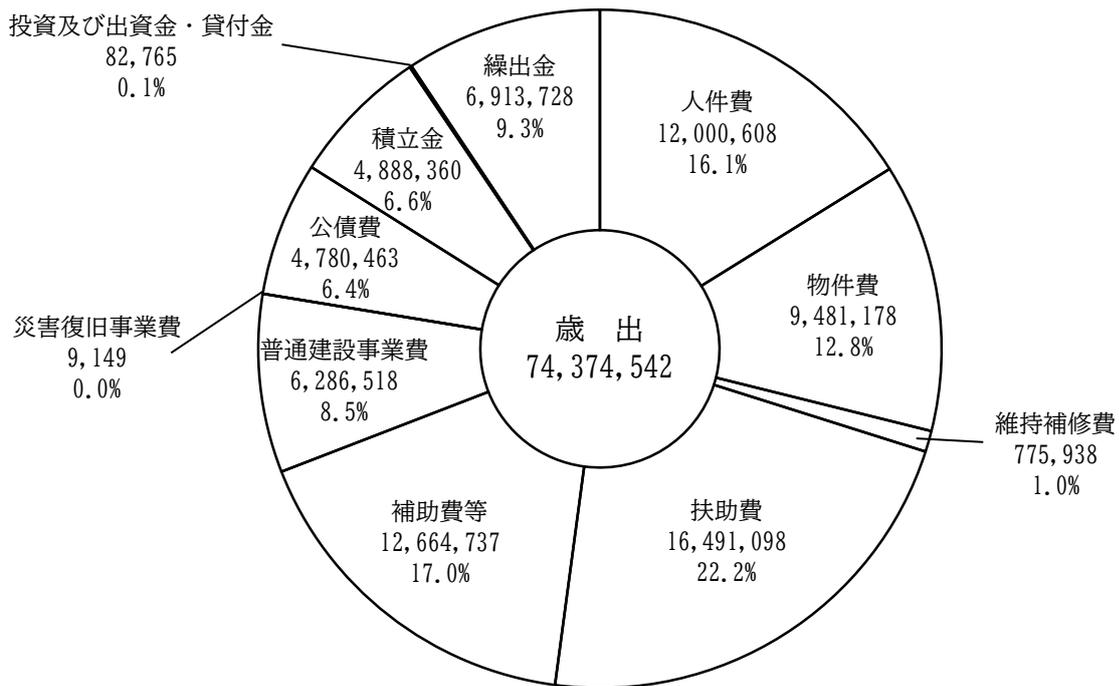
(単位：千円)



令和4年度 一般会計歳出目的別決算状況



令和4年度 一般会計歳出性質別決算状況



(款) I議会費 (項) I議会費 (目) I議会費

(単位 円)

事業名	議員報酬・期末手当					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
199,436,158					199,436,158	198,365,625

市議会議員28人の報酬及び期末手当を支給した。

正副議長及び議員報酬 149,951,998円

正副議長及び議員期末手当 49,484,160円

(参考) 月額報酬 議長 558,000円、副議長 498,000円、議員 440,000円

事業名	議員共済会負担金					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,968,480					47,968,480	50,038,240

地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律に基づき、平成23年6月に議員年金制度が廃止となったが、経過措置として議員年金等受給者に対する共済給付金公費負担分を支出した。なお、負担金の算出根拠は各年度の4月1日における当該市議会議員の標準報酬月額の内額が基準となるとともに、事務費については各年度の4月1日における議員の数(条例定数)が基準となる。

負担金 440,000円×32.2%×28人×12か月=47,604,480円

事務費 13,000円×28人=364,000円

事業名	議長交際費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,310					9,310	2,200

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各種行事等が中止になり対外的な活動が制限された中で十分な活動が行えなかったが、会津まつりへ参加・議員研修会が行えた。

区分	件数	金額
慶弔費	0件	0円
会費	0件	0円
贈答費	2件	7,030円
協賛金	0件	0円
懇談会費	0件	0円
広告経費	0件	0円
その他	2件	2,280円
計	4件	9,310円

※ その他の内容

議員研修会講師昼食代・お茶代

事業名	議会活動事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,987,977					3,987,977	1,275,386

全国市議会議長会及び各加盟協議会等へ出席することにより、市政の現状把握及び課題等の認識を深めるとともに、市議会議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を図るための一環として議員研修会や行政視察調査等を実施した。

各種議長会出席等旅費 520,420円
 各種議長会負担金等 969,363円
 環境福祉委員会参考人交通費費用弁償 83,991円
 議員研修会講師謝礼 70,000円

実施日：令和5年2月3日 実施場所：議場

演題：再生可能エネルギーと地域の力 ～改正温対法などの政策動向を地域で活かすには～

各委員会行政視察調査旅費 2,299,370円

(総務企画委員会、環境福祉委員会、文教経済委員会、建設水道委員会、議会運営委員会、広報広聴委員会)

松阪市議会基本条例に基づき、市民に開かれた議会を目指すことを目的として、議会報告会を開催した。6月は新型コロナウイルス感染症の影響で前年度に引き続きオンラインでの動画配信等による実施としたが、11月は市内4会場で常任委員会別に議会報告会を対面形式で開催し、オンラインでの動画配信等も実施した。

第18回			
配信開始日	内 容		
R4.6.1	事前収録した動画をインターネット配信・行政チャンネルで放映する形で実施		
第19回			
開催日	委員会名 テーマ	場 所	参加者
R4.11.12	環境福祉委員会 こどもの医療について	飯南コミュニティセンター	9人
R4.11.15	建設水道委員会 空き家対策について	小野江公民館	10人
R4.11.17	文教経済委員会 地域とともにある学校づくり	鎌中地域交流センター	18人
R4.11.18	総務企画委員会 市役所って利用しやすいですか	松阪公民館	5人
合 計			42人
配信開始日	内 容		
R4.12.6	事前収録した動画をインターネット配信・行政チャンネルで放映する形で実施		

議会報告会用消耗品等購入費 44,833円

事業名	政務活動費補助金					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,161,989					4,161,989	862,523

地方自治法第100条第14項から第16項及び、松阪市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付する補助金で、松阪市議会議員の政策立案、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、松阪市議会における各会派及び会派に所属しない議員に対して交付した。

交付額 月額 25,000円×28人×12か月＝8,400,000円

精算後交付額 ＝4,161,989円（執行率49.55%）

事業名	議会広報事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,432,655					8,432,655	8,357,360

議会活動における取組及び成果について積極的に発信し、説明責任を十分に果たすことを目的に、市議会だより「みてんか」を年間5回発行した。

市議会だより印刷製本費 4,075,500円

市議会だより折込手数料 855,360円

市議会だより号数	発行月	発行部数	ページ数	主な掲載内容	
第90号	2月定例会号	令和4年 6月発行	65,000	28	2月定例会概要、代表質問等
第91号	6月定例会号	令和4年 9月発行	65,000	20	6月定例会概要、一般質問等
第92号	8月臨時会号	令和4年10月発行	65,000	4	常任委員会及びその他委員会の構成等
第93号	9月定例会号	令和4年12月発行	65,000	24	9月定例会概要、決算審査状況、一般質問等
第94号	11月定例会号	令和5年 3月発行	65,000	20	11月定例会概要、一般質問等
計			325,000	96	

定例会本会議の全日程について、ケーブルテレビによる生中継及び録画放送とYouTubeによるインターネット配信を実施し、市民に向けて議会の審議状況を広く発信した。

放送機器操作業務委託費 3,498,000円

DVD保存ケース等消耗品購入費 3,795円

事業名	会議録作成事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,058,467					3,058,467	3,214,667

本会議及び全員協議会並びに委員会等の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。

会議録作成委託費 2,216,170円

(内訳)

本会議会議録作成		119時間	(1,715ページ)	792,330円	
会議名	時間(ページ)	会議名	時間(ページ)		
第69号 2月臨時会号 2月定例会号	35時間(497P)	第71号 8月臨時会号 9月定例会号	34時間(488P)		
第70号 5月臨時会号 6月定例会号	25時間(367P)	第72号 11月定例会号	25時間(363P)		
全員協議会等会議録作成		1時間	(16ページ)	7,590円	
会議名	時間(ページ)	会議名	時間(ページ)		
令和4年2月全員協議会	1時間(16P)				
委員会等会議録作成		125時間	(1,616ページ)	1,416,250円	
会議名	時間(ページ)	会議名	時間(ページ)		
総務企画委員会	22時間(323P)	地域医療と松阪市民病院 のあり方調査特別委員会	1時間(19P)		
環境福祉委員会	33時間(462P)				
文教経済委員会	22時間(278P)	議会改革特別委員会 及び同作業部会	18時間(144P)		
建設水道委員会	6時間(99P)				
決算調査特別委員会 及び各委員会分科会	23時間(291P)				

会議録をホームページ上に掲載し、会議録の検索が容易にできるような形でのインターネット配信を行った。

インターネット配信及び保守管理業務費 198,000円

データ作成業務費 (3,347ページ×192.5円) 644,297円

事業名	議会一般経費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,237,342				172,144	8,065,198	9,359,761

議会運営及び議会活動に関する一般事務経費や議会事務局職員としての知識等を深めることを目的とした研修会への参加費

議会事務局職員研修参加負担金 1,000円
 会計年度任用職員賃金、共済費 1,321,973円
 書籍等購入・追録、コピーカウント料等消耗品 2,337,898円
 公用車燃料、食糧費等 84,542円
 公用車車検代、備品修繕等 131,955円
 公用車車検に係る自賠責保険料・自動車重量税 80,020円
 通信運搬費（タブレット端末通信費・保守サービス料含む） 1,026,748円
 議場等音声・映像設備保守等の業務委託 1,861,200円
 ペーパーレス会議システム使用料、プリンター借上料等 1,333,486円
 広告料、手数料 33,000円
 印刷製本費 25,520円

※ 令和4年度 会議開催状況

本会議 定例会 開催回数 4回（会期日数 128日 実会議日数 27日）
 臨時会 開催回数 2回（会期日数 3日 実会議日数 3日）

区分	定例会	臨時会	区分	定例会	臨時会
議案	151件	6件	請願	6件	—
原案可決	134件	2件	採択	6件	—
否決	—	—	一部採択	—	—
承認	—	3件	不採択	—	—
同意	9件	1件	選挙	2件	10件
認定	4件	—	選挙	—	7件
賛成	4件	—	選任	2件	3件
撤回	—	—	動議	2件	—
報告	33件	4件	可決	—	—
発議	12件	2件	否決	2件	—
原案可決	12件	—	その他	—	—
許可	—	2件	承認	—	—
			報告	—	—

委員会

区分	回数	区分	回数
総務企画委員会	12回	地域医療と松阪市民病院のあり方調査特別委員会	2回
文教経済委員会	12回	決算調査特別委員会	2回
環境福祉委員会	16回	総務企画分科会	1回
政策討論会	7回	環境福祉分科会	1回
建設水道委員会	8回	文教経済分科会	1回
議会運営委員会	25回	建設水道分科会	1回
議会改革特別委員会	2回	広報広聴委員会（打合せ18回含む）	27回
作業部会	16回		

その他会議

区分	回数	区分	回数
全員協議会	—	議員研修会	1回
総務企画委員会協議会	4回	会派代表者会議	9回
環境福祉委員会協議会	6回	予算説明会	1回
文教経済委員会協議会	4回	議会報告会（全体会4回含む）	9回
建設水道委員会協議会	3回	議員全員懇談会	—

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 1一般管理費

(単位 円)

事業名	市長交際費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54,000					54,000	96,500

市政に関与された関係者の慶弔費などを支出した。

慶弔費 4件 懇談会費 1件

事業名	市長会等事業費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,369,071					2,369,071	2,391,220

県内、東海、全国各市間の連絡調整を図り、国県からの情報を得ながら地方自治の伸展に関する要望や意見を国政に届け、市政の運営に資することができた。令和4年度は、「新型コロナウイルス感染症対策に関する重点提言」をはじめとする計25件の重点提言などを全国市長会から関係府省等に提言した。

全国市長会分担金 705,000円 三重県市長会分担金 1,360,000円

事業名	市政功労等顕彰事業費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,997					44,997	73,533

市の公益のために尽くした個人を市政功労者として、また、市に対して高額の寄付をされた個人を市政特別協力者として表彰した。

市政功労者表彰(個人3人) 市政特別協力者表彰(個人1人)

事業名	大学奨学金給付事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,647,000				5,640,000	7,000	6,190,330

社会に有為な人間の育成を目的として、奨学金を給付した。

月額 30,000円×12か月×15人(県外大学奨学生)

月額 20,000円×12か月×1人(県内大学奨学生)

選考委員会を1回開催し、大学奨学生を公平公正に選考した。

応募者33人から4人を採用した。

県内大学1人、県外大学3人

事業名	大学奨学基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,397				14,397		20,305

大学奨学基金利子に伴う積立金

令和4年度末基金現在高 33,203,837円

事業名	情報公開事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,749,990				161,773	1,588,217	1,659,283

令和4年度情報公開制度実施状況

請求（申出）件数 400件 請求延人数 400人

公開 390件 部分公開 41件 非公開 1件 公文書不存在 10件 存否応答拒否 12件

取下げ 7件 計 461件

審査請求件数 3件

情報公開審査会の開催 1回

事業名	個人情報保護事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,067,100					2,067,100	159,000

令和4年度個人情報保護制度実施状況

開示請求件数 27件 請求延人数 27人

開示 21件 部分開示 2件 不開示 0件 不存在 3件 取下げ 1件 計 27件

審査請求件数 0件

個人情報保護審査会の開催 3回

個人情報保護制度研修会（R4.10.26）

講師 第一法規株式会社 東海・北陸エリアマネージャー 出席人数 91人

事業名	弁護士法務支援事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,988,200					1,988,200	1,989,020

適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市業務について、法務上あるいは政策選択上の相談を行った。

定期法務相談件数 33件 臨時法務相談件数 13件 計 46件

事業名	文書管理事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,731,654				23,887	12,707,767	11,557,824

郵便物等の取扱い 329,692件

公文書廃棄処理 26.4t

市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務 36か所

事業名	指定寄附基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,788,254				8,788,254		10,178,363

市に対する寄附金及び指定寄附基金利子に伴う積立金

令和4年度末基金現在高 30,676,767円

事業名	電子入札システム事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,074,716					68,074,716	43,922,938

電子入札システムは、工事関係について平成16年度から、物品調達について平成22年度からそれぞれ導入している。令和4年度は、工事関係370件（全402件のうち92.0%）、物品調達313件（全396件のうち79.0%）について電子入札を実施した。また、令和5年3月から新電子入札システムを導入し運用を開始。新電子入札システムは「電子くじ」機能を有していることで、これまでのくじ引きによる落札決定が廃止となり、入札参加者の事務省略に努めるとともに、継続した電子入札システムの使用により入札及び契約に係る業務の効率化、透明性の確保に努めた。
新電子システムの導入費用等により、前年度より決算額が増加した。

事業名	行政不服審査事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						21,520

松阪市行政不服審査会の開催 0回 審査請求 4件 却下 4件
行政不服審査事務研修会等

審査能力を向上するための研修会等については、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、開催形態が変更となり参加を見送った。

事業名	秘書一般経費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,694,716					3,694,716	3,625,125

秘書業務を円滑に進めることができた。

東京駐在官業務報告、先進地視察等旅費 375,520円 消耗品費 805,009円
通信運搬費 207,812円 新聞等広告料 754,100円
有料道路通行料、行政情報サービス「ijamp」等使用料及び賃借料 835,098円
加入団体会費 285,000円 ほか

事業名	総務一般経費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,526,781					10,526,781	9,679,146

法令書籍追録 1,797,846円 例規集データベース更新業務委託 4,441,360円
大型印刷機賃借料 1,289,640円 行政手続基準管理システム利用料 423,720円 ほか

事業名	契約監理事業費					契約監理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,860,479				7,513	3,852,966	5,839,036	

【工事関係】

工事関係入札件数402件（工事308件、委託79件、不調6件、中止9件）
 建設工事の入札においては、条件付き一般競争入札により、公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。その内、低入札価格調査制度による入札を21件実施し、低入札調査を経た調査基準価格未満での契約は18件であった。働き方改革に伴う建設現場の就労環境の改善の一環として、週休2日制工事の発注や工事の平準化に取り組んだ。
 会計年度任用職員（1種）の減により、前年度より決算額が減少した。

令和4年度工事関係入札実施件数

（単位 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木一式	1	7	5	10	7	14	3	17	12	9	5	7	97
建築一式	3	5	6	1		2	9	7		1	1		35
水道本管、給水管		1	3	6	1	2	2			2			17
管	1		1	3	1		2		1				9
防水工事						5	3	1				1	10
舗装		2	1	3	10	9	6	13	7	5		7	63
電気		3	1			3	3	1	2				13
塗装			1	2			1		1			1	6
鋼構造物工事				1									1
解体工事							1						1
造園													0
樹木・芝生・剪定・植栽	10	1	1	2	2		2		1				19
除草等業務委託		5	3	7		1	3						19
交通安全施設等工事		1					1	1					3
その他（工事）		1	2	2		3	3	2		1	1		15
委託	15	17	11	11	5	5	5	1	4	4		1	79
不調			1				2	1		2			6
中止		1	3			4	1						9
計	30	45	40	46	26	48	47	44	28	24	7	17	402

【検査関係】

工事検査件数 467件（工事270件、委託124件、その他73件）
 検査においては、専任の検査員5人と併任検査員33人を任命し、建設工事・業務委託の完成検査、中間・出来高検査を行い目的物の品質確保に努めた。併任検査員へは検査指導を行い評価基準の平準化を図り検査を行った。また、完成検査においては評価をもとに、優遇措置や処分規定を設け受注業者の指導・育成に努めた。

令和4年度工事検査実施件数

（単位 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係	-	3	11	5	2	7	12	17	16	9	25	69	176
建築関係	1	1	1	-	4	7	10	3	8	4	9	30	78
水道関係	2	-	1	1	-	1	-	-	2	-	2	7	16
委託関係	2	1	5	2	8	7	18	10	17	7	6	41	124
その他	1	-	1	2	12	8	5	9	4	7	6	18	73
計	6	5	19	10	26	30	45	39	47	27	48	165	467

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、出来高検査、中間検査、設備修繕の完成確認とする。

【物品業務委託関係】

物品業務委託関係入札等件数396件（条件付き一般競争入札258件、定時見積合せ116件、不調17件、中止5件）

物品調達の入札においては、条件付き一般競争入札、定時見積合せを原則として契約における公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。

令和4年度物品業務委託関係入札等件数（単位 件）

区分	条件付き 一般競争入札	定時見積合せ	計
リース、賃借	53	0	53
一般印刷	18	22	40
消耗品	35	24	59
電算帳票印刷	2	1	3
備品	72	45	117
燃料	0	24	24
業務委託	78	0	78
不調	12	5	17
中止	5	0	5
計	275	121	396

【入札等監視委員会】

入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する学識経験者等による第三者機関である。定例会5回、臨時会2回を開催し、全契約案件から178件を抽出して入札及び契約の内容等について審議し、入札制度の更なる改善につなげるべく意見具申を行った。

【参考 所属別契約件数】

令和4年度契約件数一覧（契約監理課契約分を除く。）（単位 件）

所属	指名競争	随意契約	プロポーザル	計
秘書広報局	3	10	2	15
防災対策課	0	9	0	9
企画振興部	10	42	1	53
総務部	3	43	1	47
環境生活部	12	41	1	54
健康福祉部	17	113	1	131
産業文化部	21	128	6	155
建設部	9	64	0	73
上下水道部	19	38	0	57
教育委員会事務局	10	55	2	67
議会事務局	2	3	0	5
農業委員会事務局	0	1	0	1
選挙管理委員会事務局	0	12	0	12
計	106	559	14	679

※表中の件数は、建設工事公表要領及び物件等公表要領に基づき公表された件数の集計であり、各所属において契約を行った件数である。

（工事は予定価格130万円以上、工事以外は予定価格50万円以上に限る。）

事業名	債権回収対策事業費				債権回収対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
572,278					572,278	560,587

強制徴収公債権（公課）は、所管課で徴収困難と判断された未収金の聞き取りを行い、「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」「保育園保育料」「下水道受益者負担金」について移管を受け、滞納処分等の徴収事務を行った。

【移管引受額】 単位：人・円

	人数	本料	督促	合計
介護	38	5,278,330	53,120	5,331,450
後期	17	2,846,324	18,400	2,864,724
保育	18	1,973,272	9,440	1,982,712
下水	14	1,051,616	6,560	1,058,176
合計	87	11,149,542	87,520	11,237,062

※合計人数は延人数

【徴収実績】 単位：人・円・%

	人数	本料	督促	延滞金	合計	徴収率
介護	33 (14)	2,282,625	26,320	120,600	2,429,545	43.3
後期	14 (3)	1,663,973	7,982	88,700	1,760,655	58.4
保育	11 (6)	854,308	2,080	44,600	900,988	43.2
下水	11 (9)	401,068	4,560	17,100	422,728	38.3
合計	69 (32)	5,201,974	40,942	271,000	5,513,916	46.7

※人数の内（ ）は完全徴収した人数。徴収率は延滞金を除く。合計人数は延人数

【滞納処分状況（差押滞納額）】 単位：人・円

	人数	本料	督促	合計
介護	10	1,539,149	15,440	1,554,589
後期	2	779,525	1,360	780,885
保育	3	288,532	0	288,532
下水	4	92,800	1,360	94,160
合計	19	2,700,006	18,160	2,718,166

※合計人数は延人数

【滞納処分状況（差押換価額）】 単位：人・円

	人数	本料	督促	延滞金	合計
介護	8	431,883	6,800	24,900	463,583
後期	3	133,826	400	22,700	156,926
保育	3	291,292	0	0	291,292
下水	4	45,018	800	0	45,818
合計	18	902,019	8,000	47,600	957,619

※差押換価人数が差押人数を超えるのは、年度を超えて継続的な取立を行ったため。

合計人数は延人数

非強制徴収公債権及び私債権は、所管課から支援依頼を受けた案件について、支払督促、少額訴訟及び強制執行の裁判手続を実施した。また、債権調査により滞納債権を有する所管課に対してヒアリングを実施した上で、各債権ごとに債権管理方針の指導を行った。また、所管課が債権を管理する上で基準となる債権管理マニュアルの運用を令和4年4月1日に開始した。さらに、新規採用職員向け債権管理研修と一般職員向けの相続調査に関する研修を実施した。

【法的措置の支援実施状況】

単位：件

	支払督促	少額訴訟	強制執行	合計
児童扶養手当返還金	1	0	0	1
公営住宅使用料	1	0	1	2
保育園食材料費	3	1	0	4
公共浄化槽使用料	1	0	0	1
市民病院医療費	15	2	0	17
一人親家庭等医療費助成金返還金	0	0	1	1
合計	21	3	2	26

【徴収停止・債権放棄の件数】

単位：件

債権所管課	徴収停止	債権放棄	合計
こども支援課	0	2	2
保護課	0	7	7
住宅課	0	64	64
上下水道総務課	0	1,621	1,621
市民病院医事課	0	365	365
合計	0	2,059	2,059

【滞納債権を有する所管課に対するヒアリング実施状況】

単位：件・課

	対象債権	課
非強制徴収公債権	7	5
私債権	7	5
合計	14	10

【債権管理研修の実施状況】

単位：回・人

	対象	研修回数	参加人数
債権管理研修	新規採用職員	1	25
相続調査に関する研修	一般職員	1	21

【(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 2広報費

(単位 円)

事業名	広報松阪発行事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,127,107				1,460,000	19,667,107	20,294,126

広報まつさかを毎月1回発行し、市政情報やイベント情報など幅広く市民に提供した。

12回発行（令和4年5月号～令和5年4月号）発行部数 65,000部／月

A4版 32ページ 3回

36ページ 9回

[令和3年度の広報活動交付金の一部515,192円を統合]

事業名	ホームページ管理運営事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,125,681				2,027,520	20,098,161	5,423,024

平成28年度のリニューアルから5年が経過し、新しいブラウザへの対応等ホームページ機能の向上、スマートフォンの普及によるICT利用世代の拡大や、災害・緊急時における情報発信を考慮して、より探しやすく、見やすいホームページを目指し、リニューアルを行った。また、情報のかけはし委員会を開催し、ホームページのリニューアルを含め、さまざまな情報発信について検討を行った。

情報のかけ橋委員会（委員6人） 6回

事業名	市民対話活動事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
327,273				5,967	321,306	252,334

市政への関心と理解を深めていただくため、市内の公共施設等を見学する市政バスの実施や、市民懇談会「市長と語る会」を開催した。また、市民の意見を市政に生かすため、電子メール、郵便、窓口等幅広い方法で市民の意見を聴いた。市政情報や暮らしに役立つ情報について学んでもらう出前講座を開催した。

市政バス 16回、参加人数 221人

市長と語る会 住民自治協議会 31回、商工団体関係 4回、一般募集 3回 計468人

市民の声 238件 (Eメール 132件、手紙 105件、窓口 1件)

出前講座 155回、参加人数 4,766人

事業名	行政情報番組制作事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,846,622				155,655	32,690,967	28,305,532

行政情報番組「アイウエーブまつさか」をはじめ、行政情報や地域の話題などの番組を制作・放送し、分かりやすく情報発信した。

放送本数

※外部委託・提供含む

行政情報番組 (通常番組)	9	本	1日19回リピート放送 (R4.4月) 週2回更新			
〃	90	本	1日24回リピート放送 (R4.5月～) 週2回更新			
特集・特別番組	62	本	いきいき健康情報・竹上真人の〇〇な話 等			
議会放送	63	回	生中継27回、録画放送36回			
市民の掲示板 (文字放送)	15	件	15件/4月			

事業名	広報一般経費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,155,873				7,513	5,148,360	4,918,998

市政の情報を積極的に発信するため記者クラブの円滑な運営を推進した。また、新聞広告を活用し、市政情報の発信を行った。

記者クラブ会計年度任用職員報酬等 2,183,262円

新聞掲載による広告の活用

松阪市政だより (12回) 2,217,600円 ほか

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 3公平委員会費

(単位 円)

事業名	公平委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,500					20,500	56,500

全国公平委員会連合会会費 9,000円 三重県公平委員会連合会分担金 11,500円

松阪市公平委員会の開催 0回 措置要求 0件
公平委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための各種総会及び研修会等については、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、書面での表決となった。

名 称	開催方法	議決日
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	書面での表決	R4. 6. 23
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	書面での表決	R4. 10. 31
全国公平委員会連合会通常総会	書面での表決	R4. 12. 15

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 4人事管理費

(単位 円)

事業名	特別職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,099,570					12,099,570	—

副市長(1人分、辞職による)及び教育長(任期満了)の退職手当

事業名	一般職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
805,219,964				30,725,415	774,494,549	971,547,037

退職手当48人分

区分	人数	うち定年退職
行(一)	38人	20人
行(二)	6人	6人
医(一)	1人	1人
教育	1人	0人
任期付	1人	0人
特定任期付	1人	0人
計	48人	27人

退職手当1人平均16,771,947円

※不支給者は人数に含めない

※失業者の退職手当は平均金額に含めない

事業名	職員研修事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,784,257					2,784,257	1,538,936

総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣等を実施した。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	759人	1,106,520円
	特別研修	1,047人	621,070円
	専門研修	33人	180円
	諸経費等		48,557円
	小計	1,839人	1,776,327円
派遣研修	自治大学校（第2部課程）	1人	330,600円
	自治大学校（特別研修）	2人	94,620円
	市町村アカデミー	2人	54,460円
	三重県自治会館	221人	143,010円
	県、民間、その他	30人	229,940円
	団体会費等		50,000円
	小計	256人	902,630円
自己啓発 研修	イブニングセミナー	5職場	0円
	職場研修専門講師利用	4職場	105,300円
	小計	9職場	105,300円
合計		-	2,784,257円

事業名	職員採用試験事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,805,013					3,805,013	4,003,929

新型コロナウイルス感染症対策として、テストセンター方式による職員採用試験及びWEB試験を行った。
（人事試験研究センター等の業者にも一部委託）

【前期募集】

- 1次試験 … 令和 4年 5月14日（土）～ 6月 5日（日） 場所：テストセンター
- 2次試験（WEB） … 令和 4年 6月20日（月）～ 7月 3日（日）
- 2次試験（筆記） … 令和 4年 7月10日（日） 場所：殿町中学校
- 2次試験（音楽実技） … 令和 4年 7月16日（土） 場所：中川幼稚園
- 2次試験（音楽実技）※ … 令和 4年 7月22日（金） 場所：松江幼稚園
- ※新型コロナウイルス感染症罹患に伴う音楽実技試験欠席者2人に対する実技試験
- 2次試験（面接等） … 令和 4年 7月12日（火）、13日（水）、14日（木）
15日（金）、19日（火）、20日（水） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（一般）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職（一般）	231人	33人	9人
事務職（社会福祉士）	9人	3人	0人
技術職（建築）	1人	1人	0人
幼教・保育士職	60人	38人	9人
保健師職	12人	7人	4人
計	313人	82人	22人

〈障がい者対象〉

- 1次試験 … 書類選考
2次試験（筆記） … 令和 4年 7月10日（日） 場所：殿町中学校
2次試験（面接等） … 令和 4年 7月12日（火） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（障がい者対象）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	17人	3人	1人
計	17人	3人	1人

〈社会人経験者対象〉

- 1次試験 … 書類選考
2次試験 … 令和 4年 5月14日（土）～ 6月 5日（日） 場所：テストセンター
3次試験（WEB） … 令和 4年 6月20日（月）～ 7月 3日（日）
3次試験（面接等） … 令和 4年 7月12日（火） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（社会人経験者対象）

	1次 試験	2次 試験	3次 試験	採用者数
事務職（システムエンジニア）	9人	5人	3人	1人
計	9人	5人	3人	1人

〔後期募集〕

- 1次試験 … 令和 4年 8月13日（土）～ 9月 4日（日） 場所：テストセンター
2次試験（WEB） … 令和 4年 9月20日（火）～10月 2日（日）
2次試験（筆記） … 令和 4年10月16日（日） 場所：殿町中学校
2次試験（面接等） … 令和 4年10月26日（水）～ 28日（金） 場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（一般）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	132人	11人	5人
技術職（土木）	9人	6人	2人
労務職	14人	10人	2人
計	155人	27人	9人

〔一般任期付職員（社会福祉士・介護支援専門員）再募集〕

※令和4年7月1日から7月31日まで募集を行ったところ応募者が0人であったため再募集を実施

- 1次試験 … 書類選考
2次試験（面接） … 令和 4年 9月15日（木） 場所：5階右側第1会議室

採用試験受験状況（一般任期付職員）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
社会福祉士・介護支援専門員	1人	1人	1人
計	1人	1人	1人

[UIJターン（社会人経験者）]

- 1次試験 … 書類選考
- 2次試験（WEB） … 令和 4年11月10日（木）～11月20日（日）
- 2次試験（面接等） … 令和 4年11月25日（金） 場所：産業振興センター

採用試験受験状況（UIJターン社会人経験者）

	1次試験	2次試験	採用者数
事務職	26人	4人	2人
計	26人	4人	2人

[社会福祉士（社会人経験者）]

- 1次試験 … 書類選考
- 2次試験（WEB） … 令和 4年11月10日（木）～11月20日（日）
- 2次試験（面接等） … 令和 4年11月25日（金） 場所：産業振興センター

採用試験受験状況（社会福祉士（社会人経験者））

	1次試験	2次試験	採用者数
事務職	5人	4人	2人
計	5人	4人	2人

[特定任期付職員（弁護士）]

- 1次試験 … 書類選考
- 2次試験（面接） … 令和 5年 2月 8日（水） 場所：理事者控室

採用試験受験状況（特定任期付職員）

	1次試験	2次試験	採用者数
弁護士	2人	2人	1人
計	2人	2人	1人

事業名	職員通信教育講座受講補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
399,235					399,235	407,145

職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1/2を補助した。
受講講座修了の55人に対し補助（申込者73人）

事業名	職員資格取得等補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,900					9,900	5,000

職員の現在の担当業務及びその業務に関連のある市政の施策の推進に必要なもので、当該年度に予算化されていない法令に基づく国家資格及び官公庁等が認定する公的資格等の取得に必要な登録料、受講料の1/2を助成した。

2件（福祉住環境コーディネーター2級 4,950円×2件）

事業名	職員福利厚生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
111,516,776	2,158,886			350,834	109,007,056	116,993,748

産休・育休・病休等職員の代替会計年度任用職員の報酬等を支給した。

単位：円

区分	人数	報酬・給料	手当等	共済費
産休・育休代替等	20人	34,270,235	3,093,860	6,156,047
病休代替	2人	3,014,017	427,635	599,832
欠員補充	32人	40,735,145	5,517,083	7,087,721
計	54人	78,019,397	9,038,578	13,843,600

労務職員等（夏：160人、冬：161人）に対して作業服の貸与を行った。

2,576,365円

夏用：上着 245着、ズボン 288着

冬用：上着 159着、ズボン 170着

松阪市職員共済組合に業務を委託し、職員が松阪市勤労者サービスセンター会員となり、各種サービスを選択することで、職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業を実施した。 8,038,836円

事業名	安全衛生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,283,588				401,076	10,882,512	11,372,134

療養補償費（会計年度任用職員の公務災害による治療費等 令和3年度発生1件分） 142,338円

こころの健康相談 医師報償費（相談件数 計6件） 90,000円

産業医委託料 180,000円

健康診断委託料 10,870,980円

その他事務経費 270円

労働安全衛生法に基づき、職員の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。

定期健康診断

	受診結果	
	人数	割合
受診人員	1,203人	100.0%
要治療	66人	5.5%
要二次検査	258人	21.5%
要経過観察	692人	57.5%
軽度異常	153人	12.7%
異常なし	34人	2.8%

ストレスチェック

	受検結果	
	人数	割合
受検人員	1,923人	100.0%
高ストレス者	232人	12.1%

一人あたり単価

健康診断委託料	三共済組合員	7,300円
	会計年度任用職員等	8,420円
ストレスチェック		672円

※上記には幼稚園や小中学校に関係する一部の職員は含まない（教育委員会で実施）。

事業名	当直関連業務事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,183,850					8,183,850	8,371,420

市役所本庁舎の当直職員（8人）の報酬等を支給した。

11,600円×669回（年休分含む）

7,760,400円

15,660円×18回（年末年始）

281,880円

通勤手当

141,570円

事業名	人事評価制度事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,534,412					1,534,412	1,534,412

質の高い市民サービスを提供するため、人材育成型の人事評価制度を運用した。

人事評価制度構築支援業務委託	698,412円
目標管理研修委託	209,000円
面談・部下指導研修委託	209,000円
評価・マネジメント研修委託	209,000円
自己評価研修委託	209,000円

事業名	人事管理一般経費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,163,273				1,288,158	11,875,115	12,736,399

特別職報酬等審議会報酬（令和5年1月24日、1月31日、2月7日の計3回開催）	161,000円
特別職報酬等審議会及び事前打ち合わせ等旅費	39,600円
源泉徴収票および支払調書作成業務委託料	138,043円
給与支払明細表作成業務委託料	2,063,650円
人事・給与厚生業務委託料	6,592,000円
総務管理事務システム（勤休管理・職員申請）機能改修業務委託料	562,650円
コンシェルジュデスク地方公務員法Web使用料	33,000円
旧恩給組合負担金	127,395円
三重県東京事務所派遣職員公舎使用にかかる負担金	2,356,800円
その他事務経費	1,089,135円

（款）2総務費 **（項）1総務管理費** **（目）5財政管理費** （単位 円）

事業名	財政管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,031,839					2,031,839	1,352,675

起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費

財政公表

公表対象期間	公表時期
令和3年度下半期（前年10月1日～3月31日）	広報まつさか6月号掲載
令和4年度上半期（4月1日～9月30日）	広報まつさか12月号 折込み冊子 64,900部

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 6財産管理費

(単位 円)

事業名	庁舎等維持管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
123,908,606				9,066,003	114,842,603	129,208,443

本庁舎等の維持管理、既存設備の保守管理等

本庁舎等光熱水費（電気・ガス・水道・下水道）	43,711,515円
本庁舎等維持修繕費	2,813,204円
本庁舎等電話代等	11,083,926円
本庁舎管理業務等手数料	916,763円
建物等保険料	17,606,144円
本庁舎管理等委託料	22,525,780円
使用料及び賃借料	8,032,970円
会計年度任用職員報酬、給料、消耗品等	17,218,304円

事業名	庁舎等整備事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
204,403,100			164,000,000		40,403,100	22,767,580

本庁舎本館外壁他改修工事、EV充電設備設置工事、本庁舎本館地下他トイレ洋式化工事、安全安心カメラ設置工事の他、太陽光発電設備等整備工事設計業務委託を行った。

太陽光発電設備等整備工事設計業務委託	10,792,100円
安全安心カメラ一式（備品購入費）	3,597,825円

工事名	工事内容	工事費（円）
本庁舎本館外壁他改修工事	外壁改修：ピンネット工法2,489㎡ 石調仕上2,043㎡ 塗装仕上3,781㎡ 防水改修：屋上他ウレタン塗膜防水2,083.6㎡ 各所コーキング打替え4,800㎡	172,636,200
EV充電設備設置工事	庁舎前駐車場に、認証機能付急速充電器50kwを1台設置した。	8,474,400
本庁舎本館地下他トイレ洋式化工事	本庁舎本館地下階女子トイレ2か所及び5階男女トイレ各3か所の大便器を撤去更新した。	8,650,400
安全安心カメラ設置工事	本庁舎本館1階7か所、2階4か所及び第三分館2か所に安全安心カメラを設置した。	252,175

事業名	市有財産管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,337,201				7,513	5,329,688	4,829,967

総括的な公有財産の把握及び新たに取得した公有財産の台帳整理並びに普通財産の管理

登記業務委託等手数料	728,277円
草刈清掃等業務委託料	2,134,952円
会計年度任用職員報酬、消耗品等	2,473,972円

事業名	車両管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,724,494					22,724,494	22,053,710

集中管理車両の維持・保守管理等

車検、点検等修理代	924,814円
自動車燃料費	3,400,615円
自動車借上料	9,604,620円
自動車保険料等	8,794,445円

事業名	財務書類作成事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,969,600					6,969,600	9,600,200

統一的な基準による地方公会計に則した固定資産台帳更新及び財務書類作成等

固定資産台帳更新及び財務書類作成支援業務委託料	6,969,600円
-------------------------	------------

事業名	土地開発基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
209,083				209,083		208,869

土地開発基金の利子等積立金

令和4年度末基金現在高	1,523,455,558円
-------------	----------------

事業名	財政調整基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
638,802				638,802		1,207,936

財政調整基金の利子等積立金

令和4年度末基金現在高	11,648,986,088円
-------------	-----------------

事業名	減債基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,196				24,196		30,399

減債基金の利子等積立金

令和4年度末基金現在高	75,667,751円
-------------	-------------

事業名	未来投資基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000,000			1,900,000,000		100,000,000	2,000,000,000

市民の連帯の強化及び地域振興のため合併特例事業債（基金造成分）について積立を行った。

令和4年度末基金現在高	4,000,000,000円
-------------	----------------

事業名	財産管理一般経費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
304,147					304,147	233,445

財産管理における一般事務経費

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 7会計管理費

(単位 円)

事業名	会計管理一般経費					会計管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,178,399				487,390	5,691,009	6,308,652

適正な予算執行や収入調定のチェック、日々の収入や支払い、資金運用、決算調製等の事務を行った。

口座振込通知書、納入通知書、名入封筒等の印刷費 1,577,180円

支払い通知書郵送料、伝送回線使用料等 2,053,101円 ほか

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 8企画費

(単位 円)

事業名	過疎地域持続的発展基金積立金					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,801,402			83,800,000	1,402		97,000,000

過疎地域における総合的な対策を実施するための過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）について積立を行った。

過疎地域持続的発展基金積立金 83,801,402円

令和4年度末基金残高 250,901,402円

事業名	行財政改革推進事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
358,951					358,951	2,008,510

『松阪市行財政改革推進方針2021』の推進

『松阪市行財政改革推進方針2021』（令和3年3月策定）は、「選択と集中」、「管理から経営」を意識した本市の行財政改革の基本的考え方を継承し、計画期間を定めないことで『総合計画』の内容や社会情勢等の変化を柔軟に反映することができる方針としている。本方針に基づいた各所属の具体的取組は、アクションプランとして可視化しつつ、組織目標として位置付けることで実行性を高め、継続的な進捗管理により組織的かつ計画的に行財政改革を進めた。

松阪市行財政改革推進委員会

行財政改革を推進するため、学識経験者、民間企業の経営者、住民自治協議会連合会の代表者等で構成する「松阪市行財政改革推進委員会」を開催した。各分野における行財政改革の取組の進捗状況等を報告し、外部視点からの意見や助言等を受けた。

委員会開催内訳（構成委員数 7人）

開催日	内容	出席人数
R4.10.21	『松阪市DX推進計画（案）』について、『松阪市行財政改革推進方針2021』アクションプランの取組について	5人

職員アワード表彰制度

「職員が互いを認め合い、高め合う組織風土を醸成し、効率的で効果的な行政経営と、質の高い行政サービスを実現すること」を目的として職員表彰を実施した。

・グッドパフォーマンス部門

部局長推薦の各部局を代表する優良取組24件の中から、市長及び副市長の審査により8件の取組を表彰した。

・グッドアイデア部門

組織の枠を超えて職員から「より良い市政」に寄与する提案を募集した。その結果、会計年度任用職員を含む幅広い職階より提案があり、市長及び副市長審査を経て入選を決定した。自由提案型の各提案は各部局での検討を経た結果、8件の提案が業務改善や新たな施策の展開等につながった。

- ・自由提案型 提案18件のうち6件入選

これからの松阪市行政のあり方の検討

令和4年4月20日付の市長諮問「松阪市行政組織について」を検討し、答申を行った。

【諮問】

- (1) 市民ニーズに応えられる組織体制の維持
- (2) 地域振興局における税務部門をはじめとした市民サービスの再整理
- (3) 少数技術職（建築職）のあり方
- (4) BCPの検証、課題の解決に関する検討

【答申】令和5年1月20日（一部答申）

- ・健康づくり課の改編
 - ・ICT技術を活用した事務集約による課題解決
 - ・災害時職員行動マニュアルに基づく定期的な訓練等の実施、課題解決策の再検討による災害時対応能力の向上
- （※継続的課題：長期的な視点に立った少数技術職のあり方など）

委員会開催内訳（構成委員数 16人）

委員会名	開催回数
これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会	3回

広告審査事業

市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図るため、市の財産等を広告媒体（封筒、ホームページ、広報紙、ネーミングライツ等）として活用し、民間企業等の広告掲載に関して、広告内容や表現、事業主の適格性の観点から、広告審査委員会において審査を行った。また、委員会で審査すべき案件を整理し、グループウェアを活用した会議形式を活用するなど、業務効率化と適正審査の両立を図った。

委員会開催内訳（構成委員数 7人）

開催日	内容
R4.4.6	「松阪市広告入りおくやみハンドブック」事業に係る広告審査
R4.10.19	「松阪市暮らしのガイド」事業に係る広告審査について

民間委託等検討委員会

効率的で効果的な事務・事業の実施、公の施設の最適な管理運営に向けた指定管理者制度の運用等について、民間委託等検討委員会を開催し、協議・検討を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 19人）

開催日	内 容
R4.4.25	リバーサイド茶倉及び茶倉駅
R4.5.17	松阪市中心市街地活性化複合施設及び松阪市市民活動センター、松阪市勤労者総合福祉施設（ワークセンター松阪）
R4.5.31	松阪市健診センター、松阪農業公園ベルファーム
R4.6.8	松阪市飯高地域資源活用交流施設（飯高駅）及び 松阪市飯高総合案内施設（波瀬駅）、松阪市飯高グリーンライフ山林舎、松阪市飯高森林とのふれあい環境整備施設（つつじの里 荒滝）
R4.7.5	松阪市中心市街地活性化複合施設及び松阪市市民活動センター
R4.9.5	松阪市飯南高齢者生活福祉センター
R4.5.24 R4.8.23 R4.10.25	徳和地区コミュニティセンター（徳和地区市民センター）
R4.12.27	出張所機能の見直しについて（行政事務の郵便局への委託）
R5.3.20	宮前診療所

公民連携窓口「共創デスク」

「共創デスク」は、民間活力、民間ノウハウを活用するため、ユニークな発想や提案を、幅広く一元的に受け付ける窓口として運営し、公民連携による市の課題解決や提案者の事業機会の拡大につなげることを目的としている。提案23件のうち、10件が提案実施に至るなど、新たな施策につなげることができた。

事業名	定住自立圏構想推進事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
148,974					148,974	153,922

「第二次松阪地域定住自立圏共生ビジョン」に示した圏域の将来像をめざし、圏域市町（松阪市、多気町、明和町、大台町）における連携項目の各分野の代表者等で構成する共生ビジョン懇談会を引き続き設置し、共生ビジョンの進捗管理と圏域の課題をテーマに協議を行った。

共生ビジョン懇談会開催内訳（委員数 14人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	R4.6.9	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	11人
2	R5.1.26	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	9人

委員謝礼金 119,000円 ほか

事業名	松阪市政推進会議事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
486,612					486,612	398,689

社会経済情勢の変化や様々な行政課題等へ対応していくため、市政全般に関して、長期的な展望を踏まえた意見を求めるために、外部有識者等で構成する松阪市政推進会議を引き続き設置し、事業等に対し様々な視点からご意見をいただいた。

松阪市政推進会議開催内訳（委員数 15人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1（通算25）	R4.8.10	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	11人
2（通算26）	R4.11.4	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	12人
3（通算27）	R5.1.20	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	13人
4（通算28）	R5.3.20	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	9人

委員報酬 301,000円

委員費用弁償 180,803円 ほか

事業名	総合計画策定事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,851,129					2,851,129	2,819,906

市民の市政に対する意識やニーズを把握し市政運営の基礎資料とするため、市民3,000人を対象とした市民意識調査を行った。また施策評価システムについて、施策評価アドバイザーによる研修を行い、職員への周知を行った。各分野の有識者からなる総合計画等評価委員会においては、施策評価システムや部局長の実行宣言等の資料をもとに中長期的な視点からご意見と評価をいただいた。

市民意識調査

調査期間 令和4年8月16日～令和4年9月5日

委託先 (株)日本開発研究所三重

業務委託料 2,618,000円

有効回収数 1,437件 有効回収率 47.9%

松阪市総合計画等評価委員会（委員数 11人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1（通算2）	R4.8.11	松阪市産業振興センター3階研修ホール	11人
2（通算3）	R4.12.11	松阪市産業振興センター3階研修ホール	10人

委員報酬 147,000円

委員等費用弁償 53,152円

施策評価アドバイザー謝礼金 30,000円 ほか

事業名	若者チャレンジ松阪創造事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
123,314					123,314	28,260

「SDGs×松阪市 オンライン講演会」まつさか若者クラブ～MYC～4th seasonでは、10代から20代の若者をターゲットとし、SDGsの視点から行政の取組を知り、自分自身や自分の住むまちの「これから」を考えるきっかけとすることを目的として、ファシリテーターとともに松阪市の若手・中堅職員を登壇者としたオンライントークセッションを行った。

まつさか若者クラブ4thシーズン「SDGs×松阪市 オンライン講演会」

回等	開催日	内 容	参加人数
1	R4.8.12	あなたとまちの「これから」について考える	16人
2	R4.10.20	自治体の財政は厳しい？ ～未来の”まち”を財政から考える～	31人
3	R4.12.16	DXで松阪市はどう変わる？ ～未来の”まち”をDXから考える～	19人
4	R5.2.17	スポーツとサステナブルなまちとは？ ～みえ松阪マラソンとまちの”これから”～	22人

ファシリテーター謝礼金 120,000円 ほか

事業名	公共施設マネジメント推進事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,797,600					4,797,600	5,198,510

公共施設マネジメントの推進

公共施設の老朽化が著しい状況の中で、建替え等にかかる財政負担を将来世代へ先送りせず、持続可能な市政運営を実現するために、公共施設の保有総量の適正化及び既存施設の有効活用の取組を進めた。

施設マネジメント推進委員会

施設所管課長等で構成し、公共施設マネジメントの全庁推進体制である「施設マネジメント推進委員会」を開催し、施設所管課等の協力のもとで、『松阪市公共施設等総合管理計画』に基づき、保有総量の適正化及び既存施設の有効活用の検討などの公共施設の全体最適化の取組を行った。

委員会開催内訳（構成統括推進委員数 11人）

委員会名	開催回数
松阪市施設マネジメント推進委員会	1回

事業名	公共施設マネジメント基金積立金					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,573,792				27,573,792		88,967,774

公共施設マネジメント基金利子、クリーンセンター発電電力売電収入及び財産売払収入に伴う積立金

令和4年度末基金現在高 2,333,927,958円

事業名	公共施設点検管理事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,870,000					34,870,000	20,845,000

公共建築物定期点検業務委託 幼稚園、小学校、中学校等 計63施設

事業名	DX推進事業費					市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
27,274,544					27,274,544	—	

市民の利便性や職員の働きやすさなど、誰もが便利で魅力的と思える「やさしいDX」を目指して、令和4年11月に『松阪市デジタルトランスフォーメーション（DX）推進計画』を策定した。また、計画に基づいたデジタル化の取組を進めることで、市民サービスの向上や行政事務の効率化を推進した。

イベント情報集約サイト導入業務委託及び使用料 1,320,000円
 公開型GIS導入業務委託料 4,191,000円
 遠隔窓口システム導入業務委託料 16,390,000円
 オンライン申請ツール「LoGoフォーム」使用料 1,830,840円
 （オンライン申請総合窓口「ちゃちゃっと手続き」 年度末時点のオンライン申請可能手続数
 93手続）
 RPAソフトウェアライセンス使用料 3,175,590円 ほか

事業名	企画一般経費					経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,258,896					1,258,896	550,333	

手話通訳者費用弁償・先進地視察等旅費 719,000円
 事務消耗品費 286,251円
 通信運搬費 55,785円
 各種団体等負担金 174,960円 ほか
 全国半島振興市町村協議会負担金 20,000円
 全国過疎地域自立促進連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費 154,960円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 9 I T推進費 (単位 円)

事業名	庁内OA化推進事業費					情報システム課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
98,860,529				8,202,744	90,657,785	103,604,389	

ペーパーレス化や働き方の多様化に対応するため、無線LAN環境下で利用しやすい職員用パソコンを調達し、職員の業務の省力化及び省時間化を図ることができた。また、最新の基本ソフト及びセキュリティソフト等を導入することにより操作性や安全性の向上を図ることができた。

職員用パソコン賃貸借・保守委託料 (1,950台) 92,815,338円
 LGWAN機器賃貸借・保守委託料 4,272,264円 ほか

事業名	システム管理事業費					情報システム課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
205,771,629	3,115,000			37,323,882	165,332,747	187,838,286	

住民基本台帳、国民年金、福祉医療、学齢簿など約30業務について、データの管理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の一括運用を行い、事業の円滑化・効率化を図ることができた。また、グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、人事・給与など8業務について、内部事務処理及びバッチ処理等の各種電算処理機能や業務支援アプリケーションの運用により、業務の円滑化・効率化を図ることができた。

住民情報システム賃貸借・保守等委託料 152,312,390円
 総務管理システム及びグループウェア賃貸借・保守等委託料 36,243,200円
 びったりサービスオンライン化対応業務委託 7,126,350円
 ビジネスチャットツールサービス使用料 4,752,000円 ほか

事業名	庁内ネットワーク管理事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
194,251,350	941,160	775,653			192,534,537	202,040,048

本庁舎、各地域振興局及び外局施設の間で、各種システム及び各業務に係る情報をつなげるネットワークを適正に管理運用を行うと共に、インターネット分離システムの利用、三重県自治体情報セキュリティクラウドへの接続により、セキュリティを向上させ、安全で安定した庁内ネットワークサービスを提供した。また各種システムを段階的にクラウド環境（SaaS、IaaS環境）へ移行し、安定したシステム基盤の運用を図ることができた。

庁内ネットワーク機器等賃借・保守等委託料	118,609,216円	
庁内ネットワーク回線・システム基盤等利用料	49,341,950円	
基幹系システムリモートアクセス環境構築業務委託	4,316,070円	
web会議用タブレット端末購入費	4,092,000円	
三重県自治体情報セキュリティクラウド負担金	3,916,937円	
三重県情報ネットワーク回線使用に係る負担金	462,000円	
庁内ネットワーク配線修繕費	393,140円	ほか

事業名	減債基金積立金					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
562				562		972

減債基金利子の積立 562円

令和4年度末基金現在高 1,151,319円

事業名	情報化推進事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,880,801	23,127,000				753,801	3,048,297

マイナンバーカードセンターに専用窓口を設置し、来場した市民にマイナポイントの申し込み支援を実施した。また、文化・観光施設等に地域BWA回線を使用した公衆WiFiサービスを提供した。

マイナポイント申込支援等業務委託	21,395,000円	
公衆無線LANサービス認証基盤利用料	462,000円	ほか

事業名	社会保障・税番号制度システム改修事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,253,618	780,000				8,473,618	16,066,473

社会保障・税番号制度（いわゆるマイナンバー制度）の運用において、情報連携に必要なシステム基盤を整備するとともに、特定個人情報データ標準レイアウトの変更に伴うシステム改修等を行った。

特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金	3,937,000円	
データ標準レイアウト改版対応業務	2,991,450円	
子育てOSSにおけるマイナポータル連携対応保守業務	2,325,168円	

事業名	プリンタ等統合事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,878,001					3,878,001	3,369,107

本庁、各地域振興局及び規模の大きい外局施設等に導入した複合機（平成27年度及び平成29年度導入分）の更改を行い、内部事務に利用するプリンタ等の印刷機器の全体台数を削減するとともに、一括調達によるコストメリットと印刷事務の利便性の向上を図ることができた。

プリント認証システム保守業務委託 2,613,600円
 プリント認証システム設定業務委託 741,400円 ほか

事業名	総務管理システム更新事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,989,750				3,410,000	82,579,750	—

文書管理、財務会計、職員申請、人事給与等の電子決裁システム及びグループウェアの更改を行い、新たに庁内手続きの電子申請、web会議等に対応する仕組みを構築した。

総務管理事務システム更新委託 85,989,750円

事業名	IT推進一般経費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,798,014				7,513	2,790,501	5,852,080

会計年度任用職員報酬、手当、社会保険料等 2,798,014円

（款）2総務費 **（項）1総務管理費** **（目）10地域づくり連携費** （単位 円）

事業名	地域マネジメント推進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
439,354					439,354	645,262

住民自治協議会が核となる地域主体の地域づくりの実現に向けて、次のような取組みを行った。

職員等のサポート体制の確立

地区市民センター所長会議（新任所長研修 1回、情報共有 5回）
 サポート連携会議（地域振興課との連携会議） 4回

住民自治協議会の人材育成・情報提供

事務局実務研修 4回

地域主体の地域づくり及び組織に関する協議

地域づくり拠点施設に関する説明会（1回）
 地域づくり拠点施設に関する個別説明会（13回）
 地域づくり拠点施設に関するモデル地区との協議（32回）
 地域づくり拠点施設に関する市長と語る会（31回）
 地域づくり拠点施設に関するアンケート（1回）

活動交付金の充実に向けた検討

地域の元気応援事業審査委員会及び審査会 3回
 地域の元気応援事業実施に係るアンケート 1回

事業名	地区集会所建設補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,376,000					11,376,000	8,202,000

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備等に対し補助することにより、地区のまちづくりを推進した。(対象：17地区集会所)

内訳

種別	実施件数	補助額 (円)
新築	1	5,000,000
改修	15	6,336,000
耐震診断	1	40,000
計	17	11,376,000

事業名	広報活動交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
134,786,235					134,786,235	135,518,694

「広報まつさか」の配布、チラシ等の回覧、ポスターの掲示、市民懇談会・説明会への参集・呼びかけや意見のとりまとめ等の活動支援を行い、市民への周知徹底を図った。

事業名	住民自治協議会活動交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
105,575,402			7,400,000	76,865,402	21,310,000	92,271,103

住民自治協議会の運営及び事業の活性化と安定化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、43の住民自治協議会の活動に対して交付した。

均等割 28,376,842円

人口割 62,887,560円

コンペ式加算 2,300,000円

(地域力アップ部門 200,000円×8事業)

地域づくりスポンサー賞 200,000円×3事業、100,000円×1事業)

ふるさと応援寄附金加算 6,071,000円 14住民自治協議会

地域加算 5,940,000円 1住民自治協議会

事業名	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
548,807				548,807		372,079

NP0などの市民活動団体が住民自治協議会との連携や支援に取り組む優れた事業に対し公開審査会を実施し、採択された事業に対して補助を行った。

市民活動サポート補助金 548,807円

地域活性コース (MCA松阪市カヌー協会100,000円、子育て応援まるまるサークル100,000円)

おんいく松阪実行委員会100,000円、映像CUBE98,807円)

地域連携コース (特定非営利活動法人isierra150,000円)

事業名	過疎地域移住定住土地活用事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,878,928					38,878,928	—

土地開発基金で保有する飯高町宮前地内の土地を買い戻し、移住や定住をはじめ、地域の活性化に資する活用について、地域とともに検討し、活用につなげた。

土地境界確定業務 660,748円
土地買い戻し費用 38,218,180円

事業名	市民活動センター管理運営事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,354,142				6,198	21,347,944	21,201,242

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。

(令和4年度 登録団体数 495団体、来場者数 14,787人、会議室利用数 1,012回)

管理・事業運営業務委託料 21,176,018円
AED賃借料 25,224円
修繕料 152,900円

事業名	市民活動振興基金積立金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000				400,000		700,000

企業協賛金を基金に積み立て、住民自治協議会活動交付金に充当した。

※ふるさと応援寄附金から市民活動振興基金へ積み立てる分(16,789,900円)は 地域ブランド課で計上。積立額の合計は17,189,900円。

令和4年度末基金現在高 23,363,790円

企業協賛金 地域力アップ部門 400,000円 (株)三十三銀行、松阪新電力(株)各200,000円

事業名	指定管理者選定委員会事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,316					64,316	—

徳和地区コミュニティセンター及び松阪市市民活動センターの指定管理者審査選定委員会を行い指定管理者の選定を行った。

徳和地区コミュニティセンター及び松阪市市民活動センターの指定管理者審査選定委員会(各2回)

事業名	地域づくり連携一般経費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,420,435				7,620	2,412,815	2,334,752

会計年度任用職員報酬、一般事務用品代等。地域づくり連携に係る一般経費。

事業名	コミュニティ助成事業補助金（地域づくり）					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,500,000				8,500,000		17,500,000

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、自治会や住民自治協議会等のコミュニティ活動用備品の整備を行い、活動の活性化を図った。

内訳

(単位：円)

団体名	内 容	助成決定額
岩内町自治会	ノートパソコン他コミュニティ活動備品の整備	2,000,000
エイトタウン自治会	物置、発電機他コミュニティ活動備品の整備	1,800,000
光町東自治会	ノートパソコン他コミュニティ活動備品の整備	2,200,000
あざか住民自治協議会	ノートパソコン他コミュニティ活動備品の整備	2,500,000
計		8,500,000

事業名	空家バンク活用補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,792,000					2,792,000	3,315,000

移住・定住等による空家の利用促進と、空家所在地の地域活性化を行った。

新規登録物件 嬉野1件、飯南11件、飯高17件 計29件

契約成立件数 嬉野2件、飯南5件、飯高16件 計23件

	件数	改修補助額	件数	家財処分補助額
嬉野管内	0件	0円	0件	0円
飯南管内	2件	683,000円	0件	0円
飯高管内	4件	1,840,000円	3件	269,000円
計	6件	2,523,000円	3件	269,000円

事業名	地域おこし協力隊活動事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,000,000					6,000,000	6,000,000

地域おこし協力隊3人を採用し、地域の暮らしや魅力を発信することにより若者・子育て世代の移住・定住を促進し地域コミュニティの活性化を図った。

地域おこし協力隊報償費 4月～3月分 2,400,000円×2人

4月～9月分 1,200,000円×1人

事業名	地域おこし協力隊活動補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,078,998				17	4,078,981	3,270,249

地域おこし協力隊3人による地域情報の発信及び地域活動への支援などに関する経費を補助金として交付することにより移住・定住の促進を図った。

事業名	移住支援補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

東京23区で一定期間在住または勤務した者に対し、松阪市内の空家バンク対象地域の中小企業等に就職し、且つ同地域内に居住した場合、移住に必要な費用を支援する。(申請 0件)

事業名	田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス推進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,176,000				345,000	831,000	1,189,772

新型コロナウイルス感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を図るため、リモートワーク等が可能となるサテライトオフィスを利用するための機会及び場を提供した。

サテライトオフィス管理業務委託料 1,176,000円（令和4年4月～令和5年3月）
 レンタルオフィス利用実績 稼働率88.9%
 コワーキングスペース利用実績 延107回（790人）

事業名	松阪市住民自治協議会連合会運営交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,357,145					10,357,145	10,106,959

地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市住民自治協議会連合会に交付した。

会長・副会長会議7回、役員会4回、防災部会4回（全体1回・各部会各1回）、防犯・安全部会2回、環境部会2回、市議会議員との懇談会、市行政等の協議会・審議会等への委員推薦、三重県自治会連合会への参加（県との意見交換会、知事との懇談会等）、交通安全啓発活動、環境美化活動視察等

（款）2総務費 **（項）1総務管理費** **（目）11地区市民センター費** （単位 円）

事業名	地区市民センター管理運営事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
89,243,154				1,792,459	87,450,695	86,089,942

地区市民センター21館の維持・管理・事務経費

会計年度任用職員（報酬）	3,778,851円	役務費	3,853,193円
会計年度任用職員（給与）	37,593,996円	委託料	3,778,772円
職員手当等、共済費、旅費	11,933,688円	使用料及び賃借料	3,478,321円
消耗品費	2,616,788円	備品購入費	686,180円
燃料費	772,690円	研修負担金	40,000円
光熱水費	14,713,981円		
修繕料	5,996,694円		

事業名	地区市民センター施設整備事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,088,920			11,600,000	1,616,000	3,872,920	2,809,400

港地区市民センター屋根外壁改修工事 12,213,300円
 神戸地区市民センター下水道接続工事 4,646,400円
 神戸地区市民センター下水道受益者負担金 229,220円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 12地域振興局費

(単位 円)

事業名	嬉野地域振興局管理運営事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,679,205				206,667	32,472,538	32,360,813

嬉野地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
32,679,205	8,390,294	9,768,541	2,436,058	3,415,178	7,383,157	1,285,977

事業名	三雲地域振興局管理運営事業費					三雲地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,596,322				1,396,759	20,199,563	21,028,475

三雲地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
21,596,322	6,037,160	8,961,594	1,151,201	2,361,309	2,185,272	899,786

事業名	飯南地域振興局管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,618,038				528,481	21,089,557	35,914,802

飯南地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
21,618,038	8,838,520	7,046,827	1,211,560	1,067,132	2,294,788	1,159,211

事業名	飯高地域振興局管理運営事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,246,661				1,764,293	31,482,368	29,567,616

飯高地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
33,246,661	7,636,199	11,578,504	2,274,293	4,908,464	5,837,513	1,011,688

事業名	飯高山岳救助隊支援事業補助金					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
236,000					236,000	236,000

飯高管内における山岳救助活動を行う飯高山岳救助隊の支援を行った。
遭難発生件数3件（飯高山岳救助隊出動1回）

事業名	嬉野地域振興局施設整備事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,424,400			2,300,000		124,400	—

老朽化した嬉野地域振興局のガス式空調設備更新のための設計業務を行った。

嬉野地域振興局空調設備更新工事設計業務委託 2,424,400円

事業名	三雲地域振興局施設整備事業費					三雲地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,973,400			1,600,000		373,400	3,331,900

行政・防災機能の維持を図るため三雲地域振興局の高圧受変電設備の更新を行った。

事業名	飯高地域振興局施設整備事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,575,500			18,000,000		2,575,500	38,902,600

行政機能の維持を図るため飯高地域振興局の屋上防水工事等を行った。

事業名	飯南産業文化センター管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,028,178				389,427	10,638,751	10,895,659

市民の文化教養の向上・福祉の増進及び公民館活動等の推進を目的とする飯南産業文化センターの管理運営経費。施設設備の適切な管理のための業務委託、修繕等を実施し施設利用者の利便性向上に努めた。また、新型コロナワクチン接種会場として3回4日間、延580人の市民が接種を行った。なお、新型コロナウイルス感染症対策で、中止が25件発生した。

飯南産業文化センター使用状況 (564件 延 11,616人)

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	中止
市行事	4	2	1	2	4				4	1			18	2
講演会・集会					1								1	1
学校行事								4			4		8	1
公民館行事	25	34	38	33	31	37	35	34	29	26	31	36	389	13
その他	4	11	16	13	7	11	17	12	11	13	18	15	148	8
計	33	47	55	48	43	48	52	50	44	40	53	51	564	25

事業名	飯南産業文化センター施設整備事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
550,000			500,000		50,000	—

飯南産業文化センターの事務室空調設備改修工事を行った。

飯南産業文化センター空調設備改修工事（事務室1室分：室内機2台、室外機1台） 550,000円

事業名	地域活性化事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,625,570	1,531,000				7,094,570	929,052

各種団体と協働し、地域特性や歴史・伝統・文化等の地域資源を生かした事業を通して、地域の活性化を図る事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの事業が中止となった。

中止：嬉野おおきん祭り事業、嬉野・三雲活性化事業（みくもの七夕笹かざり）、いいなん・ふれあい祭り事業、香肌峡ふれあいフェスティバル事業等

	委託料	団体数	内 容
嬉野管内	1,080,000円	3団体	嬉野八田城山公園保存整備事業、嬉野宇気郷やまゆり保存整備事業、嬉野地域文化振興事業
三雲管内	7,145,570円	3団体	武四郎まつり事業、鶺鴒七夕まつり事業、三雲地域文化振興文化祭委託事業
嬉野三雲管内	400,000円	1団体	嬉野・三雲活性化事業（嬉野ハロウィン等）
計	8,625,570円		

事業名	中山間地域活性化事業補助金					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,357,614				1,240,000	1,117,614	2,115,000

中山間地域の歴史・伝統・文化等の地域資源を生かした地域間交流、地域文化継承事業を支援し、地域コミュニティの連携、地域の活性化を図る事業が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの事業が中止となった。

中止：棚田まつり、ふるさと川俣夢まつり、香肌峡もり夏まつり、はぜ夏まつり等

	補助額	団体数	内 容
嬉野管内	796,000円	3団体	中郷地区活性化事業、宇気郷地区活性化事業等
飯南管内	875,000円	5団体	深野和紙保存活動事業、わらの巨大オブジェ制作事業等
飯高管内	686,614円	5団体	宮前フェスティバル事業等
計	2,357,614円		

事業名	中川新町地域交流センター施設整備事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,270,000				2,270,000		—

ひび割れが顕著であった中川新町地域交流センターの外壁修繕を行い、施設の整備及び利用者の安全管理を図った。

中川新町地域交流センター外壁修繕 2,270,000円

事業名	飯高総合開発センター管理事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,723,258				48,060	5,675,198	6,596,916

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として地域住民等の利用促進を図った。

利用件数407件、利用人数4,172人

事業名	飯南コミュニティセンター管理事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,600,309				101,590	1,498,719	1,668,964

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図った。

利用状況 研修室 201件 延2,100人、トレーニング室 78件 延1,820人

事業名	飯南コミュニティセンター施設整備事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,957,900					2,957,900	—

飯南コミュニティセンター利用者の安全確保と長寿命化のための屋根等防水修繕を行った。

飯南コミュニティセンター南側雨樋、及び北側屋根防水修繕 2,957,900円

事業名	出張所管理事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,513,655				32,929	11,480,726	11,231,132

飯南・飯高地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。

地域	出張所	事業費
飯南	柿野出張所	305,762円
飯高	波瀬出張所	167,748円
	森出張所	202,940円
	川俣出張所	1,251,961円
事務補助員報酬等 4人 (柿野、波瀬、森、川俣)		9,585,244円
計		11,513,655円

事業名	中川新町地域交流センター管理運営事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,341,862				3,243,834	4,098,028	4,755,679

新しい街を形成する地域コミュニティの拠点施設として、中川新町住民とその周辺地域住民の相互交流や多世代間の交流支援事業、市民活動支援事業などを行った。

利用状況 多目的室、会議室 565件 延7,511人、交流室 延2,332人 計 延9,843人

自主事業 親子であそぼう会(延172人)、ふれあい健康体操(延427人)、健康講話(延73人)

絵本の読み聞かせ(延99人)、利用者発表会(75人)

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
7,341,862	4,452,954	1,481,620	118,319	504,169	65,829	718,971

事業名	地域集会所管理事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
379,720					379,720	841,500

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図り施設本来の機能を取り戻すための事業を行った。

三雲管内 三雲老人福祉センター分電盤改修修繕ほか1件 124,630円

飯高管内 赤桶集会所2階男子トイレ小便器修繕ほか1件 255,090円

事業名	中川新町地域交流センター基金積立金				嬉野地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,139				26,139		34,045

平成21年2月10日に嬉野中川駅周辺土地区画整理組合から1億円の指定寄付を受け、松阪市中川新町地域交流センターに要する経費に充てる目的で積み立てた基金に発生した利子の積立金

令和4年度末基金現在高 74,675,454円

事業名	過疎地域交流施設管理運営事業費				飯南地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,326,787		781,840			3,544,947	4,388,603

過疎地域（飯南・飯高管内）の歴史文化遺産、自然スポットを訪れる行楽客等が、公衆トイレや遊歩道などを気持ちよく利用できるように維持管理を行い観光交流と地域の活性化を図った。

公衆トイレ維持関連経費 2,716,161 円
 飯南深野公衆トイレほか8か所
 遊歩道等整備関連経費 1,556,626 円
 富士見ヶ原ほか7か所
 その他 54,000 円
 室生赤目青山国定公園協会会費ほか1件

事業名	過疎地域魅力アップ推進事業費				飯南地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,337,640			1,900,000		21,437,640	2,612,640

珍布峠ウォーキングコース東屋の設置や三峰山登山口エコトイレ設置等、香肌峡の豊かな自然環境及び地域資源を生かした施設の整備を進めるなど、安全で気軽に楽しめる環境の確保を行い、交流人口等の増加、過疎地域の活性化を図った。また「まつさか香肌イレブンプロジェクト」においては「まつさか香肌峡トレイルラン試走会」の開催や登山地図アプリ上へのデジタルバッジシステム構築、グッズ作成等を通じて、香肌峡やまつさか香肌イレブンのPRを行い来訪者及び観光施設の利用者増につなげ地域活性化を図った。

登山道関連経費 104,500 円
 飯南伊勢本街道修繕
 施設整備関連経費 1,925,000 円
 珍布峠ウォーキングコース東屋整備
 植栽管理経費 599,940 円
 富士見ヶ原植栽管理業務委託
 まつさか香肌イレブンプロジェクト経費 20,708,200 円

事業名	田舎暮らし交流移住促進事業費				飯南地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,081,036				123,200	3,957,836	2,536,248

中山間地域の自然・歴史文化を生かした体験イベントやお試し住宅の紹介、香肌峡ウェブサイトによる地域の魅力発信等を通じて、地域の活性化と交流人口等の増加を図った。
また空家の情報提供数増加を目的とした「まつさか田舎暮らし移住・定住サポーター制度」の新設や香肌峡ウェブサイトのリニューアル等を行って移住・定住事業を促進するとともに、地域経済の活性化やコミュニティ活動の維持に繋げた。

事業内容	開催日	参加者数
魅力いっぱい「香肌峡」自然体験	年3回	延54人
第2回まつさか香肌峡サイクリング大会	令和4年10月2日	189人
田舎暮らしお試し住宅	随時	6組（11人）
香肌峡をエスコート	随時	6組（14人）
地域活性化セミナー	年2回	延61人

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 13防災対策費 (単位 円)

事業名	防災一般経費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,067,226				7,609	12,059,617	11,564,582

防災対策に係る一般管理経費、防災対策業務管理及び会計年度任用職員の雇用等により、各種防災対策に係る基礎業務を展開した。
災害協定自治体の岩手県陸前高田市の陸前高田産業まつりに3年ぶりに参加、また東日本大震災追悼式にも出席した。
また、3人が防災士資格を取得し、防災力の向上に努めた。

会計年度任用職員報酬、共済費等（第2種：1人） 2,216,084円
出張旅費（陸前高田産業まつり、東日本大震災追悼式、防災士研修講座）468,510円
消耗品、コピーカウント料 793,184円
郵送料 182,400円
防火防災訓練災害補償等共済掛金 159,000円
自動車借上料（公用車1台）199,584円
レンタカー借上料等（東日本大震災追悼式等）31,212円
有料道路通行料（東日本大震災追悼式等） 8,320円
燃料代（公用車1台） 132,732円
公印（防災対策課） 27,500円
防災士研修講座 190,700円
日本危機管理防災学会会費 30,000円
三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 5,800,000円
三重県防災行政無線運営協議会分担金 1,730,000円
中越大震災ネットワークおぢや会費 10,000円
DONETシステム構築事業負担金 88,000円

事業名	防災啓発事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,587,600		566,000		5,021,600		9,746,787

平成29年度に策定した「松阪市災害時職員行動マニュアル」を、さらに実行性のある計画に見直すために改訂を行った。また、市民の防災意識高揚を図るため、出前講座等を98回実施するとともに、地域の防災力向上のため住民自治協議会を対象に、地区防災計画策定支援セミナーを2回（5/15、5/29）開催した。

要配慮者対策のための避難行動要支援者名簿（同意者名簿）を作成し、各住民自治協議会に提供した。新たに「津波発生時における緊急一時避難ビルとしての使用に関する協定」を締結した津波緊急一時避難ビルへ表示看板（2か所）を設置した。

土砂災害ハザードマップ増刷等 825,000円
 防災講演会手話通訳料等 23,877円
 避難所看板撤去等修繕 943,800円
 津波緊急一時避難ビル表示看板作成業務委託 264,000円
 地区防災計画策定支援セミナー講師等謝礼金 292,000円
 避難行動要支援者名簿情報提供意向確認文書郵送料 656,604円
 電光式避難所看板保守点検委託 442,200円
 土砂災害ハザードマップデータ作成業務委託（川俣地区） 79,200円
 松阪市避難行動要支援者名簿更新等業務委託 1,133,000円
 松阪市避難行動要支援者台帳更新用データ抽出業務委託 72,600円
 消耗品等 855,319円

事業名	防災訓練事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
855,945					855,945	289,882

市民・地域の防災意識の向上や災害に対応する技術取得を図るとともに各防災関係機関との連携をより強固なものとするために総合防災訓練を10月4日曜日の「松阪防災の日」に実施した。令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所開設・運営訓練等を実施した。

開催日：R4.10.23（日）
 開催場所：粥見小学校体育館及び駐車場、飯南コミュニティセンター
 参加者：350人

事業名	一般木造住宅耐震診断事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,353,180	7,172,000	3,138,800			4,042,380	14,488,600

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、住宅の耐震性能の把握と耐震補強工事等への手掛かりとするとともに災害発生時における家屋倒壊の被害の減少に努めた。また、住宅の耐震に関する意識高揚、診断の受診率を向上させるために、戸別訪問を実施し、専門的知見から耐震診断についてきめ細かく説明することで、更なる普及啓発を図った。

耐震診断（266件） 12,555,200円
 耐震化等促進啓発業務委託 1,760,000円
 耐震診断PRチラシ（3,000枚） 31,980円 ほか

事業名	防災設備等管理事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,797,835				2,080,320	50,717,515	41,422,230

防災行政無線をはじめとする各種防災対策システムの保守点検、修繕等を行い、設備の維持管理に努めた。また、市民に向け「緊急速報メール（エリアメール）」等を活用し、防災情報の速やかな発信に努めた。

- 防災行政無線屋外拡声子局等電気代 3,367,047円
- 防災行政無線（同報系）等修繕 15,461,600円
- 防災情報メール・職員参集メール等利用料 695,202円
- 災害用衛星携帯電話・携帯電話使用料 918,979円
- 河川監視カメラ等インターネット通信費 756,360円
- 映像伝送システム（EyeVision-Neo）通信料 363,000円
- 災害対策本部用電話回線・ファクシミリ利用料等 228,579円
- 災害対策本部用ファクシミリ借上料 13,200円
- 防災地震計電話回線使用料 211,200円
- IP無線機通信料 3,541,600円
- 防災行政無線設備再免許情報整備手数料 1,682,300円
- 防災情報・被災者台帳システム保守業務 2,006,400円
- 防災行政無線（同報系）等保守点検 22,438,900円
- 防災行政無線電柱共架料 109,793円
- 防災行政無線（同報系）電波利用料 327,175円
- 建物被害認定調査用パソコン購入（20台） 440,000円
- 被災者台帳システム（建物被害認定システム）インストール業務委託 236,500円

事業名	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,209,000	19,364,000	6,536,250			14,308,750	39,977,000

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋の耐震補強にかかる設計費と工事費及び耐震補強工事と同時施工のリフォーム工事や除却工事に対し補助金を交付し、家屋倒壊被害の減少に努めた。

- 耐震補強設計補助（3戸） 540,000円
- 耐震補強工事補助（3戸） 3,600,000円
- 除却工事補助（143戸） 36,069,000円

事業名	防災行政無線整備事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
141,958,400	114,000,000				27,958,400	25,666,300

防災情報伝達手段の多重化・高度化に対応するとともに、防災行政無線が聞き取りにくい状況下でもスマホ等へ即時情報配信が行える防災行政無線設備（同報系）操作卓（親局）デジタルシステムを導入した。防災行政無線からの情報を複数媒体（市ホームページや松阪ナビなど）へ同時配信可能なシステムへの更新を行うため、災害情報伝達の迅速化かつ市民の避難対応等の円滑化に向け設備を導入し、遠隔操作が可能となったことにより、コロナ禍における人員配置の問題解消に取り組むとともに、市災害対策本部の設置場所により近い、本庁舎5階へ防災行政無線操作卓の移設を行った。

- 出張旅費（工場立会検査 2人分 東京都小平市） 58,400円
- 防災行政無線設備（同報系）操作卓（親局）デジタルシステム整備工事 141,900,000円

事業名	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
264,000					264,000	310,500

65歳以上の高齢者のみの世帯、または身体障がい者等が居住する世帯の家具等の転倒防止対策を講じることで、地震による家屋内での圧死等を未然に防止し、発災時における人的被害の防止に努めた。

家具固定事業実施業務委託（22世帯） 264,000円

事業名	国民保護法推進事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
119,000					119,000	98,000

武力攻撃やテロ等に備え、「松阪市国民保護計画」の不断の見直しを行うとともに、松阪市国民保護協議会を開催し、国民保護をめぐる情勢の共有や国民保護計画について関係機関との連携を図った。

（松阪市国民保護協議会：R5.3.17（金）開催 35人）

委員報酬（17人分） 119,000円

事業名	防災行政無線基地局舎管理事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,795,877					2,795,877	2,878,711

同報系防災行政無線の親局及び松阪市における災害対策の拠点となる防災行政無線基地局舎（第四別棟）の維持管理経費及び各地域振興局等への防災行政無線専用線通信経費等

防災行政無線基地局舎

電気代 763,067円

ガス代 10,560円

電話代 193,322円

通信費 1,527,240円

警備委託料 145,200円

空調設備保守点検業務委託料 44,000円

ファクシミリ等借上 52,241円

ケーブルテレビ視聴料 33,440円

NHK放送受信料 21,307円 ほか

事業名	地域防災計画策定事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,207,900		479,000			1,728,900	7,805,700

令和3年度に修正した地域防災計画を作成した。松阪市防災会議にて、防災関係者参画のもと多角的に審議・共有し、各防災関係機関の連携を強化した。加えて、避難行動要支援者対策として災害の危険性のある地区内における個別避難計画が必要な対象者の抽出を行った。

（松阪市防災会議：R5.3.17（金）開催 35人）

委員報酬（17人分） 119,000円

地域防災計画印刷代（令和3年度修正） 1,130,800円

避難行動要支援者個別計画基礎データ整備業務委託 958,100円

事業名	災害用備蓄管理事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,966,502		129,000		583,400	13,254,102	6,670,274

災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、災害用資機材等の保守・点検及び非常用食料、災害用資機材等の備品整備を図った。
 災害時の指定避難所を中心にフリーズドライご飯、毛布、テント型間仕切り等を配備し、災害時初動期及び避難生活で必要となる資機材等の配備を行った。

災害備蓄用フリーズドライご飯（20,000食） 6,480,000円
 災害備蓄用液体ミルク（384缶） 89,164円
 災害備蓄用粉ミルク（アレルギー対応 8缶、スティックタイプ160箱） 109,728円
 災害備蓄用毛布（1,500枚） 2,376,000円
 災害備蓄用マスク、手指消毒液 261,250円
 災害備蓄用ろ水機保守点検（15機） 231,000円
 災害備蓄用テント型間仕切り（648張） 4,419,360円

事業名	地域防災活動推進助成金					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
671,000					671,000	406,000

地域の防災力の向上を図るため、住民自治協議会単位で実施する防災訓練やその他防災活動、自治会単位を主体とし、5年以上の防災活動実績のある自主防災組織の防災資機材修繕や、追加配備に要する経費への助成を行い、ソフト、ハード両面からの地域防災活動に関する支援を行った。

防災訓練			(単位 円)
NO	管内	組織名	補助金額
1	嬉野	嬉野宇気郷住民協議会	30,000
2	飯高	宮前まちづくり協議会	25,000
3	本庁	大石地区住民自治協議会	25,000
4	三雲	天白まちづくり協議会	33,000
5	本庁	機殿住民自治協議会	30,000
6	三雲	米ノ庄住民自治協議会	30,000
7	本庁	伊勢寺地区住民自治協議会	30,000
8	本庁	松尾住民自治協議会	30,000
9	本庁	松ヶ崎住民自治協議会	4,000
		計	237,000

防災訓練以外			(単位 円)
NO	管内	組織名	補助金額
1	三雲	おのえ住民自治協議会	20,000
2	本庁	大石地区住民自治協議会	20,000
3	本庁	掬水住民自治協議会	12,000
4	本庁	松尾住民自治協議会	20,000
		計	72,000

資機材修繕・追加配備

(単位 円)

N0	管内	組織名	補助金額
1	本庁	松名瀬町自治会	8,000
2	飯南	横野地区自主防災隊	18,000
3	本庁	曲町自治会	10,000
4	三雲	曾原浜区自治会自主防災組織	25,000
5	三雲	東小野江自治会	11,000
6	嬉野	嬉野薬王寺町自治会	15,000
7	嬉野	下竜王野自治会	19,000
8	本庁	平成町自治会	30,000
9	嬉野	中川新町三丁目自主防災会	20,000
10	嬉野	嬉野須賀町自治会消防団	9,000
11	嬉野	宮古自治会	15,000
12	三雲	曾原中林自治会自主防災組織	20,000
13	本庁	久保山防災隊	30,000
14	嬉野	一志団地自治会	20,000
15	飯南	大津自主防災組織	3,000
16	嬉野	野田自治会	20,000
17	嬉野	下之庄自治会	20,000
18	嬉野	沢団地自治会	9,000
		計	302,000

防災士等資格取得

(単位 円)

N0	管内	組織名	補助金額
1	飯高	宮前まちづくり協議会	30,000
2	本庁	第四地区住民協議会	30,000
		計	60,000

事業名	避難路沿道建築物耐震診断補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,159,000	1,579,000	790,000			790,000	—

耐震診断義務付け路線として指定された避難路（緊急輸送道路等）沿道にある「通行障害既存耐震不適格建築物」について耐震診断が義務化されたことから、建築物の耐震化を促進した。

耐震診断 1件 3,159,000円

事業名	避難路沿道建築物耐震改修等事業費補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,182,000	709,000	236,000			237,000	2,461,000

耐震診断義務付け路線として指定された避難路（緊急輸送道路等）沿道にある「通行障害既存耐震不適格建築物」について、耐震診断により倒壊の危険性があると判定された建築物の耐震改修等に要する費用に対し一部助成した。

補強設計 1件 1,182,000円

事業名	津波避難施設管理事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,500,660					2,500,660	—

津波避難困難地域（五主・松名瀬町の一部）の解消に向け、令和元年度より3か年の計画で整備を行い完成した2基の津波避難タワーに備蓄品の配備を行うとともに、2基の津波避難タワーの維持管理を行った。

電気代 23,368円
水道代 17,682円
消防用設備等点検業務委託 110,000円
災害備蓄用ランタン（10個） 62,490円
災害備蓄用トイレトーパー（40箱） 96,800円
災害備蓄用LEDバルーン照明（バッテリー付3セット） 422,400円
災害備蓄用エアーストレッチャー（3台） 462,000円
災害備蓄用簡易トイレ（トイレ18台、テント18張、車椅子対応型トイレ2台） 1,123,320円
防災倉庫 90,200円
車椅子（2台） 92,400円

事業名	津波避難施設整備事業費（繰越分）					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
210,644,900	137,638,981		61,900,000		11,105,919	—

津波避難困難地域（五主町・松名瀬町の一部）の解消に向け、令和元年度より3か年計画で津波避難タワーの整備を行った。五主津波避難タワー工事費及び工事監理業務委託料を支払った。

五主津波避難タワー新築工事 207,894,900円
五主津波避難タワー新築工事監理業務委託 2,750,000円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 14交通安全対策費

(単位 円)

事業名	交通安全啓発事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,186,793					3,186,793	2,622,534

悲惨な交通事故の犠牲者を1人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く交通安全啓発を行った。

- 松阪市交通安全の日における早朝街頭指導（毎月11日）
- 交通安全の日における防災行政無線を活用した市長の交通安全メッセージ
- 交通安全啓発動画の作成、公開
- 春・夏・秋・年末の交通安全運動の実施（懸垂幕掲示、公用車への広報用マグネット貼付）
- 中学校交通安全推奨像リレー 4校
- 路線バス（5台）への広告掲載
- 松阪市交通安全サポート事業所の登録募集
- シニアドライバー交通安全研修会の開催
- 安全・安心フェアまつさかの開催
- 反射材（反射リストバンド等）の配布（反射リストバンド 1,396本、ストラップ等 7,800本）
- 交通安全標語入り年賀スタンプコーナーの設置及びアンケート調査（12月1日～12月28日）
- 地域への配布物品
 - 交通安全啓発のぼり旗（766枚）
 - 路面標示シート（大 390枚 小 319枚）
- 交通指導員の設置 37人（新規：12人、継続：25人）
 - 各地域での交通安全指導
 - 令和4年4月6日、委嘱状交付式及び研修会開催

事業名	交通安全教育推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,862,000				402,000	2,460,000	2,230,000

市民一人ひとりに交通安全意識を浸透させ、正しい交通ルールやマナーを周知徹底するために、交通安全教育指導員「とまとーず」を活用して、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校等での交通安全教育や高齢者に対する交通安全教室を行った。

「とまとーず」による交通安全教室の開催

R4	対象	回数	対象人数
	保育園	83回	延4,039人
	幼稚園	47回	延1,927人
	小学校	64回	延4,735人
	中学校	14回	延1,852人
	高齢者	18回	延460人
	一般その他	1回	延52人
	計	227回	延13,065人

事業名	自転車駐車対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,507,872				1,007,600	9,500,272	9,943,398

松阪駅・伊勢中川駅周辺において自転車の放置を防止することで、通行機能の確保と市民の安全を図るため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営有料自転車駐車場の受付業務及び市営無料自転車駐車場の整理業務を行った。また、松ヶ崎駅、伊勢中原駅、櫛田駅周辺の市営無料自転車駐車場の整備及び管理を行い、良好な道路交通環境を構築した。

放置禁止区域自転車撤去台数 (R5.3.31時点)

区分	台数
所有者引取台数	9台
警察引渡台数(盗難車)	10台
保管台数	25台
計	44台

市営有料自転車駐車場登録件数(納付件数)

月	件数	月	件数
4月	52件	10月	37件
5月	46件	11月	34件
6月	42件	12月	34件
7月	35件	1月	31件
8月	31件	2月	24件
9月	40件	3月	47件
計		453件	

事業名	交通安全対策一般経費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,957,828				7,609	4,950,219	4,684,523

交通安全活動を直接推進すべき任務をもつ各機関と団体が積極的かつ緊密な連携体制を確立し、統一的意志のもとにその活動を円滑かつ効率的に推進し、もって交通事故のない明るい社会づくりに寄与することを目的とした松阪多気地区交通安全対策会議に対し、負担金を支出した。

交通事故相談の実施 年9回 18,000円
 会計年度任用職員人件費・一般事務用品代等
 松阪多気地区交通安全対策会議負担金 1,813,000円 ほか

事業名	高齢ドライバー運転能力自己診断事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
372,073					372,073	11,745

高齢者による交通事故を防止するため、高齢ドライバーにドライブレコーダーが装備された教習車を運転していただき、自動車教習所の教習指導員から運転のアドバイスを受け、またドライブレコーダーで自分の運転状況を記録し自分の運転を見直すことができる「運転能力自己診断」を実施した。

高齢ドライバードラレコ運転診断講習参加者 47人
 実施日 令和4年9月23日、令和4年10月8日、令和4年10月31日
 高齢ドライバードラレコ運転診断に関する業務委託料 361,900円 ほか

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 15人権啓発費

(単位 円)

事業名	人権啓発事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,312,009		203,000			3,109,009	2,468,691

市民の人権意識の高揚を図り、人権問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、6月の人権啓発強調月間や12月の人権週間にあわせて街頭啓発やパネル展など開催した。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、恒久平和の実現に向けて戦争と平和を考えるパネル展を開催した。
また、松阪市人権施策基本方針改定に向けた基礎資料を得るため、人権問題についての市民意識調査を実施した。

人権啓発強調月間 (6月1日～30日)

区分	内 容
街頭啓発	R4.6.1、アピタ松阪三雲店入口にて、市職員により街頭啓発を行い、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品150個を配布。また市施設への設置により2,250個を配布。
講演会	R4.6.24～R4.7.7、オンラインによる配信方式にて「心をつなぐ集い人権講演会」を開催した。 講師 親野智可等さん(教育評論家)、演題「親力と子どもの人権～子どもの人権を守るために、大人にできること～」 視聴回数363回
人権パネル展	R4.6.1～R4.6.30、本庁舎1階ロビーにおいて、「2021年度松阪市人権図画ポスター入選作品」「第21回人・命・ふれあい人権フォトコンテスト入選作品」(三重県人権センター所有)のパネル展示を行った。
その他	人権啓発強調月間のチラシを市施設へ配布 チラシ・・・2,430枚 人権啓発標語や人権図画ポスター入りマグネットシートを公用車53台に貼付して道行く人々に人権尊重の大切さを訴えた。 本庁舎前・各地域振興局前へ懸垂幕の掲出 広報、市ホームページ、フェイスブック、モニター広告等の活用

戦争と平和を考えるパネル展

R4.8.1～R4.8.15各地域振興局・本庁舎1階ロビー

「平和首長会議原爆展ポスター」パネル及び

松阪市戦没兵士の手紙集「ふるさとの風や」松阪市編の一部、「原爆展」等を展示

本庁舎前懸垂幕の掲出 (R4.8.1～R4.8.15)

人権関係職員等養成講座

開催日	開催場所	講座内容	参加人数
9/1・8・15・22の4日間 (8講座)	産業振興センター人材育成講座室	自殺問題、同和問題、女性の人権、高齢者の人権、外国人住民の人権、インターネットと人権	18人 (延114人)

人権週間

広報、各新聞社(記者クラブ)、市ホームページ、モニター広告の活用

県主催街頭啓発 (R4.12.5) 松阪駅、パワーセンター松阪にて

人権文化フェスティバル松阪

R4.12.10農業屋コミュニティ文化センター

人権図画ポスターの募集及び表彰 応募総数 301作品(小学生123作品、中学生178作品)

小学生の部5作品、中学生の部5作品の入選者に対して表彰

人権啓発映画会「20歳のソウル」

参加者173人

地域人権研修会

R4.6.21 松尾地区市民センター（参加者数11人）

「インターネットと人権について」

「松阪市人権問題についての市民意識調査」の実施

調査対象 松阪市在住の16歳以上1,500人（無作為抽出）

調査期間 R4.10.7～R4.10.28

調査方法 郵送による配布・回収

回収状況 730通（有効回答率48.7%）

事業名	地域自殺対策強化事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
428,355		213,000			215,355	393,200

市民に命の大切さを認識し、関心を持っていただくため、パネル展などの啓発活動を実施する一方、市民に対する生きる支援策として三重県や民間団体等と連携し、合同相談会や相談窓口の関係担当者に人材養成を目的とした研修会を実施した。

人材養成事業

相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する人材養成研修会

開催 2回、受講者 61人

普及啓発事業

メンタルパートナー出前講座

開催 1回 受講者 25人

自殺対策に関するパネル展

R4.9.1～R4.9.16 本庁舎1階ロビー

雇用・生活・こころと法律の合同相談会

開催3回 相談人数14組 相談件数18件

自殺対策強化月間街頭啓発

R5.3.1 アピタ松阪三雲店入口にて相談窓口案内、合同相談会開催案内等とともに啓発物品150個を配布。また市施設への設置により1,350個配布。

自殺対策強化月間懸垂幕の掲出

R5.3.1～R5.3.31 各地域振興局前に懸垂幕の掲出

自殺対策強化月間のぼり旗掲出

R5.3.1～R5.3.31 各振興局、地区市民センター、公民館、健康センター等

事業名	人権啓発一般経費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,267,185					2,267,185	2,362,873

各種専門委員報酬及び各種団体負担金、新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代等

松阪市人権問題についての市民意識調査、松阪市人権施策行動計画の評価・検証について審議を行った。

人権施策審議会開催 第1回（R4.6.13）出席者数 10人 報酬対象者 10人

第2回（R5.2.13）出席者数 11人 報酬対象者 11人

弁護士人権相談の実施 23件

三重県人権・同和行政連絡協議会分担金 15,000円

交付先：三重県人権・同和行政連絡協議会

日本非核宣言自治体協議会分担金 30,000円

交付先：日本非核宣言自治体協議会

松阪人権擁護委員協議会への助成（R3.4.1現在人口×6円）

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 16多様性社会費

(単位 円)

事業名	男女共同参画行政推進事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
991,782					991,782	681,163

男女共同参画社会の実現に向け事業を実施し、市民への周知、意識啓発を行った。

男女共同参画週間パネル展示、街頭啓発

「男女共同参画週間（6月23日～29日）」に合わせて、市役所1階ロビーにて啓発パネルを展示、
R4.6.23 アピタ松阪三雲店入口付近にて市職員による街頭啓発を行った。

女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）啓発展示

「女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）期間（11月12日～25日）」に合わせて、
R4.11.1～R4.11.30 市役所1階ロビーにて啓発展示を行った。

男女共同参画関連講座

開催日	会場	内容	参加人数
R4.11.5	松阪市福祉会館	「基礎から学ぶ、短時間で作る美味しい煮物！ ～肉じゃが・青菜の胡麻和え～」 講師：前川智司さん、前川真理さん (前川料理教室)	12人

男女共同参画松阪フォーラムの開催

男女の社会参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、松阪フォーラム実行委員会（市民公募委員）に事業運営委託を行い、第26回男女共同参画松阪フォーラムを開催した。

開催日	会場	内容	参加人数
R5.2.4	農業屋コミュニティ文化センター	・オープニング ギター演奏：松本結衣さん（殿町中学校2年） ・講演会 「挑戦することの意義！ ～自分のコンテンツを最大限活用しよう～」 講師：田中倫子さん （山本製作所（有） 代表取締役社長、 （有）東御河屋製菓 代表取締役社長） ・WAKU・WAKUショップ ・パネル展示	150人

男女共同参画情報紙「ひまわり」の発行

松阪市男女共同参画情報紙「ひまわり」第25号を10,000部作成。
R5.3月各自治会を通じて回覧するとともに公共施設に設置し啓発を行った。

男女共同参画さ・し・す・せセミナーの開催

開催日	会場	内容	講師名	参加人数
R4. 8. 26	産業振興センター	「DVをなくすために私たちにできること」	ウィメンズカウンセリ ング名古屋YWCA 増井さとみさん	6人
R4. 9. 30	三雲天白公民館	「落語で知る男女の機微」	社会人落語家 切磋亭琢磨さん	30人
R5. 1. 24	飯南産業文化センター	「みんなが輝く社会・職場づくりのために！『知っておきたいハラスメントの知識』」	三重県男女共同参画 センター 「フレンテみえ」 宮田真樹さん	23人
計				59人

三重県内男女共同参画連携映画祭の開催

三重県内の男女共同参画社会を推進するため、県内の4センターと17市町が連携し、映画祭を開催した。

開催日	会場	上映作品	参加人数
R4. 7. 9	農業屋コミュニティ文化センター	「お終活 熟春！人生、百年時代の過ごし方」 (字幕入り)	339人

事業名	国際交流事業団体補助金					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

国際交流を推進するため、活動を実施する団体に対し経済的支援を行う事業であるが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により申請する団体がなかった。

国際化が進む中、松阪市内の国際交流に取り組む民間団体や市民を支援することは、松阪市の将来を担うグローバルな人材育成施策として有効であると考えます。しかし、国際交流に取り組む民間団体や市民、特に青少年層は、財源面において十分とはいえない現状であることから、民間団体の自主性を損なわない形での財政支援を実施する。

(補助率)

学校 補助対象経費の2分の1または10万円のいずれか少ない額

団体 補助対象経費の2分の1または30万円のいずれか少ない額

事業名	多文化共生推進事業費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
273,636					273,636	416,140

外国につながる子どもたちの発達障がいの実態と課題を知り、今後必要な取り組みについて、新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み、無観客で収録した講演会をオンラインで配信した。

配信日	内容	視聴回数
R5. 3. 1 ～ R5. 3. 31	「外国につながる発達障がい児の支援について」 講師 仲 律子さん (社会福祉法人慈宝会心きらきら児童デイサービス事業所 業務執行理事、一般社団法人三重県公認心理師会会長、 三重県臨床心理士会理事)	413回

松阪国際交流協会負担金については、新型コロナウイルス感染症の影響により、協会の各種活動も中止又は縮小しており、現状の予算で運営が可能であるとのことで支出に至らなかった。

事業名	生活オリエンテーション事業費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,368,559				571,471	5,797,088	7,158,703

市役所1階ロビーに通訳者を配置し、外国人住民に対し母語による生活情報等の提供・説明や窓口業務の支援を行った。

通訳者 フィリピン語 1人、ポルトガル語 1人
 対応言語 フィリピン語、ポルトガル語、英語
 対応件数 5,054件

事業名	多様性社会一般経費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,523,759				7,533	2,516,226	2,493,842

審議会開催経費及び男女共同参画推進業務に係る一般事務経費

男女共同参画審議会開催

松阪市男女共同参画プランに掲げる各施策、担当課の取組みについての評価と検証及び男女共同参画事業について協議を行った。

第1回 (R4.8.30) 出席者 12人 (うち委員報酬支払対象者 11人)
 第2回 (R5.3.17) 出席者 12人 (うち委員報酬支払対象者 11人)

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 17諸費

(単位 円)

事業名	安全・安心なまちづくり推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
901,354					901,354	560,547

安全・安心な松阪(まち)づくりを目指し、「松阪市安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画」の改定を協議するため、松阪市安全・安心施策推進協議会を5回開催すると共に、「松阪市安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画(第三期)」に基づいた取組を推進した。また、小学校16校において地域ふれあいタウンウォッチングを実施し、行政や地域、学校が協力して地域の安全・安心なまちづくりのきっかけづくりに取り組んだ。また、出前講座などを開催し、防犯意識の向上や特殊詐欺等の防止に努め、地域の安全・安心なまちづくりに取り組んだ。

松阪市安全・安心施策推進協議会

(第1回：令和4年7月28日開催、17人 報酬支払対象者：9人)
 (第2回：令和4年8月25日開催、15人 報酬支払対象者：9人)
 (第3回：令和4年10月6日開催、21人 報酬支払対象者：12人)
 (第4回：令和4年11月17日開催、6人 報酬支払対象者：4人)
 (第5回：令和4年12月15日開催、18人 報酬支払対象者：10人)
 委員報酬 308,000円

地域ふれあいタウンウォッチング

啓発物品 124,146円
 事務用品等 53,068円
 印刷代(実施校16校) 253,440円
 運転管理業務委託料 48,840円
 (朝見小学校・宮前小学校・豊田小学校・小野江小学校、機殿小学校・東黒部小学校)
 備品購入費(プリンター1台) 23,000円

実施日	学校	学年	児童人数	関係者参加人数
5月10日	豊地小学校	3年	28人	9人
6月2日	西黒部小学校	3・4年	16人	9人
6月7日	香肌小学校	3・4年	6人	4人
7月8日	中原小学校	4年	20人	9人
9月27日	朝見小学校	3・4年	30人	6人
9月30日	宮前小学校	3・4年	21人	0人
10月18日	南小学校	3・4年	16人	9人
10月19日	天白小学校	4年	82人	10人
10月21日	鵜小学校	4年	21人	2人
10月27日	豊田小学校	4年	30人	10人
11月4日	射和小学校	4年	35人	5人
11月8日	小野江小学校	3年	38人	7人
11月15日	第二小学校	3年	34人	3人
12月1日	松江小学校	3年	49人	2人
12月9日	機殿小学校	全学年	42人	8人
1月13日	東黒部小学校	全学年	40人	0人

安全・安心フェア まつさか（令和4年12月4日開催）

地域安全マップの展示、いかのおすしぬりえコーナー等を設けた。また、来場者に啓発物品を配布し、特殊詐欺等の防犯啓発活動を行った。

啓発物品 90,860円

事業名	防犯対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
8,371,809					8,371,809	8,357,373

松阪市の刑法犯認知件数は、平成14年をピークに年々減少しているが、空き巣狙い、自転車盗等市民に身近な犯罪や特殊詐欺による被害は依然として発生しているため、街頭啓発やホームページ等で防犯啓発に取り組んだ。また、児童等の防犯意識の向上を図るため、新入学児童等に防犯啓発小旗を配布したほか、各種イベント等において防犯啓発物品を配布し、各種犯罪への注意喚起を行った。

松阪警察署管内の犯罪等の防止を図ることを目的に、多気町、明和町等と連携し、松阪地区生活安全協会に対し負担金を支出したほか、犯罪被害者及びその家族や遺族等の支援を行うため、みえ犯罪被害者総合支援センターに対して負担金を支出した。

防犯啓発小旗代 139,814円

防犯啓発物品等 132,835円

その他事務用品等 5,058円

公用車ガソリン代 79,400円

防犯啓発用公用車借上料 213,840円

松阪地区生活安全協会 地域安全・暴力追放部会負担金 7,403,000円

みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 397,862円

事業名	防犯カメラ設置補助金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
848,000					848,000	924,000

地域の防犯対策の一環として、防犯カメラを設置する自治会に対し、購入費及び設置費用に係る補助金を交付することで、地域の防犯力向上に寄与した。（平成30年度「防犯カメラ設置補助金」を新設。防犯カメラ購入費および設置費用の2分の1を補助対象。（上限10万円））

地区	自治会名	総事業費	市補助額
橋西	曲町自治会	412,500円	100,000円
神戸	田原町みどり苑自治会	110,000円	55,000円
橋西	外五曲町自治会	141,900円	70,000円
徳和	南虹が丘自治会	187,000円	93,000円
松尾	西野町自治会	880,000円	100,000円
花岡	五反田町自治会	121,000円	60,000円
松尾	立野町自治会	140,662円	70,000円
花岡	田村町自治会	699,600円	100,000円
松尾	平成町自治会	315,700円	100,000円
花岡	レインボー田村自治会	253,000円	100,000円

事業名	犯罪被害者日常生活支援事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

日常生活が困難となった犯罪被害者やその家族等を対象とした支援事業を令和元年度に新設。令和4年度は、利用者はなかった。

事業名	特殊詐欺等被害防止機器購入補助金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
252,900					252,900	312,400

市内在住の65歳以上の方を対象に、特殊詐欺等の被害防止を目的に製造された機器（電話機等）の購入等に補助金を交付し、機器導入を促進することで被害防止と特殊詐欺犯罪防止に関する意識を喚起した。令和4年度補助件数36件。（令和3年度に新設。購入金額等の1/2を補助、限度額8千円。）

(款) 2総務費 (項) 2徴税費 (目) 1税務総務費

(単位 円)

事業名	税務証明交付事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,235,982				1,235,982		1,892,367

税務証明の交付に係る経費

税務証明等の発行件数

区 分	件 数	区 分	件 数
評価証明（一般）	4,665件	所得課税証明	7,610件
評価証明（登記用）	2,962件	課税・非課税証明	2,253件
公租公課証明	1,709件	事業証明	126件
課税証明（固定税）	163件	納税証明（一般）	4,208件
住宅用家屋証明	573件	完納証明	1,889件
建築確認証明	185件	納税証明（車検用）	7,282件
比隣地証明	598件	税務照会	723件
仮評価証明	47件	税務閲覧	460件
所得証明	7,040件	その他	4,723件
		計	47,216件

コンビニ交付利用状況（上記発行件数の内数）

区 分	件 数
所得課税証明	1,065件
課税・非課税証明	211件
計	1,276件

事業名	固定資産評価審査委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,400					1,400	3,000

固定資産評価審査委員の就任依頼にかかる出張旅費（四日市市） 1,400円

松阪市固定資産評価審査委員会の開催 0回 審査申出 0件

固定資産評価審査委員会研修会等

審査能力を向上するための研修会等については、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、参加を見送った。

事業名	税務一般経費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,557,074				7,181,358	8,375,716	15,247,610

課税事務作業における一般経費

(款) 2総務費 (項) 2徴税費 (目) 2賦課徴収費

(単位 円)

事業名	市民税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,076,074				78,936	67,997,138	68,503,103

個人市民税・法人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴りの印刷費等

個人市民税の状況

区分	納税義務者数	調定額
特別徴収	62,833人	6,732,183,070円
普通徴収	18,026人	1,561,517,160円
計	80,859人	8,293,700,230円

法人市民税の状況

法人数	区分	調定額
	4,228社	均等割
法人税割		668,501,400円
	計	1,096,988,000円

[令和3年度の個人市民税賦課事業費67,203,604円、法人市民税賦課事業費1,299,499円を統合]

事業名	軽自動車税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,521,228				61,242	16,459,986	13,469,571

軽自動車税の賦課業務に係る委託料等

軽自動車税（種別割）の状況

内訳	件数	調定額
納税義務者数	53,908人	595,988,200円
課税台数	79,583台	

軽自動車税（環境性能割）の状況

内訳	件数	調定額
課税台数	1,751台	36,674,700円

※市税の調定状況（現年度分）

税目	調定額			
	4年度	3年度	増減	伸び率
市民税	9,390,688,230円	9,356,826,912円	33,861,318円	0.4%
個人	8,293,700,230円	8,152,809,212円	140,891,018円	1.7%
法人	1,096,988,000円	1,204,017,700円	△107,029,700円	△8.9%
軽自動車税	632,662,900円	602,167,200円	30,495,700円	5.1%
種別割	595,988,200円	575,685,800円	20,302,400円	3.5%
環境性能割	36,674,700円	26,481,400円	10,193,300円	38.5%
市たばこ税	1,200,539,707円	1,138,866,116円	61,673,591円	5.4%
計	11,223,890,837円	11,097,860,228円	126,030,609円	1.1%

市たばこ税の状況

内訳	件数	調定額
課税本数	183,232,557本	1,200,539,707円

事業名	固定資産税賦課事業費					資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
82,435,930				120,000	82,315,930	52,065,291	

固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等

事業名	固定資産税評価替事業費					資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
65,873,632					65,873,632	17,674,096	

地価下落に伴う時点修正業務を行い、土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。
令和6年度実施する評価替えに伴い適正な価格の決定に向けて準備作業を行った。

固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税 目		内 訳	件 数	調 定 額
固定資産税	土地	評価筆数	373,139筆	2,900,718,100円
	家屋	評価棟数 (新增築棟数)	136,709棟	4,209,711,100円
			803棟	
	償却資産	申告者数	4,708人	2,737,906,600円
	土地・家屋・ 償却資産	納税義務者数	72,826人	9,848,335,800円
交付金	対象件数	6件	114,774,300円	
都市計画税	土地	評価筆数	66,707筆	544,664,800円
	家屋	評価棟数 (新增築棟数)	56,146棟	618,764,300円
			574棟	
土地・家屋	納税義務者数	39,102人	1,163,429,100円	

事業名	市税等過誤納還付金					収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
85,042,063					85,042,063	61,064,640	

地方税法に基づき、過誤納金（還付加算金含む）を遅滞なく還付することに努めた。

単位：件、円

税 目	過誤納還付金		還付加算金	
	件 数	金 額	件 数	金 額
市県民税（特別徴収含む）	1,009	25,020,141	16	34,200
軽自動車税（種別割）	13	87,760	0	0
固定資産税・都市計画税	131	3,595,120	37	291,200
法人市民税	321	42,466,100	25	195,900
市県民税（株式譲渡等）	401	13,348,442	2	3,200
計	1,875	84,517,563	80	524,500

事業名	市税徴収事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
89,943,617		87,133,540		2,810,077		82,702,698

自主財源の確保と徴収強化に視点を置き、納期内納税の推進や地方税法及び市税条例等に基づく、適正な滞納整理等の収納業務に努めた。

市税の徴収実績

単位：円、%

区分	現年課税分	滞納繰越分	合計
調定額	22,350,430,037	1,049,923,725	23,400,353,762
収入額	22,106,363,345	263,034,957	22,369,398,302
収納率	98.91	25.05	95.59

納付方法別収納状況

納税者のニーズに応じた利便性の高い納付方法を検討し、口座振替のほかに24時間現金支払いができるコンビニ支払い、インターネットを利用したクレジットカード納付ができる公金クレジット支払い、スマートフォンアプリを利用した納付システム、共通納税システム（eLTAXを利用した電子納税）により、収納率向上を図った。

口座振替納付状況

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	20,131	20,880	1,219,366,213	1,108,969,735	96.41	109.95
軽自動車税（種別割）	22,078	22,664	142,086,100	141,127,000	97.41	100.68
固定資産税・都市計画税	163,793	165,008	5,933,995,720	5,605,329,320	99.26	105.86
市税計	206,002	208,552	7,295,448,033	6,855,426,055	98.78	106.42
国民健康保険税	95,131	96,855	1,678,870,800	1,734,204,700	98.22	96.81
合計	301,133	305,407	8,974,318,833	8,589,630,755	98.60	104.48

コンビニ納付状況

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	21,609	20,641	464,788,471	427,491,708	104.69	108.72
市県民税（特別徴収）	1,376	1,389	32,960,227	30,826,360	99.06	106.92
軽自動車税（種別割）	29,030	28,218	237,988,629	225,135,481	102.88	105.71
固定資産税・都市計画税	42,696	41,534	684,394,404	643,760,170	102.80	106.31
法人市県民税	60	57	807,300	837,700	105.26	96.37
市税計	94,771	91,839	1,420,939,031	1,328,051,419	103.19	106.99
国民健康保険税	32,889	34,358	398,404,940	407,552,674	95.72	97.76
合計	127,660	126,197	1,819,343,971	1,735,604,093	101.16	104.82

公金クレジット納付状況

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	607	635	31,475,552	32,056,412	95.59	98.19
軽自動車税（種別割）	626	661	5,178,600	5,366,900	94.70	96.49
固定資産税・都市計画税	1,540	1,577	76,161,000	71,382,140	97.65	106.69
市税計	2,773	2,873	112,815,152	108,805,452	96.52	103.69
国民健康保険税	558	575	12,708,120	13,075,840	97.04	97.19
合計	3,331	3,448	125,523,272	121,881,292	96.61	102.99

スマートフォンアプリによる納付状況

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	2,352	1,885	54,219,683	50,397,910	124.77	107.58
市県民税（特別徴収）	77	50	2,051,600	2,077,000	154.00	98.78
軽自動車税（種別割）	2,629	2,293	20,631,460	17,741,420	114.65	116.29
固定資産税・都市計画税	4,724	3,798	94,854,297	77,606,040	124.38	122.23
市税計	9,782	8,026	171,757,040	147,822,370	121.88	116.19
国民健康保険税	2,859	2,262	41,908,366	34,476,180	126.39	121.56
合計	12,641	10,288	213,665,406	182,298,550	122.87	117.21

共通納税システムによる納付状況 ※令和元年10月より実施

単位：件、円、%

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（特別徴収）	5,833	3,948	548,701,020	344,516,908	147.75	159.27
法人市民税	853	599	399,784,500	268,614,780	142.40	148.83
合計	6,686	4,547	948,485,520	613,131,688	147.04	154.70

三重地方税管理回収機構 徴収実績

徴収困難案件について、三重地方税管理回収機構へ移管し、県域を対象に広域的に滞納整理を行い、滞納額縮減に努めた。

徴収第一課（高額案件）

移管実績 単位：件、円

移管件数	移管滞納額
45	89,300,353

徴収実績

単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
令和3年度	19,190,928	14,710	1,849,396	21,055,034
令和4年度	15,423,466	42,000	3,593,400	19,058,866
計	34,614,394	56,710	5,442,796	40,113,900

徴収第二課（少額案件）

移管実績 単位：件、円

移管件数	移管滞納額
334	64,443,766

徴収実績

単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
平成29年度	0	0	127,557	127,557
令和元年度	107,738	400	262,400	370,538
令和2年度	552,939	2,720	656,060	1,211,719
令和3年度	12,160,096	36,160	4,831,686	17,027,942
令和4年度	45,578,095	142,640	6,380,762	52,101,497
計	58,398,868	181,920	12,258,465	70,839,253

電話催告納付実績

納期限が過ぎた後に督促状を発行し早期納付を促しているが、それでも納付がされない方を対象に「納税コールセンター」から架電を行い自主納付を促し、収入未済額の縮減に努めた。

単位：回、人、円

架電回数	架電人数	通話者の納付人数	通話者の納付金額
62,344	12,113	4,516	102,249,273

臨戸訪問滞納整理

単位：人、件、円

本庁職員と各振興局職員による滞納整理	訪問人数 8人	区分	人数	件数	税額
		市税	5	22	2,762,700
		国保税	5	43	418,000
		計	10	65	3,180,700

納税相談

日曜窓口は午前10時から午後4時まで（3月・4月は午前8時30分から午後5時15分まで）、夜間窓口は午後6時から午後8時までの時間帯で、納税相談に努めた。

日曜窓口相談

単位：人、件、円

平日の来課困難者のために日曜日の納税相談を実施	実施日数 6日間 対応者 136人	徴収実績			
		区分	人数	件数	税額
		市税	31	90	1,250,720
		国保税	14	45	431,740
		計	41	135	1,682,460

※合計人数は実数

夜間窓口相談

単位：人、件、円

平日昼間の来課困難者のために夜間の納税相談を実施	実施日数 8日間 対応者 66人	徴収実績			
		区分	人数	件数	税額
		市税	17	60	930,706
		国保税	8	38	705,281
		計	22	98	1,635,987

※合計人数は実数

督促状発送

納期限が過ぎても完納されていない場合に、督促状を滞納者へ発送し納付を促した。

単位：回、件、円

各税目の督促状を発送	市税の合計 38,411件 826,689,013円 市税と国保税の合計 60,378件 1,137,629,573円	税目	回数	件数	税額
		市県民税（普通徴収）	12	10,395	291,267,962
		市県民税（特別徴収）	12	4,546	120,074,410
		軽自動車税（種別割）	3	5,277	42,075,960
		固定資産税・都市計画税	5	18,060	366,054,381
		法人市民税	12	133	7,216,300
		国民健康保険税	12	21,967	310,940,560

未納明細書・催告書発送

督促状を発送しても完納されていない場合に、未納明細書・催告書を滞納者へ発送し納付を促した。

単位：回、件、人、円

現年度及び滞納繰越分催告書を発送	市税の合計 8,339件 146,854,566円	税 目				
		回数	件 数	人 数	税 額	
市税と国保税の合計 17,194件 250,746,596円		市県民税（普通徴収）	3	3,182	1,444	76,186,537
		市県民税（特別徴収）	3	459	132	6,633,080
		軽自動車税（種別割）	2	1,662	902	13,410,877
		固定資産税・都市計画税	3	2,996	1,087	48,463,872
		法人市民税	3	40	37	2,160,200
		国民健康保険税	3	8,855	1,190	103,892,030

差押の執行

滞納処分

滞納者の実態調査を行い、財産があるにも関わらず、納付がされない滞納者については、差押えによる強制徴収を行い、滞納額縮減に努めた。

単位：人、件、円

差押執行	市税 961人 6,429件 118,912,313円	国保税 554人 12,124件 177,059,587円	区分	人数	件 数	税 額
			不動産	1	4	30,600
預貯金	709	8,683	131,292,626			
給 与	262	6,058	95,644,774			
年 金	70	1,703	22,040,710			
生命保険	91	1,349	23,665,601			
損害保険	1	10	714,400			
売掛金	3	86	3,695,875			
その他	29	660	18,887,314			
計	1,166	18,553	295,971,900			

換 価	市税 1,636人 4,857件 60,781,512円	国保税 2,058人 7,736件 76,464,666円	区分	人数	件 数	税 額
			不動産	0	0	0
預貯金	633	2,807	33,766,304			
給 与	1,787	6,279	57,604,274			
年 金	548	2,300	23,110,619			
生命保険	63	679	12,008,568			
損害保険	2	5	292,390			
売掛金	85	397	7,412,363			
その他	36	126	3,051,660			
計	3,154	12,593	137,246,178			

※合計人数は実数

交付要求の状況

滞納者の財産について競売や差押えなどの強制換価手続きが行われた場合に、その先行する執行機関に対し交付要求書を交付して、未納の税金への配当を受ける手続きを行った。

交付要求	市税		国保税	
		125 人 523 件 23,759,220 円		58 人 723 件 15,293,885 円
	市税と国保税の合計	183人	1,246件	39,053,105円

※合計人数は実数

納付誓約の状況

滞納者の生活状況等を聴取しながら、早期完納となるよう納付誓約を行った。

納付誓約	市税		国保税	
		2,257 人		1,416 人
	14,660 件		26,460 件	
	373,247,071 円		461,620,432 円	
	市税と国保税の合計	2,768人	41,120件	834,867,503円

※合計人数は実数

執行停止の状況

地方税法第15条の7第1項に基づき、滞納処分の執行の停止を行った。

執行停止	市税		国保税	
		96 人		77 人
	663 件		1,373 件	
	25,142,559 円		17,359,813 円	
	市税と国保税の合計	135人	2,036件	42,502,372円

※合計人数は実数

(款) 2総務費 (項) 3戸籍住民基本台帳費 (目) 1戸籍住民基本台帳費

(単位 円)

事業名	個人番号カード交付事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,872,510	63,385,190			87,841	1,399,479	110,121,528

マイナンバーカードの普及促進のため、地区市民センター、民間企業等での出張申請、18歳未満の方への図書カードの配付を行った。また、市内商業施設にマイナンバーカードセンターの開設、コールセンター等による予約交付の実施により、窓口の混雑緩和とさらなる利便性の向上を図った。

会計年度任用職員報酬 20,010,880円

通信運搬費 6,008,432円

マイナンバーカード申請サポート業務委託（契約期間令和4年4月～令和5年3月）15,125,000円

マイナンバーカードコールセンター委託料（契約期間令和4年4月～令和5年3月）6,312,790円 ほか

令和4年度マイナンバーカード交付状況（累計R5.3.31現在）

	令和4年度	令和3年度	
交付済数	109,342枚	80,452枚	28,890枚増加
交付率（対人口）	66.44%	49.66%	16.78%増加

出張申請窓口 受付件数 658件

マイナンバーカードセンター受付件数 32,002件

交付申請	8,152件
カード交付	19,539件
電子証明書発行・更新	1,235件
暗証番号再設定	1,656件
その他（住所変更等）	1,420件

マイナンバーカード交付予約、カードに対する問い合わせ対応等をコールセンター委託により行った。

対応件数	11,060件
------	---------

事業名	戸籍住民基本台帳費国庫支出金返還金				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
188,000					188,000	—

国庫支出金清算返還金

令和2年度 個人番号カード交付事務費補助金返還金 2,000円

令和3年度 個人番号カード交付事務費補助金返還金 186,000円

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,692,954	8,327,000	153,923		50,053,127	32,158,904	66,718,101

戸籍法、住民基本台帳法、印鑑条例等に基づく届出受付や証明書等の交付事務を行った。DX化を見据え、システムを利用し住民異動届等の申請書の作成支援を行う「書かない窓口」、住基異動に伴う他課関連手続きの案内サポート機能の「窓口連携機能」の拡充を行っている。

また時間外窓口、住所異動届出の多い3月末の1日間、日曜窓口を開設し、窓口の利便性の向上を図った。
(令和5年3月26日)

婚姻・新生児誕生のお祝い記念品を贈呈した。

報償費 2,296,626円

婚姻	松阪茶水出し煎茶ギフト	607件
誕生	フォトフレーム	262件
	絵本	499件
	タオル	239件

日曜窓口取扱件数

	R5.3.26 (R4年度)
住民異動	14件
戸籍届出	3件
証明書発行	22件
印鑑登録	0件
計	39件

各種事務取扱件数

事務種別	令和4年度
戸籍届書	7,448 件
新戸籍編製等事務	4,350 件
住民基本台帳事務（異動届等）	20,549 件
住民基本台帳事務（各種通知）	4,559 件
人口動態調査事務	4,235 件
特別永住者証書の交付等	66 件
身上調査等事務	1,277 件
既決犯罪に関する事務	460 件
印鑑登録関係事務	6,618 件
後見人登記事務	41 件
届出期間経過通知（住民基本台帳）	4 件
計	49,607 件

証明書等交付件数（コンビニ交付を除く）

証明書種別	令和4年度
住民票の写し	50,116 件
住民票記載事項証明書	1,217 件
住民票閲覧	72 件
印鑑登録証明書	28,621 件
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	16,836 件
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	2,756 件
戸籍の附票の写し	4,201 件
除籍謄本	19,570 件
除籍抄本	98 件
身分証明書	1,342 件
臨時運行許可証	587 件
その他証明書等	2,489 件
公用請求	25,115 件
無料	40 件
計	153,060 件

証明書等交付場所（有料分）（コンビニ交付を除く）

区分	令和4年度	
有 料	本庁	98,409 件
	嬉野地域振興局	12,879 件
	三雲地域振興局	10,926 件
	飯南地域振興局	3,249 件
	飯高地域振興局	2,442 件
計	127,905 件	

住民票の写し広域交付の利用件数

松阪市での交付分	87件
他市町村での交付分	113件

印鑑登録カード発行状況

年度内印鑑登録カード発行数	4,409 枚
印鑑登録者数	107,744 人

コンビニ交付利用件数

証明書種別	令和4年度	コンビニ交付率
住民票の写し	16,049 件	24.26%
住民票記載事項証明書	823 件	40.34%
印鑑登録証明書	14,808 件	34.10%
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	2,335 件	12.18%
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	1,103 件	28.58%
戸籍の附票の写し	266 件	5.95%
計	35,384 件	25.43%

時間外窓口取扱件数

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日数（回）	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	19	22	243
証明合計（件）	246	197	220	242	178	221	202	192	203	178	226	252	2,557
印鑑登録合計（件）	36	30	46	52	35	60	39	52	39	58	52	71	570
計	282	227	266	294	213	281	241	244	242	236	278	323	3,127
来客数（人）	219	180	188	218	147	202	179	180	168	159	181	225	2,246

（戸籍関係事務内訳）

戸籍届書	7,448 件
出生	1,384 件
婚姻	1,437 件
死亡	2,780 件
離婚	387 件
養子縁組	124 件
養子離縁	49 件
入籍	265 件
法77条の2	167 件
転籍	641 件
分籍	30 件
氏・名変更	24 件
その他	160 件

新戸籍編製等事務	4,350 件
新戸籍編製	992 件
戸籍全部消除	1,551 件
届出期間経過通知（戸籍）	5 件
非本籍地届書発送	1,802 件

人口動態調査事務

	4,235 件
出生	1,028 件
死亡	2,335 件
婚姻	607 件
離婚	249 件
死産	16 件

既決犯罪に関する事務 460 件

既決犯罪通知	150 件
仮釈放期間満了通知	15 件
自由刑等執行終了通知	19 件
財産刑執行終了通知	13 件
公職選挙法第11条通知	71 件
民刑事項通知	49 件
刑の消滅照会	138 件
執行猶予取消	5 件

（住民基本台帳関係事務内訳）

異動届等	20,549 件
転入	4,199 件
転出	4,442 件
転居	3,075 件
世帯変更	923 件
その他職権記載等	4,618 件
出生	978 件
死亡	2,314 件

各種通知	4,559 件
住民票記載事項通知	368 件
附票記載事項通知（郵送）	1 件
附票記載事項通知（住基ネット）	4,043 件
戸籍照合通知	18 件
本籍転属通知	129 件
その他	0 件

(特別永住者証明書の交付等事務内訳) 66 件

居住地以外の記載事項の変更届出	0 件
有効期限の更新	30 件
紛失等による再交付	0 件
返納	36 件

- ・戸籍システムにより戸籍の記載、保存及び証明書発行などの戸籍事務及び関係機関への報告業務を行った。
- ・住民基本台帳ネットワークシステムにより他市町村との転入通知・戸籍附票記載事項通知の送受信を行い特例転入・転出の受付、住民票の広域交付を行った。
- ・証明書のコンビニ交付サービスを実施するため、システムの賃借、保守委託及び市町村運営負担金の支出を行った。

(単位 円)

区分	事業内容	事業費
委託料	住民基本台帳ネットワークシステムデータセンター保守業務委託 1,432,200 証明書コンビニ交付連携機能システム保守委託 1,320,000 証明書コンビニ交付戸籍連携システム保守委託 2,200,000 松阪市証明書コンビニ交付システム構築業務委託 4,057,515 法改正対応戸籍情報システム改修業務委託 8,704,751 戸籍コンビニ交付クラウド移行作業業務委託 7,700,000 戸籍システム・ブックレス保守委託 5,646,036 証明書コンビニ交付手数料 4,139,811 ほか	36,856,964
使用料及び賃借料	戸籍総合システム・ブックレスシステム機器借上料 14,092,980 住民基本台帳ネットワークシステム借上料 1,440,120 証明書コンビニ交付システム使用料(市内マルチコピー機) 606,528 証明書コンビニ交付システム使用料 1,950,000 窓口証明書発行システム機器借上料【本庁】 729,648 窓口証明書発行システム機器借上料【中郷、宇気郷】 41,140 受付番号呼出しシステム機器借上料(会計レジ) 327,360 窓口受付番号システム借上料(発券機) 1,434,840 ほか	21,822,276
負担金、補助及び交付金	コンビニ交付に係る運営負担金(地方公共団体システム機構) 4,787,037 ほか	4,871,737

「おくやみコーナー」では、死亡にかかる手続きの総合案内を行い、利用者の負担軽減を図った。

年間件数実績の推移

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
窓口利用数	1,602件	1,440件	1,392件
死者数に対する利用率	69.47%	70.58%	72.20%

※死者数は、住民登録者の内の死亡者数を指す。

窓口利用数に対する予約率 75.4%

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費（繰越分）				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,779,500	4,779,000				500	—

転出・転入手続きワンストップ化対応のための住民情報システム改修業務委託については国補正予算によるものであるため、実質作業については令和4年度中に実施し、令和5年2月よりサービス開始となった。

住民情報システム改修業務委託（転出・転入手続きのワンストップ対応） 4,779,500円

オンライン転出割合調べ（令和4年度実績）

	2月	3月
転出件数※附記を含む	325（件）	798（件）
うちオンライン転出	23（件）	145（件）
オンライン転出割合	7%	18%

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 1選挙管理委員会費

(単位 円)

事業名	選挙管理委員会事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,865,016		8,039			3,856,977	4,041,098

選挙管理委員会を開催し、選挙事務に関する諸事項の審議を行った。

選挙人名簿の登録及び抹消事務、公職選挙法に基づく各種制度の運用等を行い、公平、公正な選挙の管理執行に備えた。

選挙人名簿の調製

定時登録 年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	63,348人	69,383人	132,731人
9月 1日現在	63,163人	69,133人	132,296人
12月 1日現在	63,045人	68,961人	132,006人
3月 1日現在	62,851人	68,775人	131,626人

在外選挙人名簿の登録(随時)

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月1日現在	22人	37人	59人

裁判員・検察審査員候補者予定者名簿の調製

松阪市への割当員数 裁判員候補者予定者 349人 検察審査員候補者予定者 79人

選挙管理委員会委員報酬 2,184,000円

委員長 月額 53,000円 × 12 × 1人 = 636,000円

委員 月額 43,000円 × 12 × 3人 = 1,548,000円

委員会開催回数 16回

現委員の任期 令和3年3月2日～令和7年3月1日

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 2選挙啓発費

(単位 円)

事業名	選挙啓発事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
373,218					373,218	481,144

松阪市明るい選挙推進協議会による啓発活動

氏郷まつり(11月3日)、武四郎まつり(2月26日)の各会場にて啓発活動を実施した。また、12月19日には三重県選挙管理委員会事務局から講師を招いて協議会委員向け研修会を実施した。

明るい選挙啓発ポスターコンクール

応募数 小学生:23作品 中学生:38作品 計:61作品

市審査で松阪市選挙管理委員会委員長賞・松阪市明るい選挙推進協議会会長賞と入選を受賞した計14作品を県に提出。そのうち県審査で2作品が特選、3作品が入選を受賞し、特選の2作品は全国審査に送られた。市審査で入選以上の14作品は、1月16日～1月27日の間松阪市役所1階ロビーにて作品展示し、表彰式を行った。

未来の有権者啓発活動（出前授業・生徒会選挙支援）

若年層の投票率向上を図ることを目的として、小学校6年生の児童の皆さんを対象とした選挙出前授業を射和小学校で実施した。（R4.9.6_32人）

政治や選挙の仕組みについて、パワーポイントのスライドや、選挙動画を用いて授業を実施した。また、模擬選挙体験では、実際の選挙の雰囲気を体感していただけるよう、実物の投票箱と投票記載台を使用し、公職の選挙と同じ材質（BPコート紙）の投票用紙を提供し、実際の選挙の雰囲気を体験していただくことで主権者意識の向上を図った。

三雲中学校の生徒会選挙の際に、市が保有する選挙器材（投票箱・記載台）の貸出しや公職の選挙と同じ材質（BPコート紙）の投票用紙を提供し、実際の選挙の雰囲気を体験してもらい、「選挙」を身近に感じていただき、政治や選挙に対する関心や意識の向上を図った。（R5.2.9_364人（1・2年生））

三重県明るい選挙推進連合会総会（書面決議）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から書面開催となった。

（款）2総務費 **（項）4選挙費** **（目）3参議院議員選挙費** （単位 円）

事業名	参議院議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
	財源内訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	【参考】 前年度決算
44,612,051		44,604,726		7,325		—

令和4年7月25日任期満了による参議院議員通常選挙

公示日：6月22日 選挙期日（投票日）：7月10日

選挙区：定数 1人 立候補者 4人

比例代表：定数50人 立候補者 15政党 178人

ポスター掲示場設置数：6区画2段式 361か所

投票所入場券送付世帯数：74,865世帯

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで17日間（6/23～7/9）

期日前投票所：9か所 開設期間 6/23～7/9 1か所（本庁舎本館）

開設期間 7/2～7/9 5か所（各地域振興局、アピタ）

開設期間 7/7～7/9 3か所（飯高管内各出張所ほか）

投票管理者	延66人
投票立会人	延132人
事務従事者（兼務書記）	延225人
事務従事者（応援職員）	延413人

	選挙区	比例代表
期日前投票者数	24,126人	24,126人
不在者投票者数	552人	551人
病院等	434人	433人
滞在地等	90人	90人
郵便	24人	24人
18歳未満	4人	4人
在外投票者数	12人	12人
当日投票者数	42,135人	42,131人
総投票者数	66,825人	66,820人
当日有権者数	132,442人	132,442人
投票率	50.46%	50.45%

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者	305人

開 票

	選挙区	比例代表
開 始	7月10日 午後9時30分	7月10日 午後9時30分
結 了	7月11日 午前0時25分	7月11日 午前4時5分
開票管理者	1人	
開票立会人	3人	5人
事務従事者	170人	
場 所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター	

選挙公報の配布

6月29日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で40,550部配布したほか、市内公共施設に配架。

投票所の借上げ

61投票所のうち12か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

啓発チラシを作成し、6月19日の朝刊折り込み等により配布
 路線バスにバスマスクを掲示
 本庁舎、各振興局で懸垂幕掲示
 松阪市ホームページに特設サイトを開設
 本庁舎、市民病院、コミュニティバスの広告モニターに啓発広告を掲載
 広報車巡回による投票参加の呼びかけ
 「夕刊三重」（7月1日）と「ふぁみんぐ」（7月号）に啓発広告を掲載
 松阪市行政情報番組「アイウェーブまつさか」で啓発

（款）2総務費 **（項）4選挙費** **（目）4三重県議会議員選挙費** （単位 円）

事業名	三重県議会議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,182,196		12,177,790		4,406		—

令和5年4月29日任期満了による三重県議会議員選挙
 告示日：3月31日 選挙期日（投票日）：4月9日
 松阪市選挙区 定数：4人 立候補者：6人
 ポスター掲示場設置数：8区画2段式 361か所
 投票所入場券送付世帯数：71,445世帯

臨時啓発

啓発チラシを作成し、3月26日の朝刊折り込み等により配布
 路線バスにバスマスクを掲示
 本庁舎、各振興局で懸垂幕掲示
 松阪市ホームページに特設サイトを開設
 本庁舎、市民病院、デジタルサイネージ（川井町）の広告モニターに啓発広告を掲載
 「夕刊三重」（3月31日）と「ふぁみんぐ」「YOUまつさか」（4月号）に啓発広告を掲載
 松阪市行政情報番組「アイウェーブまつさか」で啓発
 市内商業施設、道の駅で街頭啓発を実施（市内5か所）

(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 1統計調査総務費

(単位 円)

事業名	統計調査一般経費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,472,706				7,549	2,465,157	2,483,044

統計調査一般経費 2,472,706円

統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 2基幹統計調査費

(単位 円)

事業名	各種基幹統計調査事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,251,125		4,251,125				7,946,374

各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成 果
三重県人口推計調査	240,000	<p><概要> 国勢調査の確定値を基にした国及び県の人口を推計するため、松阪市における人口・世帯数の毎月の増減を県に報告した。</p> <p><期日> 毎月末日</p>
学校基本調査 〔文部科学省所管〕	31,000	<p><概要> 学校に関する基本事項（在学者数、教職員数、学校施設等）を調査し、教育行政上の基礎資料を得ることを目的に実施した。</p> <p><期日> 令和4年5月1日〔毎年〕</p> <p><内訳> 学校教育法に定める学校 85校</p> <p><方法> 郵送又はインターネット調査</p>
経済センサス 調査区設定 〔総務省所管〕	27,000	<p><概要> 現行の調査区について、必要な境界線等の修正を行うことにより、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の共通フレームとして調査の重複・脱漏を防ぐとともに、調査結果の精度向上を図った。</p> <p><期日> 令和4年6月1日〔毎年〕</p> <p><内訳> 調査区数 513調査区</p>
令和4年就業構造 基本調査 〔総務省所管〕	3,236,125	<p><概要> 就業構造基本調査は、国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的として調査を実施した。</p> <p><期日> 令和4年10月1日〔5年毎〕</p> <p><内訳> 調査区数 61調査区（松阪市全体1,604調査区） 調査対象世帯 931世帯の15歳以上世帯員（1調査区あたり15世帯）</p> <p><方法> 指導員6人 調査員57人 業務委託4事業所</p>
令和5年住宅・土地統計 調査単位区設定 〔総務省所管〕	717,000	<p><概要> 令和5年住宅・土地統計調査（10月1日現在）の実施にあたり、調査員が担当する区域を明確にし、調査の円滑な実施、結果精度の向上を期することを目的に単位区設定を行った。</p> <p><期日> 令和5年2月1日〔5年毎〕</p> <p><内訳> 調査区数 238調査区（松阪市全体1,604調査区）</p> <p><方法> 指導員22人</p>
計	4,251,125	

(款) 2総務費 (項) 6監査委員費 (目) 1監査委員費

(単位 円)

事業名	監査委員活動事業費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
6,664,921					6,664,921	6,573,706

識見監査委員(代表) 1人 3,000,000円
 識見監査委員 1人 2,400,000円
 議選監査委員 1人 696,000円
 全国都市監査委員会会費 37,000円
 三重県都市監査委員会会費 1,000円
 法令追録代、消耗品費 ほか

監査委員による監査等の実施状況

区 分	部 署 等	時 期
例月出納検査	会計管理課、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	令和4年7月20日～ 令和4年8月15日
	水道・公共下水道・病院事業会計	令和4年5月31日～ 令和4年8月15日
基金運用状況審査	松阪市土地開発基金	令和4年7月20日～ 令和4年8月15日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	令和4年8月1日～ 令和4年8月15日
経営健全化審査	水道・公共下水道・病院事業会計	令和4年5月31日～ 令和4年8月15日
	簡易水道・戸別合併処理浄化槽整備・ 農業集落排水事業特別会計	令和4年8月1日～ 令和4年8月15日
定期監査(1次)	全課、局、室、出先機関等	令和4年6月20日～ 令和4年11月14日
定期監査(2次)	保育園、認定こども園、幼稚園、小学校 中学校(22か所)	令和5年1月12日～ 令和5年2月6日
随時監査	工事 2件	令和4年12月21日～ 令和4年12月22日
財政援助団体等 に対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の指定管 理者 5件	令和4年11月15日～ 令和4年11月16日

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 1社会福祉総務費

(単位 円)

事業名	地域福祉計画策定事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,629,689				1,028,500	1,601,189	271,038

松阪市社会福祉協議会と共同し、3回の松阪市地域福祉計画策定委員会を経て、第4期松阪市地域福祉計画・地域福祉活動計画を策定した。 委員数：17人

松阪市地域福祉計画策定委員会実績

委員会	開催日	内容
第3回	令和4年8月1日	第4期計画の基本理念について
第4回	令和4年10月6日	第4期計画の素案について
第5回	令和5年1月24日	パブリックコメントについて、計画の完成案について

*第1回、第2回策定委員会は令和3年度に開催。

事業名	社会福祉協議会補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
172,541,000				2,416,775	170,124,225	198,649,000

住民の社会福祉に対する関心と理解を深め、地域住民の参加と協力を得て福祉活動を積極的に実施するため、地域福祉活動推進の中核となる松阪市社会福祉協議会に対し、補助金を交付した。

内訳	金額	実績・効果
運営費補助	145,483,000	職員(36人分)の人件費の補助
ボランティア事業補助	4,564,000	ボランティアの派遣や団体への補助等、ボランティアセンターの活動支援を行った。 (派遣人数:延5,676人、依頼件数:808件)
ふれあい体育祭事業補助	721,000	障がい事業所等9か所をオンラインでつなぎ、障がい者相互の交流のための体育祭を行った。(参加者:145人)
地域福祉活動計画事業費補助	10,296,000	地域福祉計画及び地域活動計画に基づき、住民自治協議会や地区福祉会への活動支援を行った。 (支援団体:34団体)
総合相談事業補助	3,611,000	総合相談事業にかかる活動支援を行った。 (心配ごと相談:96件、法律相談:230件)
社会福祉センター運営費補助	6,966,000	嬉野社会福祉センターの維持管理、地域福祉の向上のため、支援を行った。
社会福祉大会補助	900,000	社会福祉大会にて、社会福祉へ功績が顕著な者や団体に対して表彰を行った。(被表彰者:41人、36団体)

事業名	保護司会補助金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,548,000					1,548,000	1,264,000

松阪保護司会の実施している犯罪予防活動の推進、研修会の実施、街頭啓発、社会を明るくする運動等の経費に対し補助金を交付した。 保護司会会員：59人(令和5年3月31日)

事業名	遺族会補助金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
776,250					776,250	805,050

松阪市遺族会連合会の実施している戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等の経費に対し補助金を交付した。 遺族会会員：1,425人(令和4年4月1日)

事業名	厚生団体補助金					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
40,000					40,000	—	

子どもを持つ母親の知識向上を図ることを目的に講演会開催等に取り組む母親大会実行委員会に対し、補助金を交付した。

第61回松阪地区母親大会 開催日 令和4年8月28日（日）
開催場所 花岡地区市民センター

事業名	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,019,000					5,019,000	3,035,000	

民生委員・児童委員の資質の向上を図るための各種研修会や、民生委員一斉改選に係る式典である民生委員大会を含めた諸活動に関する松阪市民生委員児童委員協議会連合会の経費に対して、補助金を交付した。

民生委員・児童委員定数：388人（任期 令和元年12月～令和4年11月）
民生委員・児童委員定数：391人（任期 令和4年12月～令和7年11月）

事業名	民生委員児童委員一斉改選事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
654,826					654,826	—	

令和4年度は民生委員一斉改選であることから、各自治会等へ選出の協力を求め、令和4年12月1日に民生委員大会を開催し、委嘱状・感謝状の交付、記念品の贈呈、記念講演を行った。

開催日 令和4年12月1日（木）
開催場所 クラギ文化ホール
参加者 民生委員・児童委員（新任・継続・再任）、退任者及び来賓 約400人

事業名	社会福祉統計調査事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
233,748		233,748				—	

社会福祉統計調査（国民生活基礎調査、家庭の生活実態及び生活意識に関する調査）を実施した。

事業名	戦没者追悼式事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
770,000					770,000	737,000	

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する意識を高めるため、松阪市戦没者追悼式を開催した。新型コロナウイルス感染症対策により規模を縮小し実施した。

開催日 令和4年11月2日（水）
開催場所 クラギ文化ホール
参加者 松阪市遺族会連合会関係者及び来賓 約50人

事業名	中国残留邦人等生活支援給付事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,806,436	3,316,338				490,098	4,379,787	

永住帰国した中国残留邦人等に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語のできる支援・相談員を配置した。

支援給付の状況 R5.3.31現在

被支援給付世帯数	2世帯
世帯員数	3人

区分	生活支援給付	2,055,592円
	住宅支援給付	953,500円
	医療支援給付	540,190円
	介護支援給付	116,320円
	計	3,665,602円

支援・相談員相談件数 50回

事業名	社会福祉法人指導監査等事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
284,829					284,829	339,494	

松阪市が所轄庁となる、主たる事務所が松阪市内にあり、松阪市内のみで事業を実施する社会福祉法人に対して、法人設立、定款変更等の認可や届出の受理を行うとともに、法人運営及び会計経理に対する指導監査やその他運営に関する助言等を行った。

認可・承認・受理 18件

法人設立の認可：0件 定款変更の認可：9件 定款変更届の受理：6件

基本財産担保提供の承認：1件 基本財産処分承認：2件

指導監査 3法人で実施

法人運営における指摘（文書指摘：3件 口頭指摘：11件 助言：0件）

会計経理における指摘（文書指摘：3件 口頭指摘：16件 助言：0件）

事業名	地区民生委員児童委員協議会補助金					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,603,649					4,603,649	1,789,827	

民生委員・児童委員の活動強化のための各種研修会、諸活動に関する経費に対して補助金を交付した。コロナ禍により、一部の地区では視察研修は中止となったが、講演会での対応等規模を縮小して実施など、活動を継続した。

補助対象地区数：14地区

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
16,001,698					16,001,698	11,753,961	

令和3年度生活困窮者自立相談支援事業費等負担金の精算に伴う返還金 1,118,386円
 令和3年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精算に伴う返還金 908,000円
 令和3年度中国残留邦人等生活支援給付費負担金の精算に伴う返還金 615,012円
 令和3年度遺族及留守家族等援護関係事務委託費の精算に伴う返還金 3,300円
 令和3年度新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金確定による返還金 13,357,000円

事業名	飯南ふれあいセンター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,357,984				320,700	12,037,284	11,804,492

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンターについては、松阪市社会福祉協議会に指定管理委託（令和元年度から令和5年度）をし、高齢者・障がい者及び住民の福祉の増進を図った。

指定管理者に係る委託料 10,855,370円

照明取替修繕 1,086,800円 ほか

事業名	生活困窮者自立相談支援事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,952,677	19,952,677					18,961,019

生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立促進を図る目的で、就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のための自立支援計画作成及び各種支援の包括的実施のための関係機関との連絡調整を行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 19,787,385円 ほか

新規相談受付件数 602件（人）、プラン作成件数 58件、就労支援対象者数 37人

継続相談受付件数 5,853件、継続相談対象人数 1,132人

事業名	生活困窮者住居確保給付金支給事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,878,800	5,825,800				53,000	17,229,800

就労能力や就労意欲があるにもかかわらず、離職等により経済的に困窮し、住居を失っている又は失うおそれのある者を対象とし、離職等の日から2年以内又はやむを得ない休業等で、収入額が一定水準以下の者に対して賃貸住宅の家賃相当額3か月分（最大9か月）の支援給付を行った。

相談件数 845件、申請件数 49件、支給決定件数 49件

事業名	生活困窮者家計改善支援事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,155,000	3,480,000				1,675,000	5,143,000

家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計計画表等を用いて家計の「見える化」を図り、「家計再生プラン」を作成し、改善支援を提案した。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 5,155,000円

家計改善支援事業相談対応件数 800件

家計再生プラン作成件数 17件

事業名	生活困窮者就労準備支援事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,760,000	3,892,000				1,868,000	5,854,000

生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えている、勤労意欲が低下している等の理由で就労にむけた準備が整っていない相談者に対して、相談者の抱える課題や支援の目標、具体的内容を記載した就労準備支援プログラムを作成し、日常生活自立、社会自立、就労自立に関する支援を相談者の状況に応じて行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 5,760,000円

就労準備支援事業相談対応件数 157件

就労準備支援プログラム作成件数 5件

事業名	生活困窮世帯学習支援事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,542,456	3,123,000				1,419,456	4,528,198	

生活保護および就学援助受給世帯の小学6年から中学3年の希望する子どもたちを対象に、学習の場を設け、基礎学力の向上を図るため、学習支援員が寄り添った学習支援を行った。

開催数 福祉会館 48回、嬉野地域振興局 44回

利用登録者数 73人、延参加者数 999人

事業名	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
16,362,200	16,362,200					18,337,500	

社会福祉協議会が実施する緊急小口資金等の特例貸付における総合支援資金の再貸付を受けた者等または緊急小口資金および総合支援資金（初回）の特例貸付をいずれも受けた者であって、一定の要件を満たす生活困窮世帯を対象に支援金の給付を行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 270,000円 ほか

相談件数 704件、申請件数 46件、支給決定件数 51件

事業名	重層的支援体制推進事業費					健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
58,174,188	22,965,000			11,829	35,197,359	11,583,689	

地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、地域に身近な健康と福祉の相談窓口である福祉まるごと相談室を設置し、併せて多機関協働、アウトリーチ支援等の事業を実施した。

また、ひきこもり相談窓口を開設し、相談しやすい体制づくり、家族支援、居場所づくり等を行った。

委託内容	委託料	相談実績	委託先
福祉まるごと相談室運営業務	17,909,822	相談件数：911件 (うち新規235件)	社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会 医療法人社団 嘉祥会
多機関協働事業	6,435,000	包括化推進会議：17回 重層的支援ネットワーク会議：12回	社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会
アウトリーチ等支援及び参加支援事業	20,000,000	相談件数：279件	社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会
ひきこもり支援推進事業	5,835,000	相談件数：316件 (うち新規64件)	社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

事業名	エンディングサポート事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
115,109					115,109	—	

身寄りのない高齢者等が、自身の死後の葬儀や賃借物件の引き払いなど死後事務に関する相談窓口の周知や、所得等の要件を満たす方の協力事業者との契約に対し補助金を交付した。

補助金交付件数：2件

事業名	社会福祉費国県支出金返還金					健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
397,000					397,000	—	

令和3年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精算に伴う返還金。

事業名	社会福祉一般経費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
9,953,416		50,320		37,715	9,865,381	12,356,045	

社会福祉に関する取組等に対する一般経費

決算額内訳

報酬 1,799,448円、職員手当 144,600円、共済費 312,170円、報償費 61,000円
旅費 31,017円、需用費 490,875円、役務費 263,271円、扶助費 6,851,035円

令和4年度の主な内容

- ①施設のバリアフリー化推進のための現地確認を行った。
調査施設：松浦武四郎記念館、浅間公園トイレ
- ②第十一回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金事務
- ③緊急食糧等物資の支給

事業名	国民健康保険事業特別会計繰入金					保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,433,499,800	157,804,290	493,875,060			781,820,450	1,411,907,894	

国保会計での一般会計繰入金の種類	決算額
保険基盤安定制度繰入金	861,944,612
未就学児均等割保険料繰入金	6,961,188
出産育児一時金等繰入金	40,320,000
財政安定化支援繰入金	204,096,000
人件費等繰入金	320,178,000
計	1,433,499,800

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 2障がい者福祉費

(単位 円)

事業名	重度障がい者外出支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
23,352,457					23,352,457	24,657,347	

重度心身障がい者の外出を支援し、社会参加の促進を図るため、自動車燃料費、タクシー料金、福祉タクシー料金及び医療的ケア児の通院等に係る交通費の一部を助成した。

自動車燃料費助成 利用者：442人
タクシー料金助成 利用者：522人
福祉タクシー料金助成 利用者：68人
医療的ケア児通院等交通費助成 利用者：10人

事業名	障がい者ケア事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
364,200					364,200	364,200	

障がい者の相談に応じて必要な援助を行う障がい者相談員を委託するとともに、精神障がい者の社会復帰を支援し、自立への意欲向上や円滑な社会生活への移行を推進するため、レクリエーション活動などの集団活動を実施した。また、緊急一時的に措置入所が必要な事案はなかった。

障がい者相談員設置

身体障がい者相談員：7人（視覚障がい者 1人、聴覚障がい者 1人、肢体不自由者 5人）

知的障がい者相談員：4人

精神障がい者デイケア事業

委託先：社会福祉法人フレンド

実施回数：8回 参加者数：延109人

事業名	障がい者団体活動事業費補助金					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,329,000					1,329,000	1,205,000	

障がい者団体の活動事業に対し一部を補助することにより、団体の育成及び障がい者の社会参加の促進を図った。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会、

松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪地域家族会まつの会、松阪市手をつなぐ親の会

事業名	心身障害者扶養共済掛金助成金					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
0						—	

三重県心身障害者扶養共済制度加入者の内、共済掛金の一部を助成する低所得者世帯の加入者がいなかった。

事業名	手話普及啓発事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,541,947					1,541,947	1,308,907	

「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」に基づき、手話イベントや手話講座等を開催することにより、手話の普及啓発を図った。

・手話施策推進会議：4回開催

・手話イベント「まちかどミニお手話べり会」開催（R4.11.19）

場 所：アピタ松阪三雲店 2F

参加者：約127人

内 容：手話普及啓発ポスター表彰式、ミニお手話べりコーナー、パネル展示等

・「手話で話そう」講座開催（全15回）

・企業等手話研修：2回

事業名	障がい者福祉給付事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,280,232					1,280,232	1,207,851	

障がい者の日常生活の便宜を図るため、65歳未満の重度障がい者（児）に対して紙おむつを給付した。また、ひとり暮らし障がい者の緊急時に適切な対応が図れるよう緊急通報装置を貸与した。

障がい者紙おむつ給付者数：43人

緊急通報装置貸与者数：3人

事業名	特別障害者手当等給付事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
74,763,660	55,207,845				19,555,815	73,726,610	

20歳以上で著しく重度の障がいの状態にあり、日常生活において常時特別の介護を必要とする障がい者等に対して特別障害者手当等を支給した。

特別障害者手当 月額：27,300円 受給者数：247人
福祉手当（経過措置） 月額：14,850円 受給者数：1人

事業名	障害福祉サービス事業所等運営支援交付金					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,200,000					6,200,000	—	

新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰の影響を受けながらも障害福祉サービスを継続して提供している障害福祉サービス事業所等に対し、運営経費の一部を支援した。

入所、入居系施設 50施設 2,520,000円
通所系事業所 103事業所 3,100,000円
訪問、相談系事業所 29事業所 580,000円

事業名	障がい者福祉一般経費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
25,860,717	1,562,000	563,000		306,895	23,428,822	21,893,754	

障がい者福祉業務全般に係る一般事務経費

会計年度任用職員報酬、共済費、通信運搬費、生活のしづらさなどに関する調査調査員報酬 ほか

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 3障害者総合支援費

(単位 円)

事業名	介護給付費等給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,952,060,121	1,911,602,447	1,085,225,223			955,232,451	3,875,992,951

障がい者（児）が自立した日常生活を営むことができるよう、介護等が必要な障がい者に対して介護給付費を、訓練等が必要な障がい者に対して訓練等給付費を支給した。

	<利用者数>	<延利用件数>	<給付費>
・介護給付費			
居宅介護	449人	5,362件	501,520,148円
重度訪問介護	15人	160件	170,105,230円
同行援護	44人	496件	27,909,351円
行動援護	20人	224件	32,955,526円
療養介護	29人	336件	94,957,590円
生活介護	467人	5,663件	1,307,916,383円
短期入所	132人	823件	77,165,310円
施設入所支援	167人	1,907件	318,261,159円
・訓練等給付費			
共同生活援助	186人	1,963件	355,377,835円
自立訓練（機能訓練）	3人	20件	2,753,381円
自立訓練（生活訓練）	12人	92件	11,763,010円
宿泊型自立訓練	6人	37件	3,769,480円
就労移行支援	41人	170件	25,074,003円
就労継続支援（A型）	159人	1,593件	232,499,258円
就労継続支援（B型）	530人	5,532件	677,922,051円
就労定着支援	4人	48件	1,819,849円
・特定障害者特別給付費	303人	3,475件	33,149,407円
・相談支援給付費	1,373人	4,149件	68,795,055円
・高額障害福祉サービス等給付費	38人	115件	3,438,355円

事業名	自立支援医療費給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
225,490,983	114,500,000	57,250,000			53,740,983	208,996,645

障がいを軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる障がい者又は障がい児に対して提供される医療費の一部を助成した。また、常時介護を必要とする障がい者の病院において行われる療養上の看護、医学的介護等のうち医療に係る療養介護医療費を支給した。

更生医療	受給者数	159人
育成医療	受給者数	87人
療養介護医療	受給者数	29人

事業名	障害者補装具費給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
36,483,904	21,574,500	10,787,250			4,122,154	34,215,661

障がい者（児）が日常生活を円滑に送ることができるよう、身体機能を補うための補装具費（義肢・装具・補聴器等）を支給した。

購入交付件数	205件
修理交付件数	94件

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,706,755					10,706,755	52,211,391

令和3年度

国庫支出金	特別障害者手当等給付費国庫負担金返還金	16,583円
	障害者総合支援事業費補助金返還金	563,000円
	障害者医療費国庫負担金返還金	10,127,172円

事業名	障害者日常生活用具給付等事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,207,759	13,777,000	6,889,000			23,541,759	47,197,273

障がい者（児）の日常生活の便宜を図るため、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付した。

用具：特殊寝台、特殊便器、入浴補助用具、ストーマ用具など

給付件数 4,115件

事業名	障害者日常生活支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,500,018	25,936,000	12,967,000			45,597,018	86,965,634

日常的に介護を行っている家族の一時的な休息を確保するため、障がい者（児）が日中活動できる場を提供する日中一時支援事業を実施するとともに、障がい者の社会参加を促進するため、自動車改造費等の一部を助成した。また、障がい者の自立生活の推進のため、機能訓練、生活訓練等を行った。

- ・日中一時支援 利用者数：326人 延利用回数：32,935回
- ・声の広報発行事業 12回（毎月発行）
- ・自動車改造費助成等 12人
- ・知的障がい者（児）生活訓練事業 参加者：延134人 訓練回数：3回
- ・身体障がい者（児）生活能力訓練事業 参加者：延124人 訓練回数：6回
- ・重度身体障がい者生活訓練事業 参加者：延22人 訓練回数：11回
- ・視覚障がい者（児）生活訓練事業 利用者数：38人 延訓練回数：541回
- ・障がい者訪問入浴サービス 利用者数：6人 延利用回数：529回
- ・職親委託 4事業所 利用者数：5人

事業名	移動支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,074,673	21,215,000	10,608,000			36,251,673	66,047,915

地域における自立生活及び社会参加を促進するため、屋外での単独移動が困難な障がい者（児）に対し、外出のための支援を行った。

利用者数 317人

延利用時間 20,399時間

事業名	地域活動相談支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
36,925,850	289,000	144,000			36,492,850	37,212,520	

障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障がい者、障がい児の保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のための必要な援助など総合的な相談支援の提供を行った。

相談支援事業

委託先：社会福祉法人 愛恵会

相談支援員：7人（管理者含む） 相談件数：3,433件

地域活動支援センター事業

委託先：社会福祉法人 愛恵会

精神デイケア・社会参加活動 延利用者数：247人

事業名	意思疎通支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
10,531,827	3,121,000	1,560,000		26,966	5,823,861	11,334,721	

聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより円滑な生活の支援を行った。また、障がい福祉課に手話通訳ができる職員を3人（12月～2人）配置し、聴覚及び音声言語障がい者の来庁時の手話通訳等を行った。さらに、通訳者への研修を実施し、より円滑な意思疎通ができるよう技術の向上を図った。

派遣人数：延366人 派遣時間：延978時間50分

うち、設置通訳者通訳人数：延217人 対応時間：延555時間15分

事業名	福祉ホーム運営事業費補助金					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
319,200	99,000	50,000			170,200	319,200	

在宅での生活が困難な身体障がい者に対し、福祉ホームの利用に係る経済的負担を軽減することにより、地域で自立した生活を送るための支援を行った。

利用者数：1人

事業名	障害者総合支援認定審査事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
9,169,498				1,614,806	7,554,692	8,587,610	

松阪市介護給付費等の支給に関する審査会を開催し、障害福祉サービスを利用するための障害支援区分などの審査判定業務を行った。

審査会委員：19人

審査会開催数：48回 審査件数：612件

事業名	自立支援協議会事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
227,502					227,502	—

障がい者への支援体制を整備するため、関係機関、障がい者団体、福祉、医療、教育、雇用に関連する従事者等により構成する自立支援協議会を開催し、相互連携、情報共有を図った。また、松阪市障がい者差別解消支援地域協議会を開催し、障がいを理由とする差別の解消に向け、関係機関の相互連携を図った。

- ・松阪市障害者地域自立支援協議会
協議会委員 18人
協議会全体会議 2回 個別ワーキングチーム会議等 28回
- ・松阪・多気地域自立支援連絡協議会 2回
- ・松阪市障がい者差別解消支援地域協議会
協議会委員 17人 協議会会議 1回

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 4障がい者医療費 (単位 円)

事業名	医療費助成事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
386,129,088		169,971,099		59,170	216,098,819	389,453,154

身体障害者手帳1～3級、療育手帳A1・A2・B1、又は判定機関で知的障がいと判定された方のうち知能指数50以下の方、精神障害者保健福祉手帳1級の方に医療費の助成（精神障害者保健福祉手帳1級の方は通院分）を行った。また、未就学児に対して現物給付・一部現物給付を実施した。

区 分	65歳未満	(内) 未就学児		65歳以上※
		現物給付	一部現物給付	
医療費助成金（証明手数料含）	213,762,593円	258,140円	36,880円	167,006,880円
助成件数	43,649件	115件	26件	60,412件
受給者数の月平均	2,002人	6人	2人	2,078人
年間1人当たりの医療費助成金	106,775円	43,023円	18,440円	80,369円
1件当たりの医療費助成金	4,897円	2,245円	1,418円	2,764円
その他事務経費		5,359,615円		

※「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 5障害者福祉センター費 (単位 円)

事業名	障害者福祉センター管理運営事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,561,268				640,890	5,920,378	5,432,599

障害者福祉センターの建物等の維持管理経費

光熱水費：1,480,536円、通信運搬費：167,648円、エレベーター等の保守管理委託料等：2,686,200円、送迎車借上料等：572,448円、既設手摺取替修繕料等：1,356,080円 ほか

貸館業務：339件 延利用者数2,765人

事業名	障害者福祉センター活動事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,255,515	4,131,000	2,065,000		99,637	6,959,878	12,309,343

通所する障がい者の生きがいを高め、社会参加の促進を図るため、創作的活動や社会適応訓練を行った。
また、障がい者の身体機能及び生活能力の維持向上を図るため、機能（回復）訓練を行った。

・障がい者社会参加促進事業	168回	延利用者数1,317人
送迎事業	587回	延利用者数1,191人
・障がい者等機能訓練事業	50回	延利用者数 297人
送迎事業	110回	延利用者数 166人

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 6福祉会館費 (単位 円)

事業名	福祉会館管理運営事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,231,556				714,431	9,517,125	8,997,825

社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修のための会場を提供した。

利用状況

利用団体	利用回数	利用人数
各種福祉団体等関係	37回	607人
ボランティア関係	410回	5,420人
社会福祉協議会関係	1,476回	7,280人
行政関係	331回	5,843人
調理グループ関係	70回	730人
その他	10回	295人
計	2,334回	20,175人

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 7隣保館費 (単位 円)

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
258,000					258,000	145,000

令和3年度隣保館事業費補助金の精算による返還金

県支出金	隣保館事業費補助金	258,000円
------	-----------	----------

事業名	隣保館管理運営事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,796,291		14,367,000		501,393	11,927,898	24,520,650

社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設としての役割に加え、地域に密着したコミュニティセンターとしての役割を果たすため、利用促進を図るとともに、良好な施設環境の維持に努めることができた。

隣保館運営委員数（令和5年3月末現在）

第一隣保館	12人
第二隣保館	17人
中原文化センター	9人

運営委員会等の開催状況

会議の名称等	回数等	人数（延）	事業費
第一隣保館運営委員会	4回	42人	294,000円
第一隣保館運営委員視察研修（職員含む） 視察先：大阪市立阿倍野防災センター（大阪府）、 水平社博物館（奈良県御所市）	R4.9.23	6人	146,300円
第二隣保館運営委員会	4回	65人	455,000円
第二隣保館地区代表者会議	3回	13人	56,000円
第二隣保館運営委員視察研修 視察先：水平社博物館（奈良県御所市）	R4.12.4	14人	216,390円
中原文化センター運営委員会	2回	18人	126,000円
中原文化センター運営委員視察研修 視察先：平和と人権資料館（大阪府堺市）	R4.11.12	13人	221,340円
計		171人	1,515,030円

隣保館利用状況等

施設の名称	利用者数	年間開館日数	一日平均利用者数
第一隣保館	15,906人	243日	65.5人
第二隣保館	8,667人	243日	35.7人
中原文化センター	6,722人	243日	27.7人

決算額内訳

報酬 9,333,151円、職員手当 466,900円、共済費 1,013,595円、旅費 122,000円、
需用費 6,379,255円、役務費 396,008円、委託料 6,722,006円、
使用料及び賃借料 1,952,297円、備品購入費 139,079円、負担金、補助及び交付金 272,000円

事業名	隣保館施設整備事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,603,700					35,603,700	12,169,300

施設利用者や地域住民の利便性及び安全性の向上のため改修工事を行い、施設の長寿命化を図った。

第二隣保館トイレ改修工事設計業務委託 3,712,500円
 第二隣保館トイレ改修工事 31,891,200円
 （第二隣保館トイレの洋式化工事等）

事業名	隣保館事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,422,505		3,234,000			3,188,505	4,248,772

市民の社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設として、また、地域に密着したコミュニティセンターとして隣保館が機能するため、地域住民を代表する運営委員と連携し、地域住民の生活や人権に関する課題の解決を図るための事業に取り組むことができた。

自立支援に関する事業 188,432 円

(相談事業)

第一隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	2回	6人	30,000円
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	80回	335人	0
就職相談	ハローワーク職員による就職相談	1回	2人	0
計			343人	30,000円

第二隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	1回	2人	15,000円
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	81回	295人	0
計			297人	15,000円

(健康管理)

第一隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
健康機器利用	スカイウェル、マッサージ機の利用促進	242日	6,038人	0
健康講座	日常の健康管理に関する講座の開設	2回	18人	0
おひなさまめぐり ウォーキング	地域住民の健康増進と教養を深めるため、関宿周辺の散策	1回	27人	17,603円
計			6,083人	17,603円

第二隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
健康機器利用	スカイウェル、マッサージ機の利用促進	242日	3,199人	0
計			3,199人	0

(高齢者福祉事業)

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康講座	高齢者の日常の健康管理等に関する講座の開設	5回	92人	7,749円
ふれあい交流会	講話とDVD鑑賞などにより高齢者の交流及び生きがいづくりを行った	1回	31人	55,280円
ふれあいの集い	隣保館講座の発表などにより高齢者の交流及び生きがいづくりを行った	1回	43人	55,800円
計			166人	118,829円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
介護予防教室	介護予防並びに健康維持などに資するため、包括支援センターの協力で体験型の健康教室を開催し、高齢者の自立を支援	5回	31人	0
シニア交流講座	シニア(65歳以上)対象の体操(スクエアステップ等)を行う、要介護化予防等の講座	1回	9人	7,000円
計			40人	7,000円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
いきいき講座	健康で安心した生活を送ることができるよう、健康への関心の喚起や維持増進を高める講座の実施	4回	52人	0
計			52人	0

人権問題に関する啓発及び広報事業 538,036 円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
啓発図書等貸出	人権問題に対する啓発図書、DVDの貸出	毎日	7人	0
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発等の発信を実施(1,350部/月)	12回	16,200部	10,018円
計			7人	10,018円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信を実施(1,130部/月)	12回	13,560部	6,072円
落語会	人権啓発に資する場を創出 隣保館の周知	1回	60人	150,000円
懸垂幕による周知	人権問題に対する意識の高揚を図るための懸垂幕を掲出	1回	-	0
計			60人	156,072円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
なかはら文化センターだより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信(1,050部/月)	12回	12,600部	94,512円
人権啓発映画会	映画を観ることを通して、人権をめぐる今日の問いについて考える機会を提供した。 作品名「漁港の肉子ちゃん」	1回	41人	247,434円
人権講演会	人権問題解決の糸口をつかむことができるよう、親しみやすく、わかりやすい内容を題材にした講演会の開催 演題「命ってあったかいよ」 講師 河合産婦人科 助産師 山本 久代	1回	55人	30,000円
計			96人	371,946円

地域交流事業 4,339,449円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
定期講座	生け花講座	42回	303人	294,000円
	茶道講座	46回	201人	322,000円
	新舞踊講座	32回	120人	224,000円
	ゆかいな中国語	44回	227人	308,000円
	いきいき体操	93回	2,083人	651,000円
特別講座	生け花等	4回	59人	21,000円
地域文化祭	作品展示等	1回	254人	61,318円
防災訓練	地域住民による災害時の避難及び火災訓練等の実施	1回	38人	656円
計			3,285人	1,881,974円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
定期講座	編物教室	48回	510人	336,000円
	ピアノ教室	48回	345人	336,000円
	書道教室	41回	161人	287,000円
	洋裁教室	48回	288人	322,000円
ふれあい文化祭	隣保館事業で学んだ成果の発表の場を創出すると共に、来場者の交流促進を図ることができた	1回	115人	75,884円
グラウンドゴルフ大会	イベント通じて世代間交流の促進を図ることができた	1回	45人	2,592円
親子映画上映会と子ども縁日	イベント通じて地域と親子の交流促進を図ることができた	1回	100人	201,916円
計			1,564人	1,561,392円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	華道教室	10回	72人	70,000円
	茶道教室	10回	60人	70,000円
	編物教室	12回	49人	84,000円
	英会話教室	12回	83人	84,000円
健康いきがい教室	歌謡教室	24回	184人	168,000円
	太極拳教室	24回	120人	168,000円
	ヨガ体操教室	24回	219人	168,000円
特別講座	ミニ盆栽講座	6回	64人	47,969円
	バルーンアートづくり	1回	7人	35,000円
地域文化祭参加	教室・講座受講生の作品展示	1回	—	1,114円
計			858人	896,083円

社会調査及び研究事業 270,480 円

施設の名称	内 容	回数等	人数	事業費
第一隣保館	全国隣保館連絡協議会「全国隣保館職員東日本ブロック会研修会」	1回	1人	50,580円
第一隣保館	全国隣保館連絡協議会「東日本ブロック女性職員研修会」	1回	1人	20,200円
第一隣保館	三重県隣保館連絡協議会「隣保館職員県外研修」	1回	1人	19,820円
第二隣保館	全国隣保館連絡協議会「全国隣保館職員東日本ブロック会研修会」	1回	1人	50,580円
第二隣保館	全国隣保館連絡協議会「東日本ブロック女性職員研修会」	1回	1人	20,200円
第二隣保館	三重県隣保館連絡協議会「隣保館職員県外研修」	1回	1人	19,820円
中原文化センター	全国隣保館連絡協議会「全国隣保館職員東日本ブロック会研修会」	1回	1人	50,580円
中原文化センター	全国隣保館連絡協議会「東日本ブロック女性職員研修会」	1回	1人	19,100円
中原文化センター	三重県隣保館連絡協議会「隣保館職員県外研修」	1回	1人	19,600円
計			9人	270,480円

教育及び学習に関する事業 910,533 円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
土曜クラブ	遊び体験等を通じて子どもたちの豊かな心や生きる力を育成	2回	19人	43,555円
わくわく教室	基礎学力の向上及び仲間づくり活動の支援を通じて健全育成を促進	11回	173人	1,080円
子ども習字	硬筆、毛筆の習得	44回	636人	308,000円
子ども英語	英語に親しむ	45回	318人	315,000円
計			1,146人	667,635円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
集中学習会	児童生徒の学力保障の支援の場として、学校が主体となり放課後に隣保館を利用して学習会を実施	42回	297人	0
学習支援講座	長期休暇期間における児童の学習会を開催	12回	235人	169,540円
わくわく塾	レクリエーションや体験を通して、児童の仲間意識を育むことを目的とする。	2回	15人	7,500円
計			547人	177,040円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数(延)	事業費
なかよし会	レクリエーションやものづくりを通して児童たちの仲間意識を醸成	4回	159人	59,726円
ふれあい活動	幼稚園児と講座会員をはじめ地域の方々との交流を深める。	4回	146人	6,132円
計			305人	65,858円

広域隣保活動事業

175,575 円

第一隣保館

人権講演会・学習会	鎌田中学校区の地域において、人権同和問題に対する意識の高揚を図るために人権講演会、学習会を開催（WEB開催）	5回	1,304人	110,000円
鎌田中学校区人権・同和教育推進協議会総会等	各種事業実施のための事務局打合せ等	15回	84人	48,000円
施設見学	松浦武四郎記念館、五主避難タワー、ベルファーム	1回	23人	17,575円
計			1,411人	175,575円

決算額内訳

報償費 5,144,500円、旅費 165,480円、需用費 528,240円、役務費 4,725円、
委託料 32,560円、使用料及び賃借料 442,000円、負担金、補助及び交付金 105,000円

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 8国民年金事務費

(単位 円)

事業名	国民年金事務事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,082,437	5,078,057			4,380		7,355,657

・ 国民年金窓口相談、資格異動事務

将来の生活の保障である年金を受給できるように年金制度について説明し、被保険者の資格取得等に関する手続き及び保険料の納付方法等に関する手続きの受付を行った。

資格取得	814件	基礎年金番号通知書再交付	68件
再取得	1,880件	法免該当・消滅	174件
資格喪失	85件	産前産後期間免除	58件
種別変更	414件	その他	323件
口座振替	335件		
前納申出	314件	計	4,465件

・ 年金請求事務

年金受給についての相談は様々で日本年金機構と連携を取り対応を行った。請求者から提出される書類や添付書類などの点検を行い請求を受け、書類不備については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	13件	障害状態確認届	45件
障害基礎年金	76件	額改定請求書	2件
遺族基礎年金	8件	年金生活者支援給付金	105件
寡婦年金	1件	受取機関変更届	17件
死亡一時金	11件	住所変更届	6件
死亡届	39件	その他	16件
未支給年金	286件	計	625件

・ 免除制度の促進

経済的理由などで納付が困難な方の年金受給権を確保するため、免除制度は重要な役割を占めている。厚生年金から国民年金への移行手続きの際には、免除制度の説明・案内を行い、免除申請を受付した。

申請免除	3,107件	法定免除	1,801件
(全額免除)	(2,706件)	学生納付特例	1,561件
(3/4免除)	(205件)	納付猶予	581件
(1/2免除)	(121件)		
(1/4免除)	(75件)	計	7,050件

・ 年金制度の周知

被保険者及び受給者の権利保護を図るために、「広報まつさか」、「松阪市ホームページ」で制度の周知・啓発を行った。窓口ではリーフレット・ポスターを掲示し年金制度の啓発に努め、来庁者に対しては、保険料額・納付方法・免除申請などの案内チラシを渡して制度説明を行い、周知を図った。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 9臨時給付費

(単位 円)

事業名	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
950,143,909	950,143,909					—

電力・ガス・食料等の価格高騰による負担増の影響から、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対し、生活・暮らしを支援するため、1世帯あたり5万円の緊急支援給付金を支給した。

実施期間：令和4年11月9日から令和5年1月31日まで

対象世帯数：19,246世帯

実施状況

区分	給付世帯数	給付金額	給付率
住民税非課税世帯	18,259世帯	912,950,000円	94.8%
家計急変世帯	112世帯	5,600,000円	—
計	18,371世帯	918,550,000円	—

事業名	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費（繰越分）				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
374,567,590	374,567,590					—

新型コロナウイルス感染症の長期化による影響から様々な困難に直面された方に対し、生活・暮らしを支援するため、住民税非課税世帯や家計急変世帯に対し1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を支給した。

・令和3年度非課税世帯等

実施期間：令和4年2月7日から令和4年9月30日まで

対象世帯数：18,868世帯

・令和4年度非課税世帯等

実施期間：令和4年7月8日から令和4年10月31日まで

対象世帯数：2,317世帯

・実施状況

区分	対象年度	給付世帯数	給付金額	給付率
住民税非課税世帯	令和3年度	18,311世帯	1,831,100,000円	97.0%
	令和4年度	2,120世帯	212,000,000円	91.5%
家計急変世帯	—	130世帯	13,000,000円	—
計	—	20,561世帯	2,056,100,000円	—

(款) 3民生費 (項) 2老人福祉費 (目) 1老人福祉総務費

(単位 円)

事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,414,539,998		369,395,998			2,045,144,000	2,436,185,383

広域連合事務費繰出金	59,534,000
健康診査事業費繰出金	26,312,000
保険基盤安定制度繰出金	492,527,998
療養給付費繰出金	1,785,961,000
市特別会計事務費繰出金	50,205,000
計	2,414,539,998

事業名	介護保険事業特別会計繰出金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,909,658,042	102,280,521	51,140,260			2,756,237,261	2,862,705,576

介護給付費繰出金	2,210,558,000円
地域支援事業繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業）	46,492,000円
地域支援事業繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業以外）	57,331,000円
低所得者保険料軽減繰出金	204,561,000円
低所得者保険料軽減過年度分	6,792,042円
職員給与費等繰出金	188,306,000円
事務費繰出金	195,618,000円
計	2,909,658,042円

事業名	介護保険暫定サービス利用者負担助成金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,530					72,530	110,248

介護保険の被保険者で、要介護認定等の新規申請後に暫定サービス計画等に基づく介護サービスを利用した方が訪問調査前に死亡した場合において、暫定サービスに対する保険給付に相当する助成を行った。

暫定サービス対象者 2人

暫定サービスの種類

- ・福祉用具貸与（手すり、スロープ、車いす等） 1件
- ・福祉用具購入（ポータブルトイレ） 1件
- ・居宅介護支援費 2件

事業名	高齢者虐待防止緊急一時保護事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

虐待を受けた等の理由で高齢者を緊急に一時保護する際、資力がない方に対し、施設での宿泊等にかかる費用を負担する事業だが対象者がなかった。

対象者0人 0日間（委託料 1日 11,000円）

事業名	老人クラブ活動事業補助金					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,744,401		2,270,000			3,474,401	6,221,526	

仲間づくりを通して、健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに対して補助を行った。

交付先 松阪市老人クラブ連合会 1クラブ
単位クラブ 36クラブ

事業名	社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業費					介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
0						—	

低所得者で生計が困難である方に対して、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人等が利用者負担を軽減した場合に、その負担した額が本来受領すべき利用者負担額の一定割合を超えた部分を社会福祉法人等に対して市が所要の支援を行う事業であるが、対象者はなかった。

事業対象者 0件

事業名	老人福祉費国県支出金返還金					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
348,000					348,000	198,000	

松阪市老人クラブ連合会に支出した補助金のうち、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、縮小や中止となった事業の県補助金相当分を県に対して返還した。

令和3年度 高齢者地域福祉推進事業費補助金

既交付額 2,642,000円 精算後交付額 2,294,000円 返還額 348,000円

事業名	長寿者祝事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,412,507					2,412,507	2,208,379	

- ・ 満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。(対象者 64人・訪問者 26人)
- ・ 令和4年9月末時点で満101歳以上の長寿者に記念品と祝状を贈った。(対象者 78人)
- ・ 令和4年9月19日(敬老の日)時点で満80歳以上の高齢者に対し市長からのメッセージ入りの長寿祝はがきを送付した。(対象者 16,971人)

事業名	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費					介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
83,032		57,000			26,032	77,248	

離島等地域の訪問系介護サービスの利用には15%相当の加算があることから、利用者負担の一部を軽減することで当該地域外との均衡を図った。

事業対象となる者の人数 66人(うち実際の軽減人数64人)

事業名	福祉有償運送運営協議会事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,000					153,000	112,672

福祉有償運送事業者の更新の登録等に関する協議をはじめ、半期ごとの事業者からの報告に基づく運行状況等の協議に係る運営協議会を開催した。

委員 12人 開催実績 3回

報酬 140,000円 (7,000円×20人)

協議事項

新規登録 2事業者、更新登録 5事業者、運送の対価の変更 1事業者

事業名	高齢者等活力推進事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,417,659					7,417,659	6,786,352

介護予防・健康増進を目的として活動する団体の活動や、高齢者の社会参画を推進することを目的とした「お元気応援ポイント事業」を実施した。

登録団体数 696団体 (令和5年3月31日現在)

事業名	老人福祉費国県支出金返還金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,000					85,000	83,000

令和3年度 精算返還金

県支出金	ホームヘルプ等利用者負担軽減事業費補助金返還金	
	社会福祉法人等による生活困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減措置事業	75,000円
	離島等地域における特別地域加算に係る利用者負担額軽減措置事業	10,000円

事業名	うきさと憩センター施設整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,362,900					12,362,900	—

施設の老朽化に伴い、設置から30年以上経過しているうきさと憩センターの空調設備改修工事を行った。

うきさと憩センター空調設備改修工事 12,362,900円

事業名	終活情報登録事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
145,200					145,200	462,000

松阪市版エンディングノート「もめんノート」の有効活用を図るため、出前講座や各地域包括支援センターで書き方講座を開催した。

書き方の手引き (2,000枚) 35,200円

広告料 年2回 110,000円

令和4年度配布数 1,485冊

事業名	成年後見サポート事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
11,000,000					11,000,000	11,000,000	

成年後見制度の啓発、利用促進と円滑な制度運用ができる体制づくりのため、令和2年7月より松阪市社会福祉協議会に事業を委託し、相談業務、利用支援業務、研修会等を実施した。

地域後見サポート事業運営委員会 年6回開催

地域後見サポート事業研修会（令和4年11月25日）松阪市福祉会館 50人参加

成年後見制度 制度説明会 1回

相談内容（件数）認知症112件 精神障がい53件 知的障がい34件 任意後見12件 その他15件

法人後見受任9件（後見4件 保佐5件 補助0件）

事業名	認知症高齢者等個人賠償保険事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
498,626					498,626	411,608	

認知症の人が、日常生活における偶発の事故で他人の身体または財産に損害を与えたことなどで、法律上の損害賠償責任を負った場合の保険料を全額市が負担した。事故による補償額は最高1億円。

保険加入者数 286人 補償実績 0件（令和5年3月31日現在）

契約金額 486,000円（1人2,430円×200人：契約期間終了後に精算有）

契約期間 令和4年8月1日午後4時から令和5年8月1日午後4時

事業名	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業費					高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,895,570				2,867,472	28,098	—	

鎌田中学校区、嬉野中学校区、飯高中学校区で実施した。

健康寿命延伸を目的に医療専門職（理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士）と連携し、フレイル予防について指導し、集いの場への介入、リスクのある方へ個別での指導を実施した。

また健康状態未把握者へ訪問し、健康状態確認と包括支援センターの周知を行った。

集いの場への介入 7か所 延39回 参加延人数412人（75歳以上310人）

リスクのある方の個別指導 11人

健康状態未把握者への訪問 8人

事業名	介護サービス事業所等運営支援交付金					介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
23,880,000					23,880,000	—	

新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰の影響を受けながらも介護サービス等を継続して提供している介護サービス事業所・高齢者施設等に対し、運営経費の一部を支援した。

入所系施設	120施設	14,720,000円
通所系施設	101施設	5,520,000円
訪問系他施設	182施設	3,640,000円
合計	403施設	23,880,000円

事業名	介護予防・生活支援サービス事業所等運営支援交付金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
220,000					220,000	—

新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰の影響を受けながらも介護サービス等を継続して提供している介護サービス事業所・高齢者施設等に対し、運営経費の一部を支援した。

第1号通所事業所（緩和型） 3事業所 120,000円
 介護予防支援事業所 5事業所 100,000円

事業名	老人福祉一般経費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,413,829				7,486	6,406,343	6,665,039

高齢者福祉に関する一般経費を支出した。

会計年度任用職員報酬 2,518,270円 期末手当 142,300円

うきさと憩センターにかかる維持管理経費

うきさと憩センター電気代 817,883円

修繕費 413,743円 保守管理業務委託 432,300円 ほか

事業名	高齢者生活管理指導短期宿泊事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						87,160

基本的な生活習慣が欠如しているために、一時的に擁護する必要がある場合に短期宿泊することにより、日常生活に対する指導、支援を行う事業であるが、利用者がなかった。

利用者数：0人 利用期間：0日間

事業名	緊急通報装置貸与事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,355,563					9,355,563	9,936,800

ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。

新規設置台数 56台 （令和5年3月31日現在の設置台数 457台）

事業名	高齢者在宅生活支援事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
681,030					681,030	683,618

在宅の高齢者等に対し、人材を派遣し庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるよう支援した。

松阪市シルバー人材センター 205時間 利用延人数 39人

三重県健康福祉生活協同組合 113時間 利用延人数 27人

J A みえなかふれあいの里 11時間 利用延人数 2人

事業名	寝具丸洗乾燥事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
987,030					987,030	978,340

ひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に寝具の丸洗い乾燥を無料で行った。(1人2枚まで)

利用者数 232人

利用枚数 449枚(敷布団 124枚、掛布団 175枚、毛布 150枚)

実施日 令和4年8月15日～令和4年9月29日

事業名	訪問理美容サービス事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
106,500					106,500	73,500

老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、自宅を手軽に整髪等のサービスを受けられるよう出張理美容のサービスを提供した。なお、技術料は利用者負担とし、出張に係る経費を支出した。

実利用者数 31人

利用回数 71回 (委託料 1回 1,500円)

事業名	日常生活用具給付事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,181					200,181	141,095

おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者に対して日常生活用具の給付(原則1品)を行い、在宅生活の継続を支援した。

電磁調理器 9台、火災報知器 0台、自動消火器 1台

事業名	老人ホーム入所措置事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
277,088,700				62,378,174	214,710,526	281,372,686

・環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。

入所者数 9施設 122人(令和5年3月31日現在)

・老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホームの入所措置の要否判定を適切に行った。

開催回数 8回

事業名	地域介護・福祉空間整備費補助金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,869,000	22,869,000					15,458,000

令和4年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業に対して補助を行った。

法人名	社会福祉法人 長寿会	社会福祉法人 長寿の森
事業所名	グループホームなでしこ苑	小規模特別養護老人ホーム きらり
改修内容	非常用自家発電設備の整備	
補助金額	7,579,000円	15,290,000円
補助率	国10/10	

事業名	公的介護施設等整備費補助金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,460,000		4,460,000				11,389,000

令和4年度三重県地域医療介護総合確保基金事業補助金を活用し、「介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業」及び「既存の特別養護老人ホーム等のユニット化改修等支援事業」に対して補助を行った。

法人名	株式会社 アルバ	社会福祉法人 太陽の里
事業所名	有料老人ホームエスペランサ田村	指定老人短期入所生活介護施設まごころ苑
改修内容	既存の特養併設のショートステイ用居室（多床室）のプライバシー保護のための改修	
補助金額	3,500,000円	960,000円
補助率	県10/10	

事業名	介護・福祉空間整備費補助金（繰越分）					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,290,000	6,290,000					—

令和3年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業に対して補助を行った。

法人名	株式会社サンテ	
事業所名	グループホームやまぶき	
改修内容	階段改修工事、冷暖房機器及び給湯器交換工事	
補助金額	6,290,000円	
補助率	国10/10	

〔款〕3民生費 **（項）2老人福祉費** **（目）2老人福祉センター費** （単位 円）

事業名	松寿園管理運営事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,762,903				65,227	12,697,676	12,664,683

60歳以上の高齢者を対象に各種の相談に応じ、健康の保持、教養の向上及びレクリエーションの利便性を総合的に提供した。

年間利用団体数 353組
年間利用者数 3,558人
施設稼働率 57.3%

新型コロナウイルス感染症防止対策	
令和4年1月21日～4月3日	カラオケ利用中止
令和4年6月8日～	部屋定員の1/2人数制限解除

老人福祉センター松寿園運営委員会

令和4年6月6日開催

運営委員 12人（うち職員2人） 報酬 7,000円×9人=63,000円

事業名	飯南高齢者生活福祉センター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,289,588				1,987,000	6,302,588	14,052,455

高齢者に対して介護支援機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援した。また施設の管理運営については、松阪市社会福祉協議会へ指定管理委託（令和元年度から令和5年度）を引き続き行った。

指定管理者に係る委託料 5,028,000円

空調機取替修繕 1,166,000円 ほか

事業名	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,985,137				670,300	14,314,837	14,630,937

高齢者に対して介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援した。また、施設の管理運営については、松阪市社会福祉協議会へ指定管理委託（令和元年度～令和5年度）を引き続き行った。

平成18年度から指定管理者制度を導入（松阪市社会福祉協議会に委託）

居住事業入居者（年間平均） 3.06人

交流の場の提供 利用回数：178回 利用人数：897人

事業名	飯高高齢者生活福祉センター施設整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,879,500			4,300,000		4,579,500	3,190,000

経年劣化により雨漏りが発生していたため、屋上及び一部外壁の防水改修工事を行った。また、給湯管に漏水が発生したため修繕を行った。

屋上他防水改修工事 4,339,500円

給湯管漏水に伴う給湯設備設置修繕 2,090,000円

浴室系統給湯管更新修繕 2,450,000円

事業名	飯高老人福祉センター管理運営事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,212,536				157,690	7,054,846	7,251,049

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための場を提供する施設である飯高老人福祉センターの管理運営を行った。

飯高老人福祉センター運営委員会

令和4年5月27日開催 運営委員 8人中 7人出席

利用回数：823回、利用人数：8,361人

事業名	飯高老人福祉センター施設整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,560,400			39,500,000		60,400	1,791,900

老朽化していた飯高老人福祉センターの空調設備改修工事を行った。

空調設備改修工事 39,560,400円

事業名	指定管理者等選定委員会事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,213					69,213	—

松阪市飯南高齢者生活福祉センターの公募貸付に伴う審査選定委員会を開催した。
第1回…11月1日、第2回…1月17日 審査選定委員 5人 報酬7,000円×4人×2回=56,000円

事業名	宮川福祉施設組合分担金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,225,749					22,225,749	31,774,255

養護老人ホーム崇雲寮閉鎖に係る経費及び特別養護老人ホームやまびこ荘の施設老朽化に伴う改修工事や、譲渡に係る経費、宮川福祉施設組合の解散（令和5年3月31日）に伴う退職手当負担金について、構成する各市町（松阪市、大台町、多気町、明和町）で負担した。

宮川福祉施設組合運営費分担金 22,225,749円

- ・養護老人ホーム崇雲寮 施設解体工事負担金 8,565,150円
- ・特別養護老人ホームやまびこ荘 施設改修工事負担金 5,420,123円
- ・一部事務組合の解散に伴う退職手当負担金 8,240,476円

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 1児童福祉総務費

(単位 円)

事業名	子ども・子育て支援推進事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
348,543					348,543	241,306

松阪市子ども・子育て会議において、第2期子ども・子育て支援事業計画の点検・評価、および松阪市立幼稚園の閉園基準についてや、特定教育・保育施設の利用定員の設定についての審議を行った。また、祖父母世代を対象とした「孫育て講座」を開催し、子どもの成長を支える子育て・子育てを支援した。

開催日 (令和4年度)	会議・講座等	対象者	参加者数
R4.7.28、R4.8.12、R4.12.15	松阪市子ども・子育て会議 (3回)	委員	延39人
R5.1.30、R5.2.1、R5.2.3	孫育て講座 (3回)	一般	延37人

事業名	児童手当支給事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,297,645,048	1,582,655,331	351,024,831			363,964,886	2,385,934,586

中学校修了前までの児童の養育者に対し、年3回 (6月・10月・2月) 児童手当を支給した。

延支給対象児童数及び支給総額	209,130人	2,287,265,000円
(内本則給付)	200,930人	2,246,265,000円
(内特例給付)	8,200人	41,000,000円

支給額 (児童1人あたりの月額)

(本則給付) 3歳未満15,000円、3歳以上小学校修了前10,000円 (第3子以降は15,000円)、
中学生10,000円

(特例給付)

- ・ R4.5月分 (R4.6月支払分) まで 所得制限限度額以上の場合、年齢に関係なく5,000円
 - ・ R4.6月分 (R4.10月支払分) から 所得制限限度額以上、所得上限限度額未満の場合、年齢に関係なく5,000円
- ※所得上限限度額を超えると支給なし

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,449,265					70,449,265	3,008,000

令和3年度

国庫支出金	令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費	19,492,397円
国庫支出金	令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費 (繰越分)	6,416,868円
国庫支出金	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯以外の子育て世帯分) 事業費	44,350,000円
国庫支出金	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯以外の子育て世帯分) 事務費	190,000円

事業名	出産・子育て応援ギフト支給事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,379,711	68,830,000	17,083,000			22,466,711	—

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近な相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施するために支給した。

支給額 出産応援ギフト（妊婦に50,000円）
子育て応援ギフト（新生児1人当たり50,000円）

支給総額 107,850,000円 対象世帯 1,426世帯 対象者1,445人 妊婦1,379人 新生児778人

	ギフト名	ギフト金額	世帯数	支給対象者	妊婦数	新生児数	支給額
R4.4～R4.12に出産した方 (経過措置分)	出産・子育て	100,000	696	696	696	696	69,600,000
	出産・子育て(双子)	150,000	8	8	8	16	1,200,000
	子育て	50,000	1	1		1	50,000
	出産	50,000	19	19	19		950,000
	子育て	50,000		19	19		950,000
R4.4～R4.12に妊娠届出済の妊婦の方(経過措置分) R5.1.1事業開始日現在	出産	50,000	482	482	482		24,100,000
R5.1以降に妊娠届出をし、面談済の妊婦の方	出産	50,000	174	174	174		8,700,000
R5.1以降に出産し、面談済の方	子育て	50,000	46	46		46	2,300,000
			1,426	1,445	1,379	778	107,850,000

事業名	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)支給事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,287,212	93,287,212					94,922,156

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、高校生までの子どもがいる低所得の子育て世帯(ひとり親世帯を除く)に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、国の緊急支援策として子育て世帯生活支援特別給付金を支給した。

支給額 対象児童1人につき50,000円
 支給総額 92,850,000円、支給対象世帯 1,039世帯(対象児童1,857人)
 令和4年6月支給 申請不要 655世帯(対象児童1,271人)
 令和4年7月～令和5年3月支給 申請不要 170世帯(対象児童 253人)
 令和4年7月～令和5年3月支給 申請必要 214世帯(対象児童 333人)

事業名	児童福祉一般経費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,930					52,930	15,620

児童福祉に関する一般経費(消耗品費・備品購入費)を支出した。

事業名	子育て支援センター管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,440,770	7,789,500	7,789,500		65,395	9,796,375	25,399,831

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにおいて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図った。

名称	場 所	開設年月	利用者数		
			保護者	児童	計
ふれんず	第三小学校内ふれあい会館	H10. 5	4,248人	5,023人	9,271人
森のくまさん	旧阪内幼稚園	H16. 5	1,380人	1,639人	3,019人
げんきっこ	三雲南幼稚園内	H16. 4	2,196人	2,314人	4,510人
かんがるー	飯南ふれあいセンター内	H13. 4	2,115人	2,389人	4,504人
やまっこ	やまなみこども園内	H22. 4	361人	488人	849人
	計5施設		10,300人	11,853人	22,153人

(参考) R3年度実績 計5施設	10,800人	12,081人	22,881人
------------------	---------	---------	---------

活動内容

ふれあいルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、出張ひろば、情報誌の発行（各支援センターだよりホームページ毎月更新・公私立子育て支援センター合同ポスター一年1回）、公立5施設合同企画（親子ヨガ1回、クリスマス音楽会1回、講演会1回を開催）、利用者アンケートの実施等

出張ひろば

名 称	実施回数	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
はっぴいくまさん (ふれんず・げんきっこ)	6回	榴田地区市民センター	69人	75人	144人
	1回	神戸地区市民センター			
	1回	機殿地区市民センター			
	1回	朝見地区市民センター			
にこにこタイム(森のくまさん・かんがるー)	7回	射和地区市民センター	85人	84人	169人
こんにちは赤ちゃん(げんきっこ)	5回	ハートフルみくも	57人	54人	111人
親子であそぼう会(全支援センター)	6回	中川新町地域交流センター	83人	87人	170人
	計		294人	300人	594人

合同企画

参加定員を設けて開催 1企画20～25組程度

名 称	実施日	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
このゆびとまれパート.1(親子ヨガ)	R4.5.28	健康センターはるる	22人	19人	41人
このゆびとまれパート.2(クリスマス音楽会)	R4.12.3	健康センターはるる	15人	11人	26人
ファミリー講座(講演会)	R4.10.1	健康センターはるる	14人	13人	27人
	計		51人	43人	94人

事業名	ファミリーサポートセンター事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,511,400	2,553,000	2,553,000			5,405,400	10,505,000

乳幼児や小学生を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、「子どもの預かりの援助を受けることを希望する者（依頼会員）」と「援助を行うことを希望する者（援助会員）」との相互援助活動に関する連絡・調整・会員の研修を行う「まつさかファミリーサポートセンター」の事業運営を特定非営利活動法人松阪子どもNP0センターに委託し、子育てに関する多様なニーズに対応した。また、今年度より第2子以降出生世帯やひとり親世帯に対し、お試し無料利用チケットを配布し、利用を促進した。

会員数 684人（依頼会員数 435人、援助会員数 220人、両方会員数 29人）

活動件数 1,042件

保育施設の保育開始前や保育終了後における子どもの預かり	17件
保育施設等への送迎	286件
放課後児童クラブ開始前や終了後の子どもの預かり及び送迎	344件
学校の始業前や放課後の子どもの預かり及び送迎	5件
冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり	4件
買い物等外出時における子どもの預かり	13件
習い事等への送迎	104件
その他（お試し預かり等）	40件
☆保育園・幼稚園・学校の休みの時の預かり	2件
☆保護者等の在宅での就労時の預かり	93件
☆保護者等の病気その他急用の場合の預かり	39件
上記☆3項目に伴う送迎	81件
宿泊を伴う預かり	8件
緊急時の預かり及び送迎	6件
計	1042件

（参考）令和3年度実績 計	1,149件
---------------	--------

無料お試しチケット 配布数： 14枚 （ひとり親5枚、多子世帯9枚）
 利用数： 3枚 （ひとり親2枚、多子世帯1枚）

事業名	私立保育園子育て支援センター運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,200,000	6,400,000	6,400,000			6,400,000	19,200,000

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにおいて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図るため、私立保育園が運営する子育て支援センターに事業を委託した。

名称	実施主体	開設年月	委託金額(円)	利用者数		
				保護者	児童	計
じゃれっこひろば	みどり保育園	H18. 4	2,400,000	705人	432人	1,137人
なかよし広場	山室山保育園	H17. 4	2,400,000	643人	552人	1,195人
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	H17.10	2,400,000	1,030人	1,202人	2,232人
わくわくの森	嬉野保育園	H17.10	2,400,000	683人	703人	1,386人
さくらキッズ	さくら保育園	H22. 4	2,400,000	946人	1,001人	1,947人
いきいきわくわく子育てひろば	久保保育園	H23. 5	2,400,000	367人	378人	745人
こどもセンターわかすぎ第二	わかすぎ第二保育園	H23. 5	2,400,000	267人	330人	597人
こどもセンターわかすぎ第三	わかすぎ第三保育園	H29. 4	2,400,000	185人	167人	352人
計8施設			19,200,000	4,826人	4,765人	9,591人

(参考) R3年度実績 計8施設	4,781人	4,793人	9,574人
------------------	--------	--------	--------

事業名	病児・病後児保育事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,461,909	9,238,000	9,238,000		280,000	3,705,909	25,212,648

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあって集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が安心して就労ができるよう、医療機関2施設に委託し、当該児童の一時的な保育を実施した。また、松阪市在住者だけでなく多気町、明和町、大台町の住民も利用できるよう、各町との協定に基づき広域対応を行った(平成23年1月より)。

また令和2年6月より、体調不良により保育園での保育の継続が困難となった園児の送迎サービスを利用しての病児・病後児保育を可能とする事業を開始した。

委託先	登録児童数			延利用児童数		
	松阪市	広域	計	松阪市	広域利用	計
医療法人 おおはし小児科	74人	0人	74人	55人	0人	55人
医療法人妙光会 安田小児科内科	176人	10人	186人	323人	10人	333人
計	250人	10人	260人	378人	10人	388人

(参考) R3年度実績 計	316人	13人	329人	758人	21人	779人
---------------	------	-----	------	------	-----	------

送迎事業(松阪市居住者のみ利用可能、令和2年6月から開始)

委託先	登録児童数	延利用児童数
医療法人妙光会 安田小児科内科	15人	3人

事業名	三世代同居・近居支援補助金					こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,636,500					6,636,500	6,021,500	

市外から転入し、子育て支援を目的として新たに三世代（親世帯・子世帯・孫）で同居・近居するために住宅の新築・購入または増改築・リフォームを行った費用の一部を補助した。三世代の同居・近居により世代間で子育てを協力することで、子世帯の負担軽減・不安の緩和につながるよう支援を行った。

支給件数 30件

同居（上限30万円）：6件 近居（上限20万円）：24件

支給内容		支給世帯		支給者の年代						地域別（支給者）				
新築・購入	増改築・リフォーム	子世帯	親世帯	20代	30代	40代	50代	60代	70代	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高
24	6	21	9	7	11	2	3	6	1	24	3	3	0	0

転入世帯			転入前住所	
子世帯	親世帯	両世帯	県外	市外
23	6	1	5	25

※ 転入者・・・91人（子世帯79人、親世帯12人）

事業名	一時預かり事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
8,439,000	2,424,000	2,424,000			3,591,000	6,168,000	

日常生活上の突発的な事情や社会参加、保護者の育児疲れ等により、一時的に家庭での保育が困難となった児童を預かることで、安心して子育てができるよう、病児・病後児保育施設に併設した専用施設や私立幼稚園で一時預かり事業を実施した。

委託先（一般型）	登録児童数	延利用児童数
医療法人 おおはし小児科	103人	101人
医療法人妙光会 安田小児科内科	156人	380人
計	259人	481人

（参考）R3年度実績 計	190人	305人
--------------	------	------

一時預かり事業を利用する主な理由（令和4年度の利用理由）

家事都合33.1%、就労24.3%、通院17.5%、兄弟姉妹の用事16.4% 等

令和4年4月～令和5年3月

委託先（幼稚園型）	委託料	延利用者数
学校法人めぐみ学園 まつさか幼稚園	1,920,000円	23261人

事業名	子育てのための施設等利用給付事業費					子ども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,158,133	17,383,550	7,548,000			6,226,583	30,072,094

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い創設された制度で、保育を必要とし認定を受けた子どもが認可外保育施設などを利用する場合、3歳以上月額37,000円、3歳未満（住民税非課税世帯に限る）月額42,000円を上限として、申請に基づき保護者に対し支給した。

利用施設	延給付対象児童数	支給額
松阪乳幼稚園	440人	16,164,600円
メープルリーフインターナショナルスクール	192人	7,102,806円
Happy Tree International School	104人	4,773,000円
その他	59人	3,117,727円
計	795人	31,158,133円

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					子ども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,771,975					4,771,975	8,350,277

令和3年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金	612,000円
	子育てのための施設等利用給付交付金	3,265,503円
県支出金	地域子ども・子育て支援事業費補助金	612,000円
	子育てのための施設等利用給付県負担金	282,472円
計		4,771,975円

事業名	保育士修学支援事業費					子ども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,177,000					15,177,000	14,877,000

保育士確保を目的とし、市内の保育園で働く未来の保育士を育てるため養成施設への入学を予定し、保育士をめざす学生に対して奨学金の貸付制度を平成29年度に設置し、平成30年度から貸付を開始した。

委託先 社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

令和5年度新規貸付関係

申請者数 5人

貸付予約者 5人 1人あたり年60万円（月5万円×12か月分）

松阪市保育士修学資金貸付審査委員会（委員8人）令和5年3月22日開催

令和3年度貸付開始者（在学2年目）10人 1人あたり年60万円（月5万円×12か月分）

令和4年度貸付開始者（在学1年目）9人（※1人辞退） 1人あたり年60万円（月5万円×12か月分）

令和3年度貸付開始（令和4年度卒業）者の卒業後の就職先等については松阪市内の保育園8人（私立7人、公立1人）、4年制大学在学中1人、他業種への就職等1人（辞退者含む）。

令和4年度末時点貸付終了者40人のうち 保育士29人、4年制大学進学4人、他業種就職等7人

事業名	潜在保育士活用事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
313,990	66,000				247,990	—

保育士の資格を有しながらも、保育士として働いていない方へ復職・就職を促すための、研修会の開催や情報提供を行った。

復職・就職支援研修会 令和5年1月18日～20日の3日間開催（講義・実習） 参加者 5人

松阪市潜在保育士登録 令和4年度末までで21人

登録者のうち、事後調査で保育士として働き始めた方 4人

事業名	子育て世帯等臨時特別支援事業費（繰越分）					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,615,132	8,615,132					—

令和3年度に実施した子育て世帯等臨時特別支援事業における子育て世帯への臨時特別給付金は、対象児童が令和4年3月31日までに出生した児童であったこと、また離婚等により給付金が元養育者に支給され実際に養育する者へ支給されなかった方を対象にした支援給付金の申請期限が4月28日であったことから、令和3年度予算を繰越し、子育て世帯への臨時特別給付（支援給付金）の支給を実施した。

支給額 対象児童1人につき100,000円

支給総額 8,600,000円、支給対象世帯 78世帯（対象児童86人）

3月出生 61世帯（対象児童61人）

支援給付金（離婚） 5世帯（対象児童9人）

申請支給者 12世帯（対象児童16人）

〔款〕3民生費 (項)3児童福祉費 (目)2私立保育園費

(単位 円)

事業名	私立保育園管理運営事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
144,000,320	22,773,000	5,737,000			115,490,320	143,676,908

私立保育園の運営に必要な経費の一部を補助するとともに保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、勤続報奨金、就職準備金、保育体制強化事業、保育補助者雇上強化事業、ICT化推進事業、ワンモアベイビー支援事業、新型コロナウイルス感染症対策事業、住居手当上乗せ支援事業に対する補助を行った。

交付先 私立保育園16園 ※松阪清泉愛育園については、ICT化推進事業のみが対象

私立保育園 利用定員計 2,630人 利用児童数計 2,424人 (令和4年10月1日時点)

勤続報奨金 合計 52人 3,730,000円

- ・勤続3年以上4年未満 (3万円) 16人
- ・勤続5年以上6年未満 (5万円) 16人
- ・勤続10年以上11年未満 (10万円) 12人
- ・勤続15年以上16年未満 (15万円) 7人
- ・勤続20年以上21年未満 (20万円) 1人

就職準備金 市外から転入し市内私立保育園に採用された場合等に対象 (3年勤務が前提)

R4交付実績 1年目4人 (若葉1人、つぼみ2人、わかすぎ1人)

2年目3人 (つくし1人、神戸1人、山室山1人)

合計 7人 700,000円

ワンモアベイビー支援事業 (全園)

18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を減免した額が対象

延2,010人分 計9,045,000円

住居手当上乗せ支援事業

法人が定める賃貸にかかる住居手当の額に加算して常勤保育士に支給した場合の加算した額が対象

合計 36人 3,229,000円

保育人材確保事業

・保育体制強化事業 (若葉・みどり・神戸・さくら・つぼみ) 計4,844,000円

保育以外に携わる者の雇用にかかる経費が対象

・保育補助者雇上強化事業 (若葉・みどり・つくし・神戸・さくら・つくし第二・山室山わかすぎ第二・つぼみ・わかすぎ・わかすぎ第三)

計20,723,000円 保育士資格を有せず、保育を補助する者の雇用にかかる経費が対象

ICT化推進事業

・ICT化推進事業 (松阪清泉愛育園) 計144,320円

保育士業務負担軽減に必要な機能を備えたシステム導入にかかる経費が対象

新型コロナウイルス感染症対策事業 (全園) 計7,500,000円

新型コロナウイルス感染症対策として購入した消耗品・備品等が対象

各園補助確定金額

保育園名	補助金額	保育園名	補助金額
松阪仏教愛護園	5,647,000円	わかすぎ第二保育園	9,328,000円
若葉保育園	8,906,000円	つぼみ保育園	12,305,500円
みどり保育園	11,243,000円	ひまわり保育園	4,908,000円
つくし保育園	8,257,000円	わかすぎ保育園	10,657,000円
神戸保育園	13,325,000円	嬉野保育園	8,747,500円
久保保育園	6,785,000円	わかすぎ第三保育園	7,628,500円
さくら保育園	17,722,500円	松阪清泉愛育園	144,320円
つくし第二保育園	7,452,500円		
山室山保育園	10,943,500円	計	144,000,320円

事業名	私立保育園延長保育促進事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,294,000	2,056,000	2,056,000			1,182,000	3,715,000

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施する私立保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数 11,373人

延長保育を実施する市内私立保育園 15園（全園）うち補助申請園14園

保育園名	延利用児童数	補助金額	保育園名	延利用児童数	補助金額
松阪仏教愛護園	139人	300,000円	山室山保育園	64人	104,000円
若葉保育園	927人	300,000円	わかすぎ第二保育園	907人	300,000円
みどり保育園	1,203人	1,667,000円	つぼみ保育園	補助申請なし	補助申請なし
つくし保育園	937人	239,000円	ひまわり保育園	143人	300,000円
神戸保育園	1,378人	300,000円	わかすぎ保育園	1,208人	300,000円
久保保育園	734人	300,000円	嬉野保育園	780人	300,000円
さくら保育園	1,336人	300,000円	わかすぎ第三保育園	1,350人	300,000円
つくし第二保育園	267人	284,000円	計	11,373人	5,294,000円

事業名	私立保育園運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,223,139,180	1,029,450,045	424,509,328		198,930,053	570,249,754	2,185,682,160

扶助費 2,221,021,600円

子ども・子育て支援法附則第6条第1項の規定により、私立保育園に対し、国が定めた保育に通常要する費用の額を支出した。

交付先 私立保育園15園（全園）

保育園名	園児数	扶助費	保育園名	園児数	扶助費
松阪仏教愛護園	119人	114,074,170円	山室山保育園	186人	187,716,660円
若葉保育園	148人	152,291,930円	わかすぎ第二保育園	128人	114,267,580円
みどり保育園	161人	167,228,740円	つぼみ保育園	173人	165,902,310円
つくし保育園	147人	135,951,800円	ひまわり保育園	100人	90,152,550円
神戸保育園	214人	204,808,520円	わかすぎ保育園	139人	115,621,920円
久保保育園	134人	127,156,470円	嬉野保育園	170人	145,493,650円
さくら保育園	301人	277,880,960円	わかすぎ第三保育園	114人	102,269,260円
つくし第二保育園	139人	120,205,080円	計	2,373人	2,221,021,600円

負担金、補助及び交付金 2,117,580円

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染、濃厚接触、クラス閉鎖等該当者の欠席分の副食材料費について、園が返金を明確にすることにより、該当者が休みやすい状況を作るため、園が返金した副食材料費について負担金として園に支出した。

交付先 私立保育園15園（全園） 対象期間：令和4年1月分から令和5年3月分

※令和4年1月から3月分についても金額の確定が令和4年度であるため令和4年度に支出した。

保育園名	負担金	保育園名	負担金
松阪仏教愛護園	87,660円	山室山保育園	253,980円
若葉保育園	98,100円	わかすぎ第二保育園	47,880円
みどり保育園	150,120円	つぼみ保育園	157,680円
つくし保育園	73,800円	ひまわり保育園	97,920円
神戸保育園	194,040円	わかすぎ保育園	129,240円
久保保育園	89,280円	嬉野保育園	163,260円
さくら保育園	381,920円	わかすぎ第三保育園	100,540円
つくし第二保育園	92,160円	計	2,117,580円

事業名	私立保育園障がい児保育事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,928,000					71,928,000	79,584,000

松阪市障がい児保育支援委員会が認定した障がい児に対して専属の加配保育士を配置した私立保育園に対し、経費の一部を補助した。

対象保育士数 28人 対象児童数 50人

交付先 私立保育園 13園

保育園名	対象児童数	対象保育士数	補助金額	保育園名	対象児童数	対象保育士数	補助金額
松阪仏教愛護園	5人	2人	4,886,000円	山室山保育園	7人	4人	10,315,000円
若葉保育園	-	-	補助申請無し	わかすぎ第二保育園	-	-	補助申請無し
みどり保育園	4人	2人	5,157,000円	つぼみ保育園	2人	1人	2,578,000円
つくし保育園	4人	3人	7,736,000円	ひまわり保育園	1人	1人	2,578,000円
神戸保育園	7人	4人	10,315,000円	わかすぎ保育園	2人	1人	2,578,000円
久保保育園	3人	3人	7,736,000円	嬉野保育園	4人	2人	5,157,000円
さくら保育園	7人	3人	7,736,000円	わかすぎ第三保育園	2人	1人	2,578,000円
つくし第二保育園	2人	1人	2,578,000円	計	50人	28人	71,928,000円

事業名	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,242,000		5,621,000			5,621,000	11,400,000

低年齢児保育（0・1・2歳児）を実施し、保育士を追加で配置している私立保育園に対し補助した。

対象期間 当年度4月から9月のうち保育士を追加で配置していた期間

延対象児童数 4,941人（0歳児638人、1歳児 1,975人、2歳児2,328人）

交付先 私立保育園12園

保育園名	延対象児童数	補助額	保育園名	延対象児童数	補助額
松阪仏教愛護園	290人	950,000円	山室山保育園	508人	950,000円
若葉保育園	391人	950,000円	わかすぎ第二保育園	-	補助申請無し
みどり保育園	437人	792,000円	つぼみ保育園	386人	950,000円
つくし保育園	380人	950,000円	ひまわり保育園	216人	950,000円
神戸保育園	534人	950,000円	わかすぎ保育園	-	補助申請無し
久保保育園	318人	950,000円	嬉野保育園	401人	950,000円
さくら保育園	765人	950,000円	わかすぎ第三保育園	-	補助申請無し
つくし第二保育園	315人	950,000円	計	4,941人	11,242,000円

事業名	私立保育園施設整備費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
269,867,000	238,669,000		29,600,000		1,598,000	-

待機児童対策として新設された私立保育園に対し、経費の一部を補助した。

事業期間 令和4年度

負担割合 国 2/3 市 1/12 事業者 1/4

交付先	交付額	構造等	床面積	定員	完成年月
松阪清泉愛育園	269,867,000円	鉄骨造2階建	2,038.53㎡	180人	令和5年3月

事業名	地域型保育給付事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,035,310	19,232,345	6,921,595			5,881,370	21,655,880

子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする児童の保育を行う小規模保育事業を実施する者等に対し、国が定める費用を公定価格（地域型保育給付費）として支弁した。（令和4年4月～令和5年3月分）

保育園名	延児童数	扶助費
ちいさな保育園	181人	32,035,310円

（令和3年10月開園）

事業名	保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,700,260	36,700,260					9,967,840

特定教育保育施設、特定地域型保育施設に勤務する保育士等の賃金を向上させるため、国の交付金を財源とし、令和4年4月から9月の賃金向上分の支出に対する補助を行った。令和4年10月から令和5年3月までは、扶助費（処遇改善Ⅲ）として補助を行った。

保育園名	対象職員数	補助額	保育園名	対象職員数	補助額
松阪仏教愛護園	36人	1,783,980円	山室山保育園	39人	2,862,840円
若葉保育園	32人	2,256,240円	わかすぎ第二保育園	23人	1,983,780円
みどり保育園	35人	2,725,980円	つぼみ保育園	35人	2,650,860円
つくし保育園	31人	2,204,040円	ひまわり保育園	16人	1,485,300円
神戸保育園	41人	3,136,560円	わかすぎ保育園	24人	2,082,960円
久保保育園	24人	2,139,480円	嬉野保育園	31人	2,496,120円
さくら保育園	28人	4,400,580円	わかすぎ第三保育園	19人	1,663,740円
つくし第二保育園	26人	2,012,880円	ちいさな保育園	19人	814,920円

事業名	私立保育園等運営支援交付金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,536,400					9,536,400	—

物価高騰が給食費の保護者負担に影響しないよう、私立保育園に対して相当額の支援金を交付した。
300円×12か月×利用定員

保育園名	利用定員	交付額	保育園名	利用定員	交付額
松阪仏教愛護園	130人	468,000円	山室山保育園	210人	756,000円
若葉保育園	160人	576,000円	わかすぎ第二保育園	160人	576,000円
みどり保育園	170人	612,000円	つぼみ保育園	210人	756,000円
つくし保育園	160人	576,000円	ひまわり保育園	120人	432,000円
神戸保育園	240人	864,000円	わかすぎ保育園	160人	576,000円
久保保育園	140人	504,000円	嬉野保育園	180人	648,000円
さくら保育園	320人	1,152,000円	わかすぎ第三保育園	130人	468,000円
つくし第二保育園	140人	504,000円	ちいさな保育園	19人	68,400円

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,117,000					7,117,000	9,967,518

令和3年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金	1,600,000円
	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金	29,000円
	保育対策総合支援事業費補助金	3,206,000円
県支出金	地域子ども・子育て支援事業費補助金	1,600,000円
	保育体制強化事業費補助金	682,000円
計		7,117,000円

〔款〕3民生費 (項)3児童福祉費 (目)3公立保育園費

(単位 円)

事業名	保育園管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
811,701,843	6,034,819	2,000,000		244,763,744	558,903,280	819,270,988

公立保育園・こども園22園（うち1園は休園）の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として会計年度任用職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。新型コロナウイルス感染予防対策においては、園児の健康管理及び園内消毒等の環境整備実施の徹底を図った。また、嬉野・三雲地区認定こども園の開設に向け、地域や保護者の意見交換会の開催や、該当園代表者での話し合いを持った。

(令和4年4月1日現在)

会計年度任用職員種別	人数	会計年度任用職員種別	人数	会計年度任用職員種別	人数
正規補充保育士	119人	病休代替保育士	0人	育休代替労務員	0人
産休代替保育士	0人	正規補充労務員	27人	病休代替労務員	0人
育休代替保育士	18人	産休代替労務員	0人	計	164人

(令和4年4月1日現在)

保育園名	園児数	保育園名	園児数	保育園名	園児数
第一保育園	104人	つばな保育園	32人	ひかり保育園	118人
第二保育園	82人	花岡保育園	81人	ひかり保育園こだま分園	11人
白鳩保育園	68人	みなみ保育園	17人	三雲北保育園	145人
東保育園	42人	若草保育園	100人	三雲南保育園	141人
西保育園	138人	三郷保育園	82人	飯南ひまわりこども園	46人
大河内保育園	58人	駅部田保育園	92人	飯南たんぼぼこども園	50人
春日保育園	186人	大津保育園	20人	やまなみこども園	46人
計 (21園)					1,659人

保育園職場改善検討会 (委員数 6人)

開催日	検討内容	参加者人数
令和4年4月27日	令和4年度の取組について	6人
令和4年6月7日	保育補助員について	6人
令和4年11月28日	保育園・こども園業務分類表作成	4人
令和5年1月30日	令和4年度の取組の反省・令和5年度に向けて	5人

嬉野・三雲地区認定こども園開設に向けて
嬉野・三雲こども園プロジェクト会議

開催日	会議内容	会場	参加者
令和4年4月19日	・保護者がかかわる行事について ・持ち物、おやつ代集金について	三雲南幼児園	園関係者…12人 こども未来課…5人
令和4年5月17日	・PTAと保護者会の方向について ・保護者がかかわる行事について ・HOICT、保育体験について	中川幼稚園	園関係者…13人 こども未来課…7人
令和4年6月21日	・スケジュール表の共有 ・PTAと保護者会の方向について ・保護者がかかわる行事について	中川幼稚園	園関係者…13人 こども未来課…6人
令和4年7月19日	・スケジュール表の共有 ・比較表について	三雲南幼児園	園関係者…12人 こども未来課…6人
令和4年8月23日	・スケジュール表の共有 ・給食関係について ・保護者説明会に向けて	中川幼稚園	園関係者…8人 こども未来課…5人
令和4年9月20日	・進捗状況の共有 ・比較表について	三雲南幼児園	園関係者…13人 こども未来課…5人
令和4年10月18日	・進捗状況の共有 ・保育証書について ・入園説明会資料について	橋西地区 市民センター	園関係者…10人 こども未来課…6人
令和4年11月25日	・進捗状況の共有 ・保育証書について ・卒園式について	三雲北幼児園	園関係者…12人 こども未来課…5人
令和4年12月20日	・進捗状況の共有 ・プロジェクト会議のまとめ	三雲北幼児園	園関係者…9人 こども未来課…6人

嬉野・三雲こども園保護者説明会

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和4年5月24日	中川幼稚園 保護者	嬉野公民館	こども園の運営体制 等について	32人
令和4年5月24日	ひかり保育園 保護者	嬉野公民館		34人
令和4年5月25日	豊田幼稚園 保護者	嬉野公民館		18人
令和4年5月30日 午前	三雲北・三雲南幼児 園保護者合同	ハートフル三雲		13人
令和4年5月30日 午後	三雲北・三雲南幼児 園保護者合同	ハートフル三雲		11人
令和4年6月2日	中川幼稚園 保護者	中川幼稚園		33人
令和4年7月14日	中川幼稚園 保護者	中川幼稚園		19人
令和4年8月29日	中川幼・豊田幼・ひ かり保保護者合同	嬉野地域振興局		47人
令和4年8月30日	三雲北幼児園保護者	三雲北幼児園		9人
令和4年8月31日	三雲南幼児園保護者	三雲南幼児園		4人

転園となるひかり保育園保護者への相談会
 転園に関する相談会
 令和4年9月6日から9月26日の間 5日
 対象者数（窓口相談含む） 42人

つばな保育園・射和幼稚園の現状報告

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和4年11月22日	射和地区・茅広江地区住自協役員	射和地区市民センター	つばな保育園・射和幼稚園の現状について	15人
令和5年2月21日	つばな保育園・射和幼稚園保護者	射和地区市民センター	つばな保育園・射和幼稚園の現状について	21人

みなみ保育園・大石幼稚園の認定こども園への取組み

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和4年10月6日	大石幼稚園保護者	大石幼稚園	大石地区の幼稚園・保育園の今後について	6人
令和4年10月6日	みなみ保育園保護者	みなみ保育園		8人
令和4年11月15日	大石地区住民ほか	大石地区市民センター		16人

実待機児童の状況

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和4年3月1日現在	223人	34人	16人	13人	6人	1人	293人
令和5年3月1日現在	270人	53人	17人	9人	6人	2人	357人

事業名	保育園広域入園事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
5,248,690						5,248,690	8,724,492

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他市町の保育園に入園を希望されたため、当該市町の保育園に入園を委託した。また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、園及び当該市町がその期間の副食費の徴収を免除した場合、その金額を補填した。

3市2町 7園 9人
 3市（津市3人、鈴鹿市2人、尾鷲市1人）
 2町（多気町2人、滋賀県豊郷町1人）

事業名	保育園施設整備事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
13,556,400				6,495,906		7,060,494	3,032,700

保育園施設の維持修繕工事及び備品購入等を行い、保育環境の整備に努めた。

園名	事業内容	事業費内訳	
		工事請負費	備品購入費
西保育園	西保育園プール日除け設置工事 （プール日除け 1基新設）	3,764,200円	0円
第一保育園 白鳩保育園	第一保育園外1園プール日除け設置工事 （プール日除け 各園1基新設）	7,427,200円	0円
ひかり保育園 飯南ひまわりこども園	スチームコンベクションオープン購入 （各園1台購入）	0円	2,365,000円

事業名	保育園一般経費					子ども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,085,352		2,277,000		31,156	2,777,196	5,108,086

保育行政推進のための一般経費（子ども未来課の会計年度任用職員報酬ほか）を支出した。

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 4母子父子福祉費 (単位 円)

事業名	自立支援教育訓練給付金					子ども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,758,543	4,537,000				221,543	239,380

ひとり親家庭の父又は母が、適職に就くために必要な資格や技能を身につけるため、厚生労働大臣指定の教育訓練講座等を受講した場合にその受講費用の一部を助成することで、ひとり親家庭の自立を支援した。

支給対象者 7人

- ・保育士養成 1人
- ・看護士養成 2人
- ・准看護師養成 3人
- ・介護職員初任者研修 1人

事業名	高等職業訓練給付金					子ども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,807,000	13,568,000				239,000	18,787,000

看護師、准看護師等の専門的な資格を取得するために1年以上養成機関で修業するひとり親家庭の父又は母に対して、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、支給対象者10人に対して高等職業訓練促進給付金を毎月支給した。その内7人と過年度支給者1人が修了となり、6人が常勤職員として就職することができた。

支給対象者 高等職業訓練促進給付金 10人（看護師3人、准看護師4人、美容師2人、歯科衛生士1人）

高等職業訓練修了支援給付金 8人（看護師2人、准看護師3人、美容師1人、
歯科衛生士1人、保育士1人）

事業名	児童扶養手当支給事業費					子ども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
680,683,468	225,664,976				455,018,492	698,089,694

父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童のいるひとり親家庭等の保護者に対し、年6回（5月・7月・9月・11月・1月・3月）児童扶養手当を支給した。

支給総額 679,778,520円

支給月額 （全部支給）対象児童1人目43,070円

（一部支給）対象児童1人目43,060円～10,160円

※本人又は扶養義務者の所得により、全部支給、一部支給、支給停止の区分を決定

令和5年3月末現在

受給資格者数 1,484人（全部支給742人、一部支給547人、支給停止195人）

支給対象児童数 1,981人

事業名	ファミリーサポートセンター利用支援補助金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
253,000					253,000	232,690

ひとり親家庭等の仕事と育児の両立や子育ての負担軽減を目的として、まつさかファミリーサポートセンターを利用しやすくするために利用料の補助をした。補助対象世帯は、ひとり親世帯・低所得世帯・ダブルケア世帯・障がい児（者）世帯・多胎児世帯・多子世帯・産後ケア世帯とした。（補助率：利用料の50%）

利用者数 13人（ひとり親7人、産後ケア1人、障がい児2人、多子1人、多胎児1人、低所得1人）

延利用日数 286日（保育施設への送迎など）

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,607,810					17,607,810	101,069,130

令和3年度

国庫支出金	母子家庭等対策総合支援事業費補助金（自立支援教育訓練給付金・高等職業訓練給付金）	2,648,000円
国庫支出金	令和3年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）事業費	12,300,000円
国庫支出金	令和3年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）事務費	1,497,000円
国庫支出金	児童扶養手当給付費国庫負担金	1,162,810円

事業名	母子寡婦福祉会活動補助金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
432,000					432,000	—

母子及び父子並びに寡婦家庭の経済的自立、安定した生活の確保及び児童の健全育成を推進するために当事者間の情報交換、各種福祉制度の研修などの事業費の一部に対して補助するとともに、会員募集などのPRに協力するなど、母子及び父子並びに寡婦の家庭が抱える課題の軽減等につながった。

事業名	母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,300					33,300	51,200

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、母子・父子家庭や寡婦の方に経済的自立や子どもの福祉向上を図るため、各種福祉資金の貸付に係る事務を行った。

申請取扱件数 9件（修学3件・就学支度6件）

事業名	養育費の取り決めに関する公正証書等作成促進補助金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
368,364					368,364	297,171

市内在住の養育費の対象児童を扶養しているひとり親を対象に、養育費の取り決めに必要な経費のうち公正証書の作成や調停の申し立てなど債務名義の取得にかかる費用の補助をした。

支給件数 22件（公正証書21件、調定・審判1件）（上限3万円）

事業名	養育費保証契約促進補助金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,000					40,000	50,000

市内在住の養育費の対象児童を扶養し、かつ債務名義を取得しているひとり親を対象に、保証会社との養育費保証契約の締結にかかる費用のうち初回の保証料相当額の補助をした。

支給件数 1件（上限5万円）

事業名	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）支給事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
114,429,289	114,429,289					114,896,496

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、高校生までの子どもがいる低所得のひとり親子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、国の緊急支援策として子育て世帯生活支援特別給付金を支給した。

支給額 対象児童1人につき50,000円

支給総額 113,900,000円、支給対象世帯 1,494世帯（対象児童2,278人）

令和4年5月支給 申請不要 1,318世帯（対象児童2,013人）

令和4年6月～令和5年3月支給 申請不要 10世帯（対象児童 13人）

令和4年6月～令和5年3月支給 申請必要 166世帯（対象児童 252人）

（款）3民生費 （項）3児童福祉費 （目）5こども医療費

（単位 円）

事業名	医療費助成事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
496,158,025		175,417,879		200,125	320,540,021	477,750,001

満18歳になった最初の3月31日までの子どもの医療費について、所得が市の定める制限額未満の保護者（扶養義務者を含む）に対し助成（年齢拡大対象となった高校生世代の保護者の所得に応じて全額又は2分の1）を行った。また、未就学児に対して現物給付・一部現物給付を実施した。

区 分	合計	（内）未就学児		（内）高校生世代	
		現物給付	一部現物給付	全額助成	2分の1助成
医療費助成金（証明手数料含）	475,117,624円	50,490,056円	106,919,013円	14,470,961円	24,595,670円
助成件数	229,037件	26,454件	56,346件	5,999件	20,269件
受給者数の月平均	20,560人	2,318人	4,793人	890人	2,591人
年間1人当たりの医療費助成金	23,109円	21,782円	22,307円	16,260円	9,493円
1件当たりの医療費助成金	2,074円	1,909円	1,898円	2,412円	1,213円
その他事務経費	21,040,401円				

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 6一人親家庭等医療費

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,416,146		47,621,532		19,800	50,774,814	97,231,774

母子・父子家庭の満18歳になった最初の3月31日までの子どもと母または父（父母のいない子ども、重度障がいのある父または母を持つ子どもを含む）を対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。また、未就学児に対して現物給付を実施した。

区 分	合計	(内) 未就学児
		現物給付
医療費助成金（証明手数料含）	95,418,850円	7,315,710円
助成件数	38,006件	4,015件
受給者数の月平均	3,336人	331人
年間1人当たりの医療費助成金	28,603円	22,102円
1件当たりの医療費助成金	2,511円	1,822円
その他事務経費	2,997,296円	

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 7児童センター費

(単位 円)

事業名	児童センター管理運営事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,214,035				16,793	7,197,242	7,118,401

児童等が自由に遊び、仲間とふれあい、楽しく過ごせる場所を提供することができた。

利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	保護者	計
延利用者数	170人	1,383人	929人	200人	2,682人

年間開館日数 293日

1日平均利用者数 9.15人

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 8家庭児童支援費

(単位 円)

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,218,000					3,218,000	2,041,941

令和3年度

国庫支出金	令和3年度子ども・子育て支援交付金	1,227,000円
	令和3年度児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金	764,000円
県支出金	令和3年度地域子ども・子育て支援事業費補助金	1,227,000円

事業名	家庭児童相談事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,152,770	5,627,000			23,953	2,501,817	8,630,688

身体上・精神上の障がいに関する相談・虐待相談・教育相談などの様々な家庭問題について、庁内各課や児童相談所・女性相談所・警察署など外部の関係機関と連携して対応し、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

相談の種類		件数
養護相談	児童虐待相談（※）	205
	家庭環境相談	96
	傷病相談	4
	家出相談	1
保健相談		2
障がい相談	重症心身障がい相談	1
	知的障がい相談	1
	発達障がい相談	4
非行相談	ぐ犯行為等相談	0
	触法行為等相談	1
育成相談	性格行動相談	6
	不登校相談	12
	育児・しつけ相談	3
その他の相談（関係機関からの情報提供等）		2
計		338

（※）児童虐待相談の内訳		件数
身体的虐待		61
性的虐待		1
心理的虐待		100
保護の怠慢（ネグレクト）		43
計		205

（参考）令和3年度実績

（※）児童虐待相談の内訳		件数
身体的虐待		51
性的虐待		3
心理的虐待		85
保護の怠慢（ネグレクト）		17
計		156

事業名	養育支援訪問事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,857,974	1,428,000	1,428,000			1,974	3,031,840

児童相談所・健康センター・医療機関などの関係機関からの情報によって特に養育支援が必要と判断した家庭に、専門的相談支援として保健師等による指導や助言を行い、また子育て経験者などから育児・家事に関する技術的支援を行い、個々の家庭が抱える養育に関する問題の解決又は軽減を図った。

事業委託先 特定非営利活動法人 三重県子どもNPOサポートセンター
 育児・家事援助利用世帯数 5世帯
 延訪問回数 159回（1回につき2人派遣）

事業名	子育て支援ショートステイ事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
649,400	308,000	308,000		32,100	1,300	581,700

家庭環境等から児童の養育が一時的に困難となったとき、または母子が夫等の暴力によって緊急一時的に保護が必要なときに、対象者を児童養護施設や母子生活支援施設に一時的に養育委託又は保護委託し、安全確保と生活問題等の解決に向けた支援を行った。

17世帯28人 延102日間利用

事業名	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						50,000

交通事故によって両親あるいは父母のいずれかを失った児童に対し、小学校入学・中学校入学及び中学校卒業時に祝金を支給する事業であるが、支給者がなかった。

事業名	女性保護事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,652					39,652	39,680

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づいて配偶者からの暴力の被害者である女性（暴力被害女性）の保護を図り、また売春防止法に基づいて保護を必要とする女性の転落を未然に防止し、保護更生を図るための啓発活動を行うとともに、女性相談所及び警察署と連携して暴力被害女性や保護を必要とする女性の相談支援に応じ、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

相談主訴別件数

(単位 件)

	来所	電話	訪問	その他	計	実人数	
人間関係	夫等	178	51	26	3	258	92人
	子ども	21	24	18	2	65	13人
	親族	2	0	1	1	4	4人
	その他	16	14	0	1	31	20人
経済関係	40	13	3	3	59	26人	
医療関係	134	58	18	22	232	72人	
住居問題	0	1	0	0	1	1人	
帰住先なし	0	0	0	0	0	0人	
計	391	161	66	32	650	228人	

事業名	母子生活支援施設入所事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,379,802	3,162,666	1,581,333			2,635,803	7,391,210

配偶者がいない女性又はこれに準ずる事情にある女性及びその者の監護すべき児童が、虐待その他の事情によって保護を必要とするときに、その女性及び児童を母子生活支援施設で保護をした。また、施設との連携により就労指導等を行い自立を支援した。

令和5年3月末日現在入所中 2施設 2世帯 7人 (年度中増減：入所 0世帯、退所 0世帯)

事業名	助産施設入所事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,503,190	1,078,815	539,407			884,968	2,052,826

妊産婦が保健上必要があるにもかかわらず経済的理由によって入院助産を受けることができない場合に、指定助産施設で出産することにより母子の安全を確保した。

助産施設入所者数 6人 (済生会松阪総合病院 4人、三重中央医療センター2人)

事業名	要保護児童対策事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
505,915	353,000				152,915	353,287

児童の養育や虐待等の問題に対し、未然防止・迅速・的確に対応するため関係機関との連携を図った。また、市民の児童虐待に対する意識向上のために啓発活動を行った。

松阪市児童支援連絡協議会（M. CAP） 代表者会議

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
第1回	令和4年6月9日	令和3年度活動報告及び相談業務の実績報告について 令和4年度活動予定について	24人

松阪市児童支援連絡協議会（M. CAP） 事務局会議

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
第1回	令和4年4月15日	令和3年度相談業務について 情報交換	11人
第2回	令和4年7月1日	児童虐待防止推進月間の取組について 情報交換	11人
第3回	令和4年9月9日	児童虐待防止推進月間の取組について 情報交換	9人
第4回	令和4年11月11日	児童虐待防止推進月間の取組について 情報交換	7人
第5回	令和5年1月13日	児童虐待防止推進月間における取組の反省 情報交換	10人

松阪市児童支援連絡協議会（M. CAP） 個別ケース会議

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
48回	年間	個別に児童に対する具体的な支援内容等を検討	延487人

啓発活動

期間	啓発	内容
4月	懸垂幕の設置	市役所本庁舎正面に啓発のための懸垂幕設置
11月	啓発物品の配布（4回） 職員名札用リボン配付	JR松阪駅・祭り会場 全職員がオレンジリボンを着用
11月～12月	オレンジツリーの設置	市役所本庁舎総合案内横に設置
通年	オレンジリボンの配布	市役所本庁舎総合案内、健康福祉部各課及び各振興局地域 住民課の窓口にて配布

事業名	児童養護施設退所者等支援給付金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

児童養護施設退所者や里親への委託が解除となる児童が大学等へ進学の際に安定した生活が送れるよう支援給付金の支給を行う事業であるが、支給者がなかった。

事業名	児童養護施設退所者等奨学基金積立金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
242					242	—

児童養護施設退所者や里親への委託が解除となる児童が、大学等へ進学の際に安定した生活が送れるよう支援金（一時金）の支給を行う資金とするための基金。

令和4年度末基金現在高 12,103,242円

（款）3民生費 （項）3児童福祉費 （目）9児童発達支援費

（単位 円）

事業名	障害児通所支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
801,532,934	376,260,500	188,130,250			237,142,184	706,122,665

障がい児の自立を促進するため、日常生活における基本的な動作訓練、集団生活への適応訓練、生活能力向上のために必要な訓練などの支援を行った。

	<利用者数>	<延利用件数>	<給付費>
・児童発達支援	363人	3,694件	157,201,697円
・放課後等デイサービス	500人	8,342件	598,329,367円
・保育所等訪問支援	59人	108件	2,030,569円
・居宅訪問型児童発達支援	3人	25件	1,073,677円
・障害児相談支援	829人	2,124件	39,936,908円
・高額障害児通所給付費	18人	30件	270,579円
・小学校等の臨時休校に伴う放課後等 デイサービスに係る（かかりまし分）助成金	1人	1件	97円

事業名	障害児福祉手当等給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,202,750	15,085,237				5,117,513	21,706,680

日常生活において常時介護を必要とする重度障がい児に対して障害児福祉手当を支給した。

障害児福祉手当

月額：14,850円 受給者数：121人

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 10子ども発達総合支援センター費

(単位 円)

事業名	子ども発達総合支援センター管理運営事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,256,422				51,907,385	12,349,037	59,589,263

心身の発達に心配がある又は障がいのある子どもが、地域で途切れない支援を受けながら安心した暮らしを実現するための支援を行った。健康福祉部・教育委員会事務局及び医療分野並びに関係機関との連携のもと、子どもへの基本的な日常生活動作の体得、社会適応などのための療育・訓練を行うとともに、保護者及び家族に対する子育て及び就園就学に向けた専門的な知識・技術による相談支援等を行った。

[通所支援]

年間開所日数 : 243日

年間利用児童数: 延5,231人

【内訳】 児童発達支援 延4,197人、放課後等デイサービス 延1,034人

一日平均 : 21.5人

(定員: 児童発達支援 40人/日 放課後等デイサービス 15人/日)

登録児童数: 229人 (令和5年3月31日現在)

【内訳】 児童発達支援: 157人、放課後等デイサービス: 72人

専門職員(会計年度任用職員を含む):

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士、臨床心理士(公認心理師)、保育士、児童指導員、児童発達支援管理責任者、看護師

内容: 集団療育、専門職員による療育・訓練(機能訓練・言語訓練等)の提供等

・児童発達支援 延4,197人

【内訳】 集団療育 延2,166人、理学療法 延553人、作業療法 延520人、言語療法 延560人、音楽療法 延323人、臨床心理(相談・検査等) 延75人

・放課後等デイサービス 延1,034人

【内訳】 集団療育 延27人、理学療法 延368人、作業療法 延263人、言語療法 延222人、音楽療法 延142人、臨床心理(相談・検査等) 延12人

[保育所等訪問支援]

年間利用児童数: 延92人

登録児童数: 53人 (令和5年3月31日現在)

内容: 集団生活に適應するために必要な専門的な支援等を目的に子ども発達総合支援センター専門職員等が幼稚園・保育園・認定こども園・小中学校等へ訪問し、支援を提供するもの

[障害児相談支援]

年間開所日数: 243日

年間利用者数: 延266人

登録児童数: 67人 (令和5年3月31日現在)

内容: 障害児支援利用計画の作成、障害児通所支援の利用状況の検証、給付決定等に係る申請の勧奨、モニタリング、サービス事業者との連絡調整等

[自主事業]

・児童発達支援地域スクール事業

就園・就学している障がい児等に対し、学校等の夏季長期休暇中及び冬季・春季の土日曜日に地区市民センターなどを利用して、地域のボランティアの協力を得ながらデイサービスを実施し、日中活動の場の提供、保護者等の介護負担の軽減及び共生社会の実現を図った。

委託先：社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会 会場：8会場

	夏季	冬季	春季	合計
開催日数	10 日	2 日	2 日	14 日
参加児童数	延 18 人	延 4 人	延 4 人	延 26 人
ボランティア参加人数	延 46 人	延 5 人	延 5 人	延 56 人

・経営評価事業

子ども発達総合支援センターの事業の安定と療育・訓練等サービスの良質かつ適正な提供を図るため、通所利用児童の保護者及び外部有識者等で構成する経営評価委員会を開催し、第2期経営計画書に基づき事業の評価・課題整理を行った。

経営評価委員会委員 9人（利用児童保護者1人、障がい児者団体の代表者1人、地域関係者1人、児童福祉関係者1人、学識経験者1人、中小企業診断士1人、市関係部局職員3人）

経営評価委員会の開催（計画に基づく評価・検証）1回

	開催日	内 容	出席人数
第1回	令和4年7月22日	経営評価シート（事業実施関係）、サービス提供自己評価結果等の評価・検証等	9人

事業名	育ちサポート推進事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,006,334				26,511	10,979,823	10,854,333

子どもたちが安心して成長できる、また子どもたちを安心して育てられる環境整備の一環として、子ども本人や保護者・保育教育関係者に対して、発達障がい等の発達に関する相談や助言・検査、関係機関とのネットワークをいかした支援及び障がいのある子どもの就園や就学に関して、教育委員会事務局と健康福祉部において連携を図るなど、発達障がいを含む全ての障がいのある子どもへの早期からの一貫した支援を行った。

相談等の支援活動の実績

支援内容	実績	内 容
相談件数	2,954回	特別支援学級在籍の子ども以外に通常学級在籍の子どもの相談が多く、また主訴も複数にわたるケースも多くあった。
面接（来所）相談	579回	来所による相談
巡回・訪問相談	1,073回	要請に応じ相談員・職員を学校・園に派遣
電話相談	1,302回	電話相談から来所につながるケースが多くあった。
発達検査	546回	WISC-IVや新版K式等の発達検査
幼児児童生徒観察実態把握	2,275人	1歳3歳児健診 586人、保育園等 348人、小中学校 1,341人
ケース会議（関係者会議）	176回	学校や保育園等、また三重県立子ども心身発達医療センター等の関係機関と協議を行い、個々のケースを検討し今後の支援へつなぐことができた。
特別支援教育アドバイス		学校・保育園等における支援の体制整備と「個別の教育支援計画」の作成・活用推進、個々の子どもの支援に関する助言を行った。
延学校・保育園等訪問回数	134回	育ちネットワーク相談87回、学校生活アシスタント訪問47回
延指導・観察助言回数	815回	アドバイザー（2人）が面接、訪問、電話相談を行った。
教育支援対象幼児児童	221人	障がいのある子どもの小学校・中学校の就学先に関する相談や判定等の支援を行った。
保育支援対象乳幼児	174人	障がいのある子どもの保育園等の就園に関わる相談や判定等の支援を行った。
関係機関ネットワーク会議 （実務担当者会議）	20回	関係機関の実務担当者によるケースの共有・情報交換やよりスムーズな連携のための他部署の業務内容等の共有を図った。
研修会講師等	16回	校内研修会、教職員研修、保育研修、法人等の団体研修において職員を講師として派遣した。

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 1生活保護総務費

(単位 円)

事業名	嘱託医師報酬					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療検討会での指導助言や医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。

区分	内容
医療検討会	月1回開催し、年間96ケースについて指導助言を受けた。
医療要否意見書審査	医療要否意見書等について年間7,580件の審査を受けた。(月4回程度) 審査の内訳 ・入院分 677件 ・入院外分 6,407件 ・その他(治療材料、検診料ほか) 496件

事業名	生活保護適正実施推進事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,066,684	1,484,000				2,582,684	3,953,884

事業名	事業費	内容
精神科嘱託医師の設置に係る経費	337,200円	生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため精神科の嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。 医療要否意見書等について年間315件の審査を受けた。(月2回) ・入院分 167件 ・入院外分 148件
医療情報の活用等に係る経費	2,788,584円	レセプト管理システムの活用により、被保護患者の適切な処遇の確保など、効率的かつ効果的な医療扶助の実施を図った。 また、医療機関からの診療報酬明細書(レセプト)の点検強化を図り、請求内容に疑義があるものは支払基金に対し再審査の請求を行った。 ・レセプトシステム賃貸借 1,809,584円 ・診療報酬明細書等点検業務委託 979,000円
訪問調査の充実に係る経費	940,900円	生活保護業務専用車両(4台)を配備し、訪問調査の充実に図り、生活保護制度の適正実施に努めた。 ・公用車燃料費 194,408円 ・公用車リース代 737,312円 ・有料道路通行料 9,180円
計	4,066,684円	

事業名	生活保護費国庫支出金返還金					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,836,974					33,836,974	104,033,095

前年度に交付申請し概算払として受入済の国庫負担金・国庫補助金について、事業決算の結果、過収入となった金額について、精算返還を行った。

令和3年度医療扶助費等国庫負担金	28,115,592 円
令和3年度介護扶助費等国庫負担金	4,627,611 円
令和3年度生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金	1,093,771 円

事業名	生活保護一般経費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,415,065				184,273	14,230,792	13,668,590

生活保護制度の実施運営に伴う事務経費・人件費等

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 2扶助費

(単位 円)

事業名	生活保護扶助費				保護課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,540,390,624	2,784,075,000	80,531,762		44,464,376	631,319,486	3,461,215,554

生活保護法に基づき生活に困窮する者に対し困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長するため各種扶助を行った。

扶助費の支給状況（年間）

扶助名	費用区分	内容	扶助額	扶助人員
生活扶助	日常生活に必要な費用 (食費、被服費、光熱水費等)	基準額は、 (1) 食費等の個人的費用 (2) 光熱水費等の世帯共通費用を合算して算出。特定の世帯には加算あり(母子加算等)	989,390,498円	22,675人
住宅扶助	アパート等の家賃等	定められた範囲内で実費を支給	495,828,888円	21,361人
教育扶助	義務教育を受けるために必要な学用品費等	定められた基準額を支給	10,538,286円	1,253人
介護扶助	介護サービスの費用	費用は介護事業者等へ支払	141,010,409円	6,497人
医療扶助	医療サービスの費用	費用は医療機関等へ支払	1,870,501,822円	22,514人
出産扶助	出産に関する費用	定められた範囲内で実費を支給	9,300円	1人
生業扶助	高校等への就学や就労に必要な技能修得等の費用	定められた範囲内で実費を支給	8,336,340円	516人
葬祭扶助	葬祭費用	定められた範囲内で実費を支給	2,231,762円	13人
施設事務費	施設保護を行う場合の保護施設入所に係る措置費	施設事務費として国の基準に基づき定められている額を施設に支払	21,588,229円	123人
就労自立給付金	就労後の自立を助長するための給付	生活保護脱却前の就労状況に基づき算定された額を給付	555,090円	19人
進学準備給付金	大学等の特定教育訓練施設への入学費用等を給付	自宅通学10万円、自宅外通学30万円を給付	400,000円	3人
計			3,540,390,624円	74,975人

生活保護の状況（令和5年3月末）				生活保護開始・廃止の状況（年間）			
区分	今年度末	参考前年	単位	区分	今年度	参考前年	単位
被保護世帯	1,761	1,753	世帯	保護開始世帯数	181	192	世帯
うち高齢者	1,078	1,055	世帯	保護開始人数	223	245	人
うち外国籍	79	80	世帯	保護廃止世帯数	161	191	世帯
被保護人員	2,143	2,157	人	保護廃止人数	180	216	人
うち外国籍	120	129	人				
保護率	13.5	13.5	‰ ※				

※‰（パーミル）＝千分率

(款) 3民生費 (項) 5災害救助費 (目) 1災害救助費

(単位 円)

事業名	災害弔慰金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の規定に準拠し、自然災害により死亡した市民の遺族に対し、弔慰金を支給する。令和4年度の支給はなし。

事業名	小災害見舞金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
700,000					700,000	640,000

自然災害ならびに住家火災による被害を受けた方に対して、見舞金を支給した。

支給実績

区分	1件あたりの金額	件数	見舞金
半焼 (壊)	50,000円	0世帯	0円
全焼 (壊)	80,000円	5世帯	400,000円
水損	30,000円	0世帯	0円
床上浸水	20,000円	0世帯	0円
入院 (30日以上)	20,000円	0人	0円
入院 (90日以上)	30,000円	0人	0円
死亡	100,000円	3人	300,000円
計			700,000円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 2環境衛生費

(単位 円)

事業名	畜犬登録等事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,796,479				4,796,479		4,067,057

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。
 新規登録頭数 993頭 鑑札再交付頭数 13頭 総登録頭数 10,320頭
 狂犬病予防注射済票交付件数 7,945件 狂犬病予防注射済票再交付件数 9件
 狂犬病予防接種率 76.98%

事業名	行旅死亡人取扱事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
799,688		780,377		19,311		769,563

行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律に基づき死亡人の取扱を行った。
 身元不明の遺体の火葬等 0件
 引取り手のない遺体の火葬等 27件

事業名	公衆便所管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,234,276					3,234,276	3,247,551

松阪駅西トイレ、中町公衆便所を適正に維持管理を行い公衆衛生に貢献した。

事業名	共同簡易飲料水供給施設管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
733,700				114,000	619,700	258,500

木樨地区飲料水供給施設のろ過材入替、木樨旧国道線災害復旧工事に伴う導水管修繕工事等を行った。
 木樨飲料水供給施設漏水修繕 49,500円
 木樨地区飲料水供給施設ろ過材入替修繕工事 526,900円
 4年災第88号一級市町村道木樨旧国道線災害復旧工事に伴う導水管修繕工事 157,300円

事業名	犬猫去勢避妊手術費補助金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	3,000,000

飼育限度を超えた犬及び猫の繁殖を制限し、捨て犬及び捨て猫の防止を図るため、犬猫去勢避妊手術(1,000件)に要する費用の一部を補助した。

	犬			猫			合計
	オス	メス	小計	オス	メス	小計	
本庁	114	99	213	231	320	551	764
嬉野	14	16	30	35	30	65	95
三雲	19	13	32	34	23	57	89
飯南	2	1	3	9	20	29	32
飯高	2	4	6	4	10	14	20
計	151	133	284	313	403	716	1,000

事業名	保健衛生費国県支出金返還金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,433				47,433		—

令和2年度に「行旅病人及び行旅死亡人取扱規則（昭和62年7月24日三重県規則第43号）」に基づいて三重県から費用弁償を受けた県支出金に返還金が生じたことにより、47,433円を返還した。

事業名	環境衛生一般経費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,172,139					1,172,139	927,129

環境衛生に係る一般事務経費

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 3浄化槽費 (単位 円)

事業名	浄化槽設置整備事業補助金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,372,000	12,563,000	5,089,000			4,720,000	23,944,000

公共用水域の水質汚濁防止及び生活環境の保全を図る事を目的として、一定区域内において住宅（兼用含む）・共同住宅の単独処理浄化槽やくみ取り便槽の使用を廃し新たに合併処理浄化槽を設置する際の費用の一部を補助した。

区分	補助金額	件数
5人槽	332,000円	17
7人槽	414,000円	24
10人槽	548,000円	1
計		42
単独槽撤去費補助	120,000円	19
配管費補助	90,000円	42

[令和3年度の浄化槽設置促進事業費184,000円、浄化槽設置整備事業補助金23,760,000円を統合]

事業名	戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,969,000					87,969,000	69,162,000

飯南・飯高管内を対象とする戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計に係る繰出金

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 4環境保全費

(単位 円)

事業名	環境調査事業費				環境課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
2,315,926					2,315,926	2,586,091

騒音規制法及び振動規制法に基づき指定区域の調査測定を行った。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測定回数	測 定 結 果
環境騒音調査	環境騒音	9 地点	1回/年	概ね環境基準を満たしていた。
道路交通振動調査	道路交通振動	2 地点	1回/年	概ね環境基準を満たしていた。
自動車騒音常時監視に係る騒音調査	自動車騒音	3 路線	1回/年	概ね環境基準を満たしていた。
		3 地点		

水質汚濁防止法に基づく県の調査測定を補完し、市域における河川等の水質状況を把握するために調査測定を行った。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測 定 結 果
河川水質調査	生活環境項目	29 地点	24河川ほか 1回/年	環境基準値を満たしていた。
	健康項目	2 地点		環境基準値を満たしていた。

公害防止協定締結事業場等の排水・悪臭の調査測定を行った。

区 分	事業場数	測 定 回 数	測 定 結 果
排水調査	1 事業場	2回/年	規制基準を満たしていた。
悪臭調査	1 事業場	1回/年	規制基準を満たしていた。
	2 地点		

事業名	環境啓発活動事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,071,690				10,000	1,061,690	1,141,256

環境に関する市民の意識を高めるため、啓発活動を実施した。

- ・環境月間（6月）の啓発
 - 懸垂幕・のぼり旗の設置、公用車へ環境美化啓発のためのマグネットを貼付け
 - 広報6月号へ啓発記事を掲載
 - 松阪市みんなでまちをきれいにする条例に規定する公共の場でのごみの持ち帰りやペットのふんの適正処理、生活排水などに関する周知・啓発のためのチラシ・物品を配布
- ・夏期、冬期に節電啓発のために懸垂幕を設置
- ・広報8月号、12月号へ省エネ等の啓発記事を掲載
- ・緑のカーテンによる節電、温暖化対策の啓発
 - ①育て方講座の開催 4/23（土）
 - ②緑のカーテン写真作品募集及び市HPでの紹介（9/30公開）
- ・環境意識高揚のため、環境家計簿の参加者募集と市HPで取組みを紹介（夏季・冬季に実施）
- ・節電啓発のためのうちの配布（7月～8月）
- ・夏休み親子環境学習会 8/21（日） 海洋プラスチックごみの学習とマイボトル作成
- ・三重県環境学習情報センターとの環境講座の共催（ふろしき講座10/1、正月飾り12/17・12/18）
- ・ネイチャーマップ紹介番組の制作
- ・バイオマス・スタディツアー（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催見送り）

動物に対する愛護意識の高揚を図るため、啓発活動を実施した。

- ・動物愛護週間（9/20～26）の啓発
 - 広報9月号への啓発記事の掲載、懸垂幕の設置、モニター広告
 - 動物愛護絵画展9/16～9/30 68作品（於：松阪市役所本庁舎1階ロビー）
- ・狂犬病予防注射の啓発動画の作成
- ・飼い主のマナー向上のための啓発看板の配付

事業名	Matsusaka-EMS事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
794,404					794,404	1,107,233

松阪市独自の環境マネジメントシステムを運用することにより、環境基本計画及びエコフィスアクションプログラムまつさかの推進及び進捗管理を行い、温室効果ガス排出量の削減等を推進した。また、各職場において職場研修や個人アンケートチェックを行い、職員の環境に対する意識の向上を図る等、本システムの継続的な運用を行った。

事業名	環境基本計画策定事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
411,840					411,840	—

平成30年度からの10年間を計画期間とする第二次松阪市環境基本計画について中間見直しを行い、中間見直し版の計画書を作成した。

- <実績・成果物>
 - 計画書の印刷（計画書本冊150部 計画書子ども版8,000部）
- <見直しに係る事務過程>
 - 庁内検討委員会（16人）による見直し内容の検討等 8/30～
 - パブリックコメントの実施 12/20～1/19
 - 松阪市環境審議会による審議 1/31

事業名	環境パートナーシップ会議事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
508,265					508,265	—

市民、市民団体、事業者、行政の連携・協力により運営する「松阪市環境パートナーシップ会議」による環境にやさしい行動の普及啓発等を行った。

- ・ 環境フェアプロジェクト
プロジェクト会議 5回開催
まつさか環境フェア 台風14号接近に伴い中止
- ・ 啓発活動プロジェクト (SDGs)
プロジェクト会議 1回開催 (5/18)
会員向け広報紙「環境パートナー通信」の発行 3回
広報6月号へ会員募集記事を掲載

事業名	温暖化対策調査等事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,350,000					9,350,000	—

公共施設への自家消費型の太陽光発電の導入等を検討するにあたり、松阪市再生可能エネルギー設備等導入調査業務を実施した。

- ・ 業者選定方法 公募型プロポーザル方式
- ・ 業務実績
 - (1) 公共施設への太陽光発電設備設置に係る発電量等の簡易シミュレーションの実施 (170施設)
 - (2) 代表的な施設に係る現地調査及び詳細発電シミュレーション等の実施 (11施設)
 - (3) 市の区域内における温室効果ガス排出量の推計

事業名	地域好循環創造基金積立金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
814,941				814,941		20,658,097

松阪新電力株式会社からの寄付等に伴う基金への積立金
令和4年度末基金現在高 37,959,317円

事業名	環境保全一般経費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
518,318					518,318	514,700

環境保全に係る一般事務経費

- 環境審議会の開催 (R5.1.31)
第二次環境基本計画の中間見直し案等について審議を行った。
- 環境影響評価委員会の開催 (R5.3.29)
松阪市新最終処分場施設整備事業に係る環境影響評価準備書について審議し、市長に意見を答申した。

〔款〕4衛生費 (項)1保健衛生費 (目)5火葬場墓地費 (単位 円)

事業名	火葬施設解体事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
871,200					871,200	—

解体予定の波瀬火葬場及び広尾火葬場のアスベスト事前調査を行った。

波瀬火葬場・広尾火葬場アスベスト含有調査業務委託 871,200円

事業名	斎場・火葬場管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,023,605				43,863,956	43,159,649	82,186,531

篠田山斎場、嬉野斎場、飯南火葬場の運営及び施設の維持管理を行った。

火葬	(篠田山斎場)	1,915 件			
	(嬉野斎場)	447 件			
	(飯南火葬場)	175 件			
	計	2,537 件			
霊柩搬送	(篠田山斎場)	757 件			
	計	757 件			
葬祭室貸出	(篠田山斎場)	311 件 (室 1	265 件、	室 2	46 件)
	(嬉野斎場)	45 件			
	計	356 件			
犬猫火葬	(篠田山斎場)	2,220 件 (犬	675 件、	猫	1,545 件)
	(嬉野斎場)	374 件 (犬	179 件、	猫	195 件)
	(飯南火葬場)	51 件 (犬	35 件、	猫	16 件)
	計	2,645 件 (犬	889 件、	猫	1,756 件)

事業名	篠田山墓地管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,609,851				2,594,444	15,015,407	12,055,374

篠田山霊苑の維持管理を行った。

事業名	斎場・火葬場施設整備事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
106,441,500			85,200,000	2,169,000	19,072,500	11,770,000

各火葬場の火葬炉設備等の修繕を行った。

篠田山斎場地下タンク内面ライニング修繕 ほか1件	2,783,000円
松阪市嬉野斎場(ヒプノス嬉野)火葬炉設備修繕 (ルートプロワ・他)ほか4件	10,010,000円
松阪市飯南火葬場火葬炉修繕 ほか1件	8,668,000円
篠田山斎場大改修に伴うアスベスト含有事前調査を行った。	
篠田山斎場アスベスト含有調査業務委託	840,400円
篠田山斎場大改修に伴う工事設計を行った。	
篠田山斎場大規模改修工事設計業務委託	8,146,600円
市内各火葬場の火葬炉設備等の改修工事を行った。	
篠田山斎場火葬炉改修工事	72,600,000円
ヒプノス嬉野 高圧変電設備改修工事	1,666,500円
ヒプノス嬉野 灯油庫鋼製建具改修工事	1,727,000円

事業名	篠田山霊苑施設整備事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,688,500			12,600,000		88,500	4,831,168

篠田山霊苑内の急傾斜地を整備するための測量設計業務委託

篠田山霊苑内急傾斜地測量設計業務委託	12,688,500円
--------------------	-------------

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 6予防費

(単位 円)

事業名	食生活改善推進員支援事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
226,020				11,200	214,820	111,881

「食」を通じた健康づくりの活動を行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識やスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。

また、会員数の増加をめざし、食生活改善推進員養成講座を実施した。

グループ研修での健康講座	36回	参加延人数	551人
うきうきクッキング研修会	12回	参加延人数	196人
食生活改善推進員養成講座	4回	参加延人数	28人

事業名	献血推進協議会運営費補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
160,000					160,000	160,000

松阪市献血推進協議会が行う献血への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及び定期献血等の取組に対して補助した。

内容	実施回数	献血者数
定期献血	12回	726人
イベント献血(氏郷まつり)	1回	47人
各事業所等	66回	1,370人
合計	79回	2,143人

事業名	予防接種事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
451,477,669	32,285,000				419,192,669	395,602,176

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

乳幼児、児童生徒：法律に定められた各種予防接種を行った。

令和4年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、及び60歳から65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器等の障がい等を有する方のうち定期接種未接種者に対し、肺炎予防のため、高齢者肺炎球菌ワクチン接種を行った。

65歳以上の高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器等の障がい等を有する方の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、高齢者インフルエンザ予防接種を行った。令和4年度は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時期に感染拡大し、医療がひっ迫することを回避できるよう、自己負担2,000円を1,000円に減額した。

令和元年度より風しんの追加的対策として、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に抗体検査を実施し、抗体価の低かった方に対し、風しん第5期定期接種を実施した。(令和4年度から3年間延長実施)

平成17年の積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた日本脳炎の特例対象者が未接種分を接種できるよう実施した。

HPVワクチン接種の積極的勧奨差し控えが令和3年11月26日付けで終了となったため、定期接種対象者である中1・高1女子のうち松阪市でHPVワクチンの接種が1回も確認できない方1,316人に個別勧奨通知を発送した。またHPVキャッチアップ対象者である、平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの松阪市でHPVワクチンの3回の接種が確認できない方4,967人に個別勧奨通知を発送した。

日本脳炎ワクチンの供給量が大幅に減少したことにより令和3年度中の接種を控えていただいていた方のうち、平成27年10月1日～平成28年4月1日生まれで日本脳炎1期追加が未接種の方74人、平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれで日本脳炎2期が未接種の方400人に個別勧奨通知を発送した。

接種名	回数名	令和4年度	
		対象者数	接種者数
乳幼児対象			
B型肝炎	1回目	971人	955人
	2回目	971人	947人
	3回目	971人	949人
ヒブ	1回目	971人	957人
	2回目	971人	953人
	3回目	971人	929人
	追加	1,044人	981人
小児用肺炎球菌	1回目	971人	957人
	2回目	971人	956人
	3回目	971人	935人
	追加	1,044人	998人
BCG		971人	949人
四種混合	1期1回目	971人	954人
	1期2回目	971人	943人
	1期3回目	971人	946人
	1期追加	1,044人	968人
三種混合	1期追加	-	1人
不活化ポリオ	1期追加	-	1人
MR	MR1期	1,044人	973人
	MR2期	1,270人	1,149人
水痘	1回目	1,044人	957人
	2回目	1,044人	931人
日本脳炎	1期1回目	1,127人	1,200人
	1期2回目	1,127人	1,172人
	1期追加	1,164人	1,464人
ロタ(1価)	1回目	971人	396人
	2回目	971人	385人
ロタ(5価)	1回目	-	555人
	2回目	-	560人
	3回目	-	538人

接種名	回数名	令和4年度	
		対象者数	接種者数
児童・生徒対象			
日本脳炎	2期	1,385人	1,640人
	特例1期1回目	-	0人
	特例1期2回目	-	0人
	特例1期追加	-	0人
二種混合	2期	1,437人	1,158人

風しんの追加的対策に係る抗体検査 ・第5期定期接種		
	対象者数	実施者数
抗体検査	12,965人	870人
風しん第5期	255人	252人

乳幼児・児童・生徒対象		
予診のみ	-	6人

高齢者対象			
高齢者インフル	60～64歳	77人	49人
	65歳～	48,419人	28,634人
高齢者肺炎球菌	定期 60～64歳	77人	2人
	定期 65歳～	6,155人	1,533人

※対象者数は、厚生労働省が用いている接種率の算定方式である10月1日現在の人口から算出しているが、MR2期は年長児、日本脳炎2期は小学4年生、二種混合2期は小学6年生の4月1日現在の人口から算出している。

※遅延理由「長期にわたる療養を必要とする疾病等によるもの」16件、「新型コロナウイルス感染症の発生によるもの」2件、計18件を含める。

※県外定期接種24人139件を含めない。

※特別の理由による任意助成（四種混合3件、B型肝炎1件、小児用肺炎球菌1件、ヒブ1件、水痘4件、MR1件）を含めない。

※年齢対象外のためMR接種助成（MR1期1件、2期8件）を含めない。

HPV（子宮頸がん）ワクチン

	学年	学年別人数	※接種履歴あり	令和4年度接種者数		
				1回目	2回目	3回目
定期接種	小学6年生	687人	2人	2人	2人	1人
	中学1年生	714人	68人	43人	43人	36人
	中学2年生	704人	81人	35人	36人	29人
	中学3年生	762人	113人	55人	55人	48人
	高校1年生相当	695人	141人	65人	82人	67人
計		3,562人	405人	200人	218人	181人

	学年	学年別人数	※接種履歴あり	令和4年度接種者数		
				1回目	2回目	3回目
キャッチアップ接種	平成17年度生まれ	714人	211人	29人	36人	62人
	平成16年度生まれ	694人	93人	63人	47人	35人
	平成15年度生まれ	700人	68人	63人	55人	36人
	平成14年度生まれ	721人	78人	73人	62人	37人
	平成13年度生まれ	730人	69人	64人	53人	39人
	平成12年度生まれ	750人	138人	52人	48人	42人
	平成11年度生まれ	712人	386人	33人	27人	18人
	平成10年度生まれ	758人	441人	21人	17人	14人
	平成9年度生まれ	753人	394人	17人	14人	10人
計		6,532人	1,878人	415人	359人	293人

※ 4月1日現在の各学年の人数

※「接種履歴あり」は、令和4年度末までに1回でもHPVワクチンの接種履歴のある人数

事業名	感染症予防事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
214,760					214,760	11,968

松阪市新型コロナウイルス等対策行動計画、松阪市業務継続計画（BCP）により新型コロナウイルス感染症対策を行った。感染症拡大防止のため、必要に応じて備蓄物品を介護施設延19か所へ配布するとともに、今後に備えた備蓄の補充等を行った。

配布数 グローブ 4,800枚、ゴーグル 40個、フェイスシールド 800枚
 ディスポキャップ 800枚、防護エプロン 600枚、防護服 2,000枚
 手指消毒薬（500ml） 172本
 補充 防護服、手指消毒薬

新型コロナウイルス感染者対応に係る松阪保健所への保健師等派遣支援

松阪保健所からの支援要請を受け、令和4年4月16日～5月8日の12日間（第6波）に延21人の保健師等を松阪保健所へ派遣し、新型コロナウイルス感染者の健康観察、電話相談の業務等を実施した。

新型コロナウイルス感染症 「自宅療養者ガイド」の作成

新型コロナウイルス感染症により自宅療養中の方を対象に、相談窓口、感染予防と体調管理のポイント等のガイドを作成し、令和4年11月から周知。ホームページにも掲載した。 ガイド配布数 1,380冊

事業名	予防接種健康被害対策事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,239,463	199,730	11,222,049			3,817,684	15,115,023

予防接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金を支給した。

支給対象 6人（うち1人が高齢者肺炎球菌ワクチン、2人が新型コロナワクチンにて新規認定）

健康被害調査委員会を2回開催した。

事業名	保健衛生費国県支出金返還金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
282,653,337					282,653,337	15,106,048

令和3年度感染症予防事業等補助金（国）（風しんの追加的対策）の実績精算による返還金

2,138,000円

令和2年度新型コロナワクチン接種体制確保事業費（国）の実績精算による返還金

20,778,000円

令和3年度新型コロナワクチン接種体制確保事業費（国）の実績精算による返還金

241,140,000円

令和3年度新型コロナワクチン接種対策費国庫負担金の実績精算による返還金

18,597,337円

事業名	食生活改善推進協議会補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
410,000					410,000	245,000

「食」を通じた健康づくり活動を行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

会員数 120人 延活動回数 215回

活動内容：子どもや学童期・働き世代・高齢者等の健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等

事業名	骨髄移植ドナー支援事業助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

骨髄バンク事業における骨髄・末梢血幹細胞の提供者及び骨髄バンク登録者を増やすことを目的に、骨髄・末梢血幹細胞の提供者及び提供者の勤務先への助成を実施
令和4年度は申請件数が0件だった。

事業名	予防接種県外接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,458,943					1,458,943	972,858

里帰り出産や長期入院等で、県外の医療機関において予防接種法における定期接種（A類）を受けた方への接種費用を助成した。

助成数 24人139件

事業名	おたふくかぜワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,195,000					4,195,000	4,047,500

おたふくかぜの重篤化、合併症の予防のため、任意接種であるおたふくかぜワクチン接種に係る費用の一部を助成した。

対象者 1歳以上就学前の幼児

助成額 1人1回2,500円

助成件数 1,678件

事業名	麻しん及び風しんワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,000					63,000	56,000

麻しん及び風しんワクチンであるMR1期・2期の定期接種未接種者への経過措置として、任意のワクチン接種に係る費用の一部を助成した。

対象者 ・MR1期の未接種者：生後24か月から年長児となるまでの幼児

・MR2期の未接種者：小学1年生に相当する年齢の児童

助成額 1回7,000円

助成件数 MR1期：1件、MR2期：8件

事業名	風しんワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
151,190					151,190	242,285

妊婦への感染及び胎児の先天性風しん症候群の発生を予防するため、妊娠を希望している女性や妊婦の同居者等に対し、接種費用の一部を助成した。

対象者 ①妊娠を希望する女性で風しん抗体価が低い人

②風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者などの同居者で、風しんの抗体価が低い人

助成額 接種費用の2分の1（上限5,000円）

助成件数 42件（対象者 ①32件、②10件）

事業名	特別の理由による任意予防接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
126,240					126,240	25,910

骨髄移植等によって「接種済みの定期接種の効果が期待できない」と医師に判断された方に対して、定期接種として接種したワクチンの再接種にかかった費用を助成した。

対象者 骨髄移植手術等の理由により、「接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できない」と医師に判断された方（20歳に達するまでの間の接種）

助成額 A類予防接種に係る委託単価を上限

助成件数 4人11件（四種混合3件、B型肝炎1件、小児用肺炎球菌1件、ヒブ1件、水痘4件、MR1件）

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,037,976,373	896,500,605	7,412,000		134,063,264	504	1,607,733,626

新型コロナウイルス感染症のまん延防止を目的とした新型コロナワクチン接種を迅速かつ的確に実施するため、令和3年2月17日より事業開始し、令和4年度も引き続き松阪市・多気郡3町で接種体制の構築を行うとともに集団接種、巡回接種及び個別接種を行った。

令和4年5月25日から18歳以上に対する第2期追加接種（4回目接種）を実施し、9月20日から初回接種が完了した12歳以上を対象に令和4年秋開始接種（3～5回目接種）をオミクロン株対応ワクチンで実施した。

また、9月6日から5～11歳の小児に対する第1期追加接種（3回目接種）を、10月24日から生後6か月～4歳の乳幼児に対する初回接種（1～3回目）を開始した。

【接種実績（松阪市）】

区分	R4接種実績 (松阪市)	R4接種実績 (1市3町)
集団接種	37,979回	45,942回
個別接種	142,960回	187,210回
合計	180,939回	233,152回

【集団接種・巡回接種実績】

令和4年4月3日から集団接種会場（松阪ショッピングセンターマーム）を開設した。

集団接種会場設営及び運営業務 101,046,523円

集団接種会場託児業務 523,314円

集団接種会場執務医療従事者等給与 延1,541人（医師、看護師等） 65,003,894円

傷害及び賠償補償保険 2,858,321円

集団接種会場借上料 相手方：松阪商業開発株式会社 賃貸借期間：R4.3.1～R5.3.31
（施設） 16,500,000円 （駐車場） 3,498,000円

集団接種会場電気代 5,903,797円

集団接種会場負担金 清掃負担金ほか 2,925,865円

区分	会場名	所在地	開催回数	接種回数 (松阪市)	接種回数 (1市3町)
集団接種	松阪ショッピングセンターマーム	松阪市	185	37,196	42,297
巡回接種	飯南産業文化センター	松阪市	4	447	482
	BANKYO文化会館	多気町	10	271	2,114
	健康ふれあい会館	大台町	1	19	117
	林業総合センター	大台町	5	46	932
合計			205	37,979	45,942

【個別接種実績】

応需医療機関（松阪管内） 111機関 131,150回 350,012,399円
 新型コロナワクチン配送業務委託料 延2,029医療機関 10,140,306円
 新型コロナワクチン配送業務（小児用）委託料 延85医療機関 2,131,800円
 国民健康保険団体連合会 委託料 32,451,936円（接種：11,704回、予診のみ：2回）
 国民健康保険団体連合会 手数料 300円×11,706回＝3,511,800円

	接種回数 （松阪 市） <small>（2,277円／回）</small>	予診のみ <small>（1,694円／回）</small>	加算の内訳			委託料	接種回数 （1市3 町）
			時間外 加算 <small>（803円／回）</small>	休日 加算 <small>（2,343円／回）</small>	6歳未満 加算 <small>（726円／回）</small>		
個別接種（松阪管内）	131,150	43	34,455	9,900	617	350,012,399円	172,333
職域接種（松阪管内）	106	0	0	106	0	489,720円	125
個別接種（国保連）	11,704	2	1,807	1,845	34	32,451,936円	14,752
直接支払	0	0	0	2	0	4,686円	0
合計	142,960	45	36,262	11,853	651	382,958,741円	187,210

【接種体制】

(1) 新型コロナワクチン接種券の発送等

新型コロナワクチン接種には券番号入りの接種券一体型予診票が必要であることから、各事業開始前に対象者へ一斉に発送した。

接種券には、使用ワクチンや予約方法等を記載したチラシとともに、ワクチンの効果や副反応、予防接種健康被害救済制度等について記載された説明書（厚生労働省作成）を同封した。

予約にあたっては昨年度に引き続きコールセンターにて受付を行い、混雑緩和のために65歳以上の高齢者に対して市が予め予約決定を行い通知する「おまかせ予約」を実施した。

新型コロナワクチン接種券作成業務委託等 18,523,703円

新型コロナワクチン接種券封入封筒等 4,162,730円

新型コロナワクチン接種券郵送料等 33,477,529円

住民接種事務運営業務（コールセンター業務） 350,809,800円

接種券区分		発送通数 (松阪市)	【参考】 発送通数 (1市3町)	委託金額
初回接種	初回接種券 (6か月-4歳)	4,994通	6,383通	
第1期追加接種 (3回目接種)	3回目接種券 (5-11歳)	954通	1,153通	
	3回目接種券 (12-17歳) (前回接種：R3.10~R3.12)	6,165通	7,588通	378,081円
	3回目接種券 (18歳以上) (前回接種：R3.11~R3.12)	8,807通	9,146通	1,062,776円
第2期追加接種 (4回目接種)	4回目接種券 (18歳以上) (前回接種：R3.12~R4.2)	37,645通	49,032通	2,794,000円
	4回目接種券 (18歳以上) (前回接種：R4.3~R4.4)	20,104通	27,330通	1,485,000円
	4回目接種券 (医療従事者等)	6,698通	8,650通	
	4回目接種のお知らせ (3回目接種済の18~59歳)	32,278通	40,966通	1,992,716円
	おまかせ予約決定通知書 (4回目接種)	8,423通	13,819通	
令和4年 秋開始接種	おまかせ予約決定通知書 (令和4年秋開始接種)	7,208通	12,030通	
	令和4年秋開始接種接種券 (初回接種済の12歳以上)	80,623通	104,359通	8,259,130円
	令和4年秋開始接種のお知らせ (対象者：3回目未接種の方)	25,297通	31,367通	2,552,000円
	令和4年秋開始接種のお知らせ (対象者：4回目未接種の方)	22,625通	29,255通	
合計		261,821通	341,078通	18,523,703円

上記以外にも年齢の到達等により順次接種券を発送した。

(2) 時間外・休日のワクチン接種会場への医療従事者派遣事業補助金 7,412,000円

集団接種会場における新型コロナワクチン接種体制を強化するため、診療時間外・休日の医療機関から集団接種会場に医療従事者を派遣することに対し、当該医療機関に基本給相当分等を補助金として交付した。

対象期間	延交付決定数	交付決定額
令和4年4~7月分	66	3,310,000円
令和4年8~10月分	59	1,979,000円
令和4年11月~令和5年1月分	51	1,983,000円
令和5年2~3月分	14	140,000円
合計	190	7,412,000円

(3) 接種証明書の発行

対象期間	海外渡航用	国内利用	合計
令和4年4~9月分	1,076件	382件	1,458件
令和4年10月~令和5年3月分	711件	358件	1,069件
合計	1,787件	740件	2,527件

事業名	HPVワクチン任意接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
771,000					771,000	—

HPVワクチンの積極的な勧奨の差し控えにより、定期接種の機会を逃しHPVワクチンを自費で受けられた方に対し令和4年4月1日より接種費用の助成を行った。HPVキャッチアップ対象者である、平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの松阪市でHPVワクチンの3回の接種が確認できない方4,967人に個別勧奨通知を発送した。

対象者 平成9年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれた女性で、定期接種の対象年齢を過ぎてHPVワクチンを自費で接種された方

助成額 予防接種費用の金額（接種1回につき上限16,000円）

助成件数 24人49件（1回目11件、2回目15件、3回目23件）

事業名	インフルエンザワクチン接種費用臨時助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,093,000	20,000,000				4,093,000	—

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時期に感染拡大し、医療がひっ迫することを回避できるよう、任意接種であるインフルエンザワクチンの接種費用の一部を助成した。

対象者 接種時点で生後6か月～中学3年生の方

助成内容 生後6か月～12歳は2回まで、13歳～中学3年生は1回まで、1回上限2,000円を助成

助成件数 1回目6,842件、2回目5,205件

事業名	予防一般経費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,676,677				7,614	3,669,063	3,518,444

予防接種事業・母子保健事業等の推進に係る一般事務経費、地域医療連携のため、認定審査会や保育園、学校等への医師推薦や講演会への講師派遣等

保健師の知識向上や管内保健衛生対策、事業連携を向上するため、関連団体へ加盟した。

加入団体：三重県市町保健師協議会、松阪保健所管内保健衛生業務対策協議会

三重県安全運転管理協議会

[(款)4衛生費 (項)1保健衛生費 (目)7母子保健費] (単位 円)

事業名	保健衛生費国県支出金返還金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,648,508					1,648,508	2,172,000

令和3年度母子保健衛生費国庫補助金（産後ケア事業等）の実績精算による返還金 877,000円

令和3年度子ども・子育て支援交付金（国）の実績精算による返還金 410,000円

令和3年度地域子ども・子育て支援事業費補助金（県）の実績精算による返還金 341,000円

令和3年度未熟児養育医療費等国庫負担金（国）の実績精算による返還金 13,672円

令和3年度三重県養育医療給付事業等負担金の実績精算による返還金 6,836円

事業名	母子保健事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
133,445,013	9,560,000	1,279,000		322,718	122,283,295	134,923,743

子育て世代包括支援センター

妊娠・出産包括支援事業と、子ども子育て支援事業の利用者支援や子育て支援など包括的に運営する機能を担うセンターとして、平成27年度に旧健康センター（現健康センターはるる）に設置し平成30年度には2か所目として嬉野保健センターに設置した。

母子保健コーディネーター 20人

支援プランの策定

妊娠期から子育て期にわたる途切れない支援として、地区担当制の保健師及び県の研修を受けた母子保健コーディネーターを配置し、担当課や関係機関との連絡調整、支援を行った。

妊産婦サポートプラン作成数 292件

乳幼児サポートプラン作成数 2,174件

ネウボラ会議の開催

母子保健コーディネーターを中心に、支援方法や方向性・関係機関連携等をチームで進捗管理をし、支援の妥当性について検討した。

開催回数32回（はるるの会場20回、嬉野会場12回）

伴走型相談支援事業（まつさかすくすく応援パッケージ）

令和5年1月より、妊娠届出時や出産後の面談を通じて、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近な相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援と、経済的支援（国の出産・子育て応援給付金 たまごギフト 5万円、ひよこギフト 5万円 担当:こども支援課）を一体的に実施した。

面談時に、子育てガイドを活用し制度やサービス等について説明。また、たまごギフト、ひよこギフトの申請を案内した。

妊娠届出時面談：240人（内転入妊婦7人）

赤ちゃん訪問時面談：86件（所内面接対応1件、市外依頼1件を含む）

子育てガイドの作成

妊娠期から出産・子育てまでの見通しを立てられるよう、母子保健サービスや子育てに関する諸制度・情報をまとめた「子育てガイド」を作成し、松阪市子育て情報サイトから閲覧できるようにした。

母子健康手帳の交付

妊娠の届出時等に交付した。 妊娠届出数 943件 発行数 985件

ちゃちゃも母子健康手帳カバーを作成し、希望者に配布した。配布数 744枚

「子育てナビ」を活用、配布し、妊婦やその家族と面談した。

健康相談（妊産婦）

母子健康手帳交付時等に実施した。 相談実人数 妊婦 219人 産婦 46人

プレママ教室

子育てをしていく仲間づくりができるよう対象を妊婦とし、助産師・管理栄養士による講話と参加者同士の交流を図った。

開催回数 4回 参加人数 19人

オンラインプレママ教室

コロナ禍において、外出に不安がある妊婦も自宅から気軽に教室に参加できるようオンラインを活用した。プレママ教室に準じ、妊娠中の健康管理・栄養管理についての内容とした。

開催回数 4回 参加人数 9人

パパママ教室

(生活体験編)

夫婦で参加することにより、家族で赤ちゃんのいる生活の見通しを持つことができるよう、保健師による講話と体験実習(沐浴・着替え・調乳・抱っこ・妊婦ジャケットでの妊娠模擬体験)を実施した。

開催回数 12回 参加人数 251人

(夫婦で協力編)

夫婦で協力して育児をする意識を高めるため、父親向けの講話や助産師による夫婦で行うマタニティストレッチやマッサージの紹介を実施した。

開催回数 3回 参加人数 47人

妊婦一般健康診査(全14回)

母子健康手帳交付時に「妊婦一般健康診査依頼票(助成回数14回)」を発行し、委託医療機関での受診を勧奨した。

健診項目

1回：基本的な妊婦健康診査(問診及び診察、血圧測定、体重測定、尿検査)
妊娠初期血液検査(血液型、血算、血糖、HIV抗体、B型肝炎抗原、C型肝炎抗体、梅毒、風疹抗体)
子宮頸がん検診(細胞診)
超音波検査

2～5・7・9～10・12～14回：基本的な妊婦健康診査

6回：基本的な妊婦健康診査、超音波検査
血液検査(血算、血糖、HTLV-1抗体)、性器クラミジア検査

8回：基本的な妊婦健康診査
超音波検査

11回：基本的な妊婦健康診査
血液検査(血算)
B群溶血性レンサ球菌(GBS)検査
超音波検査

受診実人数 1,434人

医療機関からの指示 21人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	936人	939人	920人	923人	919人	914人	906人	883人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	852人	793人	886人	657人	430人	235人	延 11,193人	

※妊婦健診県外受診費助成金助成人数は含めない。

妊婦歯科健康診査(全1回)

妊娠期に歯科健診を受診し口腔ケア方法を学び、母子の歯と口腔の健康の保持につとめた。

受診実人数 400人(42.4%)

産婦健康診査(全2回)

産後うつ予防や妊産婦の自殺予防、新生児への虐待予防等を図るため、医療機関等に委託して産後2週間～1か月の産婦に対し、健診を実施した。

健診項目

1～2回：問診(生活環境、授乳状況、育児不安、精神疾患の既往歴、服薬歴等)
診察(子宮復古状況、悪露、乳房の状態等)
体重・血圧測定
尿検査(蛋白・糖)
エジンバラ産後うつ病質問票(EPDS)
2項目質問票

受診実人数 989人

医療機関からの指示 56人

回数	1回	2回	計
受診者数	923人	921人	延1,844人

※産婦健診県外受診費助成金助成人数は含めない。

産後ケア事業

保健指導の支援を必要とする産婦（産後1年）を対象に、出産後の母子へ宿泊型、通所型、及び令和4年度から訪問型を開始し、一定期間、委託産科医療機関等において必要な支援を提供し、安心して子育てできる支援体制を確保した。産後ケア事業を円滑に進めるため、妊産婦、産科医療機関等との調整を行った。

産後ケア利用実人数：30人

	利用件数	延利用日数	実人数
宿泊型	21件	79日	19人
通所型	4件	7日	4人
訪問型	9件	35日	9人

宿泊+宿泊利用が2人、宿泊+通所利用が2人

訪問指導（妊産婦）

妊産婦に対し、保健師・助産師・管理栄養士・看護師の家庭訪問による保健指導を実施した。

妊婦 18人（延19人）、産婦 959人（延1,116人）

訪問指導（新生児、未熟児、乳幼児）

生後28日未満の新生児や未熟児及び乳幼児を対象に、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供、保健指導を行った。

産科医療機関から、184件の退院連絡票の指示連絡があり、訪問等で支援し、連携を行った。

区分	訪問人数	延人数
4か月未満乳児	932人	1,005人
未熟児	72人	80人
新生児生後28日未満	69人	75人
4か月以上1歳未満乳児	34人	124人
4か月以上5か月未満児	11人	19人
幼児	205人	292人
小学生以上	3人	3人

※上記とは別に他市町に依頼し36人訪問実施

※上記とは別に他市町からの依頼を受け34人訪問実施

乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況、養育環境の把握、助言を行った。

乳児家庭全戸訪問者数967人（訪問率 97.8%）

乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場 7会場 実施回数 90回

相談者実人数 519人 相談者延人数 1,734人

巡回乳幼児健康相談

子育て支援センターへ保健師や看護師が出張し、乳幼児健康相談を実施した。

実施会場 11会場 実施回数 36回

相談者実人数 107人 相談者延人数 231人

こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導を実施した。

実施回数 25回 相談者延人数 79人

離乳食・幼児食相談

離乳食や幼児食に関する不安などを解消し、発育に応じた離乳食・幼児食が進められるよう管理栄養士による栄養相談を実施した。

実施会場 5会場 実施回数 55回

相談者実人数 166人 相談者延人数 282人

電話相談

母子の健康や育児に関する電話相談を実施した。

相談件数 2,622件

オンライン母子健康相談

新型コロナウイルス感染症対策として妊産婦、乳幼児を対象にオンライン相談を実施した。

相談件数 5件

健康教育

子どもの発達段階に応じた育児、健康な習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設け、子どもや保護者の健康づくりを支援した。

区分	対象者等	開催回数	延参加人数 (子ども)
新米ママ教室	第1子の生後2～3か月の乳児と母	18回	212人 (106)
オンラインベビールーム	第1子の生後1～4か月の乳児と母	3回	30人 (14)
離乳食教室ごっくんコース（前期）	4～6か月の乳児と保護者	18回	464人 (218)
離乳食教室もぐもぐコース（後期）	7～12か月の児と保護者	12回	245人 (119)
子育て教室	乳幼児と保護者	71回	1,371人 (680)
はるる遊ぼうDAY	乳幼児、学童と保護者	16回	1,031人 (511)
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターや子育て支援センター等で対象年齢に応じて実施	26回	550人 (369)
子育てサークルへの健康教育	子育てサークル参加者	1回	15人 (9)
学童への健康教育	小中学生	20回	437人 (391)
関係機関等への健康教育		1回	21人 (0)
計		186回	4,376人 (2,417)

ふたごちゃん・みつごちゃんサロン

多胎児を妊娠中の妊婦とその家族、未就学の多胎児家庭を対象に、多胎児特有の悩みや情報交換ができる場を設け、多胎児家庭同士の交流を実施した。

実施回数 6回 参加延人数 95人

参加実人数 大人18人（妊婦1人含む）、子ども38人（きょうだい3人含む）

ふたご16組、みつご1組

はるるコンシェルジュ

健康センターはるるで、気軽に相談できるよう「はるるコンシェルジュ」として、看護師や保育士を配置し、初期対応や健康チェックのサポートなどを行い、利用しやすく相談しやすい環境づくりを行った。

活動日数 242日

子育てコンシェルジュ（各事業に配置）

健康センターはるる等で開催する乳幼児健康相談や子育て教室、新米ママ教室、離乳食教室等の場に保育士を配置し、子どもへの声かけや遊び方など助言を行った。

活動回数 88回

フッ化物洗口事業の実施

新規に小学校6校185人、保育園5園161人で開始した。

実施小学校数：29校

実施園数：幼稚園17園・保育園28園・認定こども園3園

まつさか子育てアプリ「まっプリ」・松阪市公式アプリ「松阪ナビ」子育て記録機能の開始

スマートフォンで妊娠から出産、子の成長を写真とともに記録に残し、共有できる機能、予防接種の管理機能、子育て教室等の情報を発信できる機能を備えたまつさか子育てアプリ「まっプリ」を配信した。令和5年1月からは、松阪市公式アプリ「松阪ナビ」に妊娠・子育ての記録機能を新しく追加し、子育て情報を発信した。「松阪ナビ」に子育てアプリ機能を追加したため、令和5年3月31日で「まっプリ」の運用を終了。

[令和3年度の母子保健事業費134,714,237円、フッ化物洗口事業補助金209,506円を統合]

事業名	乳幼児健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,277,708	561,000				26,716,708	23,795,622

乳児一般健康診査（4か月児、10か月児）

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果		医療機関からの指示
				異常なし	要指導等	
4か月児	961人	933人	97.1%	844人	89人	51人
10か月児	1,014人	948人	93.5%	817人	131人	59人

1歳6か月児健康診査

1歳6か月児に対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

健診内容：問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等

回数 20回 対象者数 1,049人、受診者数 1,048人、受診率 99.9%

区分	総合判定		未受診
	異常なし	要経過観察等	
小児科	892人	154人	2人
歯科	533人	514人	1人
精神発達	705人	343人	0人

3歳児健康診査

3歳児に対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。健診の結果、精密検査の必要な児に対しては精密健康診査受診票を発行した。令和4年度から「スポットビジョンスクリーナー」による目の屈折検査を開始し、早期発見・早期治療に繋げた。

健診内容：問診、屈折検査、尿検査、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等

回数 21回 対象者数 1,131人 受診者数 1,118人 受診率 98.9%

区分	総合判定		未受診
	異常なし	要経過観察等	
小児科	955人	161人	2人
歯科	625人	488人	5人
精神発達	863人	255人	0人
耳鼻科	1,108人	10人	0人
眼科	1,019人	99人	0人

精密検査

	受診者数
小児科	5人
精神発達	53人
耳鼻科	3人
眼科	68人

コアラ教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区分	実施回数	対象 登録児数	参加延人数		
			児	兄弟姉妹	保護者
小クラス	12回	26人	92人	12人	118人
大クラス	12回	25人	103人	8人	120人
計	24回	51人	195人	20人	238人

ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数 14回 相談者延人数 62人

幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に心理相談員による相談指導と発達検査を実施した。

実施回数 113回 相談者延人数 406人

事業名	特定不妊治療費助成金				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
8,444,036		3,728,747			4,715,289	14,190,595

特定不妊治療が令和4年4月1日より医療保険の適用となったため、経過措置として保険適用前より継続して特定不妊治療を受けた夫婦に対し、治療に係る費用の一部助成を行った。

助成件数 特定不妊治療 58件

医療保険適用の経過措置として、保険適用前より継続した特定不妊治療に対し助成回数を1回追加する「助成回数追加事業」を実施した。

助成額 自己負担額の2分の1（上限10万円）

助成件数 助成回数追加（経過措置） 10件

医療保険適用の上限回数終了後の特定不妊治療に対し1子につき2回助成回数を追加する「助成回数追加事業」を実施した。

助成額 自己負担額の2分の1（上限10万円）

助成件数 助成回数追加 0件

保険診療と併用して実施した医療保険適用外の先進医療にかかる費用の一部助成を行った。

助成額 先進医療にかかる費用の70%（上限5万円）

助成件数 特定不妊治療（先進医療） 139件

事業名	妊婦一般健康診査県外受診費助成金				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,441,410					1,441,410	1,883,850

里帰り出産等により、県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部助成を行った。

受診費助成実人数 39人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	5人	6人	9人	4人	4人	8人	10人	19人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	27人	27人	31人	23人	20人	8人	延201人	

事業名	未熟児養育医療給付事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,324,274	5,600,000	2,800,000		4,539,460	6,384,814	12,466,602

出生時体重が2,000g以下または、生活力が特に薄弱であり身体の発育が未熟なために現れる一定の症状を有しているために、医師が入院治療を必要と認めた1歳未満の未熟児に対して指定養育医療機関における医療費の給付を行った。

未熟児養育医療給付者数 71人 (173件)

事業名	不育症治療費助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
895,185		447,592			447,593	1,427,251

市が指定する医療機関において不育症と診断され、その治療を受けている夫婦が医療保険適用外の不育症の治療及び治療に係る検査に要した費用を対象とし、1治療期間における補助対象費用に対し、年度1回上限10万円を助成した。

助成延件数 12件

事業名	産婦健康診査県外受診費助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
199,055	99,000				100,055	260,389

里帰り出産等により、県外の産科医療機関等で産婦健診を受診した産婦に対し、健診に係る費用の全部または一部を助成した。

受診費助成実人数 27人

回数	1回	2回	計
受診者数	25人	19人	延44人

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 8健康増進費

(単位 円)

事業名	健康づくり推進事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,622,875					3,622,875	726,196

平成29年3月に策定した「第2次松阪市健康づくり計画」(平成29年度～令和5年度)を広く市民に周知し、重点目標である「がん検診を受けよう!」「毎日合計60分 体を動かそう!」「野菜たっぷり おいしく減塩」「楽しく子育てしよう」「地域ぐるみで健康づくり」について理解を深め、市民の主体的な健康づくり活動を支援し、健康なまちづくりを推進した。

また、次期計画「第3次松阪市健康づくり計画」「第2次松阪市歯と口腔の健康づくり基本計画」の策定に向け、市民意識調査等を実施した。

松阪市健康づくり計画 市民意識調査「健康づくりに関するアンケート」実施結果

対象	市民 (20歳以上)	中学1年生 (R4.5.1時点 1,486人)	
	無作為抽出3,500人	公立中学生1,337人	市外中学生 149人
調査方法	郵送配布。Webまたは質問用紙返信	iPadに配信。Web回答	郵送配布。Webまたは質問用紙返信
調査期間	7月28日～8月31日	9月1日～9月14日	7月28日～8月31日
回答数	1,390件	1,164件	69件
回答率	39.7%	83.0%	

松阪市健康づくり推進協議会の開催 2回

令和3年度健康づくり事業実績報告、令和4年度の事業実施計画についての協議、第3次松阪市健康づくり計画策定に向けた協議を行った。

委員数 16人、顧問 1人

松阪市歯と口腔の健康づくり推進協議会の開催 2回

歯科保健事業の推進に向けた協議を行うとともに、第2次松阪市歯と口腔の健康づくり基本計画についての検討を行った。

委員数 16人、アドバイザー 1人

ウォーキングサポーターの活動支援 登録者数65人

ウォーキング推進と普及のため、ウォーキングサポーターの会に登録しているサポーターを対象にウォーキングサポーターフォローアップ講座を実施した。

フォローアップ講座2回 参加者数37人

健康づくり食育推進会議の開催

関係各課（松阪保健所・学校教育課・給食管理課・こども未来課・農水振興課・健康づくり課・地域住民課）による会議（1回）を開催し、連携して食育推進事業を推進した。

食育活動に利用できるよう、保育園・認定こども園・幼稚園の5歳児、小学5年生の児童に対し、食育啓発冊子「元気なからだをつくろう！」を2,352部配布した。

健康づくり嬉野Uの会による健康づくり活動 会員数43人

健康づくり嬉野Uの会へ委託し、医師による健康講座、幼児への食育の推進や健康体操等の運動を推進した。

健康づくり活動：健康フェスタ（講演会）、健康講座（食育推進等）14回、参加人数 570人

企業との連携による健康なまちづくり推進の取り組み

健康づくりの推進等における連携協力に関する協定を締結している企業等と連携し、健康測定機器の提供等効果的な健康づくりイベントを実施した。がん検診受診促進・健康週間の啓発等を行った。

15回 延参加人数457人

事業名	保健衛生費国県支出金返還金				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
133,000					133,000	—

令和3年度感染症予防事業等補助金（国）（新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業）の実績精算による返還金 133,000円

事業名	健康教育事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
2,773,269		613,000			2,160,269	2,571,728

健康教育

生活習慣病予防や重症化予防、健康づくりについての正しい知識の普及や健康意識の醸成を図るため健康教育を実施した。健康センターはるるや各地域振興局を拠点とした事業のほか、住民自治協議会、各団体の実状や要望に応じ、健康教育を実施した。

健康センター・各地域振興局での健康講座

健康センターはるるや各地域振興局を拠点とし、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等による健康講座を実施した。

講座名	実施内容	回数	延参加人数
いきいき健康ウォーキング	コースウォーキングと運動実習	6回	295人
はるる健康ウォーキング	はるる周辺でのウォーキング・運動実習	9回	297人
はるる元気朝一体操	ラジオ体操・簡単筋トレ（毎週火曜日）	49回	2,424人
はるる健康セミナー	生活習慣病の予防・改善に関する講話と実技	22回	241人
はるるヘルスチェックDAY	各種健康機器による測定・体力測定と保健指導	2回	96人
はるる食育DAY	栄養ワンポイントアドバイスや塩分濃度測定等	6回	314人
ラジオ体操講習会	効果的なラジオ体操の実技	2回	81人
骨粗しょう症予防教室	骨粗しょう症検診受診者への事後指導	8回	183人
ウォーキングサポーターフォローアップ講座	ウォーキングについての知識の伝達と実習	2回	37人
医師講演会	大腸がん予防、睡眠	2回	95人
こんにちはスリムな私0B会	効果的な運動の実習指導	11回	71人
市政バス・施設見学時の講話	健康づくり計画に基づく健康づくり	5回	67人
笑顔と健康わくわくブース（嬉野）	健康機器による測定と指導等	1回	333人
計		125回	4,534人

講座内にて新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染予防に関する知識の普及を行った。

はるる健康づくりポイントカード

体操や教室参加者が継続性のある取り組みになるよう、はるるでの健康講座等の参加時に、「はるる健康づくりポイントカード」を配布した。はるるでの講座参加時にポイントを付与し、30ポイント、100ポイント達成で景品と交換した。

ポイントカード配布数：126枚、30ポイント達成者：28人、100ポイント達成者：24人

各地区健康教育

住民自治協議会等から依頼を受けて、健康講座を実施した。

主催	内容	回数	延参加人数
住民自治協議会 ・公民館活動	ウォーキング大会支援	14回	767人
	文化祭・まつり等での健康教育	10回	396人
	医師講演会支援（目の健康について）	1回	18人
	健康寿命を延伸しよう	4回	79人
	生活習慣病を予防しよう	8回	134人
	毎日60分体を動かそう	10回	209人
	野菜たっぷりおいしく減塩	7回	133人
	熱中症を予防しよう	4回	70人
	感染症を予防しよう	2回	22人
各町・サークル活動等	ウォーキング大会支援	2回	52人
	健康寿命を延伸しよう	4回	71人
	生活習慣病を予防しよう	8回	105人
	毎日60分体を動かそう	7回	97人
	野菜たっぷりおいしく減塩	8回	94人
	がん検診を受診しよう	5回	44人
	もっともっと歩こう	5回	61人
	健康づくりについて	4回	54人
	感染症を予防しよう	6回	116人
その他	転倒予防・低栄養予防・口腔機能向上等	16回	160人
	毎日合計60分体を動かそう	1回	33人
	ジョギング大会でのストレッチ	1回	179人
	学生指導	5回	93人
フッ化物洗口事業伝達時の健康教育		15回	127人
合計		147回	3,114人

行政チャンネルや動画を活用した健康情報の発信

いきいき健康情報（毎月）、はるるクッキング（毎月）、健康づくり運動動画（1月）をケーブルテレビ「行政チャンネル」で放映。放映終了後も、YouTube「matsusaka.city 松阪市」において継続して配信を実施した。

食生活改善推進協議会へ委託し、「野菜たっぷり おいしく減塩」をテーマに各地域で健康講座「うきうきクッキング」を開催した。 39回 延参加者数 238人

禁煙週間、世界禁煙デー（5月31日から6月6日まで）に啓発を実施した。

相談（来所・電話）4件 資料配布 568部

アルコール関連問題啓発週間（11月10日から11月16日まで）に啓発を実施した。

相談（来所・電話）1件 資料配布 545部

女性の健康週間（3月1日から3月8日まで）に啓発を実施した。

相談（来所・電話）3件 資料配布 66部

こころの健康啓発

「自殺対策基本法」に基づき、「自殺予防週間（9月10日から9月16日まで）」及び「自殺対策強化月間（3月）」においてコーナーの設置や事業でチラシを配布した。

相談（来所・電話）8件

特定保健指導事業「健康サポート教室」（保険年金課連携）

特定健康診査を受けた結果に基づき、9月から3月までの期間において特定保健指導対象者「動機付け支援614人」「積極的支援178人」に、プレミアム測定チケットを送付し、保健師、管理栄養士、健康運動指導士による健康教育を実施した。

健康サポート教室	内容	回数	延参加人数
無理なくちょこ痩せ運動編	運動講習と講話	2回	6人
無理なくちょこ痩せ食事編	機器による測定と講話	3回	34人
計		5回	40人

糖尿病性腎症重症化予防事業（保険年金課連携）

糖尿病及び糖尿病の重症化を予防する正しい知識の普及のため、糖尿病予防講演会を実施した。

また、糖尿病性腎症等で通院する方のうち、重症化リスクの高い方に対し、保健指導を4人に実施した。

	内容	延参加人数
医師講演会	糖尿病・高血圧になりたくないあなたに伝えたい！ ～生活習慣と腎臓の深い関係～	71人
管理栄養士講演会	ご自身にあった食事対策を！ ～糖尿病を予防・改善するために～	65人
計		136人

事業名	健康相談事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
554,019		214,000			340,019	327,460

各地区健康相談

健康センターはるる・嬉野保健センター・飯南地域振興局・飯高地域振興局で、保健師や管理栄養士による来所相談や電話相談等を実施した。また、各地区公民館・地区市民センター・ハートフルみくも保健福祉センター・集会所等で相談に対応した。

内容	回数	人数
各地区健康相談	24回	350人
成人電話相談	126回	180人
来所相談	270回	1,354人
計	420回	1,884人

健康手帳交付数 75件

指導訪問

訪問指導延件数 17件（実人数 12人）

事業名	健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,776,593	4,263,000	4,157,000		29,761,919	262,594,674	289,936,089

健康増進法健康診査

生活保護受給者等の健康診査を「健康増進法健康診査」として実施した。

受診結果 対象者数 1,702人

受診者数 190人（医療機関委託 188人、集団 2人）

（内訳 40歳～74歳 125人、75歳以上 65人）

受診率 11.2%

40歳～74歳のメタボリックシンドローム判定（75歳以上は腹囲測定がないため、判定できず）

判定区分	メタボリック 基準該当	メタボリック 予備軍該当	メタボリック 非該当	計	
人数	34人	25人	66人	125人	
割合	27.2%	20.0%	52.8%	100%	
保健指導対象	動機付け	5人	6人	1人	12人
	積極的	5人	3人	0人	8人
保健指導 対象外	服薬のため除外	23人	12人	4人	39人
	非対象者	1人	4人	61人	66人

保健指導：対象者20人に特定保健指導の案内通知を発送し、集団健康教育、所内面接による特定保健指導、健康相談を実施した。

肝炎ウイルス検診

早期の発見により、肝炎による健康障がいや軽減し、進行を遅延させることを目的として、41歳以上5歳刻みの年齢で肝炎ウイルス検診の受診歴のない方を対象に、B型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

区 分	受診内訳
C型肝炎ウイルス	416人
感染の可能性の高い者	0人（0.0%）
B型肝炎ウイルス	416人
陽性	3人（0.7%）

いきいき健診

40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、生活習慣病を予防することを目的とした「いきいき健診」を実施した。

受診結果（受診者数 68人）

年齢区分	異常なし	有所見健康	要経過観察	要二次検査	要医療	計
20～24歳	0人	0人	1人	0人	0人	1人
25～29歳	1人	4人	9人	1人	0人	15人
30～34歳	3人	3人	12人	2人	1人	21人
35～39歳	3人	7人	16人	4人	1人	31人
計	7人	14人	38人	7人	2人	68人

がん検診

区分	胃がん		肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん	
	(バリウム)	(カメラ)							
対象者数※1	102,212人				69,880人	54,670人	—	20,640人	
受診者数	9,221人		15,031人	14,071人	4,531人	3,630人	2,313人	1,458人	
内訳	医療機関	1,175人	7,274人	13,726人	12,622人	2,369人	1,818人	—	1,251人
	妊婦健診実施分	—	—	—	—	924人	—	—	—
	集団	772人	—	1,305人	1,449人	1,238人	1,812人	2,313人	207人
受診率	12.4%※2		14.7%	13.8%	12.7%※2	13.2%※2	—	7.1%	

※1：各受診率は、人口で算出

※2：（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数」×100 で算出

がん検診受診券発行意向調査

意向調査発行対象者：前年度受診券未発行者（42～69歳）

調査票発行数 31,147人 うち受診券発行数 2,762人

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（無料クーポン券事業）

松阪市が実施するがん検診において、特定の年齢に達した方に対して、子宮頸がん、乳がんに関するがん検診無料クーポン券を送付し、検診受診を促進した。

子宮頸がん検診（20歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
平成13年4月2日～平成14年4月1日	741人	24人	5人	29人	3.9%

※上記の子宮頸がん検診受診率の中には、妊婦健診における受診者数は含まない。

乳がん検診（40歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
昭和56年4月2日～昭和57年4月1日	871人	70人	75人	145人	16.6%

松阪市限定優待受診券事業

特定の年齢に達した方に対して、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん（エコー）検診に関する限定優待受診券を送付し、検診受診を促進した。

40歳	昭和56年4月2日～昭和57年4月1日
50歳	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日

松阪市40歳・50歳限定優待受診券対象	対象者	受診者数			受診率	
		個別	集団	合計		
胃がん検診 (50歳)	2,473人	140人	12人	152人	6.1%	
内訳	バリウム	—	22人	12人	34人	1.4%
	胃カメラ	—	118人	—	118人	4.8%
肺がん検診 (40歳)	1,813人	118人	52人	170人	9.4%	
大腸がん検診 (40歳)	1,813人	117人	58人	175人	9.7%	
子宮頸がん検診 (40歳)	911人	114人	68人	182人	20.0%	
乳がん検診（エコー） (40歳)	81人	—	56人	56人	69.1%	

令和3年度の各がん検診追跡調査結果

がん検診で要精密検査に判定された方の精密検査結果について追跡調査を実施した。

区分 (追跡対象年齢)	胃がん (50～69歳)	肺がん (40～69歳)	大腸がん (40～69歳)	子宮頸がん (20～69歳)	乳がん（マンモ） (40～69歳)
受診者数	3,255人	5,114人	5,338人	2,933人	2,653人
がん発見者数	5人	1人	6人	5人	13人
がん発見率	0.15%	0.02%	0.11%	0.17%	0.49%

がん検診啓発

月	内容	実施場所	参加人数
6月	応需医療機関等へポスター掲示の協力依頼	272か所	
6月～3月	乳幼児子育て教室、各住民自治協議会等でのがん検診講座	4か所	94人
8月～10月	企業連携によるがん検診受診啓発（Myフォンを使用した顧客への案内）	健康増進に関する連携協定企業	
9月～10月	幼稚園・認定こども園・保育園たよりにがん検診啓発について掲載	各園	
10月	図書館にてがん検診啓発コーナー設置	松阪図書館・嬉野図書館	
10月（ピンクリボン月間）	広報・市街地循環コミュニティボード掲示・のぼり旗・地域情報誌等による啓発を実施		
11月	未受診者への受診勧奨通知（大腸がん検診未受診者に通知）	2,606人	
3月（女性の健康週間）	乳がん自己触診モデル・ポスター展示とパンフレット等の配布	健康センター・嬉野保健センター・各地域振興局	

女性が受けやすい体制整備

託児つき検診の実施 4回 51人利用

乳がんマンモグラフィ日曜検診の周知・啓発

10月16日（日） 済生会松阪総合病院・桜木記念病院・松阪中央総合病院
松阪市健診センターピーす 計108人受診

がん集団検診のインターネット予約の実施

市民の利便性を図ることを目的として、がん集団検診の24時間インターネット予約を実施した。

中学生ピロリ菌検査事業

市内に住所を有する中学3年生で本人及びその保護者が希望し、同意した方を対象に、ピロリ菌検査（一次検査・二次検査）を実施した。

一次検査：令和4年4月～令和4年8月31日

二次検査：令和4年7月～令和5年3月31日

①一次検査（尿中抗体検査）：学校検尿等で実施

対象者数	検査実施者数	陽性者数	実施率	陽性率
1,518人	1,213人	66人	79.9%	5.4%

②二次検査（便中抗原検査）：指定医療機関で実施

対象者数	検査実施者数	陽性者数	実施率	陽性率	ピロリ菌陽性率（検出力）
66人	45人	12人	68.2%	26.7%	1.0%

※一次検査陽性者で二次検査未実施者に対し、勧奨を行った。

※ピロリ菌陽性率（検出力）＝二次検査陽性者数÷一次検査実施者数×100

歯周病検診（医療機関委託）

40、50、60、70歳の節目年齢の方を対象に実施した。

対象者数	受診者数	受診率
6,267人	211人	3.4%

骨粗しょう症検診

40歳から70歳までの5歳刻みの年齢の女性を対象に実施した。

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
183人	71人	112人	0人

松阪市健康マイレージ事業

がん検診等の受診率向上と、楽しみながら健康づくりに取り組むことができることを目的に実施した。ポイント対象の健康づくりに取り組み、35ポイントで県内の協力店で使うことができる三重県が作成した「三重とこわか健康応援カード」と交換し、合わせて抽選会を実施した。

実施期間 令和4年7月1日～令和5年2月28日

「松阪市健康マイレージチャレンジシート（案内兼申請書）」4,500枚作成

申請者数（三重とこわか健康応援カード発行枚数）440人

抽選会を行い、計15人（特賞5人、はるる賞10人）に賞品を送付した。

事業名	中学生ピロリ菌除菌治療費助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,000					14,000	—

中学生ピロリ菌検査事業の二次検査で陽性判定となり、指定医療機関で除菌治療を実施した生活保護受給世帯・就学援助受給世帯に対し治療費の一部を助成。
令和4年度は令和3年度の助成券対象者が除菌後判定を終了し、2件の助成となった。

除菌治療状況（令和5年3月末時点）

除菌治療費 助成金対象者	除菌治療 対象者数	R4年度 一次除菌治療 実施者数	一次除菌判定		一次除菌 成功率	除菌治療 中断者数
			陽性	陰性		
R3年度検査	2人	2人	—	2人	100.0%	0人
R4年度検査	4人	4人	—	—	—	—

助成対象期間（除菌治療）：二次検査結果通知後～翌年6月30日

（除菌治療判定検査）：除菌治療終了8週間後～翌年8月31日

（款）4衛生費 （項）1保健衛生費 （目）9保健センター費 (単位 円)

事業名	健康センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,476,873					26,476,873	24,823,661

健康センターの管理運営に係る経費

需用費 9,835,650円、役務費 925,684円、委託料 13,053,125円、使用料及び賃借料 2,654,414円

ほか

利用状況

区 分	延人数	区 分	延人数
母子保健事業	5,495人	キッズコーナー	6,125人
幼児健診	4,716人	その他利用等	7,798人
成人保健事業	8,166人	計	32,300人

事業名	三雲保健福祉センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,464,076				2,562,500	17,901,576	20,676,376

ハートフルみくも保健福祉センターの管理運営に係る経費

需用費 1,265,000円、委託料 19,199,076円

利用状況

区 分	延人数	区 分	延人数	区 分	延人数
一般浴室	0人	カラオケ	302人	軽運動コーナー	1,989人
マッサージ機	563人	プレイルーム	471人	会議室等	3,771人
ヘルストロン	773人	いこいの間	1,608人	計	9,477人

事業名	三雲保健福祉センター施設整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,815,000					1,815,000	29,551,500

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、ウイルス飛散を抑えるため和式トイレ5基を蓋付き洋式トイレに改修した。

トイレ洋式化修繕工事 1,815,000円

事業名	飯高保健センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,824,577				683,100	6,141,477	5,874,952

地域住民の健康教育・健康づくり及び地域福祉の拠点である飯高保健センターの施設管理を行った。複合施設として利用されており、施設内には森診療所、飯高バスセンター、森出張所が設置されている。

利用回数：311回、利用人数：5,076人

事業名	飯高保健センター施設整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,573,000					1,573,000	—

感染症拡大防止対策として、館内の和式トイレ5か所を蓋つき洋式トイレに改修した。

トイレ洋式化修繕工事 1,573,000円

事業名	健診センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
741,400				200,000	541,400	2,057,550

市民の健康保持を目的に健康診査や市民病院等の検体検査を実施している健診センターの火災感知器及びスプリンクラーの増設修繕、検査排水処理装置ORP計取替修繕を行った。

火災感知器及びスプリンクラー増設修繕 587,400円

検査排水処理装置ORP計取替修繕 154,000円

事業名	指定管理者選定委員会事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
65,916					65,916	—

松阪市健診センターについて、令和5年3月31日の指定管理期間満了に伴い、令和5年度以降における指定管理者候補を選定するため、指定管理者審査選定委員会を開催した。

松阪市公の施設に係る指定管理者審査選定委員会

第1回 令和4年7月27日、第2回 令和4年10月18日

報酬 56,000円、旅費 9,916円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 10歯科センター費

(単位 円)

事業名	歯科センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,210,078				1,441,506	3,768,572	5,284,577

休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	1日平均患者数	従事者数		
			歯科医師	歯科衛生士	事務員
70日	162人	2.3人	1人	1人	1人
			延 70人	延 70人	延 70人

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 11地域医療推進費

(単位 円)

事業名	地域医療推進事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,806,834				1,182,000	32,624,834	40,250,053

救急医療体制の充実を図るため、休日・夜間における一次救急医療を委託し実施した。

(委託先) 松阪地区医師会 9,162,000円 松阪地区薬剤師会 2,000,000円

松阪地区歯科医師会 2,000,000円

いおうじ応急クリニック

一次救急医療体制の拡充のため、一次救急医療の診療業務をいおうじ応急クリニックに委託した。

委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

委託時間 木曜の17時～20時及び火曜・金曜の22時30分～翌6時 年末年始の12時30分～20時

委託日数 152日

委託金額 18,975,200円

患者数

	患者数	1日平均患者数
内科	2,625人	17.3人
外科	281人	1.8人
小児科	670人	4.4人
計	3,576人	23.5人

三重県救急医療情報システムに加入し、市民に救急医療の的確な情報を提供した。

三重県救急医療情報システム負担金 1,615,202円

多くの市民が参加するイベント等にAEDの貸し出しを行った。

AED貸出件数 17件

[令和3年度の歯科センター管理運営事業費の一部2,000,000円を統合]

事業名	病院群輪番制病院運営費補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,594,000				34,594,000		34,666,000

休日・夜間における二次救急医療の実施に対し、補助金を交付した。

松阪市民病院 124日(うち、休日 25日、土曜日 16日) 8,808,000円

松阪中央総合病院 199日(うち、休日 23日、土曜日 20日) 14,136,000円

済生会松阪総合病院 164日(うち、休日 24日、土曜日 14日) 11,650,000円

事業名	地域医療安定化対策支援補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,060,000					5,060,000	4,560,000

松阪市内唯一の看護師専門学校への質の向上と安定した経営を図るため補助金を交付した。

松阪看護専門学校運営に対する補助 38,000円×120人(上限) = 4,560,000円

救急医療・在宅医療啓発事業に対する補助(健康まつり) 500,000円

事業名	小児救急輪番制運営事業補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,812,000		8,541,000		948,000	3,323,000	12,839,000

小児の二次救急医療体制の実施に対し、補助金を交付した。

松阪中央総合病院 487日（うち、休日 72日、土曜日 50日）

事業名	PCR検査センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,360,462		2,360,462				8,764,659

松阪地区医師会管内の医療機関を受診した者で、医師が総合的に判断した結果、新型コロナウイルス感染症を疑う者について、PCR検査センターで集中して検査を行い、感染症のまん延防止を図った。

PCR検査センター開設期間 令和2年7月10日～令和4年10月31日

区分	令和4年度	累計
検査延人数	182人	1,874人
開設回数	18回	147回
1回平均検査数	10.1人	12.7人
出務医師延人数	18人	148人
出務看護師・検査技師延人数	19人	153人

事業名	休日夜間応急診療所管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,830,844				39,067,390	61,763,454	99,075,436

休日・夜間における一次応急診療体制の確立を図った。

休日夜間応急診療所

区分	診療日数	患者数							
		内科	1日平均	小児科	1日平均	外科	1日平均	計	1日平均
休日診療	70日	1,187人	17.0人	1,097人	15.7人	746人	10.7人	3,030人	43.3人
夜間診療	365日	863人	2.4人	369人	1.0人	—	—	1,232人	3.4人
深夜診療	52日	71人	1.4人	32人	0.6人	—	—	103人	2.0人
計		2,121人		1,498人		746人		4,365人	

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人	1人	3人	2人
	延 226人	延 92人	延 232人	延 157人
夜間診療	1人	1人	1人	3人
	延 376人	延 375人	延 376人	延 1,070人
深夜診療	1人	1人	1人	2人
	延 52人	延 52人	延 52人	延 90人
計	延 654人	延 519人	延 660人	延 1,317人

平成29年度より一次応急診療の充実のため毎週土曜24時から翌6時まで深夜帯の診療を実施した。

休日夜間応急診療所の円滑な運営のため、検討委員会を10月に1回開催した。

一次救急、二次救急医療体制の連携を図るため、三病院連絡会議を12月に1回開催した。

「一次、二次救急医療あり方検討会」において、三基幹病院、地区医師会と協議を行った。

市施設配置のAEDに緊急時に使用可能な三角巾・パンフレットを、広域消防組合と連携し整備した。

整備施設数 247か所

事業名	新型コロナウイルス感染拡大防止検査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,984,132					7,984,132	10,395,291

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため感染者が発生した幼稚園、保育園、認定こども園、小中学校等において濃厚接触者とならなかった者に対し、幅広く検査を行った。

事業開始 令和3年9月

区分	令和4年度		累計		検査終了日	
	PCR検査数	検査実施回数	PCR検査数	検査実施回数		
無症状の濃厚接触者	-		55人	3回	令和3年度で終了	
事業所	0人	0回	36人	2回	令和4年7月15日	
園・学校等	1,950人	96回	5,618人	249回		
内訳	幼稚園、保育園、認定こども園	907人	56回	1,797人	95回	令和4年10月21日
	小学校	670人	28回	2,922人	119回	令和4年7月21日
	中学校	373人	12回	842人	32回	
	放課後児童クラブ	-		57人	3回	令和3年度で終了

三重県の無料PCR検査事業として無症状で感染不安を感じる方等への検査を実施するため、松阪市多目的研修集会施設を貸出し、協力を行った。

名称 松阪市連携「木下グループ新型コロナ検査センター」松阪市クリーンセンター前店

開設期間 令和4年2月12日～令和4年10月31日

受検者数

令和4年度		累計	
10,664人	うち市内在住者	13,020人	うち市内在住者
	6,484人		8,122人

〔款〕4衛生費 (項)1保健衛生費 (目)12診療所費

(単位 円)

事業名	飯高診療所事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,263,602					2,263,602	2,467,448

過疎地域における医療不安を解消し、地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する宮前・森・波瀬の各診療所管理経費を支出した。

診療所に、オンライン資格確認導入整備を行った。

診療所名	診療日数	年間総患者数	1日平均患者数
宮前診療所	236日	13,090人	55.5人
森診療所	229日	6,622人	28.9人
波瀬診療所	136日	1,008人	7.4人
計	601日	20,720人	34.5人

事業名	飯高診療所医療機器整備事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
358,600			300,000		58,600	3,737,140

医療提供体制の強化のため、医療機器の充実を図った。

高圧蒸気滅菌器（森診療所）

358,600 円

事業名	飯南眼科クリニック事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,318,308				12,318,308		10,629,496

過疎地域における住民の医療不安の解消のため、公設公営により眼科診療を行った。
診療所に、オンライン資格確認導入整備を行った。

診療日数	年間総患者数	1日平均患者数
237日	4,244人	17.9人

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 13水道費 (単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,795,000					85,795,000	89,846,000

飯南・統合水道建設改良事業分（公債費 27,824,000円）
飯高・統合水道建設改良事業分（公債費 56,259,000円）
児童手当に要する経費（1,712,000円）

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 14病院費 (単位 円)

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金					市民病院経営管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,034,670,000				603,350,000	431,320,000	840,540,000

松阪市民病院事業会計繰出金

内 訳	金 額
病院の建設改良（元金償還金）に要する経費	418,820,000
病院の建設改良（建設改良費）に要する経費	615,850,000
計	1,034,670,000

事業名	松阪市民病院事業基金積立金					市民病院経営管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
566,258,866				153,178,866	413,080,000	451,619,030

令和4年度末基金現在高 644,495,262円

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 1清掃総務費

(単位 円)

事業名	清掃一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,382,995				37,548	9,345,447	8,350,764

一般廃棄物処理業（ごみ）の許可やごみ収集カレンダーを作成、配布することにより円滑で安定した事業運営に努め、法に基づく施設の保守点検の実施により維持管理を図った。また、労働安全衛生法に基づく健康診断や産業医の委嘱を行い、職員の健康管理を行うとともに、労働安全衛生関係の研修受講及び資格取得により安全衛生意識の向上に努めた。

区分	事業内容	事業費
報酬等	会計年度任用職員 2人分（報酬 1,036,620円 給料 1,738,800円 職員手当 341,100円 共済費 391,717円）	3,508,237
需用費	ごみカレンダー印刷代、うれしのを美しくする運動関係費、コピーカウント料、公用車ガソリン代 松阪マラソンPRバスマスク ほか	4,080,237
使用料及び賃借料	公用車借上 4台分 ほか	1,049,362
その他	研修会等参加負担金、簡易無線局再免許申請、産業医委嘱 ほか	745,159
	計	9,382,995

事業名	クリーンセンター管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,164,646				17,164,646		12,682,410

清掃、除草及び土砂撤去等の業務委託により、適正な施設の維持管理に努めた。
なお、令和4年度クリーンセンター見学者数は1,080人（32団体）であった。

区分	事業内容	事業費
報酬等	会計年度任用職員報酬1人、会計年度任用職員給料1人、職員手当等 ほか	4,024,407
需用費	施設管理用消耗品費、資源物保管庫上水道電気自動車等の維持管理費（車検・修繕料） ほか	1,657,650
委託料	清掃業務委託 5,433,904円 資源物保管庫し尿浄化槽維持管理業務委託（年3回） 13,200円 資源物保管庫受付労働者派遣業務 3,840,561円 除草業務委託 1,215,000円 立野町内排水路土砂撤去等業務委託 200,000円	10,702,665
その他	通信運搬費、自動車借上料、研修会等出席負担金 ほか	779,924
	計	17,164,646

事業名	最終処分場管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,205,120				8,271	8,196,849	7,832,853

清掃、除草等の業務委託及び消防設備、し尿浄化槽の保守点検業務委託等により適正な維持管理に努めた。
 なお、令和4年度最終処分場見学者数は166人（8団体）であった。

区 分	事 業 内 容	事業費
給料等	会計年度任用職員給料1人、職員手当等 ほか	2,415,195
需用費	消耗品費、燃料費、印刷製本費 ほか	385,561
委託料	清掃業務委託 1,962,576円 管理棟し尿浄化槽維持管理業務委託（年4回）15,400円 水処理棟し尿浄化槽維持管理業務委託（年3回）17,600円 消防用設備点検業務委託（年2回）33,000円 草刈業務委託（年3回）2,549,700円	4,578,276
その他	浄化槽定期検査・清掃、自動車借上料、コピー機・プリンター借上料 ほか	826,088
計		8,205,120

事業名	汚染負荷量賦課金				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
348,700				348,700		394,100

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項に基づき、大気系の公害認定（ぜんそく、気管支炎等）を受けた被害者に対して支払われる医療費、障害補償費などの給付に要する費用として、ばい煙発生施設設置者が排出した硫黄酸化物の排出量に応じて負担した。

区 分	内 訳	負担額
松阪市リサイクルセンター	過去分（旧第一清掃工場分）	84,530
	小 計	84,500 (100円未満切捨)
松阪市クリーンセンター	過去分（旧第二清掃工場分）	143,434
	現在分	120,807
	小 計	264,200 (100円未満切捨)
合 計		348,700

汚染負荷量賦課金申告納付説明会旅費 0円
 （新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、説明会をオンライン形式で開催）

事業名	上川町遊歩道公園管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,592,575					10,592,575	11,445,346

芝生及び樹木管理業務のほか、草刈業務や清掃業務を委託するなど上川町遊歩道公園の景観や衛生等の保持に努めた。

区分	事業内容	事業費
需用費	施設用消耗品費、公園電気・上水道 ほか	719,087
委託料	清掃業務委託 401,760円 駐車場等夜間警備業務委託 712,140円 し尿浄化槽維持管理業務委託（年4回）26,400円 草刈業務委託 1,092,600円 芝生管理及び樹木管理業務委託 7,400,000円	9,632,900
その他	浄化槽定期検査・清掃、複合遊具点検	240,588
	計	10,592,575

事業名	松ヶ崎公園管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,575,562				1,122,041	11,453,521	13,682,354

一般廃棄物最終処分場跡地に整備された松ヶ崎公園は平成19年度より運動公園としてまた、多目的グラウンド、芝生広場等、子どもから大人まで健康・体力づくりができる遊歩道公園として、災害時の廃棄物仮置き場候補地として維持管理を継続して行った。

また、令和5年度からの松ヶ崎グラウンドにおける申請窓口の移管に向けスポーツ課との調整を図った。

区分	事業内容	事業費
委託料	芝生管理及び植栽管理業務 6,600,000円 警備業務 1,320,000円 管理業務 1,862,000円（草刈 1,575,000円 清掃 287,000円） 浄化槽保守管理業務 184,800円 電気設備保守業務 186,120円	10,152,920
需用費	電気・水道代、施設用消耗品 ほか	2,262,994
その他	浄化槽清掃、AED借上 ほか	159,648
	計	12,575,562

グラウンド利用状況

種目	利用回数	うち夜間	金額
ソフトボール	85回	40回	180,237
野球	71回	66回	286,870
サッカー	266回	128回	650,974
その他	21回	3回	3,960
計	443回	237回	1,122,041

事業名	クリーンセンター管理事業費（繰越分）				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,920					73,920	—

全国的な需要増加により令和3年度中の納品が困難となり納期延長の変更契約と令和4年度への繰越を行ったフルハーネス型墜落制止用器具購入に係る費用

フルハーネス型墜落制止用器具×3個 73,920円

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 2塵芥処理費

(単位 円)

事業名	塵芥収集事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
420,578,040				1,384,160	419,193,880	419,489,422

当市のごみ収集は、本庁管内の一部を直営収集により、また、本庁管内の一部と嬉野管内は「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」に基づき、市の許可を受けたし尿処理業者への支援を目的とした合理化事業計画による委託契約、三雲管内と飯南・飯高管内は一般廃棄物収集運搬許可業者参加の入札による委託契約により収集運搬を行った。

不法投棄を未然に防止、早期発見することを目的とした不法投棄防止監視パトロール業務、嬉野管内では連合自治会による不法投棄ごみ処分等、飯南・飯高管内では夏季道路清掃収集運搬等を行った。塵芥収集車等の日常点検、法定点検等車両整備を実施し、安全走行・安全作業に努めた。

また、今年度から、市内で実施するごみ拾いボランティア活動への支援として、ごみ袋の無料配布を実施、109申請、(可燃袋3,045枚、不燃袋2,704枚)を配布し、自治会等の清掃活動によるごみ回収・処理を支援した。令和3年度より直営収集による市内公立保育園、2ルート21園のおむつ収集を開始し、年間34,290kgを収集した。

区分	事業内容	事業費
委託料	一般廃棄物収集運搬業務 397,316,320円 (本庁 217,635,000円 嬉野 107,008,000円 三雲 40,039,992円 飯南・飯高 32,633,328円) 不法投棄防止監視パトロール業務 396,000円 環境パトロール業務(嬉野管内) 301,730円 夏季道路清掃収集運搬処分(飯南・飯高管内) 300,124円 ほか	398,505,992
需用費	塵芥収集車等車検、法定点検、修理、タイヤ交換、修理部品等 燃料(軽油、ガソリン)ほか	17,833,482
使用料及び賃借料	使用済スプレー缶等処理装置借上 ほか	3,201,200
公課費等	塵芥収集車等 23台分(重量税 673,300円 自賠責保険料 346,480円)ほか	1,037,366
計		420,578,040

ごみ量(本庁管内)

区分	収集
燃えるごみ	23,154 t
燃えないごみ	1,583 t
危険ごみ	37 t
蛍光管	6 t
小型家電	- t
充電式小型家電	1 t
埋立物	- t
資源物10品目	971 t
計(A)	25,752 t

ごみ量(嬉野管内)

区分	収集
燃えるごみ	3,710 t
燃えないごみ	198 t
危険ごみ	8 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	233 t
計(B)	4,150 t

ごみ量(三雲管内)

区分	収集
燃えるごみ	3,008 t
燃えないごみ	121 t
危険ごみ	7 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	319 t
計(C)	3,456 t

ごみ量（飯南・飯高管内）

区分	収集
燃えるごみ	1,343 t
燃えないごみ	100 t
危険ごみ	8 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	260 t
計 (D)	1,712 t

ごみ量（全体）

区分	許可業者持込	一般持込
燃えるごみ	11,993 t	4,323 t
燃えないごみ	50 t	441 t
危険ごみ	0 t	0 t
蛍光管	0 t	2 t
小型家電	- t	11 t
充電式小型家電	0 t	1 t
埋立物	19 t	1,025 t
資源物10品目	0 t	464 t
計 (E)	12,062 t	6,267 t

総ごみ量 = (A) + (B) + (C) + (D) + (E) = 53,399t

事業名	ごみ処理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
385,644,429				385,644,429		314,109,274

ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託契約及び関係法令に基づき、施設・設備の保守点検をはじめ、排ガス測定、水質検査等を実施し、適正なごみ処理並びに周辺環境の保全に努めた。

区 分	事 業 内 容	事業費
焼却及び破碎 選別関係	施設直営管理用消耗品費、水質等検査手数料 ほか	2,357,897
	全都清廃棄物処理プラント保険料	1,265,250
	ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託	378,546,977
	小 計	382,170,124
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費（燃料費、修繕料及び借上料 ほか）	3,114,972
その他	不法投棄家電等処分手数料	359,333
	合 計	385,644,429

ごみ処理量

区分（可燃物）	重量	焼却施設稼働及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	31,215 t	稼働日数 350日、全休炉日数 15日 1号炉 運転日数 270日 休炉整備等日数 95日（全休炉日数含む）
持ち込み（一般・許可・免除）	16,316 t	
破碎可燃物（不燃物から出た可燃物）	630 t	2号炉 運転日数 268日 休炉整備等日数 97日（全休炉日数含む）
計	48,161 t	焼却灰及びばいじん搬出量 1,048台 焼却灰及びばいじん搬出量 5,460 t 可燃破碎鉄 2 t
区分（不燃物）	重量	破碎選別施設稼働及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	2,002 t	稼働日数 152日 破碎処理量 2,357 t （破碎埋立物 938 t、破碎鉄 712 t、 破碎アルミ 77 t、破碎可燃物 630 t） その他 136 t（粗大鉄 121 t、粗大アルミ 3 t、 選別不燃家電 12 t）
持ち込み（一般・許可・免除）	491 t	
計	2,493 t	

クリーンセンターにおける電力関係

発電電力量	発電に対する売電電力量	売電金額
21,375,910kwh	14,953,330kwh	231,364,379円
購入電力量	消費電力量	
195,926kwh	6,618,506kwh	

事業名	最終処分場事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,184,107				3,082,451	27,101,656	41,466,406

浸出水処理施設運転管理業務委託や浸出水の水質検査等を実施し、継続的な水質の監視並びに保全に努め、適正なごみの処理、施設の運営を行った。

区分	処理量
焼却灰及びばいじん	5,460 t
破碎埋立物	938 t
直接埋立物	1,044 t
計	7,442 t

区 分	事 業 内 容	事業費
浸出水処理 関係	処理薬品費及び施設修繕用消耗品費	4,408,936
	浸出水処理施設修繕料	764,720
	水質検査手数料	1,778,040
	自家用電気工作物の保安管理業務委託	250,800
	浸出水処理施設運転管理業務委託	9,108,000
	活性炭取替再生業務委託	1,529,000
	小 計	17,839,496
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費（燃料費、修繕料 ほか）	2,563,815
その他	施設管理用消耗品費、光熱水費、土壌検査手数料 ほか	9,780,796
	合 計	30,184,107

事業名	廃棄物集積所設置補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,899,400					1,899,400	2,034,600

自治会その他廃棄物集積所を集団で管理する者が実施する廃棄物集積施設・集積容器の新設又は建替や修繕に対して事業費の1/2の補助を行い、地区の美観及び公衆衛生面の向上を図った。1か所につき新設・建替は100,000円、修繕は25,000円を上限としている。

区域別	件数	事業費	補助金
本庁管内	23 件	4,048,440	1,502,600
嬉野管内	5 件	555,474	96,800
三雲管内	2 件	410,400	200,000
飯南管内	1 件	317,570	100,000
飯高管内	0 件	0	0
計	31 件	5,331,884	1,899,400

事業名	塵芥収集車購入事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,014,900					5,014,900	6,578,000

塵芥収集車等の老朽化に伴い年次計画に基づき車両の買替を行い、安全運行及び清掃業務の円滑な運営を図った。なお塵芥収集車は経過年数17年、走行距離20万km、その他車両 経過年数25年、走行距離25万kmを目途に更新を行っている。

購入車両	台数	金額
トラック（箱）2t	1 台	5,014,900
計	1 台	5,014,900

事業名	最終処分場施設整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,557,500					13,557,500	1,250,700

浸出水処理施設の機械設備及び電気・計装設備等の修繕を実施し、継続的な水質の監視並びに保全に努め、適正なごみの処理、施設の運営を行った。

浸出水処理施設配管設備修繕	3,723,500円
浸出水処理施設機器点検整備	4,939,000円
浸出水処理施設汚泥掻寄機等修繕	4,895,000円

事業名	クリーンセンター施設整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,720,000				5,720,000		24,398,000

ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託契約の委託料の内訳に係る固定費（分析補修費）の範囲外となる設備の修繕を行った。

No1破砕物搬送コンベアベルト一部取替修繕	5,720,000円
-----------------------	------------

事業名	塵芥処理一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,551,817				667,559	8,884,258	7,743,381

ごみ処理業務全般に係る経費で、収集作業時に使用する安全靴や手袋等を購入することで作業の安全性向上を図った。また、施設の維持管理、施設周辺の水質検査等を実施し、環境保全に努めた。

区分	事業内容	事業費
需用費	作業用消耗品、資源化棟電気・水道代 ほか	5,890,586
委託料	高須処分場跡地管理業務 1,800,000円（草刈 1,770,000円 清掃 30,000円） 汚水処理施設保守業務 497,200円 電気設備保守業務 283,140円 ほか	2,680,340
役務費	施設周辺井戸水質検査 477,950円（一般 299,750円 ダイオキシン類 178,200円） 施設周辺土壌検査 128,700円 ほか	826,293
その他	備品購入、場内補修用材料	154,598
	計	9,551,817

事業名	ごみ処理事業費（繰越分）				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,795					58,795	—

全国的な需要増加により令和3年度中の納品が困難となり納期延長の変更契約と令和4年度への繰越を行ったフルハーネス型墜落制止用器具購入に係る費用

フルハーネス型墜落制止用器具×3個	58,795円
-------------------	---------

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 3省資源再資源化事業費

(単位 円)

事業名	リサイクル事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61,124,708				26,545,041	34,579,667	64,032,115

分別回収した資源物を再生利用に向けて処理した。リサイクルの品質基準を保持するために、回収したプラスチック容器・袋や白色トレイ、ペットボトル、アルミ缶、空ビンなどの資源物を二次選別して、圧縮梱包など中間処理を行った。

資源物の回収にかかる経費、施設の運用（選別作業、受付）にかかる経費、施設維持管理に係る経費

区分	事業内容	事業費
報酬	会計年度任用職員報酬 1人分（事務 3種）	1,017,960
共済費	雇用保険料、労災保険料 1人分（事務 3種）	26,098
旅費	会計年度任用職員通勤手当 1人分（事務 3種）、特別旅費	42,000
需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料	14,572,482
役務費	通信運搬費、手数料、保険料	263,812
委託料	資源物選別作業等委託料 38,679,469円 資源物再商品化委託料 612,851円 乾電池等運搬処理委託料 3,114,722円 ほか	44,848,756
原材料費	事業用材料費	50,500
公課費	自動車重量税	303,100
計		61,124,708

直接資源化量

種類	資源化量
新聞紙	157,450kg
雑誌・雑紙	242,530kg
ダンボール	197,340kg
古着類	160,180kg
牛乳パック	4,875kg
ペットボトル	183,870kg
プラスチック容器・袋	643,540kg
白色トレイ	6,840kg
アルミ缶	36,710kg
空ビン	613,680kg
小型家電	23,455kg
小計①	2,270,470kg

ごみからの資源化量

種類	資源化量
鉄	875,530kg
アルミ（アルミ缶を除く）	84,940kg
乾電池	14,547kg
リチウムイオン電池類	1,791kg
蛍光管	11,077kg
小計②	987,885kg
合計①+②	3,258,355kg

事業名	ごみ減量対策事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,042,846					2,042,846	1,892,890

ごみの排出を減らすために、小学生や転入者などを対象にした啓発冊子、啓発物品を配布し、リデュース、リユース、リサイクルの3Rを推進した。また、市内小中学生を対象とした標語入りポスターを募集し、意識の高揚を図った。(優秀賞 4点 佳作 8点・応募総数524点)

工場見学や各種講座を実施して、リサイクル意識の醸成に努めた。また、松阪市3Rサポーター(14人：令和5年3月現在)と協働し、ごみ減量化のための堆肥化事業の開催や、ペットボトルの水平リサイクル工場の先進地視察をした。

3切り(水切り・食べ切り・使い切り)運動の重要性を広報紙等で啓発した。

新規の取組みとして、食品事業者を訪問し、食品ロス削減のために、ちゃちゃものイラスト入り「てまえどりポップ」掲出し、食品ロス削減を呼びかけた。

市役所各課へプラスチックごみ削減のため、紙ファイルとグラシン紙使用窓あき封筒を紹介し、導入検討の依頼を行った。

《主な啓発物品の購入数》

わたしたちのくらしとごみ 1,380冊 みんなで分別めざそうごみゼロ 1,000冊
 3R啓発用袋 3,000セット 紙製クリアファイルA4 2,600枚 水切りゴミ袋 1,000セット
 食品ロス削減啓発用ポップ1,100枚 3Rグラシン紙窓あき封筒2,000枚
 3R啓発ノート 1,000冊 資源物等持ち去り禁止シール 300枚ほか

《会議・講座実施回数》

3Rサポーターズ会議(2回)、視察研修(1回)
 生ごみ堆肥化講座(9回 参加者117人)、フォローアップ講座(2回 参加者18人)
 夏休み親子環境講座(1回 参加者16人)、その他環境講座(5回 参加者84人)

区分	事業内容	事業費
報償費	謝礼金、記念品	34,000
需用費	消耗品費、食糧費、印刷製本費	1,777,038
役務費	通信運搬費、広告料、保険料	161,460
委託料	委託料	8,140
使用料及び賃借料	借上料	62,208
	計	2,042,846

事業名	生ごみ堆肥化容器等購入補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
932,900					932,900	946,500

ごみの排出の抑制を目的として、燃えるごみとして捨てられる生ごみを堆肥化するために、生ごみ堆肥化容器等の購入者に対して、購入にかかる費用の一部の補助を行った。

地域	補助内容	交付者数	補助金額	成果
本 庁	生ごみ堆肥化容器等を購入した場合、購入費に対して1/2を補助する。 限度額：3万円	21件	494,100円	約13 t (400g×92件×365日) の燃えるごみの減量につながった。
		36件	68,200円	
		6件	2,200円	
嬉 野		3件	84,500円	
		9件	15,500円	
三 雲		1件	1,800円	
		5件	129,300円	
		5件	13,900円	
飯 南		1件	500円	
		2件	60,000円	
飯 高		2件	32,900円	
		1件	30,000円	
生ごみ処理機 小 計		32件	797,900円	
生ごみ堆肥化容器 小 計		52件	130,500円	
堆肥化用基材 小 計		8件	4,500円	
合 計		92件	932,900円	

事業名	資源物集団回収活動補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,740,910					6,740,910	7,050,465

ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の醸成を図るために、資源物集団回収活動を行った自治会や子ども会などの団体に対して、回収量に応じて補助金を交付した。

事業名		資源物集団回収活動補助金					合 計
		本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	
回 収 実 績	新聞	627,720kg	186,435kg	56,890kg	41,380kg	10,300kg	922,725kg
	雑誌雑紙	380,630kg	125,457kg	21,610kg	23,100kg	5,370kg	556,167kg
	ダンボール	418,640kg	153,732kg	33,680kg	24,990kg	6,310kg	637,352kg
	古着類	112,822kg	6,544kg	2,220kg	0kg	0kg	121,586kg
	牛乳パック	7,176kg	88kg	242kg	579kg	6kg	8,091kg
	計	1,546,988kg	472,256kg	114,642kg	90,049kg	21,986kg	2,245,921kg
交 付 先	ビン類	0本	0本	0本	1,049本	0本	1,049本
	自治会	176団体	49団体	2団体			227団体
	子ども会	5団体	4団体	18団体			27団体
	PTA	11団体	6団体	2団体	3団体	1団体	23団体
	その他団体	5団体	4団体	2団体			11団体
計	197団体	63団体	24団体	3団体	1団体	288団体	
市補助金		4,640,964円	1,416,768円	343,926円	273,294円	65,958円	6,740,910円

事業名	リサイクルセンター管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,887,838					14,887,838	13,343,487

松阪市リサイクルセンターの維持管理、既存設備の保守管理などを行った。

光熱水費 7,725,070円

施設維持管理等委託料 5,767,960円 ほか

事業名	一般廃棄物処理基本計画等策定事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,243,602				5,243,602		—

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の規定に基づき、平成29年5月に策定した一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に係る第1期見直し版を策定した。

区分	事業内容	事業費
需用費	消耗品費（コピーカウント料）	56,002
委託料	一般廃棄物（ごみ）処理基本計画等策定業務委託	5,187,600
	計	5,243,602

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 4ごみ処理施設建設費

(単位 円)

事業名	新最終処分場施設整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
282,544,836	9,734,000		253,000,000		19,810,836	576,525,179

新最終処分場施設整備事業の関連業務として、令和4年度は下記の業務を実施した。

区分	事業内容	事業費																
環境影響評価 業務委託	業務内容：環境影響評価準備書の作成、準備書手続き等 契約期間：R2.6.30～R5.10.31 契約金額：103,737,150円	28,258,560																
地質調査業務委託	業務内容：事業計画地の地質調査（1地点） 契約期間：R5.2.13～R5.4.20 契約金額：2,739,000円 支出済額：0円	—																
実施設計業務委託	業務内容：新最終処分場の実施設計等 契約期間：R4.7.26～R6.3.15 契約金額：50,119,300円 支出済額：0円	—																
用地買収業務	売買契約者数 13人（1法人を含む）	253,870,023																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地目</th> <th colspan="2">購入済み面積等</th> </tr> <tr> <th>面積</th> <th>筆数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山林（市街化調整区域）</td> <td>29,195.96㎡</td> <td>8筆</td> </tr> <tr> <td>原野（市街化調整区域）</td> <td>745.65㎡</td> <td>2筆</td> </tr> <tr> <td>田（市街化調整区域）</td> <td>7,895.49㎡</td> <td>10筆</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37,837.10㎡</td> <td>20筆</td> </tr> </tbody> </table>	地目	購入済み面積等		面積	筆数	山林（市街化調整区域）	29,195.96㎡	8筆	原野（市街化調整区域）	745.65㎡	2筆	田（市街化調整区域）	7,895.49㎡	10筆	計	37,837.10㎡	20筆
地目	購入済み面積等																	
	面積	筆数																
山林（市街化調整区域）	29,195.96㎡	8筆																
原野（市街化調整区域）	745.65㎡	2筆																
田（市街化調整区域）	7,895.49㎡	10筆																
計	37,837.10㎡	20筆																
	公有財産購入費 253,047,091円 補償、補填及び賠償金 822,932円																	
その他	需用費（消耗品費） 235,865円 役務費（通信運搬費、手数料） 123,883円 使用料及び賃借料（使用料） 56,505円	416,253																

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 5し尿処理費

(単位 円)

事業名	し尿業者許可事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,654				49,654		—

し尿収集運搬業及び浄化槽清掃業の許可13業者の2年に1回の更新手続を実施した。
許可期間：令和5年4月1日～令和7年3月31日

事業名	し尿転送業務負担金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,480,000					7,480,000	7,480,000

飯南・飯高地区にかかる処理し尿の大型車への積換え、運送業務への負担金として補助することにより、し尿汲み取り料金等の抑制に資した。

事業名	松阪地区広域衛生組合分担金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
357,926,000					357,926,000	347,895,000

松阪地区広域衛生組合への分担金支出を行った。

経常経費分 489,037,000 円
 (内訳) 松阪市 357,926,000 円
 多気町 44,258,000 円
 明和町 86,853,000 円

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 1労働諸費

(単位 円)

事業名	勤労者総合福祉推進事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,200,000					27,200,000	27,200,000

市内事業所に従事する勤労者や事業主、市内に居住する勤労者やその家族に対する福祉の増進を図るとともに、市内事業所の振興、地域社会の活性化に寄与するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先 公益財団法人 松阪市勤労者サービスセンター

事業所数が増加、会員数が減少の要因

松阪市勤労者サービスセンターの入退会状況

基準日	事業所数				会員数			
	入会	退会	増減	合計	入会	退会	増減	合計
R3.3.31	41	67	△26	1,490	717	647	70	8,693
R4.3.31	39	54	△15	1,475	574	951	△377	8,316
R5.3.31	60	40	20	1,495	570	631	△61	8,255

大口事業所が「閉鎖」又は「物価高騰で事業所全体の経費見直し」に伴う退会あり。
しかし、職員や勧誘促進員による加入促進キャンペーンや地道な事業所訪問で、事業所数としては増加したが、会員数としては、大口事業所の減少分を上回るまでには至らなかった。

事業名	勤労者地域づくり活性化事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
388,853					388,853	—

市内勤労者やその家族の生活向上と安定を図るとともに、文化・余暇生活の充実、地域への社会貢献・ボランティア活動を実施するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先 松阪多気地区労働者福祉協議会

補助対象事業

実施日	事業名	場所	参加者数
R4.5.15	松名瀬海岸清掃活動 (社会貢献・ボランティア活動)	松名瀬海岸	21団体：92人／会員0B：23人
R4.10.16	ファミリーフェスタ2022 (文化・余暇生活の充実)	ワークセンター松阪	約10,000人(天候：晴)

事業名	勤労者生活資金貸付金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000		8,000,000

市内勤労者の住宅資金、生活資金(教育、介護・医療、出産・育児、自動車購入、冠婚葬祭)の負担軽減を図るため、東海労働金庫が実施する貸付制度に必要な原資としての資金(預託金)を預託した。

預託金額の10倍に相当する金額まで優遇金利にて融資を受けることができる。

預託額の内訳：住宅資金分750万円、生活資金分50万円

融資実績 生活資金 2件 182万円
住宅資金 4件 7,344万円

事業名	高齢者就業機会確保事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,880,000					10,880,000	10,880,000

高齢者のいきがいの充実や社会参加の促進を図るとともに、高齢者の希望に応じた就業機会の開拓・確保・提供をするために必要な事業費の一部について補助を行った。

交付先 公益社団法人 松阪市シルバー人材センター

シルバー人材センターの事業実績				左記 内訳			
基準日	会員数 (人)	受託件数	受注金額 (千円)	公共事業 受注		民間事業 受注	
				件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
R3.3.31	988	6,170	441,928	912	146,454	5,258	295,473
R4.3.31	985	6,543	446,354	945	148,869	5,598	297,484
R5.3.31	1,012	6,761	470,973	1083	160,365	5,678	310,608

「ちびっこはうす」の運営状況

年度	保育人数	保育日数	保育時間	利用料 (千円)	就業者 実人員	就業者 延人数	登録 世帯数
R02	294	181	1,194.25	761	273	685	197
R03	307	195	997.25	663	287	702	181
R04	150	116	740.75	519	258	537	145

事業名	障がい者雇用促進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
323,060					323,060	286,640

事業者及び市民に対して障がい者雇用への理解、障がい者雇用の促進と障がい者の職業的自立を支援するため、ハローワーク松阪ほか関係団体等と連携して事業を実施した。

障がい者雇用促進啓発活動（ハローワーク松阪との共催事業）

実施月	事業内容	参加者数
R4.11.28	障がい者雇用促進のための現地見学会（バスツアー） 障がい者雇用優良事業所等に事業主や人事担当者が訪問	5事業所／12人

障がい者雇用優良事業所等表彰（障がい者フォーラム内で開催）

実施日	事業内容	表彰数
R4.10.2	障がい者雇用優良事業所表彰	3事業所
	優秀勤労障がい者表彰	1人

障がい者フォーラム（障がい福祉課との連携事業）

実施日	事業名	事業内容	参加者数
R4.10.2	障がい者の雇用・就労促進フォーラム	・講演：「知的障がい者と共に働く」 講師：山田美智子（株）アクス取締役工場長） ・就労継続支援A型B型事業所、就労移行支援事業所の紹介 パネル展示	61人

障がい者就職面接会（ハローワーク松阪との共催事業）

実施日	事業内容	参加事業所	参加者数
R4.10.3	松阪管内の求人企業と求職者が一同に集まったの合同面接会	19社	48人

事業名	南三重地域若者地元定着推進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,750,000				1,235,368	514,632	3,366,801

松阪市以南の16市町で構成する「南三重地域就労対策協議会」を実施主体として若者のUターン就職による地元就職及び定着など一体的な就労対策を実施するための負担金を支出した。

○南三重地域就労対策協議会（16市町）で取組んだ事業
地元への愛着心の醸成事業

実施日	実施内容	配信企業数
年度内 随時	「南三重地域企業紹介動画」の作成及びYouTube配信	10社

就職マッチング支援サイト構築事業

就職マッチング支援サイト『南三重就活ナビ』の活用（R3.1～運用開始）

当サイトの掲載事業所を増やすための取組

事業所訪問、SNSやメルマガを活用した情報発信、ハローワークや各商工団体など関係機関へのチラシ配架・会報誌等への折込み・募集記事の掲載、関係機関が行う就職面接会等での周知活動、市広報やホームページへの掲載等を行った。

R5.3.31時点のサイト事業所掲載数：224社

インターンシップ受入れ支援事業

実施日	実施内容	参加者
R4.6.13 R4.6.27	「マイナビ講師徹底解説インターンシップセミナー」（ZOOM開催） 「企業の採用支援セミナー」（ZOOM開催）	23人

地元就職・定着のための情報収集事業

高校3年生から「就職情報の情報提供申込」の募集

南三重地域所在高等学校27校の進学予定者4人から申込みを受けた。

令和4年度に就職活動を実施する学生115人に対し、南三重地域内企業の採用情報等を提供した。

事業名	労働一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,789,000				10,103	3,778,897	3,620,175

ハローワーク松阪「就労の広場」にて従事する職業相談員（第1種非常勤職員）の任用経費 ほか

各種団体等負担金

区分	内容
松阪地域雇用対策協議会負担金 820,000円	松阪公共職業安定所管内の関係諸官庁及び諸団体と緊密なる連携の下に、雇用の促進を図り地域産業の振興に寄与するための負担金
新規就職者等勤労意欲増進事業負担金 200,000円	市内新規就職者の勤労意欲の向上、職場定着と早期離職防止を図るために実施する事業に対する負担金
三重県職業能力開発協会負担金 6,000円	県内における職業能力の推進及び技能検定実施の中心機関であり、事業内職業訓練の促進と技能検定の受検促進に努めるなど県内の職業能力開発において重要な役割を果たしている団体への負担金
公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会負担金 50,000円	高齢者の就労機会を開拓・確保・提供するため、高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき設立された団体への負担金

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 2ワークセンター松阪費

(単位 円)

事業名	指定管理者選定委員会事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,968					63,968	—

松阪市公の施設に係る指定管理者審査選定委員会を開催した。

対象施設：ワークセンター松阪

開催日：計2回（第1回：R4.7.15、第2回：R4.10.11）

選定された指定管理者の候補者：公益財団法人 松阪市勤労者サービスセンター

指定管理期間：R5.4.1～R10.3.31

事業名	ワークセンター松阪管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,937,905				6,370,901	34,567,004	36,163,257

利用状況（開館日数 308日）

区 分	利用件数	利用者数
勤労者総合福祉センター	1,271	55,048
労働会館	323	7,445
勤労青少年ホーム	1,076	15,586
勤労者体育施設テニスコート	1,437	9,075
勤労者体育施設多目的グラウンド	310	7,708
計	4,417	94,862

新型コロナウイルス感染症対策を徹底し継続して貸館事業を実施したことで、利用者が昨年度より約28,000人の増加となった。

ワークセンター松阪事業及び勤労青少年ホーム事業委託

区 分	講座数	参加者数
ワークセンター松阪事業	78	7,533
定期講座（前期）	33	564
定期講座（後期）	31	575
短期講座	5	100
一日体験講座	2	39
フリーレッスン	5	5,829
交流事業	2	426
勤労青少年ホーム事業	25	463
定期講座（前期）	12	166
定期講座（後期）	11	177
交流事業	2	120
計	103	7,996

新型コロナウイルス感染症対策を徹底し継続して事業を実施したことで、利用者が昨年度より約3,200人の増加となった。

ワークセンターフェスティバル開催事業

開催日：令和4年10月16日（日）／天候：晴

ワークセンター松阪・勤労青少年ホームの各講座の作品展示・発表、キッチンカー、フリーマーケット、実行委員会主催のイベント等を実施し、当日は約10,000人の来場者があった。

事業名	ワークセンター松阪施設整備事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,945,600					15,945,600	—

労働関係工事費－費用

勤労者総合福祉センター多目的棟屋根改修工事（屋根の塗装及び防水改修）

施設の設置から30年以上が経過し、老朽化に伴い不具合が生じていることから、利用者の安全確保と利便性の向上を図るために設備整備を行った。

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 1農業委員会費

(単位 円)

事業名	農業者年金事務事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
493,600				493,600		515,700

農業者年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務、新規加入推進業務等を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者 162人、老齢年金受給者 81人、被保険者 16人、待期者 13人

事業名	農業委員会活動事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,756,217		4,514,100		8,452	20,233,665	21,954,397

農業委員会の体制等について

農業委員19人（会長1人、会長職務代理2人、委員16人）

農地利用最適化推進委員36人

報酬（年額）

基本給（会長312,000円、会長職務代理276,000円、農業委員252,000円、
農地利用最適化推進委員252,000円）

能率給 農業委員、農地利用最適化推進委員ともに活動実績払い

農地法関係（許可、受理等）事務

農地の権利移動や農地転用など農地法に基づく許認可事務、農地のあっせん事務、農地パトロール（農地の利用状況調査）の実施等により、農地の効率的な利用や優良農地の確保に寄与した。また、総会・定例会・合同会議・運営委員会等の開催、各種研修会の開催を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに担い手への農地の集積、集約化、耕作放棄地の発生防止、解消、新規就農への促進などの農地利用の最適化の推進、農業振興に関する啓蒙と委員及び職員資質向上を図った。

区 分	件 数	面 積
農地法第3条	賃貸借権設定	0件 0.00 m ²
	使用貸借権設定	3件 17,975.43 m ²
	使・賃貸借権移転	0件 0.00 m ²
	交換	10件 7,414.00 m ²
	贈与	13件 32,704.22 m ²
	所有権移転	88件 208,002.82 m ²
	地上権移転	1件 181.08 m ²
農地法第4条	届出	22件 7,797.01 m ²
	許可	13件 3,837.00 m ²
農地法第5条	届出	118件 117,573.34 m ²
	許可	169件 147,418.32 m ²
第 3 条 の 3 第 1 項	187件	1,102,438.41 m ²
農地法第4条第1項第9号（農業施設）	9件	994.50 m ²
農地法第18条第6項（合意解約）	216件	691,634.04 m ²
非農地証明	42件	27,977.59 m ²
非農地通知	3件	5,996.55 m ²
競売等買受適格者証明	0件	0.00 m ²
計	894件	2,371,944.31 m ²

農地移動適正化あっせん事務

区 分	出し手	受け手	筆 数	面 積
所有権移転	12戸	11戸	22筆	51,962m ²

国有農地等管理業務

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産（国有農地等及び開拓財産）について、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

その他

農地転用許可など行政庁の諮問機関として行政行為を補完する業務のほか、関係行政機関に対する意見の提出、農業委員や推進委員の講習や研修、及び農業委員会への助言・支援等の業務を行う三重県農業会議と連携を密にすることにより、農業委員会業務の円滑・適正な執行を図った。

〔款〕6農林水産業費 (項)1農業費 (目)2農業総務費

(単位 円)

事業名	松阪牛まつり事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,760,287				20,760,287		—

松阪牛ブランドを築き上げてきた特産松阪牛の品評会である松阪肉牛共進会を中心とした「松阪牛まつり」を開催し、多彩なイベントにより特産松阪牛や松阪茶等の特産品のPRを行った。

※松阪牛まつり来場者 約40,000人

委託料 20,760,287円

委託先：松阪牛まつり実行委員会

事業名	農業総務一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,597,191				7,609	3,589,582	3,208,735

会計年度任用職員報酬等 1,903,800円、共済費 312,275円、消耗品費 1,211,116円、
通信運搬費 170,000円

〔款〕6農林水産業費 (項)1農業費 (目)3農業振興費

(単位 円)

事業名	茶園耕作放棄地再生補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
273,000					273,000	—

茶園転換に要する費用を支援することで耕作放棄地の抑制を図り、獣害に強い作物及び薬用作物を植栽することで、農作物被害の防止と耕作意欲の増進などを行った。

申請件数3件 実施面積5,465㎡ (0.54ha)

事業名	有害鳥獣対策事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,544,300					5,544,300	5,236,600

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣捕獲と住民自らが行う追払いを効果的に実施することで被害軽減を図った。

松阪市中山間獣害対策協議会が実施する獣害対策事業に支援を行い、被害対策に取り組んだ。

消耗品費 1,378,300円

サル追払い用ロケット花火を自治会（65件、11,650本）に支給した。

また、追払い効果を上げるために、動物駆逐用煙火T-3（71件、2,250本）、ホルダー（41件、51本）をサル用追払い花火と一緒に配布した。

その他の委託料 3,600,000円

委託先：松阪市猟友会（松阪支部） 1,400,000円 嬉野町猟友会 500,000円

飯南猟友会 600,000円 松阪飯高猟友会 1,100,000円

備品購入費 250,000円、負担金 270,000円、補助金 46,000円

事業名	有害鳥獣捕獲補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,332,000		15,211,000		6,097,745	7,023,255	19,983,000

猟友会による効果的な有害鳥獣捕獲を実施し、イノシシ、シカ、サルなどによる農作物への被害の軽減を図った。

事業主体：各猟友会

事業主体	種別	数量	事業主体	種別	数量
松阪市猟友会 (松阪支部)	イノシシ	300 頭	飯南猟友会	イノシシ	42 頭
	シカ	372 頭		シカ	565 頭
	サル	7 匹		サル	13 匹
	カラス、カルガモ	143 羽		カラス、カルガモ	5 羽
	その他(中型)	102 頭		その他(中型)	62 頭
嬉野町猟友会	イノシシ	89 頭	松阪飯高猟友会	イノシシ	33 頭
	シカ	347 頭		シカ	851 頭
	サル	0 匹		サル	61 匹
	カラス、カルガモ	0 羽		カラス、カルガモ	7 羽
	その他(中型)	27 頭		その他(中型)	133 頭
計	イノシシ	464 頭			
	シカ	2,135 頭			
	サル	81 匹			
	カラス、カルガモ	155 羽			
	その他(中型)	324 頭			

事業名	有害鳥獣防護柵設置補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,770,000					2,770,000	3,612,000

農業者自らが設置する防護柵の材料費の一部を補助することで、野生鳥獣による農作物への被害軽減を図った。

申請件数72件 実施面積101,667㎡ (10.1ha) 設置距離9,172m (電柵7,022m、WM柵2,150m)

事業名	有害鳥獣対策環境整備事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,304,550					7,304,550	10,518,200

桂瀬町地区および笹川町寺井地区に有害防護柵を設置したことにより、野生鳥獣による農作物被害額および被害面積の軽減を図った。

桂瀬町 WM柵2,042m、門扉(1m)6基、門扉(2m)6基 総延長2,060m
 笹川町 WM柵843m、門扉(1m)7基、総延長850m

事業名	肥料高騰下支え事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,981,595					7,981,595	—

肥料高騰による農業経営圧迫に対し、国・県の支援に加えて、肥料高騰分の7.5%を交付し、経営の負担軽減を図った。交付件数：679戸

補助金 7,719,905円、委託料 261,690円

事業名	農業後継者対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,000					45,000	—

農業後継者の育成を図るため、松阪地区農村青少年クラブ連絡協議会へ事業費補助金を交付した。
補助金 45,000円

事業名	特産振興補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,200,000					2,200,000	2,200,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
みえなか 農業協同 組合	限度額 2,200,000	2,200,000	みえなか農協の各生産者部会への活動支援を行うことで、特産品の栽培技術及び経営の安定化を図った。 松阪赤菜ほか9品目

事業名	茶防霜施設設置補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
175,000					175,000	147,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
茶農家	ファン設置数 新設 1基 改修 3基 対象茶園面積 1,712㎡	175,000	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、防霜施設の設置に対して支援を行い、生産の安定と品質の維持、向上を図った。

事業名	施設園芸・茶燃油高騰下支え事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,020,126					2,020,126	—

燃料高騰による農業経営圧迫に対し、燃料高騰分の12.5%を交付し、経営の負担軽減を図った。交付件数：43戸
補助金 2,003,356円、委託料 16,770円

事業名	薬用作物作付実証事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,228					300,228	—

獣害に強い薬用作物（ミシマサイコ）作付の実証事業を行った。作付面積 13a
報償費 30,000円、消耗品費 6,873円、委託料 263,355円

事業名	松阪茶PR推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,436,700					1,436,700	1,262,700

新型コロナウイルス感染症防止のため松阪茶グランプリをリモート開催することで、将来を担う子供たちがお茶の知識を深め、美味しいお茶の淹れ方などを学ぶことで地場産品や歴史への関心を高め、産地ならではの総合的な学習の場として「茶育」の推進を図ることができた。

委託先：松阪市茶業組合

事業名	茶防霜施設改修事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,488,000					1,488,000	—

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪市茶業組合	ファン設置数 改修 39基 対象茶園面積 6.2ha	1,488,000	松阪市茶業組合が国の補助事業を活用して老朽化した茶防霜ファンの改修工事を行うことにより、生産の安定と品質の維持向上を図った。

事業名	アライグマ対策事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
882,476					882,476	780,314

特定外来生物であるアライグマの目撃、被害情報から猟友会の協力を得て捕獲を実施し、農作物及び生活環境被害防止に取り組んだ。

捕獲頭数：243頭／捕獲用檻購入：6基

消耗品費 153,476円、負担金、補助及び交付金 729,000円

事業名	農業振興一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
443,501					443,501	388,959

松阪地域農業振興協議会主催の各研修会において、職員を派遣し、研さんに努めた。

消耗品費 159,685円、印刷製本費 68,816円、

負担金、補助及び交付金 215,000円（負担先：松阪地域農業振興協議会）

事業名	農山村振興一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
149,082					149,082	193,331

消耗品費 103,870円、通信運搬費 29,152円、使用料 16,060円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 4畜産振興費 (単位 円)

事業名	松阪牛発祥の地肥育手法伝承事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000					1,000,000	—

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成 果
飯南町深野の小規模肥育農家	地域おこし協力隊による情報発信への協力、メディア対応、観光客等の見学等	1,000,000	1,000,000	松阪牛発祥の地における肥育手法を見聞する機会をつくり、メディア対応等の受け皿となることで、松阪牛のPR及び肥育に関する興味を深めるきっかけづくりを行った。

事業名	松阪肉牛協会補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,000				350,000		350,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数 47頭		350,000	松阪肉牛協会が東京で開催する松阪肉牛枝肉共進会に補助し、松阪牛の振興と更なる品質の向上を図り、名声保持等に努めた。 最優秀賞1席 455万円 平均価格 190万円

事業名	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,920,000				3,920,000		—

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛共進会	対象頭数 49頭	3,920,000	3,920,000	松阪肉牛共進会本選出場牛に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の奨励、松阪牛の名声保持に努めた。 優秀賞1席 2,600万円 平均価格 295万円

事業名	特産松阪牛出荷奨励事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,990,000				3,990,000		3,969,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	対象頭数 57頭	3,990,000	3,990,000	市内農家に対し、三重県松阪食肉公社が運用する松阪牛の枝肉ネットオークションへの出品や東京への出荷、相対取引に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の生産振興を図るとともに、新規購買者の参加を促しネットオークションの活性化を図った。

事業名	松阪牛PR推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,164,970				3,164,970		1,892,860

特産松阪牛の普及宣伝および松阪牛個体識別管理システムの周知に取り組み、松阪牛の美味しさをPRした。

委託先：松阪牛協議会

事業名	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,990,000					21,990,000	18,843,000

事業主体	事業量	事業費	負担金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等		21,990,000	県中南勢地域の食肉の拠点施設である三重県松阪食肉公社の施設整備等に支援し、安全安心な食肉の提供に努めた。 (三重県ほか、関係市町負担)

事業名	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,993,000				9,993,000		9,995,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
みえなか農業協同組合	対象戸数 11戸 対象頭数 95頭	9,993,000	9,993,000	特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内肥育農家に補助し、長期肥育コストの負担軽減、特産松阪牛の頭数維持等に努めた。

事業名	畜産業飼料価格高騰緊急対策事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,802,451	13,117,000				18,685,451	—

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
市内畜産農家又は市内に本店を置く畜産業の法人	対象者 27戸	31,802,451	31,786,015	国の価格安定制度、県の飼料高騰緊急対策事業と合わせて、飼料価格高騰の影響を受けている畜産業者に支援を図った。 補助金 27戸 31,786,015円 消耗品、通信運搬費 16,436円

事業名	畜産振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
652,736					652,736	71,395

消耗品費579,540円、報償費38,500円、負担金 29,000円、通信運搬費 5,696円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 5水田農業構造改革対策費

(単位 円)

事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,105,412		15,909,950		29,961	165,501	14,138,139

松阪市農業再生協議会が実施する米の生産量の目安の提示をはじめ、国の経営所得安定対策制度に係る作付状況の確認、水稲生産調整実施計画書の配付・調整や電算処理事務等を行い、事業の計画的かつ円滑な実施を図った。

令和4年産 米の生産量目安にかかる作付状況 (主食用)

	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	計
水稲目安面積	2,600.5ha	581.8ha	418.6ha	90.7ha	70.4ha	3,762.0ha
水稲作付面積	2,427.8ha	518.7ha	388.9ha	92.9ha	80.6ha	3,508.9ha

事業名	水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,995,265					42,995,265	40,489,988

平坦地域の特性を生かした形で、水田の活用が図れるよう営農指導をはじめ、地域農業の中心組織であるJAを通じ、ブロックローテーション等による集団的な麦、大豆等の戦略作物を作付ける耕作者や、そのほ場の提供者に対する支援を行うことで、水田の有効活用を推進し、水田農業経営の安定化を図った。

小麦・大豆作付支援及び水田活用集団化支援の地域別内訳

	管内名	助 成 内 容	対象面積	補助金
JAみえなか	本庁管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	2,333.6ha	11,668,059
		水田活用集団化支援	1,198.7ha	17,429,786
	嬉野管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	649.1ha	3,245,914
		水田活用集団化支援	356.6ha	5,185,922
	三雲管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	289.4ha	1,447,133
		水田活用集団化支援	274.0ha	3,985,237
	飯高管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	1.7ha	8,500
		水田活用集団化支援	1.7ha	24,714
計		麦・大豆等地域戦略作物作付支援	3,273.8ha	16,369,606
		水田活用集団化支援	1,831.0ha	26,625,659

事業名	中山間地域水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,098,100					2,098,100	1,904,950

水田への作物作付及び奨励作物の作付を支援し、水田の有効活用及び農地の保全に努めた。

地域別補助の内容

	管内名	助 成 内 容	対象面積	補助金
JAみえなか	本庁管内	作物作付支援	547.30a	820,950
		奨励作物加算支援	28.60a	14,300
	飯南管内	作物作付支援	496.40a	744,600
		奨励作物加算支援	27.90a	13,950
	飯高管内	作物作付支援	118.90a	178,350
		奨励作物加算支援	0.00a	0
	嬉野管内	作物作付支援	217.30a	325,950
		奨励作物加算支援	0.00a	0
計	作物作付支援		1,379.90a	2,069,850
	奨励作物加算支援		56.50a	28,250

事業名	ジャンボタニシ防除対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,761,600				5,761,600		15,795,300

薬剤、石灰窒素の散布を行うことにより、ジャンボタニシの食害の回避が期待でき、米の減収を防ぎ、営農意欲や農業収入の維持を図った。

管内	薬剤		石灰窒素	
	散布面積	補助金	散布面積	補助金
本庁管内	501.4ha	3,999,800	20.6ha	289,100
嬉野管内	43.2ha	361,200	0.2ha	4,800
三雲管内	157.6ha	1,084,800	1.5ha	21,900
計	702.2ha	5,445,800	22.3ha	315,800

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 6地域農政推進活動費

(単位 円)

事業名	農業費国県支出金返還金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
537,500				537,500		500,000

過去に実施した事業に対し、精査した結果、補助金返還要件に該当したことが判明したことから、助成対象者からの返還を受け、県を通じ、国へ返還した。

事業名	持続的経営体支援交付金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000		3,000,000				—

持続的に農業を行うための生産の効率化に取り組む経営体を支援するため、農業用機械等について補助を行った。

補助件数 1件、対象物件 収穫量センサー付きコンバイン

事業名	環境保全型農業直接支払交付金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,080,360		810,270			270,090	—

環境保全効果の高い営農活動に取り組んだ農業者に対して、取組面積に応じた支援を行った。
農業者数 3件、取組内容 長期中干し・不耕起播種、秋耕

事業名	農業経営基盤強化促進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,593,560				1,507,717	1,085,843	2,510,920

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる認定農業者の育成、発掘及び利用権設定等促進事業を推進することで、担い手における農業経営の効率化及び安定化を図った。また、JA等関係機関と連携することで、集落営農組織の育成、支援を推進し地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 5件、再認定（更新）20件、更新辞退 6件、令和4年度末認定農業者件数186件
集落営農組織数 13組織

事業名	中山間地域等直接支払交付金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,108,906		12,081,663			4,027,243	16,108,906

集落ぐるみで取り組む水路・農道等の維持管理や生産活動に対して「直接支払制度」により支援し、中山間地域の農地の多面的機能の確保及び耕作放棄地の抑制を図った。

管内別	取り組み地区名							対象面積	交付額
本庁管内	広瀬町	大阿坂町	矢津町 (古茂喜)	矢津町 (大広)	矢津町 (農地保全会)	茅原町 (上茅原)	大石町 (棚田保全会)	48.6ha	10,200,015
	大石町 (谷農地保全会)	西野町 (山口)	伊勢寺町	岩内町					
嬉野管内	嬉野矢下町 (井置)	嬉野滝之川町 (滝之川)						6.7ha	1,413,720
飯南管内	飯南町深野 (夏明)	飯南町深野 (神路山)	飯南町深野 (長野)	飯南町下仁柿 (北沖)	飯南町有間野 (栃川)			12.5ha	2,553,280
飯高管内	飯高町粟野 (地之添)	飯高町乙栗子 (乙栗子)	飯高町七日市 (七日市)					9.2ha	1,941,891
計	21地区							77.0ha	16,108,906

事業名	農業経営基盤強化資金等利子補給促進補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
615,630					615,630	516,180

効率的かつ安定的な農業経営体として認定している認定農業者の育成支援として、経営規模の拡大や生産性向上のために借り入れる制度資金の借入金利子の補給を行い、経営改善を行う認定農業者等担い手農家の意欲の増進等を図った。

農業近代化資金利子補給件数 139件

事業名	新規就農者総合支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,250,000		2,250,000				6,000,000

経営の不安定な経営開始初期段階の青年就農者に対して助成することで、地域農業の活性化を図った。

給付対象：1件

管内	年齢	経営部門	給付額
本庁	34	施設野菜（イチゴ）	2,250,000
計			2,250,000

事業名	機構集積協力補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,000		100,000				27,339,800

認定農業者など地域の中心となる経営体への農地集積に協力する農地所有者に対して、貸付面積に応じた補助金を交付することで、中心経営体の農業経営の効率化及び安定化を図った。

経営転換協力金

戸数：3戸、面積：100a、交付金額：100,000円

事業名	がんばる認定農業者等支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,798,860				4,792,056	1,006,804	5,796,075

地域農業の継続・発展を目指すために、認定農業者や地域の農業組織等を支援することで、耕作意欲の増進や耕作放棄地の発生抑制など、地域農業の活性化を図った。

対象者：12経営体 補助率：1/2（上限50万円、新規就農者のみ上限75万円）

導入機械等：自動操舵システム、田植え機、光選別機 ほか

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 7農業施設費 (単位 円)

事業名	ベルファーム施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,128,764				600,000	48,528,764	40,091,511

都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として、「株式会社松阪協働ファーム」を指定管理者とし、食育・緑育等の充実や、民間の創意工夫を生かした各種イベントを実施し、地域住民に喜ばれる農業公園としての運営に努めた。

委託料 47,329,700円、施設修繕料 1,773,840円、
使用料及び賃借料 25,224円

利用状況 計 557,533人

月	人数	月	人数	月	人数
4月	61,940人	8月	35,817人	12月	40,128人
5月	94,913人	9月	35,313人	1月	35,231人
6月	37,565人	10月	55,123人	2月	36,533人
7月	29,955人	11月	46,707人	3月	48,308人

事業名	ベルファーム施設整備事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,911,670	36,000,000			6,121,497	6,790,173	18,062,880

開園から18年が経過し、空調など施設の経年劣化が進んだため改修を行い、利用者の安全確保に努めた。
また、更なる来園者の増加を図るため、総合遊具の入れ替えを行った。

- ・総合遊具設置事業プロポーザル審査委員会委員報酬等 45,270円
- ・総合遊具設置工事 36,190,000円
- ・ユニバーサルデザイン遊具 3,799,400円
- ・井戸及び浄化槽修繕 3,044,800円
- ・匠の館廊下他空調設備改修工事 5,832,200円

事業名	飯南茶業伝承館管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
829,113					829,113	2,240,740

お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験等を開催し、「松阪茶」の歴史と情報発信を行った。

- お茶の手もみ淹れ方体験：5回開催、参加者62人 製茶加工研修：1回開催、参加者12人
 紅茶作り体験：1回開催、参加者16人 お茶に関する講義：2回開催、参加者7人
 合計：9回開催、参加者97人

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製茶場	件数	6	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	人員	51	12	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	97
研修室 (実習室)	件数	1	0	0	0	4	0	3	1	1	1	0	0	11
	人員	14	0	0	0	32	0	17	3	17	4	0	0	87
展示室	件数	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	人員	0	15	0	20	2	12	0	0	0	0	0	0	49
施設管理 (全体)	件数	0	0	0	0	0	0	1	2	2	1	0	0	6
	人員	0	0	0	0	0	0	4	7	4	4	0	0	19
計	件数	7	2	3	1	5	1	4	3	3	2	0	0	31
	人員	65	27	34	20	34	12	21	10	21	8	0	0	252

事業名	飯高産業振興センター管理事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,094,518				1,293,208	4,801,310	5,100,669	

地域資源を活用する特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、販路開拓、技術の習得、都市交流の促進に努めた。

報酬 2,085,600円、職員手当等 173,800円、共済費 368,273円、需用費 2,818,004円、役務費 92,092円、委託料 175,560円、使用料 343,200円、原材料 29,989円、負担金、補助及び交付金 8,000円

施設名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
管理棟	件数	87	107	95	76	64	73	83	109	71	77	65	67	974	
	人員	95	132	128	86	84	87	92	139	76	89	75	74	1,157	
作業棟	こんにゃく製造室	件数	6	6	5	5	0	3	6	7	6	5	2	6	57
		人員	6	6	5	5	0	3	6	7	6	5	2	6	57
	餅製造室	件数	2	1	2	2	1	3	3	5	5	2	3	0	29
		人員	2	1	2	2	1	3	3	5	6	2	3	0	30
	研究開発兼体験室	件数	32	33	32	33	32	31	34	31	28	30	29	32	377
		人員	80	84	78	81	84	82	92	81	69	73	70	84	958
	物産加工所	件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		人員	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	みそ加工施設	件数	26	29	26	23	10	10	12	11	12	27	28	31	245
		人員	68	78	79	59	38	39	32	50	49	143	146	155	936
計	件数	153	176	161	139	107	120	138	163	122	141	127	136	1,683	
	人員	251	301	294	233	207	214	225	282	206	312	296	319	3,140	

事業名	飯南和紙和牛センター管理運営事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
367,135					367,135	731,752	

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費 185,665円、役務費 8,000円、委託料 173,470円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数(件)	0	0	0	0	0	0	0	1	4	3	3	0	11
	人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	11	81	55	65	0	212
和牛展示	件数(件)	2	3	5	3	3	2	0	3	3	0	3	3	30
	人員(人)	3	8	10	5	5	3	0	5	7	0	4	10	60
計	件数(件)	2	3	5	3	3	2	0	4	7	3	6	3	41
	人員(人)	3	8	10	5	5	3	0	16	88	55	69	10	272

事業名	飯高地域資源活用交流施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,984,631				400,000	22,584,631	25,397,004

指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。

飯高地域の自然資源、人文資源等の地域資源を高度活用した憩いと潤いの場として、地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

委託料 19,995,637円、需用費 2,869,020円、使用料及び賃借料 25,224円、
役務費 24,750円、負担金、補助及び交付金 70,000円

利用状況 計 313,813人

施設	人数
レストラン	41,743人
温泉館	114,731人
いいたかの店	149,756人
飯高茶屋	7,015人
味楽工房	568人

事業名	飯高地域資源活用交流施設整備事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,801,000					9,801,000	—

飯高駅RVパーク整備工事
工事請負費 7,540,500円

飯高駅RVパーク附帯工事
工事請負費 1,210,000円

飯高駅RVパーク給排水整備工事
工事請負費 1,050,500円

事業名	指定管理者選定委員会事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,485					51,485	44,923

松阪農業公園ベルファームの施設運営の指定管理に伴う選定委員会を2回開催した。

委員報酬 42,000円、旅費等 9,485円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 8農地費

(単位 円)

事業名	市単土地改良事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,632,855			1,800,000	439,234	30,393,621	28,172,761

基盤整備の未整備地域において、農業者の負担軽減や効率的な農業経営を図るため、農道、水路などの施設整備を実施し、施設の維持管理費の軽減、農家経営の安定と合理化を図ることができた。

事業内容	重機借上料		工事請負費		原材料費		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
農道整備	12	907,445円	0	0円	34	5,633,498円	46	6,540,943円
用水路整備	8	1,162,535円	4	1,863,048円	19	2,413,098円	31	5,438,681円
排水路整備	3	213,928円	0	0円	7	5,636,056円	10	5,849,984円
用排水路整備	4	252,725円	0	0円	5	715,737円	9	968,462円
井堰整備	0	0円	0	0円	4	648,175円	4	648,175円
ため池整備	0	0円	1	297,000円	4	656,474円	5	953,474円
揚水機整備	0	0円	2	904,200円	2	145,753円	4	1,049,953円
その他	2	539,000円	0	0円	7	1,233,683円	9	1,772,683円
計	29	3,075,633円	7	3,064,248円	82	17,082,474円	118	23,222,355円

工事請負費の概略

工事名	工事内容	工事費
飯南町粥見下郷揚水機ポンプ整備修繕工事	ポンプ修繕	380,600円
飯高町虻野揚水機場吸水管取替改修工事	吸水管取替 N=2基	523,600円
飯高町富永小塚用水路改良工事	石積工 L=8.56m	996,600円
西野町ため池修繕工事	取水管修繕 N=1式	297,000円
舞出町地内用水路ゲート改修工事	用水路ゲート工事 N=1式	67,848円
五主町地内桶戸用水路ゲート改修工事	用水路ゲート工事 N=1式	299,200円
飯高町森用水路改良工事	現場打ち水路 L=4.0m	499,400円
計		3,064,248円

委託名	事業内容	事業費
阿波曾蛸路トンネル外1トンネル点検業務委託	点検業務 N=1式	9,410,500円

事業名	公共事業等附帯事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,824,100			28,600,000		3,224,100	29,659,300

県営、団体営ほ場整備事業などで造成された農道で、市道認定予定路線を整備することにより生活環境の改善を図った。

委託名・工事名	事業内容	事業費
朝見上地区舗装工事	舗装工 A=3,866㎡	24,103,200円
朝見上地区舗装工事(その2)	舗装工 A=1,209.6㎡	7,720,900円
計		31,824,100円

事業名	ふるさと・水と土保全対策事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
250,000		150,000		100,000		250,000

飯南町粥見地内を中心にアサギマダラの飛来地として、キク科フジバカマの栽培や獣害に強い作物（シソ科エゴマ）等の栽培を軸に荒廃農地の発生抑制、農村地域の活性化に繋がる活動を行った。

交付先：自然体験あそび塾チームわらべ

補助金額：県補助金 150,000円（県1/2 補助額 10万円以上）

市補助金 100,000円（市1/2 補助金 10万円上限）

財源：ふるさと・水と土保全対策基金

事業名	ふるさと・水と土保全対策基金積立金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,493				11,493		20,517

ふるさと・水と土保全対策基金積立金 11,493円

令和4年度末基金現在高 32,923,183円

事業名	県営ため池等整備計画事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,495,900		13,400,000			95,900	16,373,500

県営ため池等整備事業によるため池改修工事に向け、事業採択申請に必要な調査を37か所行った。

地区名	事業内容	事業費	国補助金
小野町ほか	ため池豪雨・劣化状況評価業務委託	13,495,900円	13,400,000円

事業名	三雲地区モデル事業排水施設管理事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,639,889					5,639,889	3,231,837

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落内排水施設を良好な状態に保つため、施設の修繕、管路清掃などを行い、施設の維持管理に努めた。

地域	区分	委託先	金額	
三雲管内	曾原町マンホール蓋修繕	(株) 中西土木	290,400円	
	ポンプ取替修繕（上久米吐出・曾原中継）	三愛物産（株）三重支店	858,000円	
	上ノ庄町排水桝蓋取替修繕	(株) 大戸	298,980円	
	農業集落排水施設修繕（小津町ほか）	三愛物産（株）三重支店	132,000円	
	中舞出2中継ポンプ場フロートスイッチ取替修繕	三愛物産（株）三重支店	96,800円	
	中舞出中継ポンプ場制御盤修繕	三愛物産（株）三重支店	89,100円	
	肥留中継ポンプフロート取替修繕	三愛物産（株）三重支店	92,400円	
	委託料	清掃委託業務	(株) 朝日管清興業	1,588,669円
		その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）		2,193,540円
		計		5,639,889円

事業名	三雲地区モデル事業排水施設整備事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,071,100					4,071,100	—

一部地区を除き、公共下水道の整備が完了するまでの暫定施設として、集落内排水施設の維持管理を行っている。当工事は公共下水道の供用開始に伴い撤去可能となった三雲地区モデル事業排水施設の撤去工事を施工した。

委託名・工事名	事業内容	事業費
小野江地区排水施設撤去工事	排水施設撤去工 施工延長L=58.0m	4,071,100円

事業名	小規模土地改良事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
480,000					480,000	769,000

土地改良施設の緊急的な改修、修繕を行う農家団体に対し支援を行うことにより、農業者の施設維持管理費の軽減、農業経営の安定化を図ることができた。

交付先	工事名	事業内容	事業費	市補助金
市場裏溝	揚水ポンプ修繕工事	揚水ポンプ修繕	220,000円	66,000円
嬉野宮野自治会	頭首工修繕工事	頭首工修繕	308,000円	92,000円
高町水利組合 (大井堰)	貯水槽内側壁面修繕工事	漏水修繕	935,000円	280,000円
三雲用水 土地改良区	小舟江頭首工油圧ポンプ修繕	油圧ポンプ取替	140,888円	42,000円
計			1,603,888円	480,000円

事業名	多面的機能支払交付金事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
191,623,194		143,946,923		4,245	47,672,026	183,974,372

近年、農村地域の高齢化等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能（水源かん養、自然環境保全、景観形成等）の発揮に支障が生じつつある。このため、農地法面の草刈、水路の泥上げ、植栽、施設の補修、更新等の共同活動を行う農業者等で組織した団体に対して支援を行うことで、農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮した。

また、水路、農道等の保安全管理を行っている担い手農家の負担軽減にも繋がるため、担い手農家への農地集積を後押しした。（負担率：国50%、県25%、市25%、推進交付金：国の定額交付金）

事業内容	組織数	対象面積	事業費	国県費 (75%)	市費 (25%)
多面的機能支払交付金	85	3,710ha	190,182,564円	142,636,923円	47,545,641円
内 訳					
農地維持支払	85	3,710ha	108,876,400円	81,657,300円	27,219,100円
資源向上支払（共同活動）	48	2,451ha	43,301,040円	32,475,780円	10,825,260円
資源向上支払（長寿命化）	26	1,594ha	38,005,124円	28,503,843円	9,501,281円

事務費内容	事務費	雇用保険個人負担	推進交付金(国費)	市費
非常勤職員賃金等	1,440,630円	4,245円	1,310,000円	126,385円

事業名	県営ため池等整備事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,082,100			1,900,000		182,100	1,840,000

「坊谷池」（小阿坂町）は老朽化により漏水、浸食が著しく堤体が決壊する恐れがあるため、耐震改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。

県営事業

坊谷池 R4～R8 本年度は実施設計を実施した。（負担率：国55%、県35%、市10%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
坊谷池地区	実施設計	20,821,000円	2,082,100円

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	1,000,000

農業水利施設の老朽化が進む中で、土地改良区が施設の整備を行う土地改良施設維持管理適正化事業に対し支援を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保、また農家の費用負担の軽減を図ることができた。（事業費の10%を補助）

交付先	事業内容	事業費	市補助金
櫛田土地改良区	櫛田揚水機 整備補修	5,000,000円	500,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,625,000			4,900,000		4,725,000	18,926,250

「一志南部用水地区」（土地改良区）の施設であるなめり湖は施設の老朽化が著しいことから、改修工事を行い、農業用水の安定確保を図る。

県営事業

一志南部用水地区 R2～R6 本年度は取水施設と底樋の改修を実施した。

（負担率：国50%、県25%、市17.5%、改良区7.5%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
一志南部用水地区	取水施設改修、底樋改修	55,000,000円	9,625,000円

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,160,000		11,048,000	4,700,000	261,600	1,150,400	—

農業水路等長寿命化・防災減災事業を活用し農業施設の長寿命化と自然災害による被害を未然に防止するために必要な整備を行った。

西茂田池地区 R4～R5 本年度は測量調査設計業務委託を実施した。

（負担率：国50%、県18%、市22.4%、地元9.6%）

上ノ庄地区 R4 本年度は整備工事を施工した。

（負担率：国50%、県14%、市36%）

地区名	事業内容	事業費
西茂田池地区	測量調査設計業務委託	2,640,000円
上ノ庄地区	上ノ庄第二排水機場ポンプ整備工事	14,520,000円
	計	17,160,000円

事業名	農村公園施設整備事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,742,200					22,742,200	—

市が管理するなめり湖公園の施設が老朽化するなか、市民及び利用者の利用、利便性の向上を目的にトイレ、階段手摺の整備をした。

工事名	工事内容	工事費
なめり湖公園屋外トイレ新築工事	多目的トイレ整備	19,886,900円
なめり湖公園整備工事	階段手摺整備 L=90m	2,751,100円
計		22,638,000円

諸経費（手数料、給水分担金） 104,200円

事業名	農地一般経費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,261,807					10,261,807	10,557,541

農地関係の一般事務費及び維持管理費
道路賠償責任保険料、公共工事設計積算単価データ・システム利用料、阿波曾蛸路トンネルほか防災設備及び照明設備点検整備業務委託、ビーフロート等除草業務委託、古田池公園管理委託、なめり湖公園管理委託、中村川左岸排水樋管管理業務委託 ほか

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,675,000			14,100,000		10,575,000	14,859,600

「一志南部用水地区」（土地改良区）は、なめり湖の施設の老朽化による改修工事を行い農業用水の安定確保を図った。

県営事業

一志南部用水地区 R2～R6 本年度は斜樋と取水施設の改修を実施した。

（負担率：国50%、県25%、市17.5%、改良区7.5%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
一志南部用水地区	取水施設改修、斜樋改修	141,000,000円	24,675,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,910,000		8,900,000		3,000	7,000	—

三雲用水土地改良区が管理する幹線水路（笠松幹線用水路）は改修が行われてから50年以上経過しており、地元関係者による維持管理、施設の機能保全に努めてきたところではあるが、経年劣化並びに周辺環境の変化等から施設の老朽化が進行している。

このようなことから、幹線水路の長寿命化を図るべく国に事業申請を行うため、事業計画書を作成した。

地区名	事業内容	事業費
三雲用水地区	事業計画書作成業務	8,910,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 9農業集落排水費

(単位 円)

事業名	農業集落排水事業特別会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,032,976					70,032,976	74,325,478

事務費 42,635,000円 公債費 27,397,976円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 10ほ場整備事業費

(単位 円)

事業名	県営ほ場整備事業土地改良区補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,998,000					3,998,000	4,085,000

ほ場整備事業を実施している土地改良区の円滑な運営と組合員の負担軽減を図るため、その運営に要する経費の一部に対し支援を行うことにより、土地改良区の円滑な運営、ほ場整備事業の推進を図ることができた。(補助対象事業費の50%、上限300万円を補助)

交付先	事業内容	事業費	内補助対象	市補助金
朝見上土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	6,501,054円	6,495,316円	3,000,000円
北谷土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	1,324,274円	1,320,446円	655,000円
寺井土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	697,564円	687,564円	343,000円
計		8,522,892円	8,503,326円	3,998,000円

事業名	県営ほ場整備計画事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,351,900		4,400,000			7,951,900	—

「山室地区」において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図る。また、担い手への農地集積を推進する。県営事業によりほ場整備事業を実施するため、事業採択申請に必要な事業計画書を作成する。本年度は事業計画書に必要な事前調査を実施した。

- R4 換地等調整業務(負担率:国55%、市45%)、
地形図作成・公有地編入承認申請書作成(負担率:市100%)
- R5 事業計画書作成(負担率:国55%、県27.5%、市12.25%、地元5.25%)

地区名	事業内容	事業費	国県補助金
山室地区	換地等調整業務(農地等状況調査)	8,008,000円	4,400,000円
	公有地編入承認申請書作成業務	603,900円	0円
	一筆高低測量業務(地形図作成)	3,740,000円	0円
計		12,351,900円	4,400,000円

事業名	県営ほ場整備事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,386,530			7,200,000		3,186,530	7,276,150

「朝見上地区」（朝田町ほか）・「寺井地区」（笹川町）・「北谷地区」（小片野町）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図るとともに、担い手への農地集積を推進した。

県営事業

朝見上地区（164ha）H21～R5 本年度は施設整備として舗装の整備、埋蔵文化財調査を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

土地改良法外（負担割合：国55%、県27.5%、市17.5%）

寺井地区（21.4ha）H29～R6 本年度は区画整理と貯水施設等の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市17.5%）

北谷地区（14.6ha）R1～R8 本年度は用水路の整備と埋蔵文化財調査を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
朝見上地区	舗装工A=1,384㎡、埋蔵文化財調査、換地業務	27,000,000円	3,369,030円
寺井地区	整地工N=1式、貯水工N=1式、附帯工N=1式	10,000,000円	1,750,000円
北谷地区	用水路工N=1式、埋蔵文化財調査N=1式	43,000,000円	5,267,500円
計		80,000,000円	10,386,530円

事業名	県営ほ場整備事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,747,500			19,100,000		11,647,500	32,687,200

「朝見上地区」（朝田町ほか）・「寺井地区」（笹川町）・北谷（小片野町）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図るとともに、担い手への農地集積を推進した。

県営事業

朝見上地区（164ha）H21～R5 本年度は附帯工として排水路、法面等の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

寺井地区（21.4ha）H29～R6 本年度は区画整理、道路、用排水路等の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市17.5%）

北谷地区（14.6ha）R1～R8 本年度はサイホン施設と用水路の整備、埋蔵文化財調査を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
朝見上地区	附帯工N=1式	6,000,000円	735,000円
寺井地区	区画整理工1.4ha、道路工L=678m、 用水路工L=415m、排水路工L=674m	140,000,000円	24,500,000円
北谷地区	サイホン施設N=1式、用水路工L=311m 埋蔵文化財調査N=1式	45,000,000円	5,512,500円
計		191,000,000円	30,747,500円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 11湛水防除施設費

(単位 円)

事業名	湛水防除施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61,105,123					61,105,123	55,243,644

本庁、嬉野、三雲管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分	委託先	金額	
本庁管内 18機場	管理委託	排水機場浄化槽維持管理業務委託	松阪環境事業協同組合 90,200円	
		電気保安管理業務委託(3管内)	中部電気保安協会 5,561,160円	
		魚見排水樋門開閉操作業務委託	東海メンテナンス(株) 737,000円	
		排水機場管理業務委託	自治会、水利組合 2,700,000円	
	修繕	松ヶ崎排水機場スイング逆止弁他取替修繕	(株) 大戸 56,076円	
		新川(新)排水機場屋根修繕	東部建設(株) 495,000円	
		高町新田排水機場転落防止柵設置修繕	中央産商(株) 松阪営業所 180,873円	
		新川(新)排水機場ドア施錠金具取替修繕	(有) 住まいのドクター 72,160円	
	その他管理経費(消耗品費、光熱水費など)			12,849,745円
	小計			22,742,214円
北部 (三雲・嬉野)管内 21機場	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会 488,000円 三雲排水機管理組合連絡協議会 3,600,000円	
		可燃ごみ処分業務委託	(株) マルジョウ 715,680円 (有) ニチカンコー 704,320円	
		修繕	鵜排水機場チェーンブロック修繕	三愛物産(株) 三重支店 234,300円
			小津排水機場高圧クリート修繕	(株) アックス三重 99,000円
	津屋城第二排水機場3号除塵機修繕		昱耕機(株) 三重営業所 1,870,000円	
	笠松新排水機場給水管漏水修繕		萩原設備 209,000円	
	落工塚排水機場水中ポンプ整備補修		親和電機工業(株) 299,200円	
	曾原第二排水機場陥没修繕		(有) エクセル・ポリシュ 154,000円	
	曾原第二排水機場吐出水槽漏水修繕	(株) テクアノーツ 中部事業所 836,000円		
	その他管理経費(消耗品費、光熱水費など)			29,153,409円
小計			38,362,909円	
合計			61,105,123円	

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
62,088,000				44,100,000	17,988,000	29,450,000

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、土地改良施設維持管理適正化事業に加入している排水機場の機器の整備補修を実施した。

排水機場	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	設計委託料
新川新排水機場	水中ポンプ等整備補修	52,338,000円	7,480,000円	1,958,000円
獵師新排水機場	主ポンプ整備補修		19,800,000円	
曾原第二排水機場	除塵設備等整備補修		22,000,000円	1,100,000円
計		52,338,000円	49,280,000円	3,058,000円

土地改良施設維持管理適正化事業特別負担金 9,750,000円

事業名	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,728,000					17,728,000	17,838,000

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、北部管内の排水機場の管理技術指導、点検整備、施設操作指導により、適切な維持管理を行い、災害時などに適確に運転操作が行えるよう備えた。

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業管理指導業務委託 16,720,000円

対象施設：35排水機場（本庁：16施設、北部：19施設）

土地改良区体制強化事業（基幹水利施設保安全管理技術向上研修）市負担金 1,008,000円

対象施設：4排水機場（本庁：高町、獵師旧、北部：中原、曾原第2）

事業名	湛水防除施設整備事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,935,300					8,935,300	4,778,400

排水機場施設の劣化状況等を調査した機能診断結果に基づき、施設の機能を保全するための対策工事を行った。

修繕名	修繕内容	事業費
高町新田排水機場照明器具設置修繕	照明器具設置修繕	495,000円
五主旧排水機場水平コンベア修繕	ベルトコンベア修繕	792,000円
新川（新）排水機場除塵機修繕	除塵機修繕	1,265,000円
下新田排水機場吐出弁・川表ゲート操作盤修繕	機場機器修繕	1,595,000円
星合幹線導水路補修工事	水路補修	1,606,000円
北部管内 排水機場照明設備整備工事	照明設備整備	2,225,300円
中原排水機場門扉整備工事	門扉整備	957,000円
修繕費計		8,935,300円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,943,700			11,100,000		1,843,700	7,632,320

「黒部第1地区」（高須旧、高須新田）・「黒部第2地区」（東黒部旧）・「黒部第3地区」（新川旧）・三雲南部地区（津屋城、中原、上ノ庄、小津）の8排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図る。

県営事業

黒部第1地区 R1～R5 本年度は高須新田排水機場のゲートの整備と高須旧排水機場の除塵機の補修を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県35%、市10%）

黒部第2地区 R2～R6 本年度は黒部旧排水機場のポンプと除塵機の整備と原動機減速機の補修、自家発電機の更新を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県35%、市10%）

黒部第3地区 R3～R7 本年度は新川旧排水機場のポンプ設備の整備と電気設備の更新を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲南部地区 R4～R11 本年度は実施設計業務を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲南部2期地区 R4～R10 本年度は実施設計業務を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県32%、市13%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
黒部第1地区	ゲート整備（高須新田）、除塵機補修（高須旧）	16,594,000円	1,659,400円
黒部第2地区	ポンプ整備、原動機減速機補修、自家発電機更新、除塵機整備	40,500,000円	4,050,000円
黒部第3地区	ポンプ整備、電気設備更新	22,970,000円	2,756,400円
	自動運転化改修整備（100%市負担）	2,681,300円	2,681,300円
三雲南部地区	実施設計業務	9,100,000円	1,092,000円
三雲南部2期地区	実施設計業務	5,420,000円	704,600円
計		97,265,300円	12,943,700円

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,672,900				14,672,900		—

老朽化により故障した上ノ庄第二排水機場の1350立軸斜流ポンプ電動機整備工事を施工した。

地区名	事業内容	事業費
上ノ庄第二排水機場	φ1350立軸斜流ポンプ電動機整備工事	14,672,900円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,877,680			39,700,000		6,177,680	38,132,580

「黒部第1地区」（高須旧・高須新田）・「黒部第2地区」（東黒部旧）・「黒部第3地区」（新川旧）の4排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図る。

県営事業

黒部第1地区 R1～R5 本年度は、高須新田排水機場のゲートの整備と高須旧排水機場の除塵機の補修を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県35%、市10%）

黒部第2地区 R2～R6 本年度は東黒部旧排水機場のポンプと除塵機の整備と原動機減速機の補修、自家発電機の更新を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県35%、市10%）

黒部第3地区 R3～R7 本年度は新川旧排水機場のゲート及び除塵機、ポンプの整備を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県33%、市12%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
黒部第1地区	ゲート整備（高須新田）、除塵機補修（高須旧）	15,564,000円	1,556,400円
黒部第2地区	ポンプ整備、原動機減速機補修、自家発電機更新、除塵機整備	283,980,000円	28,398,000円
黒部第3地区	ゲート整備、除塵機補修、ポンプ整備	132,694,000円	15,923,280円
計		432,238,000円	45,877,680円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,100,000		12,100,000				38,610,000

中ノ庄排水機場の老朽化に伴い、機能保全計画を策定している。この計画実施に向け、国に事業申請を行うための事業計画書を作成した。

地区名	事業内容	事業費	市費
中ノ庄地区	事業計画書作成業務	12,100,000円	0円

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 1林業総務費

(単位 円)

事業名	緑化推進事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
321,750					321,750	337,038

植栽苗木の配布や公共施設等の緑化木の手入れ等の委託を実施し、地域緑化の推進と住民意識の高揚を図った。

原材料費 129,250円

植栽苗木配布内訳

安楽町：ピシャコ 50本

与原町：ミツマタ 30本

伊勢寺町：ミツマタ 20本

委託料 192,500円

委託先 松阪に緑をふやす会

事業名	林業総務一般経費				林業振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,855,585				7,609	3,847,976	3,312,027

会計年度任用職員報酬、コピー代等、林業総務に係る一般経費

報酬・職員手当等・共済費・旅費 2,216,249円

需用費 206,196円 (消耗品費)

役務費 147,980円 (道路賠償責任保険料ほか)

備品購入費 295,490円

負担金、補助及び交付金 989,670円 (三重県森林協会会費ほか)

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 2林業振興費

(単位 円)

事業名	地域森林集約化推進事業補助金				林業振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,360,000					3,360,000	—

生産活動が見込める森林にも関わらず放置されている小規模森林をとりまとめることにより、効率的な林業生産活動につなげるよう努めた。

負担金、補助及び交付金 3,360,000円

事業量 経営委託 30.62ha

間伐等促進 30.62ha

境界の明確化 30.62ha

交付先 認定林業事業体 3事業体

事業名	森林環境創造事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,211,023	5,500,000	5,200,000			1,511,023	12,665,711

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

需用費 76,923円（消耗品費）

委託料 12,134,100円

森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（叶林業森林整備計画地域）

事業量 間伐 11.19ha

委託先 叶林業合名会社 4,433,000円

森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（松阪飯南森林組合森林整備計画地域）

事業量 間伐 36.89ha

委託先 松阪飯南森林組合 6,647,300円

森林環境創造事業業務委託（県タイプ）（叶林業森林整備計画地域）

事業量 現地調査 12か所 面積調査 0.87km 間伐 1.68ha

委託先 叶林業合名会社 1,053,800円

事業名	森林環境学習事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,852,300		2,852,300				2,875,400

市内小学校の児童を対象に森林環境保全や森林整備についての森林環境学習を行った。また、松阪産の木材で校舎の一部を木質化し、木とふれあう空間づくりを行った。

委託料 2,852,300円

事業量 森林環境学習、校舎一部の木質化（松尾小学校・東黒部小学校）

委託先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業名	里山の森林安全安心対策事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,376,000		13,286,700			89,300	12,923,900

集落や公共施設周辺の森林整備や危険木の伐採を行い、集落等の安全安心の確保に努めた。

委託料 13,376,000円

事業量 支障木伐採 15か所ほか

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	林業労働者退職金共済掛金補助金				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
266,000					266,000	293,000

担い手の確保が困難な状況にある林業経営者に対し、雇用経費を補助することにより、労働者の確保に努めた。

負担金、補助及び交付金 266,000円

事業量 6事業所 計23人

交付先 沖中造林（株）ほか5事業所

事業名	森林経営計画作成推進事業費補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,979,000		3,379,000			1,600,000	6,463,000

適切な森林整備の推進を図るため、森林経営計画の作成に必要な森林の施業集約化のための活動を支援した。

負担金、補助及び交付金 4,979,000円

事業量 積算基礎森林面積 48.03ha（経営委託） 103.11ha（境界測量）

交付先 松阪飯南森林組合

事業名	木質バイオマス有効活用対策事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,488,000					2,488,000	2,541,000

未利用間伐材を木質バイオマスの燃料として、森林資源の有効活用を図った。

負担金、補助及び交付金 2,488,000円

事業量 発電用間伐材等運搬量 4,981.19t

交付先 バイオマス認定事業者 8事業体

事業名	みたと森と水ネットワーク促進事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,282					86,282	91,300

東京都港区内で地域材の利用促進を図るため、「みたと森と水ネットワーク会議」に加入し、関係団体等とともに、需要拡大に向けた取組を推進した。

需用費 36,282円（消耗品費）

負担金、補助及び交付金 50,000円（みたと森と水ネットワーク会議負担金）

事業名	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
605,000					605,000	605,000

生活環境保全林の施業、管理道の除草等を適正に実施することにより、優れた自然環境を生かし、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

委託料 605,000円

事業量 下刈り作業 19,200㎡×年1回刈り

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	松阪創造の森施設管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,754,126					1,754,126	2,092,870

施設内の維持管理を実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

役務費 1,264,626円（森林保険料）

修繕料 489,500円 取付道修繕

事業量 施設管理事業（取付道修繕） 489,500円

事業名	松阪ちとせの森施設管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,082,247					1,082,247	851,992

林内歩道の除草作業や公衆便所の清掃を定期的に行い、利用者の快適利用と安全確保を図った。

需用費

施設設備修繕料 49,500円 松阪ちとせの森トイレ修繕
170,500円 松阪ちとせの森ベンチ修繕

役務費 117,049円（森林保険料）

委託料 745,198円

事業量 公衆便所清掃作業委託 195,198円 委託先：（公社）松阪市シルバー人材センター
除草作業委託料（除草 1.7ha 集積 0.4ha） 550,000円
委託先：松阪飯南森林組合

事業名	林地台帳整備事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,353,000					1,353,000	1,408,000

森林の所有者情報、土地情報、測量実施状況、林地地番図等の情報入力による林地台帳の補正、及び経営管理権集積計画を管理運営するためのシステム改修を行った。

委託料 1,353,000円

事業量 林地台帳の補正 956件ほか

委託先 株式会社パスコ 三重支店

事業名	嬉野どんぐりの森管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	50,000

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

委託料 50,000円

事業量 下刈り作業 1,000㎡×年1回

委託先 嬉野宮野町自治会

事業名	いきいき松阪の森づくり事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,426,000			15,000,000	103,000	9,323,000	23,961,000

森林資源の循環利用に向け、生産性向上を図るための森林施業団地の集約化等を進めるとともに、架線集材等の技術育成、林福連携による広葉樹の苗木生産に対する支援を行った。

負担金、補助及び交付金 24,426,000円

事業量 境界の明確化 152.72ha

利用間伐 13,337.502㎡

架線集材支援事業、林内路網整備事業、
林福連携による広葉樹の苗木生産モデル事業 一式

交付先 認定林業事業体 6事業体

事業名	林業支援センター運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,440,124				24,585	8,415,539	8,328,058

林業・木材産業関係者と連携を図り、松阪の木の利用促進や製材品の販路拡大など、需要拡大に向けた取組を進めた。

[主な活動]

- ・木材事業者及び大工、工務店、建築士への製材品の利用提案ほか
- ・林業関係者等との意見交換 ほか
 - 報酬、共済費等 7,001,058円（会計年度任用職員2人）
 - 旅費 148,000円（会計年度任用職員2人）
 - 需用費 334,998円（消耗品等）
 - 役務費 91,368円（通信運搬費）
 - 使用料及び賃借料 864,700円（事務所借上料、有料道路通行料）

事業名	森林資源管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,632,400				7,821,318	70,811,082	58,160,300

森林の適切な管理を進めるため、森林環境譲与税を活用し、未整備森林を対象とした森林所有者への意向調査や間伐事業を行い、公益的機能の発揮を促進した。

委託料 78,632,400円

- 令和4年度森林経営管理事業森林整備業務委託
 - 事業量 間伐93.89ha 現地調査 155か所
 - 委託先 松阪飯南森林組合 24,438,700円
- 令和4年度松阪市森林整備事業業務委託（その1）
 - 事業量 間伐 81.06ha 面積調査 27.46km
 - 委託先 松阪飯南森林組合 22,936,100円
- 令和4年度松阪市森林整備事業業務委託（その2）
 - 事業量 間伐 30.71ha 面積調査 10.95km
 - 委託先 叶林業合名会社 9,625,000円
- 令和4年度松阪市森林整備事業業務委託（その3）
 - 事業量 間伐 38.82ha 面積調査 13.55km
 - 委託先 松阪飯南森林組合 10,393,900円
- 令和4年度森林経営管理意向調査業務委託
 - 事業量 意向調査810.98ha
 - 委託先 松阪飯南森林組合 4,972,000円
- 令和4年度森林境界明確化業務委託
 - 事業量 境界明確化 88.45ha
 - 委託先 松阪飯南森林組合 6,266,700円

事業名	流域防災機能強化対策事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,207,500		4,207,500				5,286,600

流域における防災機能を強化するため、土砂流出の危険性が高く、早急な整備が必要とされる箇所での森林整備を三重県事業と連携して行った。

委託料 4,207,500円

- 令和4年度流域防災機能強化対策事業森林整備業務委託
 - 事業量 間伐13.03ha 現地調査7か所 面積調査3.37km
 - 委託先 松阪飯南森林組合 4,207,500円

事業名	森林再生力強化対策事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,953,252		3,953,252				3,634,950

健全な森林の造成、保全を推進するため、森林所有者が植栽と合わせて行う獣害防止柵の設置に対して支援を行った。

負担金、補助及び交付金 3,953,252円

事業量 獣害防止施設等の整備 囲いネット4,134m、単木ネット2,840本

交付先 松阪市内森林所有者 3事業体

事業名	松阪の木利用推進事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,095,000		145,000			3,950,000	2,700,000

「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」と連携を図り、松阪の木を使用した木造住宅を新築する建築主を対象に支援を行うとともに、木材利用の推進に向けた協議やSNS等による情報発信及びPR活動を行った。

「松阪の木」の利用推進及び魅力を伝える取組として、「松阪地区青和会」が主体となり、県立飯南高校と共同で親子木工工作教室を実施した。

負担金、補助及び交付金 4,095,000円

事業量 協議会(3回)、「松阪の家」づくり支援金事業25棟、林業・木材産業体験イベント

交付先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会、松阪地区青和会

事業名	災害からライフラインを守る事前伐採事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,114,954		10,000,000		10,000,000	114,954	12,198,977

台風などの倒木被害により、停電が発生することを防ぐため、配電線を寸断する恐れのある樹木の事前伐採を行った。

委託料 18,590,000円

事業量 危険木の事前伐採 1,103本

委託先 松阪飯南森林組合

補償・補填及び賠償金 1,524,954円 立木補償(スギ、ヒノキ) 577本

事業名	森林有害鳥獣被害対策事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
331,000					331,000	322,000

野生鳥獣による特用林産物等の被害を未然に防止するため、防護柵等の設置及び修繕に要する経費の一部を補助することで、被害軽減を図った。

負担金、補助及び交付金 331,000円

事業量 獣害防護柵の新規設置及び修繕 7件

交付先 市内森林所有者

事業名	森林環境譲与税基金積立金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						39,873,700

森林環境譲与税基金への積立金

令和4年度末基金現在高 52,959,200円

事業名	木造住宅建築促進事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,202,500				500,000	19,702,500	4,064,000

松阪の木を使用した木造住宅を新築する大工・工務店、建築士、建築主を対象に支援金を交付し、建築促進による林業・木材産業並びに地域産業の活性化につなげた。

負担金、補助及び交付金 20,202,500円

事業量 交付棟数83棟

交付先 大工・工務店、建築士、建築主

事業名	J-クレジット創出事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
562,860					562,860	—

国が進める「J-クレジット制度」の認証を受けるため、市有林等を対象に森林経営計画を策定した。審査を経て、令和4年10月に松阪市のJ-クレジットプロジェクト計画書が国に認証された。

委託料 562,860円

松阪市森林経営計画策定業務委託

事業量 市有林等における森林経営計画の策定業務一式

委託先 松阪飯南森林組合 369,600円

J-クレジット制度に基づく排出削減・吸収量プロジェクト妥当性確認業務

事業量 J-クレジット制度における松阪市のプロジェクトの妥当性確認業務一式

委託先 ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社 193,260円

事業名	木質バイオマス発電燃料用材調達支援事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,148,000					2,148,000	—

ウッドショックによる木質バイオマス発電燃料用材の価格高騰に対応するため、支援を行い、地域材の重要な供給先である木質バイオマス発電所の安定稼働につなげた。

負担金、補助及び交付金 2,148,000円

事業量 白チップ購入量 2,421.938 t

パークチップ購入量 588.033 t

交付先 木質バイオマス発電事業者 2事業者

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 3林業施設費

(単位 円)

事業名	森林公園管理運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,122,774				825,900	28,296,874	29,470,821

指定管理者制度により「株式会社松阪協働ファーム」に管理運営業務を委託し、森林資源の活用及び保健休養機能の向上を図った。また登山会、自然観察会等の豊かな自然に親しむイベントを実施することでその環境を市民に提供した。

委託料 25,317,000円 委託先 株式会社松阪協働ファーム
 修繕料 2,774,750円 (井戸系統修繕・バンガローデッキ修繕・舗装修繕ほか)
 使用料及び貸借料 1,031,024円
 (森林公園土地借上料 1,005,800円 地権者 11人・1自治会・1組合・1法人、
 借上面積 50,220㎡)
 (森林公園AED借上料 25,224円)

※利用状況

区分 月	入園者数	テント	バンガ ロー	木工教室
4月	10,062人	191件	29件	10人
5月	10,539人	281件	32件	30人
6月	6,135人	108件	7件	20人
7月	9,090人	202件	45件	156人
8月	7,952人	164件	94件	54人
9月	5,232人	98件	32件	69人
10月	9,012人	243件	43件	88人
11月	7,413人	179件	25件	151人
12月	6,720人	123件	25件	92人
1月	5,616人	66件	16件	7人
2月	5,391人	64件	12件	8人
3月	9,378人	125件	28件	18人
計	92,540人	1,844件	388件	703人

事業名	森林公園施設整備事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,581,700	36,000,000				54,581,700	—

施設整備等を実施することにより、利便性向上と市民が安全に施設を利用できる環境の整備を行った。

工事請負費 88,711,700円 (EVスタンド、総合遊具、屋外トイレほか)
 委託料 1,793,000円 (屋外トイレほか設計業務)
 備品購入費 77,000円 (木製サイドテーブル)

事業名	飯高林業総合センター管理運営事業費					林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,603,526				496,384	5,107,142	5,538,819	

林業振興や住民福祉の向上、林業就労者の研修及びコミュニケーションの場として地域住民の交流等が促進された。

賃金等 817,786円（報酬、共済費、旅費）
 需用費 2,921,871円（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）
 役務費 219,940円（通信運搬費、手数料）
 委託料 1,592,420円（施設維持管理等委託料）
 使用料 51,509円（AED借上料、テレビ視聴料）

利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼 運動場	件数（件）	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7
	人員（人）	26	39	13	25	21	45	70	0	0	0	0	0	239
林業相談 室	件数（件）	5	3	9	12	5	11	6	5	4	3	4	4	71
	人員（人）	36	27	114	207	85	92	132	62	74	16	57	35	937
和室会議 室	件数（件）	1	1	1	2	0	2	1	1	1	1	1	1	13
	人員（人）	4	8	7	21	0	8	7	6	7	7	9	8	92
図書館	件数（件）	22	20	21	20	22	18	20	17	20	20	18	22	240
	人員（人）	41	37	38	37	36	29	33	25	29	39	32	37	413
調理実習 室	件数（件）	1	1	1	1	0	1	2	1	1	1	2	1	13
	人員（人）	4	8	8	9	0	9	17	8	9	8	20	9	109
計	件数（件）	30	26	33	36	28	33	30	24	26	25	25	28	344
	人員（人）	111	119	180	299	142	183	259	101	119	70	118	89	1,790

（款）6農林水産業費（項）2林業費（目）4林業構造改善対策事業費

（単位 円）

事業名	林道・作業道等維持管理事業費					林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
64,643,560					64,643,560	22,978,856	

降雨等による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、舗装、橋梁補修工事の実施や、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。

需用費 233,884円（消耗品費）
 使用料及び賃借料 5,173,084円
 （積算システム・積算単価データ利用料 169,514円）
 （事業用重機借上料 19路線 19件 5,003,570円）
 工事請負費 54,646,900円
 （林道江馬小屋線舗装工事（L=1000.0m W=3.0m A=2744.8㎡） 11,998,800円）
 （林道木梶線コンクリート路面工事（L=1438.6m W=3.0m A=4208.7㎡） 42,648,100円）
 原材料費 4,589,692円（24件 生コンクリートほか）

事業名	治山事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,138,300					3,138,300	3,107,500

治山事業要望か所（自然災害による森林崩壊地・荒廃溪流）について、現地調査を委託し、要望計画書を県へ提出することで、事業採択を推進した。

委託料 3,138,300円

本庁管内 1か所 山腹工（谷止工）

飯南管内 1か所 溪間工（谷止工）

飯高管内 3か所 山腹工、谷止工（土留工、流路工）

事業名	林道・作業道整備事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,289,751		42,000,000	15,200,000	2,743,462	346,289	10,600,189

森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向けた林道整備を行った。

工事名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			委託料	工事請負費	立木補償金
林道トロセ線 開設工事	開設延長 L=236.5m W=3.0m	60,289,751		58,375,900	
開設工事に伴う 立木補償金	スギ・ヒノキ N=915本				1,913,851

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 5市有林費

(単位 円)

事業名	飯南・飯高市有林管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,412,096				4,291,739	120,357	1,887,000

市有林の巡視等を実施し、生育状況や境界の明確化を行い、適正な森林管理を推進した。

委託料 1,050,500円

飯南・飯高市有林管理委託 1,050,500円

事業量 防護柵巡視 5,092m、単木ネット 966本

下刈り 1.03ha

境界測量 45.477ha

委託先 松阪飯南森林組合

負担金、補助及び交付金 3,361,596 円 (造林木販売分収金 4,178,302円×4/5)

(林地残材売買代金 23,694円×4/5)

事業場所 飯高町粟野 1か所

事業名	飯南・飯高市有林再造林事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,850,000		2,518,972			1,331,028	4,070,000

市有林伐採跡地へ広葉樹の植栽を行い、森林機能の向上を図った。

委託料 3,850,000円

飯南・飯高市有林再造林業務委託 3,850,000円

事業量 再造林 0.87ha

事業場所 飯高町富永

委託先 松阪飯南森林組合

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 1水産業総務費

(単位 円)

事業名	水産業総務一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
412,401					412,401	417,377

水産多面的機能発揮対策事業にかかる会議に参加することにより、他市の取組みを理解することができた。また、国・県・市が一体となって事業活動を支援することにより、水産業と地域の活性化を図ることができた。

消耗品費 119,701円、負担金、補助及び交付金 292,700円

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 2水産業振興費

(単位 円)

事業名	稚鮎等放流事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,450,000					2,450,000	2,450,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
榑田川上流漁協	稚鮎 1,429kg	4,746,517	1,180,000	稚鮎等を放流し、水産資源の増殖を図ることができた。また、各組合が自主的に河川清掃を実施し、河川環境の美化に努めた。
	あめご 800kg	1,740,000	399,000	
榑田川河川漁協	稚鮎 1,000kg	2,930,400	646,000	
榑田川第一漁協	稚鮎 65kg	248,384	21,000	
中村川漁協	稚鮎 200kg	726,000	153,000	
	あめご 80kg	216,000	51,000	
小計	稚鮎 2,694kg	8,651,301	2,000,000	
	あめご 880kg	1,956,000	450,000	
合計		10,607,301	2,450,000	

事業名	川鵜対策事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,000					78,000	84,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
榑田川上流漁協	捕獲数 1羽	5,000	2,000	川鵜の捕獲により、鮎やあめごの食害減少に努めた。
榑田川第一漁協	捕獲数 38羽	228,632	76,000	
計	捕獲数 39羽	233,632	78,000	

事業名	水産資源増殖事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,524,000					1,524,000	2,700,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪漁業 協同組合	モニタリング事業 資源保護事業 密漁防止事業 種苗放流事業 ・ヒラメ7,320匹 ・ガザミ15.2万尾	2,748,825	1,524,000	水産資源の生息環境を整備し資源増殖に努めた。 資源保護を行うための啓発、密漁の巡回監視の強化を図ることができた。 計画的にヒラメ、ガザミの種苗放流を行い、資源増殖に努めた。

[令和3年度の水産資源増殖事業費300,000円、アサリ資源増殖事業補助金2,400,000円を統合]

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 3水産業施設費 (単位 円)

事業名	漁港海岸施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
927,193					927,193	1,573,046

狹師漁港及び漁港海岸、松ヶ崎漁港について、安全な運営を行うための施設修繕、樋門管理等を行い、漁港利用者の安全管理に努めた。

委託料 592,400円、施設修繕料 187,550円、補修用原材料費 79,750円、
電気料 45,477円、消耗品費等 22,016円

事業名	漁港機能保全事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,095,421		1,520,000	1,300,000		275,421	4,537,430

項目	内容	支出額	成果
需用費 (消耗品費)	漁港漁場整備関係書籍等	26,680	事業に必要な関係書籍等の購入
	集中浄書代	27,041	事業に必要な印刷における浄書代
	小計	53,721	
工事請負費	狹師漁港機能保全事業浚渫工事(航路・泊地C)	3,041,700	狹師漁港機能保全計画に基づき浚渫工事(航路・泊地C)を行った。
	小計	3,041,700	
合計		3,095,421	

事業名	漁港機能保全事業費(繰越分)					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,578,000		13,289,000	13,200,000		89,000	—

漁港機能保全計画に基づき、狹師漁港内(航路・泊地C)の浚渫工事を令和3年度に行う予定であったが、海苔の収穫時期との調整を行った結果、令和4年度に着工となった。

着工年月日：令和4年7月26日 完成年月日：令和4年10月31日

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 1商工総務費

(単位 円)

事業名	企業内人権啓発事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
89,350					89,350	67,677

市内企業における人権啓発意識の醸成を図るため、人権啓発強調月間（6月）、男女雇用機会均等月間（6月）、公正採用選考人権啓発推進月間（9月）に関する啓発用リーフレット等を配布した。

啓発実績

区分	内 容
令和4年6月	「人権啓発強調月間」「男女雇用機会均等月間」に関する啓発パンフレットやチラシ等を月間時期の6月に市内事業所（243社）へ配布した。
令和4年8月	公正採用選考人権啓発チラシ「公正な採用選考のために」を松阪商工会議所ベルまつきか8月号（3,150部）に折り込むとともに、松阪北部商工会（530部）、松阪香肌商工会（300部）の各会員事業所へ配布した。
令和4年12月	12月の差別をなくす強化月間並びに人権週間における街頭啓発を、松阪駅や大型ショッピングセンターにおいて、人権擁護委員、県職員、人権・多様性社会課（市職員）等と連携して行った。

事業名	消費生活関連事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,915,769		650,650		3,280,762	2,984,357	6,579,461

相談窓口「松阪市消費生活センター」での消費生活相談、悪質商法の手口や被害の情報提供や出前講座などの消費者啓発活動を実施した。

消費者行政に係る補助金を活用して、消費生活相談員スキルアップのための研修会への参加、啓発冊子等の作成を行った。

多重債務者の早期発見と生活再建への支援について、相談を受けるとともに、司法書士、法テラス等の専門機関への“つなぎ”を行った。

消費生活相談件数

年度	件数（うち多重債務相談件数）
30	980件（72件）
元	1,266件（66件）
2	1,343件（59件）
3	1,165件（50件）
4	1,368件（49件）

令和4年度中の主な相談内容

・通信販売に関するトラブル お試し500円など	252件
・定期購入に関するトラブル（健康食品・化粧品）	69件
・ハガキやショートメール等による架空請求	33件
・健康食品などの送り付けなど	34件
・住宅リフォーム工事（屋根・外壁）トラブル	13件
・新聞定期購読に関するトラブル	12件
・副業サイト（情報商材） ネットで楽に儲かる	33件

消費者啓発・出前講座 実績

区分	内 容
各種啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・松阪公共職業安定所と共催の「障がい者就職面接会」にて、会場内に消費者啓発ブースを設置し、参加者への啓発を行った。 ・スマホ教室で啓発物品の配布をした。(市の商品券、キャッシュレス事業) ・管内高等学校へ訪問し、消費者トラブルに関する冊子等を配布した。 ・啓発物品(消費者ホットライン「188」[=嫌や]啓発ボールペン等)を作成し、相談窓口の周知、悪質商法被害防止について、幅広い年齢層に呼びかけた。 ・地域包括支援センター社会福祉士連絡会へ2カ月に1回参加し、現況報告と周知啓発の協力依頼を行った。 ・研修会や啓発等に活用してもらうため、地域支援包括センター等に資料や啓発物品を提供した。 ・市ホームページ、広報、フェイスブック、本庁モニター広告による情報発信、案内窓口等へのチラシ、ポスターの配架等により、消費者への周知啓発を行った。 ・本庁1階に専用ブースの常時設置
出前講座	「悪質商法への対応～賢い消費者になろう～」 4回 94人

消費者啓発用物品(消費者行政に係る補助金の活用)

区分	内 容
啓発冊子	全世帯向け ステッカー悪質商法撃退 2,000枚
	一般・高齢者向け 通信販売 安心利用のポイント 100部
	多重債務者向け STOP多重債務 100部
	若年者向け 新成人のためのステップアップガイド 1,100部
啓発物品等	相談窓口周知用シャープペン「松阪市消費生活センター 25-6590」 500本

事業名	商工一般経費				商工政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
501,076					501,076	480,004

商工事務に係る一般事務経費

コピーカウント料、郵送料 ほか

各種団体等負担金

区分	内 容
三重県計量協会会費 10,000円	取引や証明に使用する計量器については、法令により定期検査が義務付けられており、当該取引の安定と消費者保護の観点から隔年実施される定期検査を中心とした事業を継続していくための会費

〔款〕7商工費 (項)1商工費 (目)2商工振興費 (単位 円)

事業名	小規模事業資金保証料補給金				商工政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
962,413					962,413	497,475

三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

補給件数 6件(上限 25万円)

事業名	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
370,000					370,000	450,000

中心商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業を充実する取組を支援した。

情報・交流機能の促進事業

イベント名	日 時	備 考
第16回「松阪なでしこどんな花祭り」	令和4年5月21日	
松阪市商店街フリーペーパー「わくわくしょうてん」の発刊	令和4年8月10月・令和5年3月	7,200部発行
みえ松阪マラソン同日開催「朝市縁日」	令和4年12月18日	
松阪もめんフェスティバル	令和4年11月13日	ワンコインフェア開催
年末イベント「チャリティー年越しそば」	令和4年12月31日	
第15回松阪まちなかお雛さま祭り	令和5年2月25日～3月5日	レシート抽選会同時開催
エコなとりくみ	夢休庵にて、天ぷら油の回収 10ℓ 協力：株式会社 アンジェロ	

事業名	商店街活性化総合事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,173,000					3,173,000	3,350,000

各商店街が一体となり開催するイベント（歳末イベント）や各商店街振興組合等が実施する活性化対策事業、イメージアップ事業、商店街の活性化を図るための事業に対する支援及び商店街連合会の運営に対して補助した。

（振興組合・商店街連合体は事業費の1/2以内、任意商店街組織は事業費の1/3以内で補助）

事業内容	件数	事業費	補助金
イベント・環境美化事業	7 団体	3,833,284 円	1,397,000 円
施設整備事業	1 団体	208,450 円	104,000 円
街路灯等電気料補助事業	8 団体	2,752,548 円	1,372,000 円
商店街団体の連合体に対する運営補助	1 団体	600,000 円	300,000 円
合 計		7,394,282 円	3,173,000 円

事業名	商工団体補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,500,000					28,500,000	26,100,000

商工業者の育成・振興のため、商工会議所や商工会が行う活動や事業に対し、包括的な支援を行った。

交付先	松阪商工会議所	10,600,000円
	松阪北部商工会	9,700,000円
	松阪香肌商工会	8,200,000円

事業名	創業も充実！松阪市店舗魅力アップ事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,367,000					9,367,000	3,340,500

令和4年度より創業枠を新規に設定し、市内の商業環境の充実と振興を図るため、店舗等の改修に要する費用の一部を補助した。また、店舗等の改修工事を市内施工業者が行うことにより、地域経済の活性化を図った。

改装費補助率 創業枠 1/2 上限 50万円
一般枠 1/3 上限 20万円

(松阪もめん、松阪の木の使用、景観重点地区については上限に上乗せ有り)

補助項目	区分	補助件数	補助金額
改装費補助	創業	14件	6,738,000円
	一般	15件	2,629,000円

※松阪もめん活用 飲食1件

業種内訳

創業	飲食 11件、小売 1件、サービス 2件
一般	飲食 9件、小売 5件、サービス 1件

事業名	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,566,901					7,566,901	1,293,670

市内創業者を支援するため、三重県中小企業融資制度の創業・再挑戦アシスト資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

また、令和4年度補給方法を分割から一括へと変更を行い、利用者の負担軽減を図った。

補給件数127件 (上限 10万円)

事業名	女性起業家等のつながり交流創出事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,310,000					1,310,000	—

具体的に創業を目標としている前の段階(「創業に興味がある」「創業を就労の選択肢の一つとして検討中」など)、創業後間もない状況で経営やステップアップに不安を感じている女性起業家を対象に、各種講座や交流会等を通じて創業に関する知識・情報を得るとともに先輩起業家や創業支援機関とのつながりを創出し、創業について支援を行っていく事業を開始し、9月、10月にはセミナー(全5回)を実施しました。また、既に創業している先輩起業家の店舗にて、実体験を通じた話を聞きながら参加者のみなさんと交流して、創業についての知識を深めるとともに、現在抱えている悩みを解消していくための交流会(ビジネスカフェ)を2回開催した。

・セミナー参加者 9人 ・交流会参加者延9人

・事業登録者 16人

事業名	豪商のまち松阪起業家支援事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,200,000					4,200,000	4,200,000

新たに創業を希望する者や創業間もない事業者、業態転換や新分野に挑戦する第二創業などの人材を発掘し、地域課題の解決、人材育成、雇用の創出の視点で創業支援を行い、市内から多くの起業家を生み出すことで、市内事業者の活力の回復・向上を促し、地域経済の発展を図り、あわせて地域の活性化を目的に、市内等の創業支援機関が連携する「松阪商人サポート隊」が、創業者及び第二創業者の発掘・育成、継続的な経営支援等の事業を実施した。

豪商のまち松阪起業家支援事業業務委託 委託先：松阪商工会議所

創業相談	41人	(男性23人・女性18人)
創業者	20人	(男性8人・女性12人)

実施事業	開催日	会場	参加者
子育て世代のためのビジネスセミナー	10月7日	商工会議所	19人
松阪商人塾	12月14日 15日	松阪市市民活動センターほか	19人
創業セミナー	3月17日 22日 24日	松阪商工会議所	延67人
テーマ別セミナー	9月28日	松阪商工会議所	12人
ビジネスセミナー	2月20日 28日	オンライン (Zoom)	延47人

実施事業	事業所数	回数	派遣内容
専門家派遣	32事業所	47回	チラシデザイン、WEBサイト、経営指導、第二創業、資金計画

※1事業所1テーマにつき3回まで派遣

事業名	産業支援センター運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,021,581				36,467	20,985,114	18,596,359

市内中小事業者を支援するための拠点として、事業者の抱える悩みや課題解決への支援を行うため、会員制度を設け、次の事業を実施した。

○窓口相談 582件

主な相談内容

施策活用関係	99件
補助金・助成金関係	210件
松阪市（支援センター）事業の紹介	101件
金融関係	43件

○専門家派遣

派遣実績

派遣要請件数	38件
派遣回数	149回

主な派遣内容（テーマ）

・IT活用支援	9件
・デザイン	11件
・販路開拓支援	5件 など

○セミナー等の開催

【主催】

事業名	開催回数	参加者
ビジネスセミナー等	21回	延427人

○会員登録の状況

随時、各種セミナー、補助金等の情報をメールマガジンにより情報提供

会員数：330件（3月末現在）

会員の主な業種	卸売業、小売業	79件	
	製造業	68件	
	宿泊業・飲食サービス業	32件	ほか

事業名	指定管理者選定委員会事業費					商工政策課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
30,797						30,797	—

松阪市公の施設に係る指定管理者審査選定委員会を開催した。

対象施設：中心市街地活性化複合施設

開催日：計2回（第1回：R4.7.29、第2回：R4.10.11）

選定された指定管理者の候補者：特定非営利法人Mブリッジ

指定管理期間：R5.4.1～R8.3.31

事業名	コロナに負けるな！松阪みんなの商品券事業費					商工政策課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
972,641,035	961,741,000					10,900,035	454,162,003

新型コロナウイルス感染症に対する経済対策及び原油高に伴う原材料等の高騰対策として、市民の家計支援を行うと共に、市内事業所又は店舗での消費を促し、市内循環を図ることにより早期の経済回復及び雇用を守ることを目的にプレミアム商品券を発行した。

[発行主体]

松阪市コロナに負けるな！松阪みんなの商品券実行委員会

[販売・使用期間]

販売期間：令和4年8月1日～令和5年1月13日

使用期間：令和4年8月1日～令和5年1月31日

換金期間：令和4年8月1日～令和5年2月17日

[追加発行による期間延長]

→ ～令和5年2月10日まで延長

→ ～令和5年2月28日まで延長

→ ～令和5年3月10日まで延長

[発行券種]

1冊8,000円（500円×16枚）を5,000円で販売。（プレミアム率60%）

[購入引換券発行]

① 全世帯 2枚 ② 子育て世帯 2枚追加 ③ ひとり親・多子世帯 1枚追加

[購入引換券追加発行（12月）]

① 全世帯 2枚

[購入引換券総発行枚数]

328,091枚

[販売冊数・販売率]

267,899冊・81.7%

事業名	コロナに負けるな！キャッシュレス還元事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
403,107,731	376,800,000				26,307,731	280,100,868

物価高騰の波が収まることなく依然として厳しい状況下、また、新型コロナウイルス感染症の影響も感染者が過去最高のなるなど第7波が到来していた中、新しい生活様式の再確認と共に消費が落ち込む2月にキャッシュレス還元として短期集中型の支援を行い地域経済の回復を図った。

[キャッシュレスキャンペーン期間]

令和5年1月15日～2月28日（45日間）

[還元率]

20%（キャッシュレス決済1回あたりの付与上限最大2,000円、期間中付与上限6,000円）

[キャンペーン実績]

単位：円

	PayPay株式会社	KDDI株式会社	合計
決済金額	1,852,781,416	314,853,897	2,167,635,313
ポイント還元	326,741,944	54,444,053	381,185,997

事業名	商工振興一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
251,536					251,536	476,225

商工振興に係る一般事務経費

各種団体等負担金

区分	内容
三重県発明くふう展負担金 10,000円	毎年秋に三重県発明協会の主催により開催される三重県発明くふう展の市町負担金
三重県産業支援センター会費 12,300円	三重県産業支援センターの情報誌、中小企業支援の情報・各種資料の提供サービスの会費

事業名	中心市街地活性化複合施設管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,760				117,760		29,760

中心市街地活性化複合施設の管理運営経費

借上料 29,760円（AED借上代）

手数料 88,000円（アスベスト調査代）

事業名	中心市街地活性化複合施設整備事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,563,600				5,540,760	13,022,840	1,199,000

産業支援及び市民活動の拠点施設である中心市街地活性化複合施設の老朽化に伴う修繕・改修工事費を行った。

- ・ カリヨンプラザ（駐車場棟）手摺塗装他工事
工事業者：株式会社 庄栄
工事契約金額：17,408,600 円

令和4年12月に発生した停電に伴う修繕工事

- ・ カリヨンプラザ3階 市民活動センター受電設備修繕
工事業者：青山電気 株式会社
修繕契約金額：1,155,000 円

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 3産業振興センター費

(単位 円)

事業名	産業振興センター管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,955,163				5,962,155	7,993,008	12,574,377

展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供を通じ、地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限活用した。

利用状況

産業振興センター（開館日数 306日）

会場区分	利用回数	利用者数	会場区分	利用回数	利用者数
常設展示場			和室研修室(2)	217件	605人
人材育成講座室	491件	8,016人	研修ホール	333件	9,637人
情報資料室	498件	5,027人	小研修室	224件	1,097人
和室研修室(1)	277件	997人	計	2,040件	25,379人

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 4観光費

(単位 円)

事業名	国際交流員(CIR)活用事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,551,889				13,074	4,538,815	2,762,925

前任の国際交流員(CIR)の雇用期間終了により令和4年8月に新たな国際交流員(CIR)が着任した。国際交流員(CIR)を活用し、外国人観光客に向けた情報発信や受入環境整備、観光関連事業者支援を実施した。

Instagramアカウント「@visit_matsusaka」運用(投稿81件)

世界に発信したい!@visit_matsusakaインスタグラム♡いいね!コンテスト2022の実施(応募数542件)

「ワクワク松阪」英語版サイト構築(WEB記事7本)

国際交流員派遣事業(実施数12件)

報酬 3,238,260円

帰国、研修旅費 341,652円

一般財団法人自治体国際化協会各種負担金 386,864円 ほか

事業名	観光客誘致事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,543,844				9,543,844		12,137,235

新聞、雑誌、テレビ、FMラジオ、WEBなどの広告媒体による観光PRを実施するとともに、観光パンフレット、観光PR名刺による観光PR及び情報発信を行った。

日本の中心で文化や流行の拠点であり、かつ松阪との縁が極めて深い日本橋において、松阪市の文化、食等を発信するとともに、人・モノ・情報等の相互交流を活発に行うことを目的に、日本橋の一大イベントである「べったら市」が3年ぶりに開催され、地域ブランド課とともに松阪観光PR等を行った。

印刷製本費 3,778,434円

広告料 3,491,080円

三重県観光連盟会費 1,158,000円 ほか

事業名	お肉のまち松阪プロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,879,090					9,879,090	—

「ウチの逸品」50店舗の紹介を軸にしたパンフレットやプロモーション動画を作成した。また、各種ツールを用いた情報発信とともに着地型キャンペーンを展開して観光客誘致を図った。

「ウチの逸品」50店舗の紹介を軸にしたパンフレットの製作（20,000部、英語版1,000部）

お肉のまち松阪2022レシートキャンペーンの実施（応募数1,849件）

観光三重トップページへのバナー広告掲載

「観光三重」特設サイト制作、web記事掲載、動画制作・配信

委託料 9,595,300円 ほか

事業名	観光協会運営費補助金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,340,000					8,340,000	9,000,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	16,680,415 円	8,340,000 円	松阪市観光協会職員の雇用に要する経費の一部を補助することにより、団体の健全な発展を支援し、観光振興及び物産振興の向上に努めた。

事業名	観光協会事業費補助金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,532,000					14,532,000	4,812,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	33,126,712 円	14,532,000 円	松阪市観光協会が行う各種イベント及び観光客誘致活動等に要する経費の一部を補助した。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、宣長まつりは中止、祇園まつりは縮小開催となったが、氏郷まつり及び初午まつりは通常開催とり、観光客等の誘致並びに地域経済の活性化に寄与した。

事業名	都市間交流事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,689,276				321,947	2,367,329	767,213

海外都市との交流事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、渡航自体が困難な中、各種イベント等も中止となったが、ベトナム国ホイアンに新設された「日本文化展示の家」に両市の交流や松阪市の紹介等のパネル設置、松阪もめんを中心とした展示を行った。

国内都市との交流事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、各種イベント等が規模縮小になるなど、コロナ以前と同様の交流事業は行われなかったが、協定都市島根県浜田市、滋賀県日野町、福島県会津若松市など歴史文化的な繋がりを持つ都市や、地域的な繋がりを持つ関連都市と、観光・文化を通じた交流事業を行った。

9月24日石見神楽上演謝礼金 1,170,000円 参加人数656人

伊勢志摩観光コンベンション機構 国内誘客プロモーション事業負担金 500,000円 ほか

事業名	インバウンドプロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,176,997					2,176,997	2,101,720

広域連携事業に参加し、メディアや取材の受け入れ等による情報発信に努めた。

観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」への英語版記事掲載コンテンツの改修やパンフレット増刷など、受け入れ環境の整備を図った。

インバウンドの取組みに積極的な市内観光関連事業者へ向け、研修会の案内やプロモーション情報など、メール・FAXによる情報共有を行った。

シンガポールメディアが出版する中国語の海外旅行月刊誌「Travellution Magazine」に広告掲載することで情報発信を行った。

印刷製本費 512,600円

広告料 500,000円

委託料 363,000円

伊勢志摩観光コンベンション機構 インバウンド推進事業負担金 500,000円 ほか

事業名	豪商のまち松阪プロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,633,379				10,633,379		2,975,269

10月～12月の観光メインシーズンを中心に、集中的に松阪市の秋の注目イベント等の紹介をはじめ、実行委員会を構成する団体等の持つ誘客ノウハウ等の連携により、松阪市の魅力（歴史、文化、自然、食など）を磨き上げ、キャンペーン限定の特別イベント、ツアーなどを企画・造成し、観光客誘致を図った。

豪商デジタルスタンプラリーSpecial 参加者数：937人

豪商小判でフォトキャンペーン 参加者数：227人

豪商のまち松阪キャンペーンプレミアムツアー 参加者数：24人

桜松閣デジタルライトアップ 参加人数：4,421人

プロモーション業務委託料 10,615,799円 ほか

事業名	リバーサイド茶倉施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,624,800					11,624,800	12,675,833

松阪市リバーサイド茶倉施設の維持管理を行い、効果的な施設運営と利用者満足度の向上に努めた。

指定管理者制度に係る委託料 7,955,000円 ほか

令和4年度利用者数 41,823人（リバーサイド茶倉 6,887人、道の駅茶倉駅 34,936人）

事業名	観光施設管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,873,646					4,873,646	4,437,930

観光地の清掃や観光地トイレ等の維持管理を行い、観光客の安全性及び利便性の向上に努めた。

主要幹線道路観光案内看板表示面取替修繕（本町） 363,000円

森林公園前看板移設等修繕 418,000円

うきさと村トイレホーラ材（剤）補充修繕 388,300円

観光地等維持管理業務委託料 450,000円 ほか

事業名	観光施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,230,900					45,230,900	—

アフターコロナを見据え、まち歩きの増加が見込まれることから、第一分館前に感染症対応を考慮したトイレの新築を行い、観光客の利便性の向上に努めた。

松阪市第一分館前観光トイレ新築工事 44,000,000円

松阪市第一分館前観光トイレ新築工事に伴う地盤改良工事 968,000円 ほか

事業名	観光情報センター管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,911,549				1,404,090	8,507,459	9,965,280

松阪駅観光情報センターの維持管理を行い、観光客への案内や情報発信、観光客等施設利用者の利便性や安全性の向上を図った。

観光情報センター案内等業務委託料 7,801,200円

松阪駅観光情報センター照明他修繕 284,614円 ほか

令和4年度来館者数 18,837人

事業名	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,618,898					1,618,898	1,831,272

飯高グリーンライフ山林舎施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

グリーンライフ山林舎ボイラー修繕 361,900円

指定管理者制度に係る委託料 810,163円、土地借上料 446,835円

令和4年度利用者数 2,731人

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,499,536					1,499,536	1,576,865

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

つつじの里荒滝 フロアー修繕ほか1件 399,300円

指定管理者制度に係る委託料 800,236円、土地借上料 300,000円

令和4年度利用者数 1,779人

事業名	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,362					5,362	5,280

飯高奥香肌峡林間キャンプ場水道代 5,362円

H26.4から休業中

事業名	香肌峡健康の森運動公園施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	—

香肌峡健康の森運動公園の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

健康の森運動公園ロータリー舗装修繕 500,000円

令和4年度利用者数 318人

事業名	指定管理者等選定委員会事業費（商工）					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
131,548					131,548	72,282

令和4年度において松阪市飯高グリーンライフ山林舎ほか4施設に係る指定管理者等審査選定委員会を開催した。

（飯高管内施設名）

- ・松阪市飯高グリーンライフ山林舎
- ・松阪市飯高森林とのふれあい環境整備施設（つつじの里荒滝）
- ・飯高総合案内施設（波瀬駅）

（指定管理期間）

- ・松阪市飯高グリーンライフ山林舎、松阪市飯高森林とのふれあい環境整備施設

令和5年4月1日～令和8年3月31日

- ・飯高総合案内施設（波瀬駅）

令和5年4月1日～令和10年3月31日

（審査選定委員会開催実績）

第1回…令和4年6月24日、第2回…令和4年10月4日

（飯南管内施設名）

- ・松阪市リバーサイド茶倉
- ・道の駅 茶倉駅

（施設管理期間）

- ・令和5年4月1日～令和15年3月31日

（審査選定委員会開催実績）

第1回…令和4年5月13日、第2回…令和4年7月22日

以上5施設分 報酬 98,000円 ほか

事業名	魅力ある観光地づくり支援事業費					観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
9,723,235					9,723,235	8,608,718	

おもてなし処夢休庵及びまつさか交流物産館の運営による観光客への案内や情報発信、地域産品のPRや販売による物産振興を図るとともに、桜ライトアップの実施など観光地としての魅力向上に努めた。

まつさか交流物産館接客等業務委託 5,154,600円
 松阪公園ライトアップ警備等業務委託 1,226,170円 (R4.4月分・R5.3月分)
 おもてなし処「夢休庵」開設業務委託 508,200円 ほか
 令和4年度おもてなし処「夢休庵」 開設日数65日、来客数1,854人
 令和4年度まつさか交流物産館 来館者数 27,295人
 令和3-4年度松阪公園桜ライトアップ来場者数 21,840人

事業名	飯高総合案内施設管理事業費					観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,667,160					1,667,160	1,664,270	

飯高総合案内関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者制度に係る委託料 1,610,400円
 飯高総合案内施設便所水栓修繕ほか1件 56,760円
 令和4年度利用者数 6,033人

事業名	定住自立圏観光連携事業費					観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,100,000					2,100,000	2,100,000	

松阪市・多気町・明和町・大台町で構成する協議会の事業負担金。定住自立圏構想に基づき、H28.5.2、「松阪・多気・明和・大台圏域観光連携事業推進協議会」を設立。協議会において観光連携事業を実施した。

独自観光情報誌「るるぶ松阪多気明和大台」増刷発行 (50,000部)
 周遊マイクロツーリズム事業 レシートキャンペーンの実施 (応募数196件)
 周遊マイクロツーリズム事業 インスタグラムキャンペーンの実施 (応募数49件)
 「SNSプロモーションセミナー」全2回開催 ほか
 事業負担金 2,100,000円

事業名	豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費					観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
74,667,200					74,667,200	82,178,870	

豪商のまち松阪観光交流センターに加え文化財施設である旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅の4施設を指定管理業務として豪商のまち観光文化共同事業体に委託した。観光需要の回復を視野に様々な事業を実施した結果、各施設の入館者数は、昨年度と比較すると原田二郎旧宅を除き増加した。

指定管理者制度に係る委託料 74,500,000円
 その他委託料 (シアター映像コンテンツ追加業務委託) 167,200円

令和4年度入館者数 55,761人 (令和3年度45,085人、対比:10,676人増、23.6%増)
 豪商のまち松阪観光交流センター 27,834人 (令和3年度21,052人、対比:6,782人増、32.2%増)
 旧長谷川治郎兵衛家 13,644人 (令和3年度9,563人、対比:4,081人増、42.7%増)
 旧小津清左衛門家 8,975人 (令和3年度6,834人、対比:2,141人増、31.3%増)
 原田二郎旧宅 5,308人 (令和3年度7,636人、対比:2,328人減、30.4%減)

事業名	まつさか地域資源魅力発信事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,922,475				2,922,475		2,816,785

松阪市観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」にて、松阪の魅力や、観光資源を深掘りし、ストーリー性を持たせた観光情報などを全国に発信した。

また、地域経済の活性化を目的として、松阪市観光情報オフィシャルインスタグラム「@visit_matsusaka」を活用し、市内飲食店で撮影した写真や動画の投稿を募集するとともに、おすすめの松阪グルメを専用フォームに記入して抽選で賞品が当たる「Wグルメキャンペーン」を行った。また、小学生以下のお子様限定で対象施設へ入館しクイズに正解して抽選で景品がもらえる「子どもの偉人クイズ」を行った。

さらに旅行者が楽しめるようなタイアップ記事の制作と情報発信を行い、新しい視点による観光資源の再発見や魅力向上を図った。

広告料 2,193,950円

委託料 543,400円 ほか

松阪観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」サイトページビュー数 321,152件

Wグルメキャンペーン応募数 インスタ投稿172投稿 ワクワク松阪応募数53通

タイアップ記事制作数 7本 (OTONAMIE ほか)

事業名	氏郷が築いた松坂城魅力発信事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,621,890				1,621,890		1,411,585

豪商のまち松阪の礎を築いた蒲生氏郷と氏郷が築いた松坂城跡に焦点を当て「お城エキスポ」などの全国的なイベントに「松坂城跡の松阪市」として出展し、全国に蒲生氏郷及び松坂城跡の魅力の発信に努めた。

松坂城跡PRグッズの作成 204,050円

大阪お城フェス2022出展に伴う出展料及び備品借上料 325,970円

にっぽん城まつり2023出展に伴う出展料及び備品借上料 208,000円 ほか

大阪お城フェス2022 (8/12-14) 来場者数 7,145人 内アンケート取得数 1,284件

にっぽん城まつり2023 (3/18-19) 来場者数 7,064人 内アンケート取得数 1,012件

事業名	三井高利生誕400年・三井越後屋創業350年記念事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,576,780					9,576,780	—

画期的な商法で驚異的な成功を収め後の三井グループの基礎を築き、日本を代表する商人となった三井高利が令和4年に生誕400年を迎えたことから、「松阪市は三井家発祥の地」をPRするイベントとして、三井高利ゆかりの地である松阪・東京日本橋・京都において、記念シンポジウム・企画展などを実施し、松阪市と三井家の縁を全国に発信した。

	会場	日付	テーマ	出演	参加人数
京都	京都教育文化センター	10月8日	記念シンポジウム「三井高利と松阪」 (松阪市観光協会主催)	吉田悦之 竹川裕久 河治和香	51人
松阪	松阪市産業振興センター	10月30日	記念シンポジウム「三井高利と松阪の豪商に学ぶ人生のヒント」 パネルディスカッション「三井家発祥の地・松阪」	河合敦 門暉代司 藤本邦彦 竹上真人	130人
東京	日本橋ホール	11月19日	記念講演会「三井高利と三井越後屋」	下向井紀彦	125人
東京	三重テラス	11月18日 ～11月23日	三井高利展(19・20は地域ブランド課ふるさと納税感謝祭同時開催)		433人

委託料 5,195,420円
 広告料 1,391,500円
 報償費 800,000円 ほか

事業名	松阪観光客支援・宿泊施設飲食店応援クーポン事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,310,345					18,310,345	—

新型コロナウイルス感染症流行拡大の影響を受けている観光需要の回復を目指して、宿泊、飲食の利用を促すために、市内に宿泊した観光客等に対して、市が制作した動画「ウチの逸品」の参加飲食店で利用可能な「松阪の逸品クーポン」を発行し、宿泊者数や観光消費額の増加を促すための観光施設、飲食店と連携した取り組みを行った。

負担金 17,354,000円
 印刷製本費 782,650円 ほか
 実施期間 令和4年7月1日から令和5年1月31日まで
 参加店舗 宿泊施設11施設、飲食店74店舗
 クーポン配布枚数 17,792枚(内、使用枚数17,354枚 使用率97%)

事業名	アフターコロナを見据えたシティプロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,035,000					24,035,000	—

新型コロナウイルス感染症収束後の国内観光の活性化を見据え、目的地として松阪を選んでもらうため、インパクトのあるシティプロモーションを展開し、松阪市の魅力を全国に発信した。

電子雑誌を用いたシティプロモーション事業業務委託 24,035,000円

専用電子雑誌の制作及びWebへの掲載 R4.6.27～公開 R5.3.26までのPV数 490,577PV

専用動画の制作及びWebへの掲載 R4.6.27～公開 R5.3.26までの再生数 113,034再生

専用紙冊子の制作及び納品6万部（納品日：7/28・10/28）

事業名	松阪の「映えスポット」でメモリアルフォト事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,020,240					1,020,240	—

様々な人生の節目に松阪市での思い出の写真を残してもらうことで、離れていても松阪市に愛着を持ってもらえる交流人口の増加を目的として、松阪市外の方が市内業者を利用してメモリアルフォトを撮影した場合に補助を行った。撮影された写真を提供いただき、松阪市の魅力発信に活用した。

・補助実績 婚姻・結婚式（前撮り） 3件：60,000円

七五三 1件：5,000円

・松阪市観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」にてメモリアルフォトを掲載

広告料 64,240円

委託料 891,000円

事業名	松阪冬の滞在型コンテンツ磨き上げ事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,536,110					5,536,110	—

松阪市とPRセミナーを実施した経験や、他市との滞在型コンテンツ造成の実績がある阪急交通社より、共創デスクを通じ、事業費を拠出し松阪市と協働で事業を実施したいとの提案を受け、閑散期（1～3月頃）に松阪の魅力（歴史・文化・食・自然）を知っていただくため、「松坂城跡桜ドローンショー」を実施し、関西圏・東海圏からバスツアーでの集客のほか、市民向けにも有料席の販売や無料観覧エリアの予約をWEBにて行った。

委託料 5,000,000円（実行委員会を設立し、事業費松阪市500万円・阪急交通社500万円の出資）

広告料 500,000円 ほか

来場者数（2日間計4回）：ツアー860人・有料席797人・無料観覧エリア予約あり2,000人・

無料観覧エリア予約なし2,516人

ドローンショーアンケート回答者数 424人

事業名	観光一般経費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,987,040				7,407	2,979,633	2,902,592

報酬 1,707,388円、消耗品費 474,830円 ほか

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 5交通政策費

(単位 円)

事業名	地域公共交通システム事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
190,903,583				45,601,629	145,301,954	187,852,600

鈴の音バスをはじめとする市運営コミュニティ交通の運行に係る経費等。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。

特定財源

コミュニティバス路線運賃	13,367,629円
地域公共交通確保維持改善事業費収入	18,708,000円
協賛金	13,526,000円

路線名		年間利用者数(人)	1日の運行便数	委託料(円)
鈴の音バス	市街地循環線	55,255	18便(平日) 16便(土日祝)	46,442,000
	大口線	5,187	8便(全日)	39,959,000
	三雲松阪線	13,700	13便(全日)	
	幸中央線	9,766	15便(平日) 12便(土日祝)	
黒部・東地区		4,913	10便(平日)	7,590,000
機殿・朝見地区		3,224	10便(平日)	10,045,200
飯福田・柚原線		0	2便(日~木) 3便(金、土)	—
与原・深長線		19	4便(平日)	—
嬉野地区		6,301	7便(月~土曜日)	17,097,390
飯高波瀬・森地区		1,145	6便(平日)	7,480,000
三雲地区		4,138	10便(平日)	8,984,222
飯南地区	有間野・波留・横谷主路線	155	4便(月曜日)	6,820,000
	相津・下郷主路線	227	4便(火曜日)	
	深野・横野主路線	150	4便(水曜日)	
	飯南主路線	184	2便(木曜日)	
	仁柿主路線	427	4便(金曜日)	
松尾地区(R3.3.2運行開始)		2,776	随時(火・水・金曜日)	5,118,880
廃止代替バス (推計値)	宇気郷線	5,500	7便(平日) 6便(休日)	34,785,300
	阿坂小野線	14,200	9便(全日)	
合計		127,267	—	184,321,992

加入団体負担金

区分	内容
三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金 94,000円	県内旧国鉄線の整備促進を図り、沿線地域住民の利便性向上に寄与することを目的とした団体への加盟分担金
JR名松線沿線地域活性化協議会負担金 100,000円	JR名松線沿線地域の生活交通の確保・維持及びJR名松線の利活用を主軸とした活性化を目的とした協議会への加盟負担金
リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会分担金 44,300円	リニア中央新幹線の早期建設と、県内への停車駅設置を図ることを目的とする同盟会への加盟分担金
三重県地域公共交通協議会(見える化事業)負担金 30,000円	県内の公共交通の利便性向上を目的に、バス路線の乗継情報の提供など公共交通ネットワーク見える化プロジェクトへの負担金

事業名	コミュニティ交通運行事業補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,700					9,700	75,725

運行経費の一部を補助することで、地域住民が主体となって運営するコミュニティ交通の支援を行った。
運行経費から運賃収入等を差し引いた額の1/2（上限50万円）

申請件数 1団体（虹が丘町）

事業名	路線バス利用促進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,998,592					2,998,592	—

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者が減少している路線バスの利用促進を図るため、市内を運行する路線バスの運賃無料デーを開催した。

実績

実施日	乗車人数	比率（対基準日）	基準日・利用人数	
11月20日（日）	2,922人	280.7%	11月6日（日）	1,041人
11月25日（金）	4,490人	160.0%	11月18日（金）	2,807人

事業名	伊勢鉄道経営持続化負担金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,507,000					1,507,000	1,404,000

新型コロナウイルス感染症の影響により乗客数が減少している伊勢鉄道の安定的な運行継続を三重県や松阪市を含む沿線等市町が支援した。

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 6ブランド推進費

(単位 円)

事業名	ふるさと特産品PR事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
713,313,420				443,182,138	270,131,282	642,767,494

ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して、松阪市に思いを寄せていただいた全国の方々に松阪市の優れた特産品を贈呈し、松阪市や特産品の魅力を広く全国に発信した。

報償費（返礼品購入代） 496,730,510円

役務費（ふるさと納税サイトサービス利用手数料等） 203,714,340円

使用料及び賃借料（ふるさと納税管理システム使用料等） 1,632,840円 ほか

用途別	寄附金額 (円)	件数
市長におまかせ	327,783,193	9,713
～輝く子どもたち～ 子育て支援	378,725,600	12,211
～いつまでもいきいきと～ 高齢者・障がい者福祉の推進等	87,991,000	3,080
～活力ある産業～ 農林水産・観光振興等	123,814,400	4,032
～地域づくり～ 住民自治協議会活動支援	23,857,000	1,005
～人と地域の頑張る力～ 文化振興・人権尊重等	18,600,000	691
～安全・安心な生活～ 交通安全・防災対策等	27,425,000	1,003
～快適な生活～ 環境保全・道路整備等	55,217,000	1,983
～三重県唯一のフルマラソン～ 「みえ松阪マラソン」を応援	434,352,200	19,140
GCF：松坂城跡保存整備	2,147,000	152
GCF：ユニバーサルデザイン遊具	944,000	53
計	1,480,856,393	53,063

特産品数	659
事業者数	138

*GCF・・・ガバメントクラウドファンディング

【参考】

令和4年度 ふるさと応援寄附金			
寄附金額①	返礼品等経費②	差引 (①-②)	*市民税控除額
1,480,856,393	713,313,420	767,542,973	341,041,000

*松阪市民が様々な地方公共団体へ寄附を行ったことに対する控除額

事業名	地域特産品ブランド戦略事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,750,484					6,750,484	5,232,572

松阪茶、松阪赤菜等を中心に、関東・関西圏の飲食店等を対象とした商談会やメニュー開発に取り組み、特産品の魅力発信と販路拡大につなげた。また、2022全国コットンサミットを本市で開催し、松阪もめんを広く全国にPRした。

販路実績：26店舗、60品目

報酬（松阪ワクワク定期便委員報酬） 14,000円

需用費（消耗品費等） 962,985円

委託料（特産品PRプロモーション業務委託等） 4,621,948円 ほか

各種団体負担金 450,000円 ほか

事業名	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
978,652					978,652	212,210

ちやちやもの着ぐるみ活用については、コロナ禍の影響により少なかったものの、市内5つの幼稚園・保育園に出向きちやちやもと触れ合う機会を創出した。
また、ブランド大使については、市主催イベント等への出演を通じて松阪市のPRにつなげた。

ブランド大使 17組（新任1人）	
活動実績	桂文我（「東地区ふれあい文化祭」落語会） 加藤ゆうみ（2022全国コットンサミットin松阪モデル出演） 中川静香（松阪市行政チャンネル「ウチの逸品（寿司）」ナレーション出演） 山崎ていじ（みえ松阪マラソンゲストランナー&ステージ歌唱） りかりこ（みえ松阪マラソンプレゼンター、2022全国コットンサミットin松阪モデル出演）

ちやちやも	
貸出実績	一般イベント 23件、行政イベント 19件 計42件
イラスト 使用実績	年賀状、工事看板、チラシ、シール、雑誌、名刺 ほか 計31件

需用費（消耗品費等） 414,612円
役務費（着ぐるみクリーニング代 等） 70,860円 ほか

事業名	ふるさと応援基金積立金					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
714,311,264				714,311,264		717,644,992

ふるさと応援寄附金 32,713件
令和4年度末基金現在高 839,527,430円

事業名	市民活動振興基金積立金					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,789,900				16,789,900		16,634,000

市民活動振興寄附金 1,005件
令和4年度末基金現在高 23,363,790円

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 7産業立地費

(単位 円)

事業名	企業誘致推進事業費					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,570,917				5,410	4,565,507	6,667,551

市内産業用地への優良企業の立地を推進するため、アンケート調査等を用いて、県内外の企業動向等を把握するとともに、市内産業用地の課題整理及び対応方法を検討するなど、戦略的な企業誘致活動を行った。

報酬 1,301,400円、旅費 484,610円、需用費 788,829円、委託料 288,354円
負担金、補助及び交付金 1,116,000円 ほか

工場立地等協定実績 (3件)

立地場所	上川工業団地 (松阪市上川町)
会社名	宏輝株式会社 (本社：東京都千代田区)
協定内容	松阪工場の拡張 (生産設備の増強)
協定締結日	令和4年5月12日

立地場所	嬉野工業団地 (松阪市嬉野天花寺町)
会社名	ゲスタンプ・ホットスタンピング・ジャパン(株)
協定内容	松阪工場の拡張 (新棟の増築)
協定締結日	令和4年5月25日

立地場所	中核工業団地 (松阪市広陽町)
会社名	健栄製薬株式会社 (本社：大阪市中央区)
協定内容	三菱重工業 (株) 跡地に製造工場 (松阪第6工場) を立地
協定締結日	令和5年2月9日

企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業へのフォローアップ、立地済企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問及びウェブ面談等
企業等訪問数:330社 (県外:41、県内 [市内除く]:47、市内:182、ウェブ60)

事業名	企業立地促進奨励金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,313,000					59,313,000	59,313,000

市内全域において、工場等新設の際、工場用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付している。(上限額200,000千円 (40,000千円×5年分割))

交付先	交付金額	交付期間
ゲスタンプ・ホットスタンピング・ジャパン株式会社	40,000,000円	H30年度 ~ R4年度
パワーサプライテクノロジー株式会社	15,500,000円	H30年度 ~ R4年度
株式会社ライジング	3,813,000円	H30年度 ~ R4年度
計	59,313,000円	

事業名	産業経済人交流事業費					企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,190					6,190	200,604	

首都圏・関西圏・中京圏の企業、業界、経済団体等の経営者や担当者を一堂に会して、「産業経済人交流会」を予定していたが、新型コロナウイルス感染症のため中止とした。

事業名	企業連携推進事業費					企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
331,195					331,195	71,300	

市内企業と地域内外の企業間連携を支援し、技術連携や新製品の共同開発、販路拡大等のビジネスマッチングの推進など企業連携活動を実施した。

旅費 193,117円、役務費 35,700円、使用料及び賃借料 48,378円 ほか

ビジネスマッチング等を目的とした企業・団体の支援実績 計10件

内訳 新商品開発及び新規技術事業への参画支援等を目的としたもの 2件

商品の販路拡大を目的としたもの 3件

その他連携支援にかかるもの 5件

松阪発スゴ技企業バスツアー

県内大学生等の市内企業への就職を促進するため、企業トップの経営方針や熱意、先輩社員からのメッセージを伝えるとともに、市内企業の魅力を肌で感じる機会となるツアーを実施した。

【大学生対象】

開催日 令和4年9月22日（木）

参加者 27人（三重大学生）

内容 訪問企業 2社（三重化学工業（株）、パワーサプライテクノロジー（株））

事業名	中小企業伴走型支援事業費					企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,960,200					4,960,200	4,460,200	

市内中小企業の製造品ブラッシュアップ、開発、販路拡大に係る経費に対し、補助金を交付した。

（補助率9/10、上限額（概算払い分）2,500千円）

また、専門的ノウハウを持つコンサルティング業務を委託し、企業の経営力向上を図った。

委託料（中小企業伴走型支援事業業務委託） 1,960,200円

補助対象事業者	対象事業費	補助金額	
三重金属工業（株）	4,187,362円	500,000円 （令和3年度精算払い）	既存商品の改良、新商品開発支援、自社ブランドの強化、PR動画の製作、製品の販路拡大。
（有）丸井食品 三重工場	2,809,226円	2,500,000円 （令和4年度概算払い）	松阪鶏焼き肉の派生商品開発支援、共同開発支援、商品PRの展示会出展、商品の販路拡大。

事業名	中小企業販路拡大支援補助金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,412,000					2,412,000	1,706,000

市内中小企業の販路開拓のための展示会・商談会等への出展経費に対し、補助金を交付した。
(補助率1/2、補助上限額1社あたり500千円)

補助件数	補助対象事業者 (6社)	補助金額
6件	東洋精鋼 (株) (有) コットンライフ (株) オクムラ 岩崎工業 (株) 三重化学工業 (株) 三重塗料 (株)	2,412,000円 (総額)

事業名	中小企業営業活動コロナ対策支援補助金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,170,000					4,170,000	—

新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、営業活動のための展示会・商談会等への出展を行う事業者に対し、出展経費及び開発経費の一部を交付した。
(補助率1/2、補助上限額1社あたり500千円)

補助件数	補助対象事業者 (13社)	補助金額	
13件	ポーラ美南グランドグループ ニシデン産業 (株) (株) エス・アイ・シー (株) エイワ機工 (株) YCまつぶた PIGSTORY (有) 茶重商店 (有) 松本紙店	0然レ窯 (オサレガマ) (有) 村幸 レストラン カルティベイト (株) ネーブル・ジャパン (株) 八幡屋呉服店 くろねこ屋	4,170,000円 (総額)

事業名	小規模事業者を支える持続化支援事業補助金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,402,078					16,402,078	78,066,339

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う困難な状況においても、自らの創意工夫により、困難を乗り越えようとする市内小規模事業者に対し、国の持続化補助金に上乘せする形で補助金を交付した。
(補助額 補助対象経費から国の補助金を差し引いた額、補助上限額1社あたり低感染リスク型500千円、補助額の8割を上限に概算払い可能)

類型	補助対象事業者数	補助金額 (概算払い件数)	補助金額 (精算払い件数)	補助金総額 (支払い件数)
低感染リスク型	60社	4,378,416円 (12件)	12,023,662円 (57件)	16,402,078円 (69件)

事業名	中小企業を支えるものづくり等支援事業補助金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,800,000					10,800,000	19,700,000

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う困難な状況においても、自らの創意工夫により、困難を乗り越えようとする市内中小企業に対し、国のものづくり補助金に上乘せする形で補助金を交付した。
(補助額 補助対象経費から国の補助金を差し引いた額、補助上限額1社あたり1,500千円、補助額の8割を上限に概算払い可能)

類型	補助対象事業者数	補助金額 (概算払い件数)	補助金額 (精算払い件数)	補助金総額 (支払い件数)
一般型	3社	—	3,300,000円 (3件)	3,300,000円 (3件)
低感染リスク型	7社	2,400,000円 (2件)	5,100,000円 (5件)	7,500,000円 (7件)
合計	10社	2,400,000円 (2件)	8,400,000円 (8件)	10,800,000円 (10件)

事業名	航空宇宙産業製造基盤支援事業補助金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,273,000					3,273,000	2,631,000

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で経営が悪化した市内中小企業を対象に、航空宇宙関連事業を継続的に行うための製造基盤として高度な品質管理能力を証する規格認証（JISQ9100、NADCAP）の継続維持を支援する補助金を交付した。
(補助率1/2、補助上限額1社あたり500千円)

補助件数	補助対象事業者（10社）	補助金額
10件	(株)和田製作所、(株)加藤製作所、(株)小坂鉄工所 (株)小池製作所、平和産業(株)、真和工業(株) 東洋精鋼(株)、(株)水野鉄工所、(株)松原製作所 松阪APM(株)	3,273,000円 (総額)

事業名	中小企業カーボンニュートラル推進事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,951,000					20,951,000	—

中小企業におけるカーボンニュートラルの取組促進を目的に、省エネ最適化診断や温室効果ガス排出量の把握、省エネ設備・自己消費発電装置等の設置の導入に係る経費を支援した。
(補助率1/2、補助上限額1社あたり250千円～2,000千円)

事業内容	補助対象事業者数	補助金額	備考
省エネ診断等	3社	246,000円	
省エネ機器への更新等	11社	15,615,000円	省エネ診断等含む
自己消費発電装置等の設置	3社	5,090,000円	
合計	17社	20,951,000円	

事業名	中小企業電気代高騰対策支援金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
62,852,363	62,000,000				852,363	—

円安やウクライナ危機等の影響により、電力価格が急騰していることから、市内中小企業のコスト急増の影響を和らげ、事業継続・雇用維持を図れるよう支援金を給付した。
(対象者 令和3年9月～令和4年10月までの任意の1か月の電気使用量が3,000kwh以上)

支援金の区分	支援金額	支援事業所数	支援金額(総額)
3,000kwh以上6,000kwh未満	50,000円	200事業所	10,000,000円
6,000kwh以上	100,000円	522事業所	52,200,000円
合計		722事業所	62,200,000円

〔款〕7商工費 (項)1商工費 (目)8文化振興費 (単位 円)

事業名	本居宣長記念館補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,395,000					35,395,000	41,608,000

本居宣長記念館の管理運営等に要する経費の一部を補助した。また、国学者本居宣長の旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品等を調査研究するとともに公開し、顕彰に努めた。

交付先 (公財) 鈴屋遺蹟保存会

事業名	市美術展覧会開催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,710,314				2,710,314		2,354,774

美術文化の祭典として美術鑑賞の機会を提供し、市民の創作意欲を高めるとともに、美術に対する理解を深め、松阪地域の美術水準の向上を図るため、文化財センターで「松阪市美術展覧会」を開催した。また、次世代を担う子どもたちへ美術に関心を持つ機会を提供するため、書道部門で児童・生徒を対象としたワークショップを実施し、作品づくりを行うとともに、作品や当日の様子を会期に合わせて展示した。

第63回松阪市美術展覧会

区分	会期	成果
第1部 絵画、彫刻・工芸	R4.10.2(日) ～R4.10.9(日)	出品数：266点(うち高校生以下 11点) 展示数：247点
第2部 写真、書道	R4.10.23(日) ～R4.10.30(日)	合評会参加者数：115人 会期中入場者数：2,536人

夏休みこどもワークショップ2022

書道部門 「のぞいてみよう！書と印の体験！」

日時： 令和4年8月5日(金) 13:00～16:00

場所： 文化財センター 第2・第3ギャラリー

参加者： 市内小学校3年生～中学校3年生 28人

事業名	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
715,026				715,026		496,400

市民文化の振興を図るため、松阪市文化振興基金条例及び同運用規則の規定により、芸術文化活動の全国規模の大会に出場する児童・生徒に対して奨励金を交付、全国規模又は国際規模の大会で優秀な成績を収めたものに対して勲功賞を授与した。

【奨励金】

・第46回全国高校総合文化祭 将棋部門	(個人)	1人	10,000円
・第43回全国中学生選抜将棋選手権大会	(個人)	1人	10,000円
・第69回NHK杯全国高校放送コンテスト(テレビドキュメント部門)	(団体)	2人	20,000円
・第69回NHK杯全国高校放送コンテスト(創作テレビドラマ部門)	(団体)	16人	100,000円
・令和4年度 全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール	(団体)	20人	200,000円
・小倉百人一首競技かるた 第34回全国中学生選手権大会	(個人)	1人	10,000円
・第39回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト(レジャーの部)	(個人)	1人	10,000円
・第39回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト(スポーツの部)	(個人)	1人	10,000円
・第24回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜	(団体)	20人	200,000円
・高校生ロボット相撲全国大会2022	(団体)	2人	20,000円
・第25回日本ジュニア管打楽器コンクール本選考会	(団体)	3人	30,000円
・公文杯第48回小学生将棋名人戦	(個人)	1人	10,000円

【勲功賞】

・第44回ジュニア・ギター・コンクール 中学生の部 第1位	(個人)	1人	10,000円
・第49回日本ギターコンクール	(個人)	1人	10,000円

事業名	埴輪制作事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
448,000					448,000	93,727

「はにわづくりの会」に事業を委託し、小学校高学年や住民協議会を対象としたはにわづくり出前教室を行った。また、こどもハニワ展の開催や、レプリカ埴輪の制作・入替え等を通じて、文化遺産に対する保存と顕彰の必要性と文化意識向上の啓発を行った。

- ・はにわづくり出前教室 16回、参加者数256人
- ・こどもハニワ展
 - 日 時：令和5年1月21日(土)～31日(火) 10:00～16:00
 - 場 所：文化財センター 第1・第2ギャラリー
 - 展示作品数：214点
 - 入場者数：309人

事業名	音楽文化活動事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,416,047				1,416,047		388,069

音楽を通して、世代や地域を超えた文化振興を推進するため、合唱フェスティバルと吹奏楽フェスティバルを開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため内容を一部縮小した。

・合唱フェスティバル

日 時：令和4年10月23日（日）12：20～15：30

場 所：クラギ文化ホール

出演者：中学生、高校生、一般公募によるコーラス及び市内の合唱団 24団体、延500人

入場者数：770人

・吹奏楽フェスティバル

日 時：令和5年1月29日（日）13：00～16：15

場 所：クラギ文化ホール

出演者：松阪地区の小学生バンド、中・高等学校の吹奏楽部及び社会人バンド

15団体、368人

入場者数：966人

事業名	文化芸術団体共催事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
192,256				192,256		120,240

松阪市文化芸術団体連絡協議会と協働で、市民に芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供した。

新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた6事業のうち、1事業が中止となった。

会場	実施日	行事名	連絡協議会加盟団体名	入場者数
農業屋コミュニティ文化センター	R4.4.3	第十七回宣長さん吟詠剣詩舞道記念大会	松阪吟詠剣詩舞道連合会	中止
	R4.9.18 R4.9.19	第12回松阪市民ギター音楽祭 ※9/19はクラギ文化ホールで開催	松阪ギター音楽協会	356人
	R4.11.2	第九回松阪市民能	松阪能楽連盟	134人
	R4.11.27	不思議なオペラの国のアリス	松阪おんがく座	413人
文化財センター	R4.4.12 ～ 4.17	第19回合同水墨画展	松阪水墨画交流会	842人
	R4.6.21 ～ 6.26	第10回フォトフェスティバル	松阪写真交流会	565人

事業名	小津安二郎顕彰事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,919,394				218,007	6,701,387	5,283,699

映画監督小津安二郎の顕彰と映像文化の振興とともに、観光資源としての価値を高める総合的な顕彰事業を進めるため、小津監督が当時通ったとされる歴史民俗資料館（旧飯南郡図書館）2階「小津安二郎松阪記念館」及び代用教員として過ごした飯高町宮前に開設した「小津安二郎資料室」の管理運営および展示等に係る経費。

「小津安二郎松阪記念館」では、小津監督紹介映像コーナーや手紙などを、「小津安二郎資料室」では、教え子たちにより集められた監督の思い出の品々などの展示を行った。

- ・ 小津安二郎松阪記念館 開館日数：284日 入館者数：17,701人
- ・ 小津安二郎資料室 開館日数：170日 入館者数：606人

※飯高老人福祉センター改修工事期間（R4.9.15～R5.2.14）は、飯高オーツ会初代会長 柳瀬才治宅に展示。

- ・ 小津監督が松阪・伊勢で書いた2冊の日記（大正7年・10年）の注釈付きの翻刻本「小津安二郎松阪日記 大正7年・10年」を刊行した。
- ・ 小津作品「麦秋」上映会、講演会（講師：説田晃大氏）
日時：令和4年7月17日（日）
場所：松阪市文化財センター第3ギャラリー 入場者数：40人
- ・ 小津作品「一人息子」上映会、トークイベント（ゲスト：小津亜紀子氏、宮本明子氏）
日時：令和4年12月3日（土）
場所：松阪市産業振興センター3階研修ホール 入場者数：50人

事業名	文化振興一般経費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,765,638				159,839	3,605,799	3,535,930

芸術文化の振興、文化事業推進等に係る一般経費、また文化財の保護及び活用に関する事項について文化財各分野の専門家・学識経験者等で構成する文化財保護審議会等の開催等に係る経費。

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 9文化財保護費

(単位 円)

事業名	文化財保存管理活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,910,001				6,098,000	9,812,001	15,829,272

歴史的建造物等の保存活用を目的に、御城番屋敷の1戸を借り受けて一般公開を行った。指定管理者が管理運営している旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅において、文化財が適切に管理・活用されているか定期的に状況把握を行った。旧長谷川治郎兵衛家の庭園等の史跡管理を行った。

入館者数

御城番屋敷：25,271人

施設別事業費等

御城番屋敷公開管理委託 1,842,169 円

旧長谷川治郎兵衛家樹木等維持管理委託 5,300,000 円 ほか

施設整備修繕：旧小津清左衛門家隣地境木塀修繕、旧小津清左衛門家犬矢来修繕
513,429 円

指定史跡等の草刈及び修繕等を行い、環境整備に努めた。また、文化財パンフレット等の印刷を行い、文化財の普及活動に努めた。

草刈等委託：天白遺跡、滝之川古墳公園、久保古墳、東町参宮古道跡地、

向山古墳、八重田11号墳 1,196,076 円

清掃業務委託：粥見井尻遺跡、宝塚古墳公園 2,767,200 円

施設等整備修繕：宝塚古墳園路修繕、宝塚古墳流出土復旧修繕 ほか
1,009,167 円

天然記念物の保護を目的に、ムシトリスミレのパトロール活動や月出の中央構造線観察所の環境整備等を行った。

ムシトリスミレパトロール 通常：4回、一斉：雨天中止

事業名	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
992,600					992,600	1,001,600

御城番屋敷及び本殿町、上殿町の武家屋敷の町並みを保全するための生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に要する経費を補助し、景観保全を推進した。

交付先 (同) 苗秀社 ほか 19件

事業名	無形民俗文化財保存活用補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,060,200					1,060,200	922,590

県及び市指定無形民俗文化財の保存、継承を図るために必要な経費を、保存団体に補助した。

交付先

松ヶ崎かんこ踊り保存会、小阿坂かんこ踊り保存会、西野子踊り保存会、松阪しよんがいの音頭と踊り保存会、曾原獅子舞保存会、曾原かんこ踊り保存会、笠松かんこ踊り保存会、津屋城でこさん保存会、天玉神社神楽保存会、てんてん保存会、和屋・立田・朝田よいよい神事保存会、獵師かんこ踊り保存会、射和祇園祭保存会 13件

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,526				300,000	526	—

埋蔵文化財包蔵地内での民間開発（宅地造成）のため、発掘調査を1件行った。

その他消耗品費 209,372円
 会計年度任用職員報酬 79,200円 ほか

事業名	市内遺跡緊急発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,908,615	1,850,000	431,000			1,627,615	4,933,002

文化財保護法第93条・94条に基づく届出・通知のあった遺跡について、試掘調査や範囲確認調査を13件行った。

事業名	埋蔵文化財活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
623,813				46,600	577,213	307,468

埋蔵文化財への関心と理解を深めるため、中郷地区活性化協議会に業務を委託し、「うれしの天白縄文まつり」にて、古代体験イベントを開催した。また、文化財センター内で、ものづくりを中心としたワークショップや、市内の中学生が対面または事前収録した動画で、はにわ館常設展示の展示ガイドを行う「対面でガイド！動画でガイド！中学生ボランティアガイド」を実施した。

古代生活体験ワークショップ

ワークショップ	「はにわストラップ作り」	R4.4.23（土）	参加人数 22人
GWワークショップ	「ミニ円筒埴輪作り」	R4.5.1（日）	参加人数 13人
		R4.5.2（月）	参加人数 5人
		R4.5.3（火・祝）	参加人数 8人
ワークショップ	「勾玉づくりスタンダードコース」	R4.7.31（日）	参加人数 44人
ワークショップ	「勾玉づくりチャレンジコース」	R4.8.21（日）	参加人数 32人
ワークショップ	「ステンシルで遊ぼう」	R4.11.5（土）	参加人数 8人
ワークショップ	「縄文模様で遊ぼう（陶板）」	R5.2.25（土）	参加人数 10人
		R5.2.26（日）	参加人数 7人

出前体験・出前講座（学校教育）	依頼校	5校（園）
出前講座等（社会教育）	依頼団体	11団体

「対面でガイド！動画でガイド！中学生ボランティアガイド」

対面でガイド（4回）

R4.7.31（日）	参加人数 56人
R4.8.6（土）	参加人数 35人
R4.8.7（日）	参加人数 41人
R4.8.11（木・祝）	参加人数 24人
	延参加人数 156人

動画でガイド 公開期間 R4.8.23（火）～9.25（日）

事業名	郷土資料室資料保存管理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,371,731				29,992	3,341,739	3,244,454

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化、郷土資料の研究を行った。

事業名	文化財保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
199,000					199,000	354,000

重要文化財旧松坂御城番長屋西棟と三重県指定有形文化財御城番屋敷土蔵の防蟻処理に要する経費の一部を補助した。

交付先 (同) 苗秀社

事業名	歴史・文化・伝統保存整備基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,454				4,454		5,636

多様な歴史、文化及び伝統を継承し、地域文化の創造を市民等と協働して取り組むための基金に対し、基金利子を積み立てた。

基金利子 4,454円

令和4年度末基金現在高 13,930,088円

事業名	指定文化財保存修理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,462,448	1,515,000			294,000	1,653,448	3,189,258

重要文化財「松浦武四郎関係資料」全1,505点のうち、傷みの激しい資料2件の保存修理を国庫補助事業で行うとともに、松浦武四郎記念館で保管している未整理資料の整理作業を年11回実施した。

資料修理 1. 狩野探幽筆「白衣観音図」 掛軸装 1幅
2. 「渋団扇帖 三」 折帖装 1帖

資料整理 年11回実施

事業名	旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,217,045	11,060,000	1,548,000			9,609,045	1,246,695

文化財的価値の維持と来館者に対する安全性・快適性の向上を目的とした整備に向け、整備検討委員会を1回実施し、3ヵ年計画の1年目として基本計画策定業務を行った。

重文旧長谷川家住宅保存修理工事に伴う基本計画策定等業務委託

22,011,000円 ほか

事業名	松坂城跡保存整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,570,487	27,735,000	3,882,000	20,100,000	2,014,000	5,839,487	58,277,625

松坂城跡の保存並びに活用にかかる整備を進めるため、整備検討委員会を3回開催した。また、危険木の伐採、登城路及び石垣の整備工事、史跡松坂城跡史跡整備中間報告書の刊行を行った。なお、石垣整備に関しては、クラウドファンディングを活用した。

史跡松坂城跡保存整備検討コンサルタント業務委託	3,405,600 円	
史跡松坂城跡石垣 (No. 20・21) 整備工事	35,530,000 円	
史跡松坂城跡登城路整備工事	12,273,800 円	ほか

[松坂城跡石垣整備クラウドファンディング]

募集期間 令和4年8月1日(月)～令和4年10月29日(土)
寄附額 2,257,000円 (目標2,000,000円 達成率 約112.9%)
寄附件数および市内外在住者の内訳 市内79件、市外75件 計154件

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 10文化センター費 (単位 円)

事業名	松阪市民文化会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,567,695				23,085,813	33,481,882	39,330,178

市の文化振興の拠点施設として快適に施設が利用できるよう、音響・照明機器等の保守点検業務や消防設備、受電設備等の修繕を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、貸館業務のうち中止が3件発生した。

クラギ文化ホール使用状況 (人数 42,046人) (単位: 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延期	中止
市行事				2	8	12	15	14	16	9		3	79		
講演会・集会	3	3	2	1				1	1				11		1
コンサート	3		2	2	1	1	2	3			2	1	17		
演劇			1										1		
映画															
舞踊						1						3	4		
伝統芸能			3			2							5		
芸能発表会															
学校行事	2	4	5	9	6	6	3		6	1	10	3	55		2
計	8	7	13	14	15	22	20	18	23	10	12	10	172		3

事業名	松阪市民文化会館施設整備事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,437,940					12,437,940	9,885,700

令和5・6年度に実施予定のクラギ文化ホール大規模改修事業について、DB方式による事業者の選定と工事完了までのモニタリング業務を行うためのアドバイザー・モニタリング業務委託契約を締結し、事業者の選定を行った。

- 委託業務名 : クラギ文化ホール大規模改修事業アドバイザー・モニタリング業務
 業務概要 : クラギ文化ホール大規模改修事業を請け負う事業者の選定、契約手続き、及び工事完了までの設計・工事・施工監理業務のアドバイザー・モニタリング支援業務を行う。
 契約方法 : 条件付き一般競争入札
 契約業者 : 玉野総合コンサルタント(株)三重事務所
 (令和4年7月1日 日本工営都市空間(株)に事業者名変更)
 契約期間 : 令和4年4月26日から令和7年3月31日
 契約額 : 23,815,000円
 R4年度分 7,140,000円(前払金)
 R5年度分 支払い無し
 R6年度分 16,675,000円

総合評価落札方式による条件付き一般競争入札を実施し、計2回の事業者審査選定委員会を開催し、事業者を選定した。

- 業務名 : クラギ文化ホール大規模改修事業
 業務概要 : 建設から40年が経過するクラギ文化ホールについて、長寿命化を目的とした大規模改修を実施する。実施手法は設計・施工・監理を一括発注するDB方式による。
 契約方法 : 総合評価落札方式による条件付き一般競争入札
 契約者 : 北村・アスカ・時田クラギ文化ホール共同企業体
 代表企業 (株)北村組
 得点 : 70.30点
 契約期間 : 設計業務 令和5年4月1日から令和5年9月30日
 : 建設業務 令和5年4月1日から令和7年3月15日
 : 監理業務 令和5年4月1日から令和7年3月15日
 契約額 : 1,831,500,000円(債務負担行為 R5・6)
 (内訳) 設計 48,400,000円
 建設 1,761,100,000円
 監理 22,000,000円

クラギ文化ホール大規模改修事業事業者審査選定委員会実施日

第1回 令和4年8月16日(火)

第2回 令和5年3月5日(日)

クラギ文化ホール第3駐車場について、賃貸借契約の解消により、原状復旧工事を実施した。

- 工事名 : クラギ文化ホール第3駐車場原状復旧工事
 契約方法 : 条件付き一般競争入札
 契約業者 : 共栄土木(株)
 契約額 : 4,854,300円(変更後)5,241,500円
 工期 : 令和4年6月7日から令和4年7月20日

事業名	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
35,268,310				7,076,850	28,191,460	20,172,349	

文化芸術活動等を行う市民や団体等に舞台発表の場を提供し、文化芸術の向上を図るとともに、快適に施設利用ができるよう、空調設備、消防設備等の修繕を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、貸館業務の中止が12件発生した。

農業屋コミュニティ文化センター使用状況（延人数 23,570人）（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延期	中止
市行事	2	1	1	7	3	9	6	6	14	10	8	7	74		3
講演会・集会	1		4	3		1	2	2	1		2	2	18		4
コンサート	1	3	1	1	1	1	7	5			2	2	24		2
演劇															
映画															
舞踊															
伝統芸能								1	2			1	4		1
芸能発表会	5	2	3	4	6	2	5	4	1	1	4	3	40		
学校行事			4	3	1	1		1	2	7	6	3	28		2
計	9	6	13	18	11	14	20	19	20	18	22	18	188	0	12

事業名	嬉野ふるさと会館管理運営事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
35,038,123				2,956,040	32,082,083	36,645,418	

文化芸術活動等を行う市民や団体等に舞台発表の場を提供し、文化芸術の向上を図るとともに、快適に施設利用ができるよう、空調や照明、音響設備等の修繕を行った。また、令和4年10月から令和5年3月まで大ホールの特定天井改修工事を行った。

嬉野ふるさと会館使用状況 大ホール（延人数 8,157人）（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延期	中止
市行事	1	6	2	4	1	5	7						26		2
講演会・集会			3			1							4		1
コンサート													0		
演劇													0		
映画													0		
舞踊													0		
伝統芸能													0		
芸能発表会	6	1	2		6	4	2						21		
学校行事				3		1							4		1
計	7	7	7	7	7	11	9	0	0	0	0	0	55	0	4

嬉野ふるさと会館使用状況 多目的ホール (延人数 10,822人) (単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延期	中止
市行事	2	7	6	2	4	8	16	1	4	3	4	2	59		4
講演会・集会	3	5	4	3	2	1	2	4	3	1	3	3	34		4
コンサート													0		
演劇													0		
映画													0		
舞踊													0		
伝統芸能													0		
芸能発表会	6	4	2	5	6	4	3	5	3	2	4	5	49		2
学校行事		1		3		1							5		
物品販売		1		2	1	1	2	3		2	1	2	15		
計	11	18	12	15	13	15	23	13	10	8	12	12	162	0	10

嬉野ふるさと会館使用状況 会議室 (延人数 1,094人) (単位:件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延期	中止
市行事	5	7	5	1	1	5	13	1	2	1	2	1	44		2
講演会・集会	1	1	2						1	1	1		7		1
コンサート													0		
演劇													0		
映画													0		
舞踊													0		
伝統芸能													0		
芸能発表会	1	2	1	1		1	1	1	1	1			10		1
学校行事													0		
物品販売				3	3					1			7		
計	7	10	8	5	4	6	14	2	4	4	3	1	68	0	4

事業名	嬉野ふるさと会館施設整備事業費				文化課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
71,889,400					71,889,400	12,745,800

嬉野ふるさと会館大ホール特定天井改修工事、大ホールセンターカメラ取り換え工事、音響設備交換工事、事務所前タイル部改修工事、消防設備取り換え修繕を実施した。

業務名	事業内容	事業費
嬉野ふるさと会館特定天井改修工事	嬉野ふるさと会館大ホールの天井改修工事	63,501,900
松阪市嬉野ふるさと会館 大ホールセンターカメラ取り換え工事	嬉野ふるさと会館大ホールのセンターカメラの取り替え工事	1,391,500
松阪市嬉野ふるさと会館 音響設備交換工事	嬉野ふるさと会館の音響卓及びワイヤレス機器の交換工事	4,840,000
松阪市嬉野ふるさと会館 事務所前タイル部改修工事	嬉野ふるさと会館事務所前タイル部の改修工事	759,000
松阪市嬉野ふるさと会館 消防設備取り換え修繕	嬉野ふるさと会館の消防設備(避難用誘導灯)をLED灯に交換	1,397,000

事業名	文化センター自主事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,329,036				5,518,795	5,810,241	3,667,492

コンサートやピアノ演奏体験会など芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供し、文化振興に寄与した。令和4年度はクラギ文化ホールの開館40周年となることから、記念事業としてNHKのど自慢、落語会を開催した。

施設	実施日	行 事 名	出 演 者	入場料	入場者数
クラギ文化ホール	R4.7.28	ワンコインコンサートin松阪 津軽三味線 輝&輝	輝&輝	有料	673人
	R4.8.7	夏井いつき句会ライブ	夏井いつき	有料	466人
	R4.8.19	舞台裏見学会	会館職員、舞台スタッフ	無料	33人
	R4.8.25	Full Brass Five演奏会	Full Brass Five	有料	321人
	R4.10.30	開館40周年記念事業 NHKのど自慢	一般応募者	無料	853人
	R4.11.12	中部フィルハーモニー交響楽 団松阪特別演奏会	中部フィルハーモニー交 響楽団	有料	524人
	R4.11.23	開館40周年記念事業 落語会	三遊亭小遊三 三遊亭好楽 桂文珍	有料	914人
	R4.12.25	第10回松阪の第九	松阪第九合唱団 松阪ハーモニックジュニ アバンド&松阪ハーモニッ クストリングスアンサン ブル 伊勢管弦楽団	有料	626人
計					4,410人

農業屋 コミュニ ティ文化 センター	R4.8.3	スタインウェイピアノ演奏体 験会	一般応募者	有料	12人
	R4.8.4				12人
	R5.2.19	劇団うりんこ公演 きみがしらないひみつの三人	劇団うりんこ	有料	70人
計					94人

嬉野ふる さと会館	R4.7.9	スタインウェイピアノ演奏体 験会	一般応募者	有料	13人
	R4.7.10				13人
	R4.8.24	音楽・文化振興体験講座 (スリットドラム作成)	一般応募者	有料	16人
	R4.9.13	ワンコインコンサートin松阪 ピアノ 松田華音	松田華音	有料	192人
	R4.9.18	ナターシャ・グジーコンサ ート	ナターシャ・グジー	有料	326人
	R5.3.8 ~3.15	松阪市民俗文化祭 ※飯南産業文化センター会場	かんこ踊りのパネルや映 像を展示	無料	165人
計					725人

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 11文化財センター費

(単位 円)

事業名	文化財センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
65,333,327				1,264,116	64,069,211	43,052,721

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と所蔵資料の保存活用を推進した。貸館事業では市民に芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、文化に親しんでもらえる環境作りに努めた。

文化財センター利用状況

区分	大人	小人	計	年間開館日数	306日
人数	37,009人	7,076人	44,085人	来館者1日平均	約144人

※利用人数は、はにわ館入館者、ギャラリー利用者の合計

事業名	文化財センター特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,507,422				1,064,260	2,443,162	3,607,735

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館で常設展を通年、特別展を1回、企画展を3回、ギャラリーで企画展を2回行った。また、新たな試みとして日中、仕事や学業ではにわ館を訪問できない市民を対象に、期間を区切って夜間開館を行うナイトミュージアムを4回行った。

企画展名等	実施日	日数	入館者数
学習支援展示「大昔のくらし」 (縄文・弥生・古墳時代)	R4.4.16 ~ R4.6.5	45	1,759人
夏季企画展 「勾玉の不思議」	R4.7.23 ~ R4.9.4	37	1,077人
ギャラリー企画展「まつさかのほいくえん・こどもえん 園児造形展 ~まつさかのちっちゃなアーティストたち~」	R4.7.23 ~ R4.7.31	8	867人
特別展「古墳時代の建物」	R4.10.22 ~ R4.12.4	37	1,216人
はにわ館「ナイトミュージアム」	R4.10.28・R4.10.29 R4.11.25・R4.11.26	4	64人 69人
冬季企画展 「これなんなん？なんでなん？~縄文時代編~」	R5.2.4 ~ R5.3.12	31	742人
ギャラリー企画展「北井五郎回顧展」	R5.3.17 ~ R5.3.26	8	573人
計			6,367人

事業名	文化財センター施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
260,777,980		4,000,000	228,500,000		28,277,980	214,410,918

旧長谷川家資料を含む市内の指定文化財等（文書・書籍・生活道具・美術工芸品等）を整理、収蔵できる施設として収蔵庫を建設すると共に、収蔵庫建設に伴い撤去した東屋を新規設置した。監視カメラの増設や備品の配置等を行った上で、適正な資料保存の実現に向けて空気環境の測定を開始した。また、文化財センターギャラリー棟の外壁の改修工事を行った。

文化財センター収蔵庫新築工事

工事費 229,023,400円

委託料 11,550,000円

カネボウ跡公園東屋設置工事

6,279,900円

松阪市文化財センターギャラリー棟外壁改修工事

4,472,600円

備品等購入費：温湿度データロガー、作業台 ほか

598,180円

事業名	文化財センター施設整備事業費（繰越分）					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,869,200			86,300,000		7,569,200	—

前年度からの予算繰越

文化財センター収蔵資料移転復旧作業業務

2,990,000円

はにわ館空調設備等整備工事監理業務委託

4,010,000円

はにわ館空調設備等整備工事

86,869,200円

〔款〕7商工費 (項)1商工費 (目)12歴史民俗資料館費

(単位 円)

事業名	歴史民俗資料館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,416,859				1,577,026	10,839,833	12,528,970

松阪市の歴史・文化・民俗資料を紹介する場として、常設展を通年、企画展を7回実施した。
開館日数 284日 入館者数 17,701人 1日平均 約62人

企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
三井高利生誕400年記念企画展 松阪に残る三井家の足跡	R4.4.1 ~ R4.6.5	4,418人
第8回 松阪まちかど博物館展 ~館の想(おもひ)~ 日本でオーロラが見えた!「星解」展示	R4.6.11 ~ R4.7.3	965人
小津安二郎松阪記念館企画展 小津安二郎と入江泰吉展	R4.7.9 ~ R4.9.25	3,392人
「学制」発布150年記念企画展 『教科書と学校のあゆみ』~近代における松阪の教育~	R4.10.1 ~ R4.12.11	4,405人
館蔵品展 眠っていたタカラモノたち ~その昔、大切に使用していたモノ、大切にしていた品々~	R4.12.17 ~ R5.3.12	3,506人
企画展 『松阪木綿』~藍が生み出すジャパンプルーの粋~	R5.3.18 ~ R5.3.31	1,015人
計		17,701人

藍染体験教室

体験教室	講師	実施日	参加者数
藍染体験教室 ハンカチを『藍』で染めよう	松阪もめん手織り伝承グループ ゆうづる会会員	R4.8.7	31人

〔款〕7商工費 (項)1商工費 (目)13松浦武四郎記念館費

(単位 円)

事業名	松浦武四郎記念館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,573,149				2,853,186	13,719,963	13,244,561

松浦武四郎記念館の管理運営経費

松浦武四郎記念館入館者数

一般	9,612人
18歳以下	2,478人
計	12,090人

開館日数 268日
1日平均 約45人

※4月24日リニューアルオープン

松阪市松浦武四郎記念館運営審議会の開催

令和4年9月22日・令和5年3月24日(委員8人、年2回開催)

事業名	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,584,032				568,500	2,015,532	1,009,550

松浦武四郎記念館における展示公開・教育普及に関する業務を行った。

- ・リニューアルオープン記念式典 令和4年4月24日開催、90人出席
- ・リニューアル記念ピアノリサイタル 令和4年4月24日開催、420人参加
ピアニスト：関 孝弘（松浦武四郎の玄孫）、会場：農業屋コミュニティ文化センター
- ・武四郎講座 年10回開催、延325人参加
- ・講演会「松浦武四郎の蝦夷地調査を中心に」 講師：三浦泰之（北海道博物館学芸主幹）
令和5年3月12日開催、67人参加
- ・四コマ漫画単行本印刷 1,000部発行
- ・企画展示

展示期間	展示テーマ	入館者数
R4.4.24～R4.6.12	武四郎のすべて	2,689人
R4.6.17～R4.7.31	武四郎と幕末維新	1,137人
R4.8.5～R4.10.2	描かれたアイヌの人々	1,403人
R4.10.7～R4.12.4	武四郎の詩と歌	1,982人
R4.12.9～R5.1.29	武四郎の蝦夷地調査	789人
R5.2.3～R5.3.31	武四郎の涅槃図	4,090人
計		12,090人

事業名	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
537,833					537,833	535,203

松浦武四郎記念館所蔵の重要文化財を中心とした資料の保存・管理に関する業務を行った。

- ・資料寄贈 4件
- ・展示室・収蔵庫の生物環境調査 年2回実施

事業名	コスモス文化振興基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,788				40,788		7,375

松浦武四郎に関する資料の保存と活用、蒐集等に要する基金として基金利子と寄付金を基金に積み立てた。

- ・基金利子 5,788円
- ・寄付金 2件 35,000円
- ・令和4年度末基金現在高 17,576,065円

事業名	松浦武四郎誕生地管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,459,982				51,830	3,408,152	2,702,502

松浦武四郎誕生地の管理運営経費

松浦武四郎誕生地入館者数

一般	3,818人
18歳以下	1,135人
計	4,953人

開館日数 305日
1日平均 約16人

事業名	松浦武四郎記念館交流事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,399,446	1,020,000				379,446	2,648,177

北海道白老町にある民族共生象徴空間（ウポポイ）において、松浦武四郎とふるさと松阪を紹介するイベント「松浦武四郎inウポポイ2022」を令和4年7月16日～18日に開催した。

- ・ 武四郎ミニ講座の開催 30分×6回、延100人参加
- ・ 武四郎とふるさと松阪を紹介するパネル展示およびノベルティの配布 3日間で1,912部
- ・ 松阪もめんコースターへのアイヌ文様刺しゅう体験 3回開催×定員10人、延30人参加

(款) 8土木費 (項) 1土木管理費 (目) 1土木総務費

(単位 円)

事業名	三重県社会基盤整備協会負担金				建設総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000					2,000,000	2,703,000

(一社) 三重県社会基盤整備協会会費 2,000,000円

事業名	用地対策事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,716,406				25,408	10,690,998	11,232,170

官民境界確認業務の事前調査を行うための専門的知識を要する会計年度任用職員と、境界立会に関する業務を行った。

市が管理する道路、水路内における未登記物件の処理を行った。

- ・ 会計年度任用職員報酬等 3人 7,421,677円
- ・ 登記業務、測量業務手数料等 8件 2,775,135円 ほか
- ・ 境界立会処理件数 344件 (申請 353件、申請取下等 9件)

事業名	営繕管理事業費				営繕課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,717,918				4,630	5,713,288	4,192,964

市有建築物の計画・設計・工事監理などの営繕業務に係る一般事務経費

【主な内訳】

営繕積算システムRIBC2に係る経費

データ購入	1,172,160円	
使用料及び賃借料	1,908,280円	
負担金	100,000円	ほか

【工事等実績】

(件)

	R4年度	R3年度より繰越	計
工事	68	8	76
委託	22	4	26
計	90	12	102

課	現年度		繰越		課	現年度		繰越	
	工事	委託	工事	委託		工事	委託	工事	委託
防災対策課			1	1	土木課	2	1		
嬉野地域住民課	2				住宅課	13	1		
嬉野地域振興課		1			環境課		1		
飯南地域振興課	1				下水道建設課	1			
飯高地域住民課	2				教育総務課	20	7	1	1
飯高地域振興課	2	1			スポーツ課 中部台管理事務所			1	
財務課	2	2			生涯学習課	2	2		
総務課	1				文化課	1		4	2
こども未来課	5	2			給食管理課	1			
高齢者支援課	1				子ども支援研究センター	1	1		
農水振興課	2	1			地域福祉課 第二隣保館	1	1		
林業振興課	1	1			嬉野ふるさと会館	1			
商工政策課	1				消防団事務局	1			
商工政策課 ワークセンター松阪	1				北部農林水産事務所	1			
地域づくり連携課	2				北部教育事務所			1	

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 1道路橋りょう総務費

(単位 円)

事業名	道路橋りょう一般経費					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,730,118				3,963	6,726,155	9,062,212

道路橋りょう事業ほか土木事業全般に関する経常経費

会計年度任用職員報酬 1人	963,840 円
会計年度任用職員共済費	11,109 円
製品工場検査等旅費	200,760 円
消耗品費	3,314,917 円
設計積算システム利用料	1,007,000 円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 2道路維持費

(単位 円)

事業名	道路維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
412,898,626				19,938,000	392,960,626	413,082,762

安全で安心な生活環境の整備を図るため、道路、溝渠、舗装等の経年劣化した箇所への補修、改修の維持管理及び、道路反射鏡や防護柵等の交通安全施設の修繕を行った。

・ 消耗品費	989,450 円	・ 修繕料	34,012,010 円	・ 工事請負費	289,459,728 円
・ 原材料費	42,254,250 円	・ 委託料	45,881,238 円	ほか	

※修繕料、委託料、工事請負費の内訳 (合計 369,352,976 円)

区 分	件 数	事 業 費
草刈委託	15 件	45,881,238 円
施設設備修繕	147 件	34,012,010 円
道路維持修繕工事 (側溝修繕)	34 件	104,212,900 円
下水溝渠修繕工事	0 件	0 円
舗装修繕工事	48 件	127,568,100 円
小規模修繕工事	224 件	57,678,728 円
計	468 件	369,352,976 円

・ 道路反射鏡修繕	72 基
・ 防護柵修繕	45.8 m
・ 交通安全施設修繕	18 か所

事業名	雪寒対策道路維持事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,181,256					14,181,256	2,874,698

冬期に道路の交通障害となる路面凍結防止対策などを行った。

・ 消耗品費	3,934,357 円
凍結防止剤	2,224 袋
・ 委託料	9,688,407 円
道路巡視 21回、凍結防止剤散布 24回、機械除雪 5回	

事業名	道路台帳整備事業費					建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
14,397,900					14,397,900	14,806,000	

道路台帳の整備を図るため、市内全域の道路台帳補正に係る経費

事業名	街路樹剪定等事業費					建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
18,585,600					18,585,600	16,090,800	

街路樹の剪定及び施肥を行った。

- ・ 中川駅東西街路・駅前広場植栽管理業務委託 6,737,500 円
- ・ 大黒田日野町線外2線街路樹剪定業務委託 5,603,400 円
- ・ 阿形桜通1号線外5線街路樹剪定業務委託 5,100,700 円
- ・ 中川駅東線街路樹せん定・伐採業務委託 877,800 円
- ・ 日川線伐採業務委託 266,200 円

事業名	交通安全対策施設整備事業費					建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
25,756,500					25,756,500	27,894,322	

交通事故を防止するため交通安全施設の整備を行った。

- ・ 道路反射鏡設置 40基
- ・ 防護柵設置 481m
- ・ 交通安全施設設置 26か所

事業名	道路施設点検事業費					建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
7,674,700					7,674,700	4,764,100	

松阪市が管理する道路附属物の現状を把握し、道路利用者の重大事故を未然に防止するため点検を行った。

松阪市小規模附属物点検業務委託（道路照明灯 52か所、道路標識34か所） ほか

事業名	交通事故防止安全対策事業費					建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
59,995,100	6,578,000		4,800,000	9,601,000	39,016,100	9,994,719	

通学路及び事故多発路線や交差点の安全性を向上させるため、区画線や道路施設等を整備した。

- ・ 防護柵設置 90.0 m
- ・ 道路区画線 56,628.5 m
- ・ カラー舗装 160.0 m²

事業名	中川駅前・連絡道管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,866,041				34,520	12,831,521	11,813,256

中川駅周辺土地区画整理事業において完成した、中川駅前広場及び公衆トイレ、連絡地下道の維持管理を行った。

- ・エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託 4,353,360 円
- ・光熱水費（電気・上下水道） 3,490,111 円
- ・中川駅東西連絡地下道・駅前広場清掃業務 2,640,000 円
- ・中川駅東西連絡地下道・広場電気設備更新修繕 745,800 円 ほか

事業名	クリーンセンター関連維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,988,400				3,030,000	2,958,400	2,966,700

松阪市クリーンセンター建設に伴う周辺4自治会の地元要望事項の環境整備を実施した。

側溝工 L=115m

事業名	緊急輸送道路等舗装維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,998,400			70,900,000		98,400	—

緊急輸送道路を対象に舗装の打替えを行うことで、災害発生時の輸送ルートの確保を図ることができた。

- ・松阪駅松阪港線舗装修繕工事 55,262,900 円
- ・甚目舞出1号線舗装修繕工事 8,934,200 円
- ・黒田川原木造線舗装修繕工事 6,801,300 円

事業名	道路維持一般経費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,821,818				21,047	36,800,771	31,215,290

道路維持にかかる一般経費及び街路灯等の管理経費

- ・光熱水費 17,501,096 円
- ・会計年度任用職員報酬、給料 5,946,981 円
- ・修繕料 3,008,313 円
- ・燃料費 1,946,549 円
- ・使用料及び賃借料 2,983,206 円
- ・道路賠償責任保険料 1,519,380 円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 3道路新設改良費

(単位 円)

事業名	道路整備単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
74,328,112			70,900,000		3,428,112	147,937,045

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
伊勢寺小野上野線	980,100	980,100			
月出線	14,796,100	14,796,100			
山添上川線	20,154,200	20,154,200			
鳥戸蛇原1号線	1,324,163	1,324,163			
曲西沖牛草線	1,511,200	1,511,200			
八田算所線	1,410,740	1,410,740			
小野薬王寺線	14,204,300	14,204,300			
西野笹川線	760,100	760,100			
市橋梁点検	575,300		575,300		
市橋梁修繕	4,582,500	2,999,200	1,583,300		
市橋梁架替	1,543,062			906,899	636,163
市橋梁耐震補強	720,400	720,400			
根木御麻生園線	2,462,078	1,010,400		1,451,678	
東出線	1,822,537	1,521,775			300,762
山室久保線	4,549,600		4,549,600		
松ヶ崎長泉寺線	720,095			562,201	157,894
東町松江岩内線	1,382,491				1,382,491
田原松本1号線	523,446			523,446	
星合舞出線(第2工区)	305,700			305,700	
計	74,328,112	61,392,678	6,708,200	3,749,924	2,477,310

事業名	星合舞出線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,402,400	7,201,200		6,800,000		401,200	5,443,800

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
舗装工 A=1070㎡、擁壁工 L=120m ほか	14,402,400	14,402,400			

事業名	地方創生道整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,000,000	17,500,000		16,600,000		900,000	50,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
伊勢寺小野上野線	29,950,800	29,950,800			
曲西沖牛草線	5,049,200	5,049,200			
計	35,000,000	35,000,000	0	0	0

事業名	根木御麻生園線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,408,000	45,874,000		35,600,000		1,934,000	48,530,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
植生基材吹付工 A=1878㎡、法面排水工 L=160m ほか	83,408,000	83,408,000			

事業名	東出線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,989,772	8,000,000		9,900,000		89,772	9,573,655

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
道路土工 L=260m、路盤工 A=2037㎡ ほか	17,989,772	12,020,460		5,969,312	

事業名	道路整備単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,424,737	12,500,000		17,900,000		1,024,737	19,684,300

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
鳥戸蛇原1号線	2,232,137	2,232,137			
八田算所線	994,960	994,960			
西野笹川線	26,313,100	26,313,100			
東出線	1,884,540	220		1,769,920	114,400
計	31,424,737	29,540,417		1,769,920	114,400

事業名	星合舞出線道路改良事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,106,200	7,553,100		7,100,000		453,100	34,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
舗装工 A=1070㎡、擁壁工 L=120m ほか	15,106,200	15,106,200			

事業名	東出線道路改良事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,857,345	23,928,782		23,900,000		28,563	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
道路土工 L=260m、路盤工 A=2037㎡ ほか	47,857,345	47,857,345			

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 4橋りょう新設改良費

(単位 円)

事業名	橋りょう長寿命化事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
223,673,575	122,570,901		90,800,000		10,302,674	159,330,800

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
橋梁点検業務委託(その1)	10,934,000		10,934,000		
橋梁点検業務委託(その2)	9,086,000		9,086,000		
木梶落方線【猪谷橋外3橋】	30,520,600	30,520,600			
森線【名倉橋】	42,983,600	42,983,600			
岩内与原線【天狗岩1号橋外2橋】	19,555,800	19,555,800			
出鹿大溝線【大溝橋外3橋】	28,944,800	28,944,800			
上小川3号線【小牧橋外1橋】	9,000,000	9,000,000			
神名原線【長井谷橋外1橋】	9,213,600	9,213,600			
蘭線【蘭橋】	9,374,575	9,374,575			
太平線【太平橋外1橋】	6,671,500		6,671,500		
向久保線【奥谷橋外2橋】	7,326,000		7,326,000		
七番組線【天王橋外3橋】	14,763,100		14,763,100		
神殿赤池線【天神橋外2橋】	7,735,200		7,735,200		
畑井旧道線【畑井旧道橋外1橋】	8,783,500		8,783,500		
原石山線【新塩ヶ瀬橋】	8,781,300		8,781,300		
計	223,673,575	149,592,975	74,080,600		

事業名	橋りょう長寿命化事業費(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
66,457,200	35,951,460		29,400,000		1,105,740	167,866,100

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
松阪駅松阪港線【京橋】	12,000,000	12,000,000			
蘭線【蘭橋】	14,457,200	12,695,825			1,761,375
上小川3号線【小牧橋外1橋】	10,656,800		10,656,800		
口窄線【五ノ渡橋外2橋】	7,315,000		7,315,000		
日ノ広線【日ノ広二号橋外2橋】	13,436,500		13,436,500		
下瀬古中央線【筋違橋外3橋】	8,591,700		8,591,700		
計	66,457,200	24,695,825	40,000,000		1,761,375

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 1河川総務費

(単位 円)

事業名	河川一般経費					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
530,000					530,000	494,000

河川事業に関する経常経費

- 櫛田川祓川改修促進期成同盟会会費 268,000 円
- 三重県雲出川治水事業促進期成同盟会会費 204,000 円 ほか

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 2河川維持費

(単位 円)

事業名	河川維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,394,700			1,600,000		50,794,700	59,225,460

施設の経年劣化した箇所への補修・改修や、堆積土砂のしゅんせつ・除草などの維持管理を行った。

- ・修繕料 4,063,400 円
- ・河川清掃・除草業務委託 21,376,650 円
(河川清掃業務その1 4,070,000円、愛宕川・神道川除草等業務委託 5,005,000円 ほか)
- ・工事請負費 26,892,250 円
(久米町排水路修繕工事 4,814,700円、大津町排水路維持工事 3,793,900円 ほか)

事業名	樋門・樋管等管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,536,971	3,741,491	2,239,430			11,556,050	17,920,312

樋門、樋管の操作業務委託並びにポンプの電気代など排水管理を行った。

- ・ポンプ場等電気料金 9,096,093円
- ・電気保安業務委託料 600,600円
- ・国管理樋管等操作業務委託 3,568,289円
- ・排水ポンプ場保守点検業務委託 1,073,600円
- ・県管理樋管等操作業務委託 1,614,010円
- ・排水ポンプ操作業務委託 560,000円
- ・施設設備修繕料 320,100円 ほか

事業名	調整池管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,690,632				5,804	9,684,828	9,849,969

宅地開発で建設し、管理引継ぎされた調整池の適正な維持管理を行った。

- ・パークタウン学園前調整池外22池管理業務委託 4,945,600円
- ・修繕料 1,850,200円
- ・調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険 70,486円
- ・調整池電気料金 601,386円 ほか

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 3河川改良費

(単位 円)

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,146,000			3,500,000	1,433,200	212,800	3,938,000

箇所	種別	負担率	金額
辻原5地区	国補	1/20	1,202,000
柏野地区	国補	1/20	656,000
犬飼地区	国補	1/20	1,204,000
犬飼地区	県単	1/5	2,084,000
計			5,146,000

事業名	河川改良単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,252,493			25,700,000		552,493	40,181,193

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
真盛川外	5,725,500	5,725,500			
九手川	8,881,293	8,881,293			
勢々川	8,613,000	8,613,000			
山村川	3,032,700		3,032,700		
計	26,252,493	23,219,793	3,032,700		

事業名	県施行海岸環境整備事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
301,000					301,000	281,004

海岸清掃地元負担金 301,000円

事業名	準用河川九手川改修事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,706,705	568,901		1,000,000		137,804	66,963,405

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
法覆護岸工 A=273.1㎡ほか	1,706,705	506,705	1,200,000		

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金(繰越分)					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,022,000			1,700,000	1,208,800	113,200	9,669,100

箇所	種別	負担率	金額
辻原5地区	国補	1/20	2,820,000
柏野地区	国補	1/20	202,000
計			3,022,000

事業名	河川改良単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,243,407			35,000,000		243,407	45,085,900

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
駒返川	32,833,200	32,833,200			
九手川	2,410,207	2,410,207			
計	35,243,407	35,243,407			

事業名	準用河川九手川改修事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,036,595	7,678,865		14,500,000		857,730	6,247,095

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
法覆護岸工 A=273.1㎡ほか	23,036,595	19,984,095	3,052,500		

（款）8土木費 （項）3河川費 （目）4浸水対策費 (単位 円)

事業名	総合雨水対策10か年戦略事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,684,352			31,600,000		84,352	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
春日川	603,504	603,504			
甚太川	31,080,848	283,800	11,811,200	17,985,420	1,000,428
計	31,684,352	887,304	11,811,200	17,985,420	1,000,428

事業名	浸水対策事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,498,300			21,300,000		1,198,300	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
焼橋排水路	22,498,300	22,498,300			
計	22,498,300	22,498,300			

事業名	総合雨水対策10か年戦略事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,848,500			27,800,000		48,500	66,386,200

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
甚太川	7,848,500	7,848,500			
名古屋川	20,000,000		20,000,000		
計	27,848,500	7,848,500	20,000,000		

（款）8土木費 （項）3河川費 （目）5水防費 （単位 円）

事業名	水防施設管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,997,825					1,997,825	804,005

水防施設の経費並びに水防資材の適正な管理を行った。

- ・ 修繕料 335,500円（ヒューガルポンプ点検修繕）
- ・ 松名瀬水防倉庫 新築工事 746,900円
- ・ 原材料費 619,455円 ほか

事業名	水防一般経費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
956,206					956,206	209,500

水防に係る一般経費

- ・ 消耗品費 157,186円 ほか
- ・ 水防訓練 テント等レンタル 586,080円 ほか

(款) 8土木費 (項) 4港湾費 (目) 1港湾管理費

(単位 円)

事業名	県施行松阪港改修事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,689,954			3,900,000		22,789,954	25,569,589

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業 (大口岸壁補修)	1/10	4,224,000
津松阪港埠頭用地造成事業 (起債償還分)	1/5	22,465,954
計		26,689,954

事業名	港湾管理一般経費					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	92,390

港湾事業に関する経常経費

松阪港振興協議会負担金

50,000 円

事業名	県施行松阪港改修事業負担金 (繰越分)					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,409,400			20,600,000		1,809,400	22,130,000

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業 (大口岸壁補修)	1/10	22,409,400

〔款〕8土木費 (項)5都市計画費 (目)1都市計画総務費

(単位 円)

事業名	屋外広告物事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,716,842				2,716,842		2,602,375

屋外広告物の許可事務、違反広告物の簡易除却、設置者等への指導を行い、良好な景観形成、美観風致の維持等に努めた。また、違反広告物のパトロール強化に努めた。

〔屋外広告物事業の状況〕

許可事務	新規	継続	除却届	計	
	89件	768件	89件	946件	
簡易除却	はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
	1件	9件		37件	47件
指導事務	文書指導	口頭指導	計		
	33件	90件		123件	

事業名	都市計画審議会事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,665					71,665	50,665

市長の諮問に応じ都市計画について審議を行った。(委員 16人)

都市計画審議会委員報酬 70,000円 ほか

第1回 (R5.2.6) 14人出席 (10人報酬対象者)

事業名	都市景観推進事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,068,539					2,068,539	4,987,611

松阪市景観条例、景観計画に基づく届出制度の運用や令和5年4月の景観計画改定に向けて、重点地区候補地区の追加等、良好な景観形成に向けた様々な施策の見直しを行った。また、利用が少なかった松阪市歴史的まちなみ修景整備事業補助金交付要綱の一部改正を行い、利用しやすい補助金に変更することで、重点地区内のまちなみ保全をより推進するよう取り組んだ。

景観に対する意識の啓発を目的として、市内小中学生を対象に「まつさか景観絵画コンクール」を開催し、応募作品を展示する景観絵画展を実施した。

〔届出制度運用の状況〕

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	計
建築物	21件	3件	3件	1件	28件
工作物	31件	1件	3件		35件
開発行為	14件				14件
土地の形質の変更			1件		1件
物件の堆積			1件		1件
計	66件	4件	8件	1件	79件

まつさか景観絵画コンクール

対象者	市内小中学生
作品応募	876

松阪市景観審議会委員報酬（委員 9人） 105,000円
 第1回（R5.1.19）7人出席、第2回（R5.3.20）8人出席
 松阪市景観計画改正検討委員会委員報酬（委員 5人） 56,000円
 第1回（R4.9.1）4人出席、第2回（R4.12.14）4人出席
 松阪市歴史的まちなみ修景整備事業景観審査委員会委員報酬 28,000円
 第1回（R5.3.30）4人出席
 景観絵画コンクール選考会委員報酬 35,000円（R4.10.27）5人
 景観絵画コンクール参加記念品等 388,584円
 松阪市景観計画推進業務等委託 1,320,000円 ほか

事業名	都市計画変更事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
748,000					748,000	—

松阪都市計画の都市計画決定の内容を見直し、変更を行うため、図書と資料の作成を行った。令和4年度は、地区計画の変更に関する資料及び図書の作成を行った。

松阪都市計画変更業務委託 748,000円

事業名	都市計画一般経費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,727,561				18,013	3,709,548	3,621,760

会計年度任用職員報酬 1,735,200円
 旅費 117,190円
 消耗品費 777,127円
 松阪市統合型GIS保守点検業務委託 550,000円
 プリンター借上料 26,400円 ほか

事業名	中川駅周辺区画街路整備基金積立金					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,025,410				9,025,410		9,412,424

中川駅周辺区画街路整備基金の利子等積立金 9,025,410円
 令和4年度末基金現在高 213,151,342円

〔款〕8土木費 **（項）5都市計画費** **（目）2中心市街地活性化推進費** （単位 円）

事業名	中心市街地整備事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,273,700					4,273,700	6,489,690

「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画に位置づけた、松阪駅西地区複合施設計画を進めるにあたり、松阪駅西地区複合施設基本構想に基づいた公民連携による整備を進める。令和3年度、4年度の2か年において民間事業者の公募から契約締結に至るまでの支援業務として、松阪駅西地区複合施設事業者募集支援業務委託を実施していたが、長期化するコロナ禍による社会不安、国際情勢の変化や急激な円安に伴う建設資材の高騰により、事業者の参画意向に変化がないか確認すべく、事業者ヒアリング等を行った。ヒアリング等の結果、現時点での参画は難しいという意見が大勢を占めた為、令和4年度での事業者募集を中止し募集時期を見直すこととした。

松阪駅西地区複合施設事業者募集支援業務委託 4,273,700円

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 3公園管理費

(単位 円)

事業名	都市公園維持管理事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
217,995,541				12,306,518	205,689,023	204,610,904

公園を市民の憩いの場として安全で快適に利用できるよう、施設の維持管理を行った。

各種公園維持業務委託 159,565,467円
 光熱水費 15,641,412円
 施設設備修繕 15,099,009円
 総合運動公園附帯工事 2,537,700円
 消耗品費 2,054,526円
 原材料費 553,921円 ほか

※総合運動公園利用状況

施設名	件数	人数
多目的グラウンド	874件	60,605人
会議室	88件	1,638人
芝生広場	—	27,392人
多目的広場	119件	11,237人
スケートパーク	—	18,729人

事業名	都市公園整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,669,023		4,000,000		9,000,000	36,669,023	64,951,700

東公園トイレ改築工事 26,298,800円
 広陽公園東屋設置工事 4,062,300円
 総合運動公園多目的施設棟 北館・東館・西館附帯工事業務委託 8,776,823円 ほか

事業名	公園施設長寿命化対策支援事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,900,875					8,900,875	—

公園施設長寿命化計画策定業務委託 8,900,875円

事業名	公園一般経費					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
347,510					347,510	400,530

公園事業に関する経常経費

スケートボードイベント視察に係る旅費 6,000円
 消耗品費 194,510円
 日本公園緑地協会会費 50,000円
 全国都市公園整備促進協議会会費 42,000円
 日本スケートボード協会会費 30,000円 ほか

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 4公園建設費

(単位 円)

事業名	総合運動公園建設事業費(単独)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,994,971					23,994,971	6,359,612

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	備品購入費	用地・補償	委託料・手数料ほか
排水構造物工 N=1式、キャンプ場別棟整備工 N=1式ほか	23,994,971	20,000,000	3,395,858		599,113

事業名	総合運動公園建設事業費(単独)(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,701,600					31,701,600	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	委託料・手数料ほか
張コンクリート工 A=227㎡、転落防止柵設置工 L=385mほか	31,701,600	30,610,400	1,091,200		

事業名	総合運動公園建設事業費(補助)(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
348,928,800	174,464,400		157,000,000		17,464,400	92,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
遊歩道整備工L=2078m、キャンプ場整備工 N=1棟、案内看板設置工 N=12基ほか	348,928,800	348,928,800			

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 5建築開発費

(単位 円)

事業名	建築開発事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,910,891		165,000		11,745,891		9,688,419

建築基準法、都市計画法等に基づく建築確認申請、開発許可申請等の受付及び審査業務を行った。
また、特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議するために置かれている「松阪市建築審査会」（委員数 7人）を運営した。

申請等件数

申請名	件数	申請名	件数
建築確認申請	52件	開発行為許可申請	47件
完了検査申請	49件	建築行為等許可申請	64件
道路位置指定申請	3件	建築等承認申請等	13件
建築等許認可申請	32件	開発登録簿写し交付申請	131件
長期優良住宅認定申請等	175件	都市計画法適合証明申請	46件
建築物省エネ法に基づく届出・認定申請	19件	国土利用計画法届出	47件
低炭素建築物新築等計画の認定申請	12件	情報公開申請等	546件
三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例申請	54件	建築計画概要書閲覧申請	155件

松阪市建築審査会（委員数 7人）

開催（年月日）	出席人数	内 容
第1回松阪市建築審査会 (R4.7.11~7.22)	7人	書面会議 ・個別案件（法第43条第2項第2号） 1件

三重県開発審査会（委員数 7人）

開催（年月日）	出席人数	内 容
第230回三重県開発審査会 (R4.6.27)	6人	・包括案件 20件 ・本審査案件 1件
第231回三重県開発審査会 (R4.11.25)	7人	・包括案件 21件 ・本審査案件 0件
第232回三重県開発審査会 (R5.3.14)	7人	・包括案件 25件 ・本審査案件 0件

松阪市指定道路等台帳整備補正業務委託 2,123,000円

開発許可システムブラウザ更新向け対応業務委託 1,980,000円 ほか

事業名	空家等対策事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,957,921					3,957,921	2,806,927

平成31年2月に策定した「松阪市空家等対策計画」が令和4年度末で計画期間が満了となるため、住民自治協議会を通じて自治会で実施していただいた空家等実態調査の結果を踏まえて「第2次松阪市空家等対策計画」を策定した。また、空家等に関する地域住民、所有者等からの相談への対応や、空家関係団体との共催による空家無料相談会の開催、市内全域（中山間地域を除く）を対象にした利活用可能な空家の流通を促進するための「松阪市まちなか空家利活用促進制度」の運営などに取り組み、空家化の予防や空家等の減少に努めた。その他、本市の空家等対策に対して広く有識者等からの意見を聞くために設置した「松阪市空家等対策協議会」（委員数 8人）の運営を行った。

相談件数

地域住民からの苦情・相談	150件
所有者等からの相談	58件
空家利用希望者からの相談	14件
計	222件

空家無料相談会

開催日	相談者数	相談件数	相談内訳	
R5.1.14	12人	12件	相続	0件
			売却・賃貸	10件
			解体工事	2件
			境界確認	0件

松阪市まちなか空家利活用促進制度

物件登録件数	6件
利用者登録数	5人
取引成立件数	6件

松阪市空家等対策協議会（委員数 8人）

開催	年月日	出席人数
第1回松阪市空家等対策協議会	R4.5.24	7人
第2回松阪市空家等対策協議会	R5.2.10	8人
第3回松阪市空家等対策協議会	R5.3.22	7人

空家所有者等調査業務委託 455,776円

松阪市空家等情報データベース作成業務委託 2,277,000円 ほか

事業名	狭あい道路整備促進事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,699,800	11,294,000				9,405,800	15,563,900

「狭あい道路整備促進補助金」により寄附を受け、確保した道路後退用地等について、舗装等の拡幅整備を行った。

道路拡幅整備 20件 20,699,800円

事業名	不良空家等除却促進補助金				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,903,000					5,903,000	5,750,000

倒壊の危険性が高く、そのまま放置すれば周辺の住環境に悪影響を及ぼすおそれのある不良空家等の減少を図るため、その所有者に対して、空家の除却に要する費用の一部を補助した。

除却補助件数 25件 5,903,000円

事業名	狭あい道路整備促進補助金				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,753,000	5,876,000				5,877,000	11,645,000

狭あい道路を拡幅整備するための道路後退用地等の寄附を受ける際に、建築主等に対して、測量及び分筆登記費用を助成し、土地の寄附に対する報償金の補助を行った。

測量及び分筆登記に対する助成金 36件 5,400,000円

土地の寄附に対する報償金 36件 6,353,000円

事業名	中心市街地空家等解消リセット推進事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,000					100,000	—

中心市街地（約170ha）エリア内の空家の減少を図るため、エリア内の空家を購入して除却した後、同一の土地内に戸建て住宅を新築する方に対して、空家の除却に要する費用の一部を補助する「空家等解消リセット補助金」、エリア内の空家の所有者に対して、空家の除却後の跡地（空地）にかかる固定資産税等の増額分を助成（2年間限定）する「空家等跡地流通助成金」、エリア内の空家の所有者からの寄附を受け付け、市が空家の除却を行い、その跡地を公共事業等への利活用や処分する「空家等寄附除却事業」を実施した。

空家等解消リセット補助金 1件 100,000円
 空家等跡地流通助成金 0件
 空家等寄附除却事業 0件

事業名	まちなか空家流通促進補助金				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
526,000					526,000	—

空家の流通を促進するため、「松阪市まちなか空家利活用促進制度」に登録された空家の所有者に対して、空家を売買する際に必要となる不動産登記費用、取引仲介手数料、家財整理処分費の一部を成約時に補助した。

補助件数 3件 526,000円

（款）8土木費 （項）5都市計画費 （目）6都市下水路費

（単位 円）

事業名	都市下水路管理運営事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
136,801,788					136,801,788	147,722,365

事業内容	事業費	備考
施設維持管理等委託	110,984,170	運転管理業務委託、浄化槽維持管理、消防施設、電気保安
草刈委託料	8,094,600	
ポンプ場及び排水機場等施設 修繕料	5,703,343	宮町 216,700
		沖ス 764,500
		大口 2,053,700
		外五曲 761,200
		中川東部 995,055
		中川西部 755,988
		導水路等 156,200
燃料費、光熱水費、電話料金 ほか	12,019,675	
計	136,801,788	

事業名	都市下水道施設整備事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,313,000					38,313,000	11,770,000

導水路の整備を図った。

事業内容	事業費	備考
修繕料	12,622,500	大口 3,899,500
		中川東部 4,400,000
		中川西部 4,323,000
工事費	25,690,500	大口 23,551,000
		導水路等 2,139,500
計	38,313,000	

事業名	雨水施設ストックマネジメント事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,414,960	32,477,500		30,300,000	2,881,000	2,756,460	9,524,900

宮町ポンプ場放流ゲート更新詳細設計業務委託 7,205,000円
 宮町ポンプ場No.3ポンプ設備改修更新工事 45,750,000円
 沖スポンプ場放流ゲート設備更新工事 12,000,000円 ほか

事業名	雨水施設ストックマネジメント事業費（繰越）					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
139,050,000	69,525,000		66,000,000		3,525,000	—

宮町ポンプ場No.3ポンプ設備改修更新工事

（款）8土木費 **（項）5都市計画費** **（目）7下水道費** （単位 円）

事業名	公共下水道事業会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,007,303,000					3,007,303,000	3,051,498,000

事務費繰出金 175,145,000円
 建設費繰出金 44,392,000円
 公債費財源繰出金（元金） 2,233,059,000円
 公債費財源繰出金（利子） 554,707,000円

事業名	高須町公園多目的広場施設管理事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,618,000					2,618,000	2,667,500

事業内容	事業費	備考
高須町公園多目的広場施設維持管理修繕	198,000	防球ネット 1式
高須町公園多目的広場除草業務委託	2,420,000	A=25,800㎡ 機械除草工 年5回、樹木施肥 年1回
計	2,618,000	

(款) 8土木費 (項) 6住宅費 (目) 1住宅管理費

(単位 円)

事業名	市営住宅管理運営事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,453,538				37,453,538		41,418,954

市営住宅及び諸施設の管理並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。
また、老朽化住宅の用途廃止に向けた住替え事務を進めた。

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他住宅	若者定住住宅	農林業就業者住宅	計
1,212戸	408戸	3戸	21戸	3戸	1,647戸

委託料	20,350,063 円
報酬	1,678,800 円
報償費	2,857,185 円
役務費	3,287,747 円
需用費	1,267,907 円
補償、補填及び賠償金	6,956,587 円
共済費等	1,055,249 円

市営住宅入居者募集(定時募集)状況

区分	6月	12月	計
募集戸数	20戸	21戸	41戸
応募者数	14人	16人	30人

老朽化住宅の用途廃止に向けた住替え実績

5戸(上川町団地:3戸、宝塚団地:1戸、小片野住宅:1戸)

事業名	市営住宅維持修繕費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,144,869				100,144,869		101,025,285

市営住宅及び諸施設の適切な維持管理を行うための一般修繕と空家募集に伴う修繕を行った。

修繕料	99,457,141円
原材料費	687,728円

事業名	市営住宅修繕工事費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,002,424					40,002,424	23,940,136

市営住宅及び諸施設の計画的な改善や修繕工事を行った。

事業内容	事業費
物置改築工事に伴う仮設物置借上	高田団地C2・C3棟 1,630,024
物置改築工事	高田団地C2・C3棟 16,121,600
ベランダ手摺塗装他工事	粥田団地C2棟 5,039,100
〃	清生町団地C12棟 12,027,400
〃	川井町団地C3棟 5,184,300
計	40,002,424

事業名	市営住宅解体事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,167,800	13,615,000			615,200	1,937,600	13,457,400

老朽化した市営住宅の解体撤去を実施した。

事業内容	事業費
丹生寺町住宅解体工事	9,825,200
宝塚団地C7棟・C8棟解体他工事	6,342,600
計	16,167,800

事業名	市営住宅管理運営事業基金積立金					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
96,956,000				96,956,000		—

入居者の住環境維持向上を図るため、目的を終了した「住宅新築資金等貸付事業基金」の残高や特別会計剰余金等を「市営住宅管理運営事業基金」へ積み立てた。

令和4年度末基金現在高 96,956,000円

〔款〕8土木費 (項)6住宅費 (目)2住宅建設費 (単位 円)

事業名	公営住宅ストック改善事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
112,461,800	62,581,000		33,100,000		16,780,800	72,779,300

市営住宅の長寿命化計画に基づき、予防保全的な改修工事等を行った。

事業内容	事業費	
松阪市市営住宅等長寿命化計画策定業務委託	8,620,700	
給水システム改修工事設計業務委託	粥田団地C4棟	4,166,800
	清生町団地C10棟	
給水システム改修工事	清生町団地C15棟	25,071,200
//	中万町団地C3棟・C4棟	30,450,200
//	宮町団地C1棟	3,944,600
外壁改修工事	清生町団地C1棟・C2棟	16,053,400
屋上防水改修工事	船江町団地C1～C3棟	17,495,500
//	小黒田町団地C1棟	6,659,400
計		112,461,800

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 1常備消防費

(単位 円)

事業名	松阪地区広域消防組合分担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,095,319,000			39,300,000	2,904,000	2,053,115,000	1,963,510,000

広域消防組合の運営経費及び消防体制の充実・強化を図った。

常備消防費の松阪市分担金内訳

人件費	1,717,571,000	物件費	184,387,000	維持補修費	7,052,000
補助費等	17,058,000	普通建設事業費	49,153,000	公債費	91,795,000
扶助費	28,303,000				

事業名	減債基金積立金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,317				4,317		6,591

減債基金利子(消防団事務局)を減債基金へ積み立てた。

令和4年度末基金現在高 7,695,058円

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 2非常備消防費

(単位 円)

事業名	消防団員出動報酬					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,297,200					30,297,200	23,788,900

令和4年度中の消防団員の水火災や訓練出動等に支給した。

消防団員出動報酬 30,297,200円

種別	人員	金額
訓練等出場手当	延7,321人	25,623,500
水火災等出動手当	延577人	4,673,700

事業名	消防団員年額報酬					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,343,895					46,343,895	39,711,493

令和4年度中の消防団員の報酬を支給した。

報酬 46,343,895円

種別	人員	報酬額
報酬	1,237人	46,343,895

事業名	消防団長交際費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,000					16,000	—

消防団員の逝去による弔慰金等

弔慰金 5,000円(1人) 供花 11,000円(1人)

事業名	消防団員退職報償金等					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,553,790				31,236,000	317,790	28,703,256

消防団員等公務災害補償等共済基金からの退職報償金を全額支給（一般財源は退職記念品購入費）、永年の労苦をねぎらうことで士気の高揚を図った。

報償金（92人分） 31,236,000円 退職記念品（107人分） 317,790円

事業名	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,519,007					30,519,007	30,535,520

消防団員が退団した際の退職報償金の支給及び公務により死亡、負傷又は疾病にかかった場合における補償制度の掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等公務災害補償掛金 3,255,007円 消防団員退職報償金掛金 27,264,000円

事業名	消防団員等福祉共済加入掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,673,500					3,673,500	3,750,000

消防団員に対する弔慰金、疾病等の入院見舞金の支給に係る掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等福祉共済加入掛金 1,225人分

令和4年度受給対象者に対して、入院見舞金 472,500円（6人）を支給した。

令和4年度受給対象者に対して、遺族援護金 1,000,000円（1人）を支給した。

事業名	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,532,000			23,400,000	581,000	2,551,000	12,929,400

実施計画に基づく消防団の積載車及び積載資機材の更新を行った。

消防団積載車等の更新配備

軽積載車 14,982,000円（2台） 普通積載車 11,550,000円（1台）

事業名	消防団防災資機材等整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,117,442	1,144,000				3,973,442	4,767,268

実施計画に基づく消防団員の装備等の更新を行った。

消防団防災資器材等の整備

消防団員活動服、雨合羽、ドローンチーム資機材 ほか

消耗品費 4,943,862円 備品費 173,580円

事業名	消防団員公務災害補償費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,671,400				1,671,400		1,671,400

消防団員の遺族補償年金を支給した。

災害補償費

遺族補償年金 1,671,400円（1人）

事業名	消防団員健康診断事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
429,000					429,000	400,200

消防団員の健康管理の保持増進を目的に実施し、円滑な消防団活動の向上を図った。

委託料

健康診断受診料 429,000円 (66人)

事業名	非常備消防一般経費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,237,672				216,743	16,020,929	17,217,686

円滑な消防団事業の推進を図るための運営経費

非常備消防に係る一般経費

事務用品等消耗品費、消防団車両等燃料費、消防団車両等保守点検費、電話料金等通信運搬費等

報償費 157,080円 旅費 224,582円 消耗品費 2,803,854円 燃料費 907,004円

食糧費 65,724円 印刷製本費 39,600円 光熱水費 1,048,487円 修繕料 6,060,844円

通信運搬費 1,858,411円 広告料 22,000円 手数料 142,846円 保険料 366,540円

委託料 181,500円 使用料及び賃借料 531,850円 負担金、補助及び交付金 789,350円

公課費 991,800円

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 3消防施設費 (単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,473,894					12,473,894	24,370,240

市内公設消火栓の維持管理に要する経費で、新設2基、既設17基の改修により消防水利の充実・強化を図った。

繰出金 12,473,894円

事業名	消防施設管理事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
913,735					913,735	4,720,334

消防に関する現有施設の補修により消防力の維持管理に努めた。

消防施設管理に係る経費、施設整備修繕料、補修用材料費等

修繕料 902,350円 原材料費 11,385円

事業名	消防防災施設整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,691,700			13,400,000		291,700	—

実施計画に基づき、老朽化した消防団車庫建て替え(2棟解体、1棟建替)、防災拠点の強化を図ることができた。

消防団車庫建て替えに係る経費

委託料 258,500円 (工事施工に伴う委託料)

工事請負費 13,433,200円 (消防団車庫 [2棟解体、1棟建替])

事業名	消防・防災訓練センター管理運営事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
203,348					203,348	194,833

消防団・自主防災組織・消防署等の訓練場及び付近住民の避難場所、仮設テント等の設営場所として維持管理を図った。

光熱水費 203,348円

事業名	消防救急デジタル無線（共通波）整備事業負担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,709,000					21,709,000	21,709,000

施設整備に係る市町負担金を三重県市町総合事務組合へ支払った。

市町負担金 21,709,000円

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 1教育委員会費

(単位 円)

事業名	教育長交際費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000					5,000	—

教育行政に関与された関係者の慶弔や懇談等に係る経費。慶弔費 1件 5,000円

事業名	教育委員会一般経費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,292,260					3,292,260	3,287,870

報酬 3,024,000円 (委員 4人、定例会 12回開催、臨時会 3回開催 @63,000円/月)
負担金 215,380円 (三重県市町教育委員会連絡協議会負担金) ほか

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 2事務局費

(単位 円)

事業名	私立高等学校振興補助金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000					1,000,000	1,000,000

市内の私立高等学校の運営に要する費用の一部を補助し、施設の整備等を行うことにより教育の振興を図った。(上限100万円)

補助対象事業：1号館トイレ改修工事 (補助対象経費 60,357,000円)

交付先：学校法人 三重高等学校

事業名	奨学基金積立金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,939				28,939		59,153

奨学基金の利子積立金

令和4年度末基金現在高 52,573,691円

特定財源 その他：奨学基金利子 28,939円

事業名	スクールバス運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,293,482			1,900,000	741,774	15,651,708	20,847,370

本庁・嬉野・飯南・飯高管内において、スクールバスの運行及びスクールタクシーの運行委託により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

給料 8,009,348円（会計年度任用職員給料）
職員手当 969,683円（会計年度任用職員の通勤手当、時間外手当）
共済費 784,865円（会計年度任用職員共済費）
需用費 5,086,307円

（消耗品費 213,314円、燃料費 2,739,561円、修繕料 2,112,396円 ほか）

役務費 198,540円
（手数料 124,960円、保険料 73,580円）

委託料（事業運営委託料） 1,947,627円

借上料 1,118,312円

負担金 13,000円

公課費 165,800円

特定財源 市債：過疎対策事業債 1,900,000円

その他：与原・深長線路線運賃 1,900円

公用車売払収入 713,000円 ほか

利用者：伊勢寺小 1人、西中 1人、豊地小 34人、柿野小 8人、粥見小 18人、
香肌小 3人、宮前小 28人、飯高中 11人

スクールバス・タクシー運行台数 10台（本庁管内 1台、北部管内 2台、西部管内 7台）

事業名	高等学校・大学入学援助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
860,000					860,000	860,000

令和4年度に高等学校、大学等に入学した生徒の保護者（令和4年度市県民税非課税世帯）に、入学援助金20,000円を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

対象者 43人（高等学校 32人、短期大学 2人、大学 9人）

事業名	原田二郎奨学金給付事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,628,000				3,600,000	28,000	2,428,000

社会に貢献する有為な人材を育成するため、選考委員会による公平・公正な選考を行い、奨学生への奨学金給付を行った。

報酬 28,000円（選考委員 8人（うち要報酬 5人）、選考委員会 1回開催、@7,000円/日）

扶助費 3,600,000円（高校生 30人、10,000円×12か月×30人）

特定財源 その他：奨学基金繰入金 3,600,000円

事業名	学校規模適正化事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
273,000					273,000	—

松阪市学校規模適正化等に関する検討委員会を開催し、答申を受けた。

答申に基づき、松阪市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針を策定した。

報酬 273,000円（検討委員 11人（うち要報酬 7人）、検討委員会 7回開催、@7,000円/日）

事業名	教育改革推進事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,000					42,000	—

松阪市教育改革推進会議を設置して、松阪市の教育を取り巻く現状と懸案事項を共有した。
報酬 42,000円（検討委員 9人（うち要報酬 7人）、検討委員会 1回開催、@7,000円/日）

事業名	不登校生徒進学支援基金積立金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,000,000				40,000,000		—

不登校生徒進学支援基金元金収入の積立金
令和4年度末基金現在高 40,000,000円
特定財源 その他：寄附金 40,000,000円

事業名	教育委員会事務局一般経費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,815,654				20,825	11,794,829	11,319,207

会計年度任用職員報酬 4,728,291円
需用費 2,388,776円（消耗品費 1,440,529円、燃料費 802,707円 ほか）
使用料及び賃借料 2,923,886円 ほか
特定財源 その他：雇用保険料個人負担収入 20,825円

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 3教育指導費 (単位 円)

事業名	英語コミュニケーション力向上推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,687,110				124,147	69,562,963	67,969,793

子どもたちに、グローバルに活躍し世界とつながる力を育むグローバル教育を進めるため、外国語指導助手（ALT）及び小学校英語指導助手（EST）の派遣や小中学校モデル校の設置、外部検定試験の実施による指導の効果検証を行った。ALT・ESTの派遣においては、ALT11人とEST6人を各小中学校に派遣し、児童生徒の英語コミュニケーション力の育成を図った。（総派遣日数2,918日）小中学校モデル校においては、学習指導要領に基づく英語教育の研究を行い、公開授業研究会において、研究成果を市内各小中学校へ還流し、授業改善や教員の指導力向上、児童生徒の英語コミュニケーション力向上を図った（参加者数 小学校75人 中学校79人）。外部検定試験による指導の効果検証においては、中学校モデル校を含む2中学校2・3年生を対象に、4技能英語力を測定するGTEC（受検生徒数338人）を、GTEC受検生徒以外の市内全中学校2・3年生を対象に2技能英語力を測定する英検IBA（受検生徒数2,103人）を実施し、生徒の英語力を客観的に把握し、指導の効果検証及び効果的な指導改善方法の確立とともに、生徒の英語学習に対する意欲向上を図った。

事業名	人権教育ネットワーク推進事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,811,918		450,000				2,361,918	2,133,450

松阪市人権教育研究会および中学校区の人権教育推進協議会に委託し、地域への人権啓発活動、教職員の人権意識の向上のための研修会の開催、子どもが主体の人権フォーラム活動の実施や校区内の人権学習の交流など、校区の実態に応じて人権教育の推進を図った。子どもが主体の人権フォーラムの活動については、外国人や障がい者にかかわる人権問題について考えたり、LGBTQに対する理解を深めたりするなど、個別の人権課題について学ぶ機会とした。感染症対策を徹底するため、事前にDVD等に収録して学校ごとに実施したり、オンラインを活用して実施したりするなど、校区の状況に合わせて行った。

また、嬉野中学校区を、国の委託事業である「人権教育総合推進地域事業」の指定中学校区として9年間の人権教育カリキュラムを作成するとともに、学校・家庭・地域が連携して人権尊重の意識を広める活動を展開し、「人権尊重の地域づくり」の推進を図った。委託料については、市からの委託金に加え、県支出金も活用して取組を進めた。

○各中学校区人権教育推進協議会等への委託料内訳

委託先		委託金額	委託先		委託金額
1	殿町中学校区	140,000円	7	西中学校区	120,000円
2	鎌田中学校区	140,000円	8	嬉野中学校区	10,888円
3	久保中学校区	235,000円	9	三雲中学校区	125,000円
4	中部中学校区	90,000円	10	飯南中学校区	21,908円
5	大江中学校区	100,000円	11	飯高中学校区	70,000円
6	東部中学校区	105,492円	12	松阪市人権教育研究会	950,000円

事業名	教科書及び指導書導入事業費					子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
821,149						821,149	23,908,012

小中学校において、新学期のクラス編成に伴う増級分等の教師用教科書、指導書を購入・配布した。また、R3年度末に各校から提出された現有数と必要数をもとに過不足調整を行い、次年度購入分を必要最低限で行き届くように努めた。

事業名	特色ある学校づくり推進事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
12,976,000						12,976,000	11,840,000

児童生徒や地域の実態に即した特色ある教育、特色ある学校づくりを進めるための創意に満ちた特色かつ魅力ある教育活動を実施することにより、児童生徒の「生きる力」の育成を図る取組を展開した。地域と連携した行事や体験学習の実施については、感染症対策を講じたり、ICTを活用したりするなど工夫を講じて実施することができた。これらにより、教育内容と、教育活動に必要な物的・人的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に取組を進めた学校の割合は、97.87%となった。(R4目標：95%)

事業名	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金					学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,042,766						4,042,766	2,015,591

体育・文化行事の全国大会・東海及び県大会参加旅費に対して補助した。生徒の健全な身体と豊かな心を養い、技能の向上を目指した。

(参加補助対象延人数 1,015人)

事業名	児童生徒安全対策支援事業費					学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,606,482					4,606,482	4,950,900	

児童生徒の登下校中の安全を確保するため、通学用ヘルメット、黄色帽子を配布し通学路における事故防止を図った。

	配布数	支払額	配布対象者
ヘルメット	2,525個	4,298,718円	小1、小4、中1
黄色帽子	662個	307,764円	小1

事業名	特別支援教育推進事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
118,005,075	4,216,000			402,744	113,386,331	109,131,624	

特別な支援を要する児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習面のサポートを行う「学校生活アシスタント」延126人を41校に、看護師免許を持つ「メディカルサポートアシスタント」延7人を3校に配置した。学校生活アシスタントを配置することで、一人ひとりの児童生徒の状況に応じた支援体制を整備し、基本的な生活習慣の定着や情緒の安定を図ることができた。また、メディカルサポートアシスタントを配置することで、医療的ケアを必要とする児童に対し、安心して教育活動を行うことができた。県立松阪あゆみ特別支援学校児童生徒との「交流及び共同学習」を含め、様々な学習活動や学校生活において、周りの児童生徒とのコミュニケーションを支援し、児童生徒の相互理解を増進した。

事業名	不登校・いじめ等対策事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
46,869,043				139,658	46,729,385	27,037,653	

不登校は、コロナ禍以前より、国の出現率を上回る状況が続いており、不登校児童生徒支援員（NASS）を配置したり、小中兼務型のハートケア相談員を中学校区に配置したりする等、相談体制の充実を図っている。また、児童生徒の学級の満足度をはかるQ-U（学級満足度尺度調査）やいじめアンケート調査を学期に1回以上実施することで、子どもたちの心の状態を把握し、個に応じた支援を行っている。

新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、不登校数の増加が予想されていたため、令和4年度より3年間の集中的かつ重点的な取組として、「いきいき学校プロジェクト」と題した支援計画を進めている。

「不登校の未然防止」では、誰もが居心地のよい学級づくり・なかまづくりのため、名城大学曾山和彦教授が提唱する「スリンプルプログラム」を全校で実施した。また、曾山教授を講演や校内研修での指導助言等、計7回招聘し、教職員の資質向上をめざした。

「居場所づくり・教室復帰支援」については、教室に入りづらくなった児童生徒、また長期的に不登校となっている児童生徒が、教室以外に登校できる居場所づくりを行った。モデル的な取組として、2つの中学校区に「校内ふれあい教室」を設置し、加えて、すべての学校で「別室の確立」と「別室登校支援の充実」を図った。校内ふれあい教室や別室に、令和4年度から新たに不登校児童生徒復帰支援員（コネクトサポーター）を11人配置した。教室以外（別室・ふれあい教室）に登校する児童生徒は190人おり、6校区に配置しているコネクトサポーターが、のべ3,621人の子どもたちと関わることができた。

「ICTを活用した支援」については、不登校やコロナ不安の児童生徒、別室登校児童生徒、適応指導教室通室生に対し、オンライン学習をおこなったり、チャット機能で担任とつながったりすることができた。また、適応指導教室卒業生の先輩から話を聞いたり、学生ボランティアから大学の様子や自身の進路選択・進学・就職活動といった体験談を聞いたりし、キャリア教育につなげる取組を行った。さらに、経験豊富で広い知見を有する退職校長を「学級経営スーパーバイザー」として配置し、多くの支援員や相談員を統括したり、Q-Uを効果的に活用した学級づくりへの支援を行ったりした。

R4年度 学級満足度尺度調査（Q-U）

（ 学級満足群の割合 小学校 67.3% 中学校 65.6% 全体 66.6% ）

R4年度 ハートケア相談件数

（ 11,754件 ）

R3年度不登校児童生徒数

（ 小学校 117人 中学校 216人 合計 333人 ）

R3年度 いじめ認知件数

（ 小学校 305件 中学校 82件 全体 387件 ）

事業名	地域の教育力活用推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,378,318		206,000			4,172,318	4,131,569

地域の教育力活用推進事業は、3つの取組をそれぞれ関連させながら事業を進めた。コミュニティ・スクールの取組については、新たに3校が学校運営協議会を設置し、保護者や地域住民等が学校運営に参画する体制を整え、計27校がコミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域が連携・協働しながら、よりよい学校運営の改善に向け、児童生徒の実態や地域の実態に応じた取組を実施した。学校評議員制度については、20校が活用し、地域住民と意見交流を行いながら、学校と地域の連携を進めることができた。地域学校協働本部事業の取組においては、学校支援ボランティアが1,975人まで増加し、安全支援ボランティア・読書支援ボランティア・学習支援ボランティア等を中心に取組を推進した。

事業名	学校教育活動支援員活用事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,892,973		988,000			904,973	2,608,413

中学校の部活動について、教員の負担軽減を図り、また、地域の身近な指導者を活用し生徒の技能及び顧問の指導力向上を図るとともに、学校と地域社会の連携を促進するため、部活動指導員を配置した。

	配置校数	配置人数
部活動指導員	7校	9人
部活動外部指導者	9校	9人

事業名	羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000				600,000		400,000

松阪市教育ビジョンの基本理念である「夢を育み 未来を切り拓く 松阪の人づくり」の実現をめざし、積極的な学びや将来の夢の実現につながる活動に取り組む意欲ある小中学生のチャレンジを支援するため、個人には最大10万円、団体には最大20万円の応援金を交付する事業を実施した。市内の小中学生から30件の個人応募、4件の団体応募があった。1次・2次選考において書類選考を行い、個人5人、団体2組に交付した。交付された小中学生は、自分の夢を実現するために必要なものを購入したり、コンサートを開催するための会場費やチラシ代などに充てたり、他校との交流活動の経費に使ったりして活用した。3月には活動報告会を行い、報告者は実際に演奏をしたり、活動を行った感想や今後の目標を話したりして、夢の実現に向けて取り組んだ活動を紹介した。

事業名	郷土の偉人に学ぶ教育推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,900					42,900	85,888

将来の松阪を担う子どもたちが、郷土に誇りと愛着を持ち、未来を切り拓いていくことができるよう、郷土の偉人冊子をデータ化し、小学校の児童のタブレット端末へ電子配信を行った。各学校において、4年生を対象に「本居宣長」、5年生を対象に「松浦武四郎」、6年生を対象に「蒲生氏郷」と「三井高利」の冊子データ等を活用した授業実践を進めた。各校の特色を生かし、冊子を用いた学習から地域への聞き取り学習、フィールドワーク、体験学習等へと発展的に学習活動を展開し、子どもたちが偉人の生き方や考え方を学ぶ中で、自分に置き換えて考えることができ、未来への夢や目標を抱く機会をつくることができた。

事業名	学力向上推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,177,632					11,177,632	8,853,205

・未来を切り拓く学力向上タスクフォースを設置し、客観的な学力調査等による児童生徒の実情を踏まえた課題解決のための方策を立て、「『未来を切り拓く力』の育成をめざして」にまとめ、市内各小中学校に広めた。

・全国学力・学習状況調査から明らかになっている経年的な課題に対し、早期解決を図るため、小学校2年生から5年生、中学校1年生、2年生に標準学力調査を実施した。（実施期間 R4.5.6～5.31）（参加人数 小学校：5,147人 中学校：2,525人）

・小中学校へ授業力向上アドバイザーと学級経営マイスターを派遣し、学力向上に向けた授業改善や教職員の質の向上を図った。授業力向上アドバイザー派遣（99回）、学級経営マイスター派遣（場所：南小学校 R4.5.30、R4.10.24、R5.2.21）

・「未来を切り拓く力」育成モデル校区として、飯南中学校区・東部中学校区において、学習指導要領で示された資質・能力を育成する研究・実践を進めた。飯南中学校区の「あしやまタイム」の発表会には、校区の6年生と地域住民、市内外の教職員が参加した。

・「社会に開かれた教育課程の創造」をテーマに、「未来を切り拓く力」育成に係る取組報告会を開催した。市内の教職員に対し、地域づくり連携課地域交流センター担当主幹から「地域と学校をつなぐ取組」と、南小学校教諭から「子どもと地域で創る総合的な学習の時間の実践」を発信することで、教育課程編成に係る具体的な実践や総合的な学習の時間の意義等を周知することができた。

・「松阪市学力向上推進協議会」において、松阪市における教育について、学校と教育委員会、家庭、地域がそれぞれの立場から子どもたちの教育に責任を持ち、子どもたちのあるべき姿を共有して、ともに取り組むための「道しるべ」となるよう「本居宣長さんの教え5つのチャレンジ」のリーフレットを作成するとともに、市のホームページ「5つのチャレンジ応援サイト」に実践例等を掲載した。また、タブレット端末にウェブクリップを作り、そこからすぐに見られるようにした。様々な情報を活用し、子どもたちがチャレンジする風土を育てるとともに、松阪市で学ぶ全ての子どもと、全ての大人が同じ思いを持ち、連携しながら「子どもたちのめざす姿」の実現を図るための取組を行った。

事業名	新たな学びの創造事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
441,470,309	169,974,000			138,141,400	133,354,909	446,022,684

感染症の影響により学級閉鎖等になった際は、速やかにオンライン授業へ切り替え、子どもたちの学びを保障した。特に、家庭学習におけるデジタル化の促進に伴い、市内中学校においては、ほぼ毎日タブレット端末を持ち帰り、個々の特性や習熟度に応じた家庭学習に取り組んだ。また、授業においてもタブレット端末の活用を通じて、互いに多様な価値観や考えを認め合い、自分らしい生き方や答えを発信・伝達する力の育成を支援した。

令和4年度小中学校のタブレット活用状況（アンケート結果）

アンケート項目	小学校	中学校	全体
1. 教職員が授業でタブレットを使用した頻度	99.54%	100.00%	99.60%
2. 児童生徒が授業でタブレットを使用した頻度	96.76%	100.00%	97.19%
3. 家庭学習のためにタブレットを持ち帰った頻度	69.44%	100.00%	73.49%

※ 日常的（週3回以上）にタブレットを活用した割合

授業や家庭学習におけるICT活用を促進するために、各小中学校へのICT支援員の派遣、教職員向けICT活用研修（GIGA_LAB研修会）の開催、プログラミング教材の貸出等を実施した。また、タブレット端末の日常的な活用を目指して、学校・家庭におけるICT活用事例を広く知ってもらうための体験型イベント「まつさかGIGAフェスタ」を開催し、児童生徒のICTを活用した新たな学びに学校・地域・家庭が一体となって取り組めるよう周知活動を実施した。

項目	実績
ICT支援員の派遣回数（人数）	延 773回（4人）
教職員向けオンライン説明会等の開催回数	4回
教職員向けICT活用研修会（集合研修）の開催回数	10回
まつさかGIGAフェスタ2022の開催（来場者数）	534人

事業名	教育指導一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,226,192				9,352	5,216,840	4,694,058

教育指導に係る一般経費

報酬 2,136,000円、需用費（消耗品費） 1,271,831円、使用料及び賃借料 337,572円 ほか

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 4子ども支援研究センター費

(単位 円)

事業名	外国人児童生徒受入促進事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,304,516		4,090,000		40,206	19,174,310	22,696,730

初期適応支援教室「いっぽ」において、基本的な日本語の理解ができていない児童生徒を対象に、コーディネーターを中心として、日本語指導員、母語が分かる支援員（以下「母語スタッフ」とする）が連携し、教材・教具、指導の工夫を行い、個に応じた初期的な日本語学習（平仮名、片仮名、日常会話の基礎）を進めた。

就学前支援教室「ふたば」において、次年度小学校へ入学する外国人幼児を対象に、日本語の学習支援、小学校生活の規律等の適応支援を行った。また、保護者には母語スタッフの通訳により、学校生活を送る上で必要な情報を提供した。

母語スタッフ12人を日本語指導が必要な児童生徒が在籍する小中学校に派遣し、学習指導の補助や適応支援、保護者との連絡、相談等、学校と家庭の連携を図った。

児童生徒・保護者に対して進学・就職に関する情報提供を行う「進路ガイダンス」、学齢期であるが市内小中学校に在籍していない児童生徒を就学に繋げるための「外国人児童生徒就学実態調査」、日本語指導が必要な生徒の情報交流のための「松阪地区中高関係者情報交流会」を行った。

日本語指導が必要な児童生徒の在籍が多い小中学校をセンター校（久保中学校・第二小学校・第五小学校・殿町中学校・花岡小学校・徳和小学校・幸小学校・第三小学校）に指定し、三重大学・東京外国語大学等関係機関の助言・協力のもと学力保障・進路保障等についての実践・研究を行った。外国人児童生徒教育を学校全体の取組とし、受入体制の整備や日本語指導の充実を進めた。

日本語指導が必要な児童生徒について個票・個別の指導計画「特別の教育課程」を作成し、児童生徒一人ひとりに応じた学習支援を進めた。

事業内容	実績等
初期適応支援教室 「いっぼ」	通級児童生徒数 38人、うち修了 31人、次年度継続通級 7人
母語スタッフによる 指導補助・支援	対象校 小学校 15校、中学校 7校、いっぼ、翻訳等 支援状況 2,219回 8,960時間
進路ガイダンス	開催日 10月1日、参加者数49人（外国人児童生徒22人、保護者13人、教職員9人、高校生・一般2人、通訳3人）
外国人児童生徒 就学実態調査	就学年齢に達しているが、小中学校在籍児童生徒名簿に記載の無い外国人を対象に調査を行った。 調査期間 12月～1月 調査対象 14人（12世帯） 調査結果 不就学 1人、帰国・転居 7人、学校へ通学 6人
運営協議会	事業計画の立案、検討、発生する課題等に対する改善策等の協議機関 開催数 2回（5月、2月）
プロジェクト会議	具体的な取組についての計画、検討、改善のための会議 開催数 3回（5月、10月、2月）
ネットワーク会議	取組内容の交流や教材の共有化、外国人児童生徒の受入体制の充実を全市的に 図るための外国人児童生徒教育担当者対象の会議 開催数 3回 第1回：「外国人児童生徒を取り巻く状況および受入について」 「特別の教育課程について」 6月21日 参加者 47人 第2回：演題：外国人児童生徒教育を取り巻く環境と日本語指導の具体的な 指導について 講師：認定NPO法人プラス・エデュケート 森 顕子 理事長 ほか 8月19日 参加者 47人 第3回：「センター校における多文化共生教育の実践について」 「フィリピンにルーツを持つ子どもたちの生活背景について」 1月27日 参加者 47人
担当者会議	センター校の担当者が情報を交換するための会議 開催数 7回（4月、6月、7月、9月、11月、12月、3月）
就学前支援教室 「ふたば」	次年度入学予定幼児を対象に小学校で学ぶための日本語学習支援や生活規律の 支援と保護者に対する情報提供等を行った。 開催数 11回（1月～3月）、参加幼児数 30人（修了幼児数 28人）
日本語指導法講座	内 容 11月25日 初期日本語指導で大切にしたいこととその実践について 講師 国立大学法人 三重大学教育学部 准教授 服部 明子 参加者数 18人（市内小中学校教職員・いっぼ教室ボランティア等）
フォトストーリーづくり	自分の夢や生活の写真にナレーションをつける手法で映像にまとめることで、 自分を発見し、表現する取組を行った。 開催日 12月26日、27日 参加者数 6人（外国人児童生徒） 指導者・補助者 愛知淑徳大学の准教授及び学生 13人
多文化理解授業	三重大学留学生2人より、各国の文化・生活について学んだ。 開催日 1月25日 対象者 第四小学校 2年生児童 82人

事業名	教育支援センター推進事業費					子ども支援研究センター						
決算額	財源内訳										【参考】 前年度決算	
	国庫支出金		県支出金			市債		その他		一般財源		
2,652,434								4,557		2,647,877		2,393,313

教育支援センター「鈴の森教室」と「やまゆり教室」において、学校生活への復帰や出席日数の改善、進路決定、社会的自立を目的として、不登校児童生徒の通室指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、在籍校の教職員や関係機関と連携・協力しながら個々に合わせた支援を行った。

相談及び通室指導対象児童生徒数 139人

校種	小学校						中学校			計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
人数	8	5	12	6	9	9	22	45	23	139

学校復帰や出席日数の増加で改善が見られた通室児童生徒数 対象者24人中16人

校種	小学生	中学生	計	改善（復帰）率
対象人数	3人	21人	24人	66.67%
改善者数	1人	15人	16人	

相談延件数 1,511件（面接 728件、電話 680件、学校訪問 103件）

〔面接相談延件数〕

（単位 件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	9	12	39	10	1	37	23	30	27	19	30	19	256件
中学生	31	27	47	48	6	65	58	47	26	34	34	42	465件
高校生等	3	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	7件
計	43	39	86	59	7	103	82	77	53	53	64	62	728件

〔電話相談延件数〕

（単位 件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	11	18	25	5	1	20	11	8	24	18	23	16	180件
中学生	67	40	61	36	6	55	44	60	36	39	23	32	499件
高校生等	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1件
計	78	58	86	41	7	75	56	68	60	57	46	48	680件

〔学校訪問回数〕

（単位 回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	0	2	1	12	0	1	3	2	3	1	4	3	32回
中学校	0	6	5	13	2	1	7	10	13	0	6	8	71回
計	0	8	6	25	2	2	10	12	16	1	10	11	103回

事業名	教育研究事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
706,451					706,451	584,957

長期研修員が、ICTを活用した別室登校生支援、ICTを活用した家庭学習をテーマに調査・研究を行った。そして、その研究成果を研究集録として冊子にまとめ、園・学校や教育関係機関に配布することにより、教育実践現場への浸透を図った。また、教育研究や教育実践に役立つ書籍・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

- 研究集録第143集 別室登校生の支援に向けたICT活用の一考察
 研究集録第144集 ICTを活用した家庭学習
 —児童が主体的に学ぶ姿を目指して—

書籍の購入、及び寄贈数 22冊

書籍の分類	購入数
学習指導・学級指導に関する書籍	17冊
社会教育・家庭教育に関する書籍	1冊
特別支援教育に関する書籍	2冊
幼児教育に関する書籍	2冊

事業名	教職員研修事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
926,876					926,876	588,413

保育士及び教職員の指導力向上を図り、幼児児童生徒の園・学校での満足度を高めるため、日常の保育・教育実践や実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することを目的に、保育・教育現場のニーズや今日的教育課題に沿った内容の講座を25講座開催し、計1,000人が受講した。

実施日	講座名		参加人数
R4.6.14	初任者研修 (第14回校外研修)	フィールドワークと教材づくり	45人
R4.6.24	マスター・ベーシック研修Ⅰ	管理職に求められるリーダーシップ ～学力向上に向けた取組～	34人
R4.7.1	マスター・ベーシック研修Ⅱ	管理職の学校運営	33人
R4.7.8	国語	子どもが自分で読む力をつける授業 場面の様子とともに登場人物について具体的に 想像し、考えたことを伝え合おう。4年「一つの花」	17人
R4.7.23	乳幼児教育Ⅲ	今日的な課題を踏まえた乳幼児教育 ～神経心理学から見た発達支援～	43人
R4.7.25	事務職員研修	「タイムマネジメント」から考える ～自分の行動や意識への気づき～	30人
R4.7.29	人権教育Ⅰ	9年間の人権教育カリキュラムに 沿った人権教育の推進	33人
R4.7.29	外国語活動／外国語	小学校と中学校でつなぐ英語指導と評価 ～児童生徒の思考力、判断力、表現力等を 育成する言語活動を通して～	53人
R4.8.1	健康教育	教育相談スキルアップ ～チーム支援の在り方について～	52人
R4.8.1	算数・数学	子どもたちが主体的になる授業づくり ～算数・数学科を通して育てたい 資質能力～	24人
R4.8.2	特別支援教育Ⅰ	今日的課題を踏まえた 特別支援教育について	48人
R4.8.4	生徒指導Ⅱ	Q-Uの分析方法と学級づくり ～心理学の視点から「学びに向かう力」 について考える～	74人
R4.8.4	人権教育Ⅲ	豊かにつながるために ～障がいのある子どもたちを中心に～	35人
R4.8.5	学級づくり	思春期のライフスキル教育Ⅰ	19人
R4.8.6	乳幼児教育Ⅱ	保育カウンセリング	56人
R4.8.8	人権教育Ⅱ	外国につながる子どもたちの 人権課題 ～松阪市の状況を踏まえて～	32人
R4.8.8	生徒指導Ⅰ	デジタル・シティズンシップ を育む授業の在り方	16人
R4.8.9	「未来を切り拓く 力」 育成講座Ⅰ カリキュラムマネジ メント（学習評価）	学習評価から見直す日々の授業づくり ～カリキュラム・マネジメントの 実践力を高めるために～	46人
R4.8.18	情報教育	1人1台環境を活用した 探究学習の授業づくり	26人
R4.8.19	外国人児童生徒教育	外国人児童生徒教育を取り巻く環境と 日本語指導の具体的な指導について	47人
R4.8.20	乳幼児教育Ⅰ	子どもたちの主体性を育む 乳幼児教育	65人
R4.8.22	郷土教育	郷土の偉人に学ぶ	42人

R4.8.22	「未来を切り拓く力」 育成講座Ⅱ 総合的な学習の時間	生活科・総合的な学習の時間の授業づくり ～探究的な学びを育てるために～	58人
R4.8.25	理科	深い学びを生み出す理科の授業づくり ～問題解決の活動を通して～	9人
R4.8.26	「未来を切り拓く力」 育成講座Ⅲ 国語（学習の基盤となる言語能力）	国語科の授業づくり ～読解力と「自分の考えを説明する力」～	63人

事業名	教育相談事業費	子ども支援研究センター				
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,921,333				9,238	5,912,095	5,462,363

課題や悩みを抱えた子どもや保護者への教育相談（電話、面談）及び臨床心理士によるカウンセリングを実施し、幼児児童生徒の生活や心の問題等について、状態の改善や不安の軽減をめざし、支援を行った。

相談延件数 1,085件
 教育相談 572件（面接 229件、電話 343件）
 カウンセラー相談 513件（実施日数 195日）

[校種別相談延件数]

(単位 件)

校種	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	他	不明	計
面接相談	52	41	20	26	23	10	15	26	3	13	0	0	229
電話相談	64	34	19	25	34	20	23	41	21	30	15	17	343
カウンセラー相談	69	41	29	32	38	43	28	96	36	71	25	5	513
計	185	116	68	83	95	73	66	163	60	114	40	22	1,085

[月別相談延件数]

(単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接相談	16	12	18	11	26	16	20	25	21	19	17	28	229
電話相談	20	36	30	26	26	34	25	37	20	26	45	18	343
カウンセラー相談	35	42	43	34	47	45	46	47	40	35	51	48	513
計	71	90	91	71	99	95	91	109	81	80	113	94	1,085

事業名	子ども支援研究センター管理運営事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,518,147				1,619,113	11,899,034	13,555,304

施設を利用する市民の安全と利用者の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な運営と安全な施設管理に努めた。

光熱水費 5,398,419円、施設維持管理等委託料 4,154,957円、消耗品費 260,500円 ほか
 体育室利用者数（延 783団体 16,444人）

月	体育室利用者数			
	団体延数	大人	子ども	合計
4月	61団体	1,207人	126人	1,333人
5月	44団体	505人	82人	587人
6月	65団体	1,388人	128人	1,516人
7月	69団体	1,607人	304人	1,911人
8月	56団体	855人	350人	1,205人
9月	61団体	918人	447人	1,365人
10月	78団体	1,565人	582人	2,147人
11月	65団体	1,206人	128人	1,334人
12月	68団体	709人	257人	966人
1月	71団体	738人	302人	1,040人
2月	64団体	1,300人	167人	1,467人
3月	81団体	1,374人	199人	1,573人
計	783団体	13,372人	3,072人	16,444人

事業名	子ども支援研究センター施設整備事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,697,000			32,600,000		2,097,000	22,466,400

施設の老朽化に伴い発生した雨漏り箇所について防水修繕を実施し、施設利用者の安全確保に努めた。なお、子ども支援研究センター屋上太陽光発電設備導入工事、及び工事実施設計委託については、部材等の大幅な納入遅滞により、翌年度に繰り越した上で実施する。

修繕料 297,000円、工事請負費 34,400,000円

事業名	子ども支援研究一般経費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,535,918					1,535,918	1,505,489

要覧・たより・ホームページ等による広報活動を行うとともに、子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的効率的な業務遂行と運営に努めた。

借上料 407,332円、通信運搬費 266,684円、消耗品費 608,769円 ほか
 センターだより 4回発行

(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	小学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
548,604,637	3,321,000			4,454,209	540,829,428	495,988,655

小学校40校（うち4校休校）の運営及び維持管理等に要する経費（会計年度任用職員給料、光熱水費、消耗品費、修繕料、各種業務委託等）を支出した。

- 給料 28,535,373円（会計年度任用職員給料）
- 職員手当 3,076,569円（会計年度任用職員の通勤手当、時間外手当）
- 共済費 5,116,689円（会計年度任用職員共済費）
- 需用費 319,585,367円
（消耗品費 75,419,676円、光熱水費 199,821,236円、修繕料 40,199,054円 ほか）
- 役務費 14,346,659円
（通信運搬費 9,632,917円、手数料 4,703,152円、保険料 10,590円）
- 委託料 74,835,529円
（施設維持管理等委託料 70,198,479円、その他の委託料 4,637,050円）
- 使用料及び賃借料 74,102,844円
（借上料 72,718,064円、使用料 1,384,780円）
- 原材料費 3,484,427円
- 備品購入費 24,031,730円
- 負担金 1,489,450円

- 特定財源 国庫支出金：理科教育設備整備費等補助金 841,000円
 公立学校情報機器整備費補助金 2,480,000円
 その他：小学校施設使用料 2,277,170円
 放課後児童クラブ電気・水道代等収入 1,814,277円 ほか

令和4年5月1日現在 学校数 36校 児童数 8,004人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	7学級	149人	機殿小	5学級	42人	豊田小	7学級	148人
第二小	10学級	170人	朝見小	7学級	89人	中原小	7学級	116人
第三小	12学級	211人	掬水小	9学級	196人	天白小	23学級	487人
第四小	20学級	465人	漕代小	7学級	56人	鶺鴒小	7学級	98人
第五小	22学級	527人	花岡小	23学級	519人	小野江小	12学級	257人
幸小	19学級	443人	松尾小	14学級	266人	米ノ庄小	9学級	195人
松江小	15学級	342人	大河内小	7学級	72人	柿野小	7学級	78人
伊勢寺小	10学級	175人	南小	5学級	52人	粥見小	8学級	87人
阿坂小	7学級	65人	射和小	7学級	173人	香肌小	2学級	12人
松ヶ崎小	5学級	35人	山室山小	22学級	579人	宮前小	7学級	66人
港小	13学級	258人	徳和小	29学級	699人			
東黒部小	5学級	40人	豊地小	10学級	175人			
西黒部小	6学級	62人	中川小	22学級	600人	計	407学級	8,004人

事業名	小学校施設整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,688,257	6,349,000		46,400,000	31,464,703	6,474,554	159,360,421

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

修繕料

小学校 7校 7か所

学校名	事業内容	事業費
第四小学校	保健室空調機取替修繕	660,000円
伊勢寺小学校	屋上防水改修工事	12,250,700円
機殿小学校	複式化改修修繕	1,529,957円
漕代小学校	複式化改修修繕	
松尾小学校	屋外照明電源修繕	495,000円
豊田小学校	消火ポンプ取替修繕	2,970,000円
天白小学校	体育館2階特別教室空調機取替修繕	990,000円
合 計		18,895,657円

手数料 1,281,500円（アスベスト調査、工事に伴う機械警備機器一時撤去及び復旧業務費）

委託料

学校名	事業内容	事業費
第五小学校	体育倉庫改築工事設計業務委託	1,254,000円
松江小学校	給水設備改修工事設計業務委託	2,968,900円
花岡小学校	体育倉庫改築他工事設計業務委託	1,683,000円
東黒部小学校	家庭科室床改修工事設計業務委託	772,200円
中原小学校	体育倉庫改築工事設計業務委託	1,848,000円
天白小学校	屋内運動場天井他改修工事設計業務委託	943,800円
合 計		9,469,900円

工事請負費

小学校 6校 7か所

学校名	事業内容	事業費
第五小学校	体育倉庫改築工事	5,959,800円
東黒部小学校	家庭科室床改修工事	1,921,700円
西黒部小学校	屋内運動場床改修工事	5,514,300円
松尾小学校	フェンス改修工事	6,519,700円
	廊下床他改修工事	
米ノ庄小学校	高圧受変電設備改修工事	17,926,700円
豊地小学校	屋内運動場屋根折板裏改修工事	19,566,800円
合 計		57,409,000円

備品購入費

学校名	内容	事業費
松江小学校	家庭科室机	1,650,000円
伊勢寺小学校	階段昇降車	1,540,000円
大河内小学校	作業台	327,800円
第五小学校 ほか	ボールカゴ、ラック	114,400円
合 計		3,632,200円

特定財源	国庫支出金：	学校施設環境改善交付金	6,349,000円
	市債：	合併特例事業債	34,000,000円
		防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	12,400,000円
	その他：	ふるさと応援基金繰入金	30,197,000円
		小学校施設物損事故損害賠償金	1,267,703円

事業名	学校等における感染症対策等支援事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,372,547	18,186,000				18,186,547	—

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、児童の学びの保障をする取組のために、必要となる備品等を購入した。

需用費（消耗品費）	8,174,953円	（タッチペン、消毒用アルコール等）
役務費（手数料）	104,450円	（クリーニング代）
委託料（その他委託料）	2,962,440円	（消毒業務委託料（第一小、第四小 ほか））
備品購入費	25,130,704円	（電子黒板、滅菌器等）
特定財源 国庫支出金：学校保健特別対策事業費補助金		18,186,000円

事業名	小学校施設整備事業費（繰越分）				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
218,056,300	71,099,000		128,700,000		18,257,300	17,287,600

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

工事請負費

小学校 9校 9か所

学校名	事業内容	事業費
第三小学校	屋内運動場照明器具改修工事	15,907,100円
第四小学校	屋内運動場照明器具改修工事	
松江小学校	屋内運動場照明器具改修工事	17,917,900円
花岡小学校	屋内運動場照明器具改修工事	
徳和小学校	校舎外壁・サッシ改修工事（第1期）	74,476,600円
中川小学校	校舎外壁・サッシ改修工事（第1期）	69,427,600円
宮前小学校	屋内運動場照明器具改修工事	12,982,200円
天白小学校	屋内運動場天井他改修工事	22,379,500円
鶺鴒小学校	屋外階段塗装改修工事	4,965,400円
合 計		218,056,300円

特定財源 国庫支出金：学校施設環境改善交付金	71,099,000円
市債：学校教育施設等整備事業債	102,100,000円
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	18,000,000円
過疎対策事業債	8,600,000円

(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 2教育振興費

(単位 円)

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
99,890,881	91,974				99,798,907	100,844,951

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者 (対象者：1,387人)		要保護者 (対象者：12人)	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	1,385人	15,098,743円		
通学用品費	1,184人	2,522,856円		
校外活動費	1,166人	1,604,720円		
給食費	1,383人	63,265,423円		
新入学学用品費 (小1)	34人	1,838,040円		
新入学学用品費 (新入学)	185人	10,001,100円		
新入学学用品費 (追給額)	147人	441,000円		
修学旅行費	241人	4,320,408円	10人	158,871円
医療費	0人	0円	2人	97,570円
計		99,092,290円		256,441円

通信運搬費 245,560円、印刷製本費 182,468円、消耗品費 114,122円 ほか

事業名	特別支援教育就学奨励事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,591,915	4,278,400				4,313,515	7,799,113

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 (対象者：216人)

	対象者	支給額
学用品費	216人	1,249,845円
通学用品費	188人	211,961円
校外活動費	188人	132,000円
給食費	214人	5,196,410円
新入学学用品費	28人	1,431,080円
修学旅行費	38人	370,619円
計		8,591,915円

事業名	遠距離通学支援事業費					学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,779,610					3,779,610	3,789,340	

通学距離が4km以上の児童に対して、路線バス定期券の交付、タクシーによる輸送を実施し、遠距離通学を行う児童生徒を支援した。

支給状況

		人数	支給額
バス	大河内小学校	13人	480,000円
	南小学校	19人	450,000円
	射和小学校	75人	2,004,000円
	計	107人	2,934,000円
タクシー	第四小学校	2人	845,610円
	計	109人	3,779,610円

事業名	教育振興一般経費					学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
455,702					455,702	540,619	

手数料 190,540円、消耗品費 108,853円 ほか

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	中学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
240,408,307	1,027,000			2,428,187	236,953,120	221,558,899

中学校11校の運営及び維持管理等に要する経費（会計年度任用職員給料、光熱水費、消耗品費、修繕料、各種業務委託等）を支出した。

給料	18,858,000円	(会計年度任用職員給料)	
職員手当	2,107,226円	(会計年度任用職員の通勤手当、時間外手当)	
共済費	3,296,648円	(会計年度任用職員共済費)	
需用費	135,432,114円	(消耗品費 36,979,740円、光熱水費 77,089,125円、修繕料 19,059,189円 ほか)	
役務費	5,569,395円	(通信運搬費 4,412,613円、手数料 1,156,782円)	
委託料	28,420,332円	(施設維持管理等委託料 26,530,532円、その他の委託料 1,889,800円)	
使用料及び賃借料	27,504,371円	(借上料 27,101,716円、使用料 402,655円)	
原材料費	2,195,955円		
備品購入費	16,583,166円		
負担金	441,100円		
特定財源	国庫支出金	理科教育設備整備費等補助金	268,000円
		公立学校情報機器整備費補助金	759,000円
	その他	中学校施設使用料	1,540,780円
		香肌寮家賃収入	295,483円 ほか

令和4年5月1日現在 学校数 11校 児童数 4,051人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
殿町中	15学級	422人	東部中	10学級	255人	三雲中	19学級	545人
鎌田中	14学級	393人	大江中	4学級	36人	飯南中	4学級	74人
久保中	26学級	679人	西中	14学級	411人	飯高中	4学級	49人
中部中	22学級	623人	嬉野中	19学級	564人	計	151学級	4,051人

事業名	中学校施設整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
202,546,116	49,319,000		128,400,000	11,220,000	13,607,116	26,492,180

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

修繕料

中学校 6校 7か所

事業内容		事業費
殿町中学校	第二音楽室間仕切り修繕	2,178,000円
久保中学校	消防設備用揚水ポンプ取替修繕	1,372,800円
東部中学校	パソコン教室空調設備取替修繕	893,200円
中部中学校	図書室空調設備取替修繕	1,738,000円
飯南中学校	法面小段排水溝土砂撤去修繕	1,438,616円
	特別支援教室空調設備新設修繕	937,200円
飯高中学校	校舎屋根防水他修繕	992,200円
合 計		9,550,016円

手数料 198,000円 (アスベスト調査費)

工事請負費

中学校 4校 4か所

事業内容		事業費
中部中学校	屋外階段改修工事	15,182,200円
三雲中学校	外壁他改修工事(2期)	140,154,300円
飯南中学校	屋内運動場屋根防水改修工事	33,892,100円
飯高中学校	屋上防水他改修工事	3,569,500円
合 計		192,798,100円

特定財源 国庫支出金： 学校施設環境改善交付金 49,319,000円
 市債： 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 91,000,000円
 過疎対策事業債 37,400,000円
 その他： ふるさと応援基金繰入金 11,220,000円

事業名	三重県多気郡多気町松阪市学校組合分担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,588,000					28,588,000	16,550,000

多気町松阪市学校組合に係る分担金を交付し、組合運営及び教育施設の充実を図った。

光熱水費、消耗品費、学校給食委託費等に使用し、学校管理運営を行った。

[松阪市分担金] 28,588,000円 [多気町分担金] 93,434,000円 全体分担金額 122,022,000円

内訳

区 分	通 常 分
平等割 (20%)	12,202,000円
生徒数割 (40%)	11,773,000円
世帯数割 (40%)	14,002,000円
普通交付税算入調整分	△9,389,000円
計	28,588,000円

事業名	学校等における感染症対策等支援事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,347,391	6,673,000				6,674,391	—

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、生徒の学びの保障をする取組のために、必要となる備品等を購入した。

需用費（消耗品費） 2,787,043円（タッチペン、消毒用アルコール等）
 役務費（手数料） 69,910円（クリーニング代）
 備品購入費 10,490,438円（電子黒板、滅菌器等）
 特定財源 国庫支出金：学校保健特別対策事業費補助金 6,673,000円

事業名	中学校施設整備事業費（繰越分）					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,676,800	5,376,000		9,500,000		4,800,800	10,854,800

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

工事請負費

学校名	事業内容	事業費
中部中学校	外壁他改修工事	19,676,800円

特定財源 国庫支出金：学校施設環境改善交付金 5,376,000円
 市債：学校教育施設等整備事業債 9,500,000円

（款）10教育費 （項）3中学校費 （目）2教育振興費

（単位 円）

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,533,690	333,761				91,199,929	79,424,795

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：761人）		要保護者（対象者：17人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	759人	16,583,253円		
通学用品費	510人	1,118,136円		
校外活動費	436人	976,448円		
給食費	756人	36,821,931円		
新入学学用品費（中1）	9人	540,000円		
新入学学用品費（新入学）	246人	14,760,000円		
新入学学用品費（追給額）	0人	0円		
修学旅行費	387人	19,713,019円	15人	725,139円
医療費	1人	3,790円	3人	47,740円
計		90,516,577円		772,879円

通信運搬費 170,864円、印刷製本費 73,370円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,650,415	1,069,600				2,580,815	3,941,953

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 (対象者：55人)

	対象者	支給額
学用品費	55人	610,191円
通学用品費	35人	38,968円
校外活動費	32人	35,811円
給食費	49人	1,224,178円
新入学学用品費	20人	1,159,600円
通学費	0人	0円
修学旅行費	24人	581,667円
計		3,650,415円

事業名	遠距離通学支援事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
672,000					672,000	408,800

通学距離が6km以上の生徒に対して、路線バス定期券等を交付し、遠距離通学を行う生徒を支援した。

支給状況

	人数	支給額
中部中学校	8人	672,000円

事業名	教育振興一般経費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,535,504					1,535,504	710,444

手数料 561,020円、使用料及び賃借料(入場料) 813,815円 ほか

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 3学校建設費 (単位 円)

事業名	嬉野中学校校舎大規模改造事業費(繰越分)					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
393,520,064	123,757,000		196,800,000		72,963,064	399,060,239

中学校施設の大規模改造を行い、長寿命化を図った。

消耗品費 650,606円(カーテン・ブラインド等)

手数料 788,700円(ネットワーク機器、機械警備機器・ピアノ等移設に伴う手数料)

委託料 4,199,800円(工事監理業務委託)

工事請負費

学校名	事業内容	事業費
嬉野中学校	校舎大規模改造工事(第2期)	381,295,200円

備品購入費 6,585,758円(特別教室・校長室・事務室・保健室等の机・椅子・棚等)

特定財源 国庫支出金： 学校施設環境改善交付金 123,757,000円
市債： 学校教育施設等整備事業債 196,800,000円

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 1幼稚園管理費

(単位 円)

事業名	幼稚園管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
362,260,973	2,038,021	1,713,000		1,419,259	357,090,693	367,056,168

公立幼稚園21園（うち3園は休園）の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として会計年度任用職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。
また、嬉野・三雲地区の認定こども園の開設に向け、地域や保護者対象の意見交換会の開催や、該当園代表者での話し合いを持ち、すすめてきた。

(令和4年4月1日現在)

会計年度任用職員種別	人数	会計年度任用職員種別	人数
園長	11人	病休代替講師	0人
正規補充講師	28人	預かり保育担当	9人
正規補充養護助教諭	3人	幼稚園生活アシスタント	36人
育休代替講師	9人	正規補充労務員	16人
産休代替講師	0人	計	112人

(令和4年5月1日現在)

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼稚園	43人	掃水幼稚園	35人	松江幼稚園	72人	中原幼稚園	28人
伊勢寺幼稚園	14人	花岡幼稚園	69人	山室幼稚園	24人	三雲北幼稚園	41人
阿坂幼稚園	13人	松尾幼稚園	27人	豊地幼稚園	25人	三雲南幼稚園	63人
港幼稚園	11人	射和幼稚園	18人	中川幼稚園	81人	計 (18園)	616人
西黒部幼稚園	15人	大石幼稚園	8人	豊田幼稚園	29人		

嬉野・三雲地区認定こども園開設に向けて
嬉野・三雲こども園プロジェクト会議

開催日	会議内容	会場	参加者
令和4年4月19日	・保護者がかかわる行事について ・持ち物、おやつ代集金について	三雲南幼稚園	園関係者…12人 こども未来課…5人
令和4年5月17日	・PTAと保護者会の方向について ・保護者がかかわる行事について ・HOICT、保育体験について	中川幼稚園	園関係者…13人 こども未来課…7人
令和4年6月21日	・スケジュール表の共有 ・PTAと保護者会の方向について ・保護者がかかわる行事について	中川幼稚園	園関係者…13人 こども未来課…6人
令和4年7月19日	・スケジュール表の共有 ・比較表について	三雲南幼稚園	園関係者…12人 こども未来課…6人
令和4年8月23日	・スケジュール表の共有 ・給食関係について ・保護者説明会に向けて	中川幼稚園	園関係者…8人 こども未来課…5人
令和4年9月20日	・進捗状況の共有 ・比較表について	三雲南幼稚園	園関係者…13人 こども未来課…5人
令和4年10月18日	・進捗状況の共有 ・保育証書について ・入園説明会資料について	橋西地区 市民センター	園関係者…10人 こども未来課…6人
令和4年11月25日	・進捗状況の共有 ・保育証書について ・卒園式について	三雲北幼稚園	園関係者…12人 こども未来課…5人
令和4年12月20日	・進捗状況の共有 ・プロジェクト会議のまとめ	三雲北幼稚園	園関係者…9人 こども未来課…6人

嬉野・三雲こども園保護者説明会

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和4年5月24日	中川幼稚園 保護者	嬉野公民館	こども園の運営体制 等について	32人
令和4年5月24日	ひかり保育園 保護者	嬉野公民館		34人
令和4年5月25日	豊田幼稚園 保護者	嬉野公民館		18人
令和4年5月30日 午前	三雲北・三雲南幼児 園保護者合同	ハートフル三 雲		13人
令和4年5月30日 午後	三雲北・三雲南幼児 園保護者合同	ハートフル三 雲		11人
令和4年6月2日	中川幼稚園 保護者	中川幼稚園		33人
令和4年7月14日	中川幼稚園 保護者	中川幼稚園		19人
令和4年8月29日	中川幼・豊田幼・ひ かり保保護者合同	嬉野地域振興 局		47人
令和4年8月30日	三雲北幼児園保護者	三雲北幼児園		9人
令和4年8月31日	三雲南幼児園保護者	三雲南幼児園		4人

転園となるひかり保育園保護者への相談会
 転園に関する相談会
 令和4年9月6日から9月26日の間 5日
 対象者数（窓口相談含む） 42人

射和幼稚園・つばな保育園の現状報告

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和4年11月22日	射和地区・茅広江地 区住自協役員	射和地区市民 センター	つばな保育園・射和幼 稚園の現状について	15人
令和5年2月21日	つばな保育園・射和 幼稚園保護者	射和地区市民 センター	つばな保育園・射和幼 稚園の現状について	21人

大石幼稚園・みなみ保育園の認定こども園への取組み

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和4年10月6日	大石幼稚園保護者	大石幼稚園	大石地区の幼稚園・保 育園の今後について	6人
令和4年10月6日	みなみ保育園保護者	みなみ保育園		8人
令和4年11月15日	大石地区住民ほか	大石地区市民 センター		16人

公立幼稚園の閉園の対応について

(阿坂幼稚園)

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和4年6月2日	阿坂幼稚園 保護者	阿坂幼稚園	阿坂幼稚園の今後について	8人
令和4年6月13日	阿地区住民ほか	阿坂構造改善 センター		22人
令和4年7月14日				33人
令和4年8月18日				23人
令和4年9月22日				26人

(港幼稚園)

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和4年5月31日	港幼稚園 保護者	港幼稚園	港幼稚園の今後について	13人
令和4年6月14日	港地区住民ほか	港小学校		43人
令和4年7月15日				39人
令和4年8月19日				22人
令和4年9月21日				24人

(西黒部幼稚園)

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和4年9月1日	西黒部幼稚園 保護者	西黒部幼稚園	西黒部幼稚園の今後について	9人
令和4年9月2日	西黒部地区住民ほか	西黒部地区市 民センター		16人
令和5年1月13日	西黒部地区住自協役 員	西黒部地区市 民センター		3人
令和5年2月8日	西黒部幼稚園 保護者	西黒部幼稚園		12人

事業名	幼稚園施設整備事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,939,566					10,939,566	25,620,224

幼稚園施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。射和幼稚園のテラスの改修、花岡幼稚園にパーゴラを設置、中川幼稚園間仕切壁改修工事に伴う設計業務委託を行った。また、三雲北幼稚園の空調機を緊急で取り替えた。

園名	事業内容	事業費内訳		
		需要費	委託料	工事請負費
三雲北幼稚園	空調機取替修繕（緊急）	3,704,866円		
中川幼稚園	中川幼稚園間仕切壁改修工事 設計業務委託		2,505,800円	
射和幼稚園 花岡幼稚園	射和幼稚園外1園改修工事			4,728,900円

事業名	公立幼稚園等施設型給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

平成27年度から施行された子ども・子育て支援新制度に伴い、松阪市に居住する1号認定子どもが、松阪市外の公立幼稚園や公立認定こども園を利用した場合に施設に支給する必要がある施設型給付費を計上したが、対象者がなかった。

事業名	嬉野・三雲管内認定こども園改修事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,996,369					26,996,369	—

嬉野・三雲管内にある公立5園を松阪市幼稚園・保育園あり方基本方針に基づき、認定こども園とし、安全安心な保育環境を提供するための整備を行った。

事業内容	事業費内訳			
	工事請負費	委託料	消耗品費	備品購入費
三雲北幼稚園防煙垂壁改修他工事	8,354,500円			
三雲南幼稚園防煙垂壁改修他工事	8,691,100円			
三雲北幼稚園外1園用途変更にかかる改修工事設計業務委託		3,465,000円		
嬉野・三雲管内認定こども園看板製作及び設置等業務委託		968,000円		
その他消耗品費			1,312,860円	
その他備品購入費				4,204,909円

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 2私立幼稚園費

(単位 円)

事業名	子育てのための施設等利用給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,372,803	32,808,750	16,144,500			11,419,553	63,726,020

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い創設された制度で、市内の幼児が子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園を利用した場合、1人当たり月額25,700円を上限として、設置者に対して支給した。また保育を必要とする幼児が私立幼稚園の預かり保育等を利用する場合、1日あたり450円、月額11,300円を上限として、保護者に対して支給した。

利用施設	認定児童数	支給額
梅村幼稚園	174人	52,620,073円
のべの幼稚園(津市)	15人	3,672,530円
大川幼稚園(津市)	2人	308,400円
神宮五十鈴川幼稚園(伊勢市)	1人	198,000円
計	192人	56,799,003円
預かり保育 計	171人	3,573,800円
合計	—	60,372,803円

事業名	私立幼稚園振興補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
286,250					286,250	290,540

子ども・子育て支援新制度に移行していない市内の私立幼稚園の運営に要する費用のうち、園児の内科及び歯科検診の実施に伴う経費の一部を補助した。(補助対象園：梅村幼稚園)

事業名	私立幼稚園等施設型給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,509,846	32,753,630	26,512,019			28,244,197	80,087,012

平成27年度から施行された子ども・子育て支援新制度に伴い、新制度に移行した私立幼稚園や私立認定こども園(市外の同施設を含む)を松阪市に居住する1号認定子どもが利用した場合、施設に対し施設型給付費を支給した。

(給付対象園5園：市内1園・市外4園)

幼稚園名	認定児童	支給額
まつさか幼稚園	117人	84,230,654円
津こども園(津市)	1人	598,290円
清泉幼稚園(津市)	2人	397,194円
風の子認定こども園(津市)	1人	2,171,270円
白鳳幼稚園(伊賀市)	1人	112,438円
計	122人	87,509,846円

事業名	実費徴収に係る補足給付事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
482,925	120,000	120,000			242,925	420,595	

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園に通う市民税所得割額77,101円未満世帯の子ども及び小学校3年生以下の子どものうち3人目以降の子どもの副食材料費を支払った保護者に対し補助を行った。なお、令和2年度9月分以降は、ワンモアベビー支援事業として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を補助対象に加えた。

対象子ども 18人 補助対象期間 令和4年4月～令和5年3月 12ヶ月
内ワンモアベビー対象子ども 9人

事業名	私立幼稚園ワンモアベビー支援補助金					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
355,500					355,500	432,000	

多子世帯への負担軽減施策の一環として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を子ども・子育て支援新制度に移行している幼稚園等が減免を行った場合に補助を行った。

補助対象期間 令和4年4月～令和5年3月（12ヶ月）

幼稚園名	のべ対象人数	補助金額
まつさか幼稚園	79人	355,500円

事業名	幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費補助金					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,001,220	1,001,220					274,120	

特定教育保育施設、特定地域型保育施設に勤務する保育士等の賃金を向上させるため、国の交付金を財源とし、令和4年4月分から9月分の賃金向上分の支出に対する補助を行った。

- ・幼稚園名：まつさか幼稚園
- ・支給額：1,001,220円
- ・対象人数：12人

事業名	幼稚園費国県支出金返還金					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
531,083					531,083	1,521,188	

令和3年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金	30,000円
	子育てのための施設等利用給付交付金	106,740円
県支出金	地域子ども・子育て支援事業費補助金	30,000円
	施設型給付費・地域型保育給付費補助金	364,343円
計		531,083円

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 3公立幼稚園費

(単位 円)

事業名	副食材料費負担金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,391,820					8,391,820	8,288,327

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い、市立幼稚園に通う市民税所得割額77,101円未満世帯の子ども及び小学校3年生以下の子どもから数えて3人目以降の子どもの副食材料費を免除し、免除者分の食材料費が不足する給食費会計に対して補てんを行った。なお、令和2年度9月分以降は、ワンモアベビー支援事業として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を補助対象に加えた。

免除対象児童 延2,175人

内ワンモアベビー対象児童 延782人

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 1社会教育総務費

(単位 円)

事業名	教育集会所管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,201,744					2,201,744	1,949,102

教育集会所施設8館の維持管理運営経費

事業名	P T A連合会運営費補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
877,000					877,000	877,000

PTA連合会が実施する研修会や講演会、広報啓発活動等の事業に対し補助することにより、PTA活動の振興と充実に努めた。

事業主体	事業費	市補助金	成果
松阪市 PTA連合会	4,583,282	877,000	PTA相互の連携を図り、園児・児童・生徒の健全な育成に寄与する事業を開催した。(オンライン講習会等)

事業名	社会教育一般経費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,999,260					1,999,260	1,616,056

内部管理経費

報酬 287,000円、旅費 16,160円、需用費 867,122円、役務費 441,978円、使用料及び賃借料 327,000円、負担金、補助及び交付金 60,000円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 2公民館費

(単位 円)

事業名	生涯学習振興事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,883,238					11,883,238	9,308,079

各公民館において、生涯学習を振興し、家庭や地域の教育力の向上と活力あるコミュニティづくりを推進するため、多様な定期講座や子育て支援の講座などを開催した。

報償費 7,402,650円、旅費 143,731円、需用費 3,285,995円、役務費 640,302円、委託料 410,560円

うち、松阪公民館分 1,731,391円（報償費 1,288,150円、旅費 47,053円、需用費 166,523円、役務費 229,665円）

	講座数	開催延日数	受講者延数	施設数
本庁管内	307講座	445日	9,252人	26施設
嬉野管内	153講座	256日	3,330人	7施設
三雲管内	280講座	463日	4,828人	5施設
飯南管内	83講座	82日	765人	1施設
飯高管内	75講座	258日	1,948人	6施設
計	898講座	1,504日	20,123人	45施設

うち、松阪公民館では開催延日数112日、受講者延数4,152人であった。また、初めての試みとなる対面とZoom配信を同時に行う講座を3講座（親子ヨガ、三重ブランド牛、インターネットを活用した講座の取り組み）取り入れた。

【松阪公民館での主催講座実績】

講座内容	開催延日数	受講者延数	講師謝金
小学生夏休み講座 (手話、藍染、ストリートダンス)	3日	38人	28,000円
子育て支援講座 (親子ヨガ、リトミック、絵本)	6日	197人	111,150円
市民大学講座 (大黒屋光太夫、十三代目團十郎、すすむ気候変動、三重ブランド牛、5回シリーズ松阪おもしろ人)	9日	480人	230,000円
成人一般講座 (小菊の盆栽、大菊づくり、バラづくり、古文書<初心者・初級・中級>、男の料理、ペアレント・トレーニング)	53日	1,021人	392,000円
寿大学	40日	2,378人	527,000円
公民館長・主事研修 (インターネットを活用した講座の取り組み)	1日	38人	0円
令和4年度実績合計	112日	4,152人	1,288,150円

【松阪公民館文化グループ登録数：令和4年4月現在】

	合計	マーム利用	第一小利用	福祉会館利用
グループ数	86	56	22	8
会員数	1,284	845	330	109

事業名	公民館管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
144,422,880				1,648,341	142,774,539	140,088,642

公民館施設の適正な管理運営を推進した。

公民館職員人件費 97,121,517円（報酬 84,634,662円、職員手当等 3,226,635円、共済費 7,919,980円、旅費 1,340,240円）、需用費 16,466,802円、役務費 1,918,653円、委託料 7,788,633円、使用料及び賃借料 19,893,751円、工事請負費 799,684円、備品購入費 433,840円
うち、松阪公民館分 32,226,923円（人件費 7,483,012円（報酬 5,975,288円、職員手当等 467,600円、共済費 941,724円、旅費 98,400円）、需用費 3,082,033円、役務費 174,047円、委託料 2,878,666円、使用料及び賃借料 17,809,481円、工事請負費 799,684円）
令和4年度は、第一小講座室を設けて以来要望があった、第一小講座室専用の屋根付き自転車置き場を整備した。

事業名	公民館施設整備事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,650,000					1,650,000	—

施設の老朽化等により生じた不具合を修繕することで、利用者に対する安全性の向上を図った。

嬉野生涯学習センター防火シャッター・防煙垂れ壁修繕
需用費（修繕料） 1,650,000円

事業名	公民館ICT整備事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,962,884					9,962,884	—

公民館に自由に利用できるWi-Fi環境を整備し、web会議システムを導入することで、公民館のICT化を図り、デジタル教育を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症対策を進めた。

需用費 329,824円、委託料 4,675,000円、備品購入費 4,958,060円

事業名	中川コミュニティセンター管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,800,015				293,780	5,506,235	5,622,807

中川コミュニティセンターの適正な管理運営を推進した。

報酬 1,308,481円、共済費 4,156円、需用費 2,352,615円、役務費 123,076円、委託料 1,938,082円、使用料及び賃借料 73,605円

事業名	生涯学習センター管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,092,513				681,809	17,410,704	15,340,391

生涯学習センターの適正な管理運営を推進した。

報酬 1,072,147円、共済費 2,701円、旅費 14,910円、需用費 10,825,239円、役務費 279,177円、委託料 4,340,558円、使用料及び賃借料 1,557,781円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 3図書館費

(単位 円)

事業名	図書館管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
170,738,978					170,738,978	174,780,258

指定管理者制度により、図書館業務の効率化を推進し、住民サービスの向上を図った。

報酬 133,000円、需用費 11,550円、委託料 154,335,700円、使用料及び賃借料 16,258,728円

	貸出冊数	貸出者数	蔵書数	登録者累計
松阪図書館	583,020冊	175,471人	298,617冊	74,925人
嬉野図書館	194,692冊	44,269人	147,521冊	
三雲図書室	7,356冊	1,895人	21,704冊	2,777人
計	785,068冊	221,635人	467,842冊	77,702人

スタッフ、ボランティア団体等による絵本の読み聞かせ等を開催し、家庭教育力の向上を図った。

特別行事

松阪図書館：図書館見学10回、おはなし会59回開催、2講座開設（プログラミングワークショップ、バリアフリー上映会）、施設利用127回（講座室103回、グループ室24回）

嬉野図書館：図書館見学5回、おはなし会64回開催、3講座開設（チャレンジ教室、オリジナルカードケース作成、人形劇）

事業名	学校読書室等支援事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,660,944				18,268	32,642,676	27,812,978

市内小中学校に司書を配置し、読書室の環境整備や地域ボランティアの育成などを行い、子どもたちの読書活動を活性化させることで、市図書館の利用拡大や家庭での読書活動の充実を図った。また、地理的に松阪・嬉野図書館を利用しにくい飯高地域において学校を活用した飯高地域開放型図書館についても司書を派遣することで、地域における読書活動の充実を図った。

松阪市立中学校10校及び小学校31校、飯高地域開放図書館3館を定期的に巡回

派遣回数：中学校週1～2回、小学校月2～3回程度、飯高地域開放型図書館週1回

年間派遣回数：中学校780回、小学校837回、学校読書室支援センター444回、

飯高地域開放型図書館141回

報酬 4,172,922円、職員手当等 347,600円、共済費 768,470円、旅費 48,000円、需用費 393,263円、役務費 122,760円、委託料 26,380,359円、使用料及び賃借料 427,570円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 1学校保健体育費

(単位 円)

事業名	結核対策事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
169,854					169,854	113,233

結核精密検査、問診票の配付などの結核対策を実施し、集団感染の防止を図った。
胸部X線検査受診者数 54人(新小学1年生5人、小学生33人、中学生16人)

事業名	児童・生徒の健康診断事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,198,894					49,198,894	49,335,697

学校保健安全法の規定により学校医45人、歯科医師43人、薬剤師36人に委嘱し、健康診断、健康相談、保健指導、疾病の予防処置、感染症の予防、歯に関する健康診断、環境衛生検査、薬品等に関し必要な指導及び助言等により児童生徒の健康増進を図った。

耳鼻科検診、眼科検診、心臓検診、尿検査の実施により、疾病の予防、児童・生徒の健康増進を図った。

検査名	対象	人数
耳鼻咽喉科・眼科検診	小1、小5、中1	4,067人
尿検査(1次・2次)	小、中	12,238件
心臓検診(心電図)	小1、小4、中1	3,935人
就学時健康診断(内科)	就学前児童	1,233人
就学時健康診断(歯科)	就学前児童	1,231人

事業名	学校職員健康診断事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,694,032					9,694,032	9,474,719

学校職員の健康診断を実施し、健康増進を図った。

検査名	人数
健康診断	969人
人間ドック指導区分判定	593人
B型肝炎検査	33人
胃部X線検査	257人

事業名	学校プール夏季休業中管理運営補助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
97,000					97,000	—

児童の体力づくりなどのため、夏季休業中の小学校のプールをPTAに貸与し、運営費として補助金を交付した。(令和2年度、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。)

実施PTA学校数	3校
実施日数	22日
延参加児童数	582人

事業名	松阪市学校保健会補助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
126,710					126,710	128,690

学校保健の充実と振興を図るための研修会や勉強会等の開催を奨励し、園児・児童・生徒の健康保持増進を図るため補助金を交付した。

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,198,220				3,806,420	7,391,800	11,276,155

学校管理下で発生した災害に対して医療費等を保護者に支払うことにより保護者の負担軽減を図った。
小学校 8,011人、中学校 4,057人 計 12,068人

事業名	学校水泳民間プール施設活用事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,242,950					1,242,950	1,120,625

老朽化した学校プールに代わって民間プールを活用することで、指導面・施設面での質の向上と、管理面・財政面での負担軽減を図った。

	児童数	回数	支払額	
第一小学校	149人	5回	1,229,250円	ほか

事業名	弁護士委託事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
593,567				593,567		—

裁判の確定により、弁護士費用（報酬金及び諸経費）を支払った。
求償金請求事件（津地方裁判所松阪支部 令和3年（ワ）第31号）

事業名	学校保健体育一般経費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,380,187				1,933,162	25,447,025	22,522,732

学校環境衛生検査の実施、新型コロナウイルス感染症対策用消耗品、健診に使用する保健備品（視力検査器、体重計等）の購入などにより学校保健の充実を図った。

消耗品費 16,211,028円、備品購入費 1,757,520円、手数料 1,966,630円
分担金・負担金1,865,845円 ほか

三重県学校保健会分担金	204,935円
三重県中学校体育連盟負担金	1,093,770円
松阪地区中学校体育連盟負担金	567,140円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 2学校給食費

(単位 円)

事業名	学校給食単独調理場管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
188,245,732				402,588	187,843,144	184,950,542

安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、本庁管内24小学校単独調理場において、円滑な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
各種専門委員報酬	0円
会計年度任用職員給料	92,528,469円
職員手当等（会計年度任用職員）	9,531,572円
会計年度任用職員等共済費	16,760,565円
給食施設及び設備の維持管理費	32,045,538円
消耗品費	10,777,163円
ガス代等燃料費	9,785,625円
光熱水費	3,668,426円
修繕料	6,040,094円
切手代等通信運搬費	37,110円
検便等手数料	1,737,120円
調理の迅速化、能率化のための委託	35,361,570円
給食用リフト保守点検業務委託	3,018,400円
米飯加工委託	28,741,553円
食缶洗浄・残飯処理委託等	3,601,617円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	1,955,448円
食品衛生責任者養成講習会受講料	20,000円
広告料	42,570円

事業名	学校給食単独調理場施設整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,384,800				1,832,000	552,800	1,859,000

松尾小学校給食室床改修工事を行い衛生管理の維持向上を図った。

区 分	支出額
給食室床改修工事（松尾小学校）	2,384,800円

事業名	学校給食単独調理場備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,068,342				13,307,000	1,761,342	8,514,405

調理備品の更新等を行い、本庁管内24小学校単独調理場における作業能率及び衛生管理の維持向上を図った。

区 分	支出額
給食備品改修工事による作業能率の向上	7,799,000円
小荷物専用昇降機制御改修工事（徳和）	3,179,000円
小荷物専用昇降機制御改修工事（第一）	2,750,000円
小荷物専用昇降機制御修繕（中原）	1,870,000円
給食備品購入による作業能率の向上	7,269,342円
コンベクションオープン3台（第一、阿坂、漕代）	3,069,000円
食器洗浄機（第二）	1,914,000円
三槽シンク、冷凍冷蔵庫 ほか	2,286,342円

事業名	学校給食センター管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
451,028,964				79,764	450,949,200	430,109,884

安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、学校給食センターベルランチ、北部学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センター（森調理場）において、円滑な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
運営委員会委員報酬	80,000円
会計年度任用職員報酬	9,881,897円
会計年度任用職員給料	8,867,344円
会計年度任用職員手当等	1,402,487円
通勤手当（会計年度任用職員）	585,100円
会計年度任用職員共済費	3,381,005円
給食施設の運営維持に伴う費用等	22,319,625円
消耗品費	5,107,304円
ガス代等燃料費	3,166,711円
光熱水費	2,059,845円
修繕料	8,735,419円
電話代等通信運搬費	770,778円
検便等手数料	1,362,690円
自動車損害保険料	59,370円
使用料及び賃借料	969,408円
自動車重量税	88,100円
給食施設及び設備の維持に関する委託	404,511,506円
清掃委託	1,191,660円
警備業務委託	237,600円
浄化槽保守点検委託	1,556,940円
消防施設保守管理委託	226,600円
エレベーター保守管理業務委託	2,319,240円
空調設備保守管理業務委託	1,091,200円
自家用電気工作物保安業務委託	809,160円
自動扉保守管理業務	286,000円
受水槽清掃委託	121,000円
北部学校給食センター維持管理委託	29,038,329円
その他施設維持管理業務委託	122,100円
その他設備保守管理業務委託	3,134,780円
北部学校給食センター運営委託	181,164,798円
ベルランチ調理及び配送業務委託	173,799,780円
ベルランチ 草刈業務	262,800円
学校給食用保存食保存業務委託	703,956円
食品残渣処理委託	4,721,805円
北部給食センターモニタリング支援業務	3,410,000円
ベルランチ一般可燃物処理料	225,758円
飯南給食センター厨房機器定期点検	88,000円

事業名	学校給食センター備品等整備事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,359,195				13,026,000	5,333,195	31,847,418

飯南学校給食センターの連続フライヤー等を購入し、学校給食センター管内における作業能率及び衛生管理の維持向上を図った。

区 分	支出額
給食用什器の更新等による食環境の改善	3,795,415円
給食備品購入による作業能率の向上	14,563,780円
連続フライヤー等購入（飯南）	13,992,000円
フードプロセッサ購入ほか（飯南）	571,780円

事業名	学校給食センター施設整備事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
990,000				893,000	97,000	—

学校給食センターにおける作業能率及び衛生管理の向上を図るために、施設の整備を図った。

区 分	支出額
ペルランチ消毒保管床庫剥離修繕	990,000円

（款）10教育費 （項）6保健体育費 （目）3社会体育振興費

（単位 円）

事業名	スポーツ推進委員活動事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,902,719					1,902,719	1,591,118

各地域の体育祭やスポーツ事業などで指導・助言を行った。
また、スポーツ推進委員の資質向上を目的として以下の研修会等に参加した。
○全国スポーツ推進委員研究協議会滋賀大会（滋賀県草津市）6人
○東海四県スポーツ推進委員研究大会（愛知県岡崎市）2人
○三重県スポーツ推進委員研修会（四日市市）7人
○三重県スポーツ推進委員初任者研修（津市）2人
○三重県スポーツ推進委員実技研修会（四日市市）2人

各地域より選出 任期 2年（令和3年4月1日～令和5年3月31日）委員数 57人

報酬 1,366,500円

旅費 157,180円 ほか

事業名	全国大会等出場派遣支援事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,026,822				376	6,026,446	3,842,484

各種全国大会や国際大会に出場する個人・団体を対象に激励金を交付するとともに、スポーツの各種競技大会で優秀な成績を収めた選手に対し、スポーツ賞、スポーツホープ賞、スポーツ大賞、オリンピック出場者等にスポーツ感動賞を授与し競技者の向上心を高め、トップ選手の育成に努めた。
世界陸上オレゴン大会出場3人、ラグビーワールドカップ2021ニュージーランド大会出場1人、2022年FINA世界ジュニア選手権出場1人のほか、全国高等学校野球選手権大会出場した1団体、全国大会で優勝又は準優勝した34個人、4団体については、JR松阪駅前に横断幕を掲げ活躍を祝うとともに、広く市民等に周知した。

全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団 体	43件	214人
個 人	69件	157人
計	112件	371人

報償費 5,023,950円
需用費（消耗品費） 1,002,872円

スポーツ賞の授与

	件数・人員	備 考
団 体	6団体	団体 スポーツ賞 2、スポーツホープ賞 4 個人 スポーツ賞 21、スポーツホープ賞 21、スポーツ感動賞 4 スポーツ賞の中からスポーツ大賞1人を選考し表彰した。
個 人	46人	【受賞種目】 ボクシング、エアロビクス、柔道、軟式野球、BMX、フットサル、ソフトテニス、ダンス、日本拳法、空手道、レスリング、アーティスティックスイミング、K-1、卓球、水泳、セーリング、陸上競技（60mH、200m、4×100mリレー、400m、4×400m、マラソン）、ラグビー

事業名	スポーツ大会等運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,213,934					3,213,934	1,717,966

生涯を通じて健康で充実した生活を営むことができるよう、幅広い年齢層の市民により、多くのスポーツに参加する機会を提供することを目的に、市長杯をはじめ様々なスポーツ大会等を開催した。松阪市長杯23種目を企画したが新型コロナウイルス感染症及び天候の影響により4種目が中止となった。

委託料 2,357,775円
 委託先：松阪市スポーツ協会ほか
 需用費（消耗品費） 652,159円
 負担金、補助及び交付金 200,000円 ほか
 交付先：JABA三重県野球連盟

市長杯スポーツイベント事業

種目	開催日	参加人員	会場
ママさんバレーボール大会 (春季)	R4.4.10 (春季)	44人 (4チーム)	三十三銀行アリーナ
ママさんバレーボール大会 (秋季)	R4.11.6 (秋季)	80人 (7チーム)	三十三銀行アリーナ
テニス大会（ミックスダブルス）	R4.4.10	52人 (26チーム)	中部台テニスコート
ソフトテニス大会（中学・シニア）	R4.8.20 R4.10.9	306人（153ペア） 48人	中部台テニスコートほか
児童水泳記録会	中止	---	サンパークプール
ソフトバレーボール大会	R4.10.23	164人 (34チーム)	三十三銀行アリーナほか
グラウンド・ゴルフ大会	R4.10.30	138人	松阪市総合運動公園
卓球大会	R5.2.4 R5.2.5	340人 100人	三十三銀行アリーナ
日本拳法大会	R4.4.17	68人 (4チーム)	松阪牛の里オーシャン ファーム武道館
ゲートボール大会	R4.5.5	90人 (17チーム)	松阪地区広域衛生センター
少年サッカー大会	R4.4.30 R4.5.1	162人 (9チーム)	松阪市総合運動公園
バスケットボール大会	R4.10.8 R4.10.9 R4.10.10	250人 (25チーム) ---	三十三銀行アリーナ
テニス大会	R4.6.19 R4.7.24 R4.8.7 R4.11.13	34人（31チーム） 48人 98人（49チーム） 45人（8チーム）	中部台テニスコートほか
小学生バレーボール大会	R5.2.19	120人 (12チーム)	三十三銀行アリーナ
学童軟式野球大会	R5.3.19 R5.3.21	200人 (8チーム)	阪内川多目的グラウンド ほか
柔道大会	R4.10.2	286人	松阪牛の里オーシャン ファーム武道館

ソフトボール大会	R4.6.5	120人 (8チーム)	松阪市ソフトボール場
ゴルフ大会	R4.11.4	88人	西日本セブンスリーゴルフクラブ
ふれあいスポーツ大会	R5.1.15	61人	三十三銀行アリーナ
アーチェリー大会	R4.8.28	24人	松阪市総合運動公園
ボウリング大会	中止	---	サンパークボウリング場
カヌー大会	中止	---	飯高道の駅上の瀬
フットサル大会	R4.10.9	96人 (11チーム)	アスキーフットサルパーク松阪
硬式野球	中止	---	ドリームオーシャンスタジアム(県営松阪球場)ほか
ポッチャ大会	R4.9.17	30人	ハートフルみくもスポーツ文化センター

地域振興局管内のスポーツイベント事業

地域	種目	実施日	参加人員	会場
嬉野	第30回ふれあいフェスティバル	中止	---	西日本セブンスリーゴルフクラブ
	なめり湖健康ウォーキング	R4.11.20	152人	なめり湖周辺
三雲	シャフルボード大会inみくも	R4.6.26	53人	ハートフルみくもスポーツ文化センター
	スカットボール大会inみくも	R4.9.11	42人	ハートフルみくもスポーツ文化センター
飯南	ジョギング大会in茶倉	R4.10.30	176人	リバーサイド茶倉周辺
	市民駅伝飯南大会	R5.1.29	137人 (23チーム)	飯南管内全域
飯高	ビーチボールバレーin飯高	R4.10.22	28人 (6チーム)	飯高B&G海洋センター
	ビーチボールバレー大会	R5.3.12	51人 (12チーム)	飯高B&G海洋センター
	バドミントン大会	R4.6.12	12人 (6チーム)	飯高B&G海洋センター

その他委託事業

種目	実施日	参加人員	会場
グラウンドゴルフ大会	R4.9.10	62人	高須町 グラウンドゴルフ場
音楽を楽しもう	R4.10.1	40人	みえこどもの城
里山ウォーキング	R4.10.15	27人	阿坂地区 美濃田大仏・竹林コース
レクリエーションフェスティバル	R5.1.9	160人	三十三銀行アリーナ
親子でできる楽しい体操&アクティビティ(キッズコーディション教室)	R4.10.22	48人(24組)	嬉野体育センター

その他負担金関係

種目	実施日	会場
JABA伊勢神宮奉納社会人野球伊勢松阪大会	R4.10.7~10.14 (うち松阪開催10/9,11,12)	ダイムスタジアム伊勢 ドリームオーシャンスタジアム (県営松阪球場)

事業名	みえ松阪マラソン事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
75,032,609				75,000,000	32,609	3,360,148

令和4年12月18日に第1回大会を開催。日本最大の走る仲間のランニングポータルである「ランネット」においては、12月に全国で開催されたフルマラソン大会約30大会の中で、みえ松阪マラソンが第4位(79.4点/100点)となる評価を受けた。

使用料及び賃借料 312,840円
 負担金、補助及び交付金 74,591,042円 ほか
 交付先：みえ松阪マラソン実行委員会

種目	申込数	参加者数	完走人数	完走率
マラソンの部(42.195km)	7,517人	6,584人	6,417人	97.5%
ニクの部(2.9km)	356人	300人	300人	100.0%
ジュージュウの部(10km)	1,027人	854人	844人	98.8%
牛歩の部(ウォーキング)	371人			
合計	9,271人	7,738人	7,561人	

事業名	市スポーツ協会加盟団体育成強化補助金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,850,000					1,850,000	1,850,000

スポーツ協会加盟の種目団体活動の推進や指導者講習会などの開催支援を行い、団体の組織強化により、市全体のスポーツ振興を図った。加盟団体数 29団体

負担金、補助及び交付金 1,850,000円
 交付先：松阪市スポーツ協会

事業名	スポーツ少年大会等補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
635,220					635,220	256,440

県下で開催される三重県スポーツ少年団交流大会（7種目：軟式野球、ソフトボール、剣道、バレーボール、ミニバスケット、卓球、柔道）への参加支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成に寄与した。参加：延297人

また、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら松阪市スポーツ少年団種目別交流大会（柔道、駅伝、ソフトボール、バレーボール、剣道）を開催した。参加者延2,348人

負担金、補助及び交付金 635,220円

交付先：松阪市スポーツ少年団本部ほか

事業名	スポーツ少年団補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,388,000					2,388,000	2,502,443

市内各地域において活動するスポーツ少年団の活動を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。

松阪市スポーツ少年団登録数 45団 指導者等 171人 団員 880人

負担金、補助及び交付金 2,388,000円

交付先：松阪市スポーツ少年団本部

事業名	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
255,000					255,000	255,000

総合型地域スポーツクラブの円滑な自主運営が確立できるよう、事業活動を支援した。

まつさかTAIKYOスポーツクラブ スポーツ教室の開催 15教室 参加者：279人

負担金、補助及び交付金 255,000円

交付先：まつさかTAIKYOスポーツクラブ

事業名	三重県市町対抗駅伝大会事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,300,000					1,300,000	435,624

「美し国三重市町対抗駅伝大会」に対し、実行委員会を組織し、松阪市代表選手を選考し、大会への参加支援を図った。

新型コロナウイルス感染症の影響が心配されたが、参加規模を縮小（各市町1チーム）して、3年ぶりに開催された。市内の応援拠点では太鼓演奏により大会を盛り上げた。

成績は、「総合2位、市の部2位」、市内の区間は1位通過し、市民の応援をはじめスポーツに対する意識の高揚を図ることができた。

委託料 1,300,000円

委託先：美し国三重市町対抗駅伝松阪市実行委員会

事業名	みえ松阪マラソン応援基金積立金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
307,848,160				307,848,160		234,459,000

みえ松阪マラソン大会事業費の財源として、ふるさと納税や企業版ふるさと納税等を積み立て、市負担金の財源とした。

松阪しみえ松阪マラソン応援基金条例 令和3年3月26日施行

令和4年度末基金現在高 577,312,160円

事業名	体育振興一般経費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,648,699				14,091	4,634,608	2,444,155

報酬 1,193,519円 (会計年度任用職員報酬)
 委託料 2,079,000円 (運動・スポーツに関する市民意識調査委託料)
 使用料及び賃借料 315,480円 (公用車リース借上料)
 負担金、補助及び交付金 483,286円 ほか
 (各種協会への分担金等〔三重県体育施設協会、(公財)三重県スポーツ協会])

〔款〕10教育費 (項)6保健体育費 (目)4体育施設費 (単位 円)

事業名	体育施設管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,798,863				1,795,681	19,003,182	16,738,795

竹輝銅庵モーモースタジアム、嬉野グラウンド、飯南グラウンド、東部テニスコート、嬉野体育センター、飯南体育センター、波留運動公園など体育施設の管理運営を行った。

委託料 13,036,490円 (嬉野体育施設指定管理委託料 10,896,112円 ほか)
 需用費(光熱水費) 1,220,917円
 // (修繕料) 4,196,100円
 使用料及び賃借料 314,524円 ほか

利用状況

施設名	利用者数	施設名	利用者数
竹輝銅庵モーモースタジアム	12,216人	嬉野体育センター	26,973人
嬉野グラウンド	11,298人	飯南体育センター	3,281人
飯南グラウンド	3,523人	波留運動公園施設	234人
飯南そまびとグラウンド	1,208人		
東部テニスコート	8,786人	計	67,519人

事業名	体育施設整備事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,368,460			6,400,000		30,968,460	—

山村広場(飯南グラウンド)のトイレの改築工事、飯南体育センターの浄化槽改修工事を行った。

工事請負費 37,235,000円
 (山村広場(飯南グラウンド)トイレ改築工事 30,800,000円)
 (飯南体育センター浄化槽改修工事 6,435,000円)
 負担金、補助及び交付金 121,000円 ほか

事業名	松阪公園プール管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,056,455				1,519,182	17,537,273	18,448,159

2部制（9時～12時30分、13時30分～17時）とし、12時30分から13時30分の1時間は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策としての消毒作業を行い、7月16日から8月31日の47日間プールを開園した。

開設日数 47日

需用費（光熱水費） 4,197,387円
 //（修繕料） 1,798,126円
 （トイレ洋式化修繕 968,000円 ほか）
 委託料 12,771,923円
 （プール監視管理業務委託料 11,434,423円 ほか）

松阪公園プール利用状況

	R3	R4	前年比
一般※		1,989人	1,989人
中学生以下※		3,501人	3,501人
中学生以上	2,498人		△2,498人
小学生以下	3,160人		△3,160人
団体	0人	57人	57人
免除	358人	401人	43人
計	6,016人	5,948人	△68人

※コロナ禍での利用促進のため、利用区分をR4年度は一時的に変更

事業名	阪内川スポーツ公園管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,759,959				7,848,955	23,911,004	30,624,416

松阪牛の里オーシャンファーム武道館、多目的グラウンドなどの管理運営を行った。

需用費（光熱水費） 2,523,146円
 //（修繕料） 961,565円
 （消防設備修繕 253,000円 ほか）
 委託料 25,403,914円
 （施設管理業務委託料 7,783,776円）
 （芝生管理及び樹木管理委託料 12,500,000円 ほか）
 工事請負費 1,872,200円
 （多目的グラウンド補修工事）

阪内川スポーツ公園利用状況

	施設名	件数	人数
武 道 館	第一道場	744件	18,803人
	第二道場	737件	10,735人
	第三道場	1,942件	10,428人
	会議室	175件	4,533人
	多目的グラウンド	249件	8,657人
	テニスコート	1,854件	9,009人
	ゲートボール場	155件	892人
	計	5,856件	63,057人

事業名	体育施設整備事業費（繰越分）					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,563,531	20,563,000		78,000,000		531	—

ハートフルみくもスポーツ文化センターの空調設備を更新し、スポーツ環境の整備を図った。

ハートフルみくもスポーツ文化センター空調設備更新工事 98,381,800円 ほか

特定財源 国庫支出金：学校施設環境改善交付金 20,563,000円
 市債：防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 ほか 78,000,000円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 5中部台運動公園施設費

(単位 円)

事業名	中部台運動公園施設管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
105,034,352				19,447,225	85,587,127	101,527,578

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として施設の管理運営を行った。

中部台運動公園利用状況

需用費 (光熱水費)	11,531,398円	施設名		人数
(電気料金 8,423,519円)		三十三銀行アリーナ	体育館	38,181人
(水道料金 3,107,879円)			武道室	2,012人
使用料及び賃借料	1,602,852円		卓球室	9,617人
(AED借上料 110,652円)			トレーニング室	8,385人
(自動車借上料 602,520円)		中部台テニスコート		30,059人
(施設管理システムリプレース借上料 797,280円)		流水プール		10,323人
(コピー機借上料 92,400円)		ソフトボール場		7,657人
報酬	8,763,860円	計		106,234人
(会計年度任用職員報酬)				
共済費	99,987円			
(会計年度任用職員共済費)				
旅費	299,330円			
(会計年度任用職員通勤費)				
需用費 (消耗品費)	2,034,485円			
// (修繕料)	3,987,581円			
委託料	70,643,540円			

区 分	事業内容	事業費
施設清掃委託料	運動公園内清掃業務	2,838,000円
施設警備委託料	夜間巡回、常駐、機械警備業務	5,978,408円
浄化槽保守管理業務委託料	浄化槽管理業務	792,000円
消防施設保守管理業務委託料	消防設備管理業務	341,000円
電気保安業務委託料	電気設備管理業務	345,840円
芝生管理委託料	芝生管理業務	27,357,000円
受水槽清掃委託料	アリーナ受水槽管理業務	176,000円
施設維持管理等委託料	公園内草刈等業務	15,457,040円
事業運営委託料	流水プール等運営業務	17,358,252円
計		70,643,540円

原材料費 601,324円
備品購入費 2,181,960円 ほか

事業名	中部台運動公園施設整備事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,181,300				13,248,000	5,933,300	28,197,900

利用者への安全安心確保のため、流水プール塗装他改修工事を行った。(令和4年3月1日に契約、令和3年度 10,610,000円)

工事請負費 19,181,300円
(松阪市流水プール塗装他改修工事)

事業名	公園施設長寿命化計画策定事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,799,125					3,799,125	—

老朽化した公園施設の改築にあたり、長寿命化計画を作成し、遊戯施設等の改築を計画的に行う。委託期間はR4.6～R6.3月。

委託料 3,799,125円
(公園施設長寿命化計画策定業務委託料)

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 6スポーツ文化センター費 (単位 円)

事業名	スポーツ文化センター管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,500,224				123,100	24,377,124	25,103,684

ハートフルみくもスポーツ文化センター各施設の管理運営を行った。

委託料 24,090,000円
(指定管理委託料)
需用費(修繕料) 385,000円 ほか
(ハートフルみくも駐車場区画線修繕)

ハートフルみくもスポーツ文化センター利用状況

施設名	件数	人数	施設名	件数	人数
パターゴルフ	57件	377人	アリーナ	1,311件	18,808人
テニスコート	517件	1,902人	イベント広場	12件	2,393人
アスレチックジム	1,366件	8,970人			
会議室	125件	4,573人	計	3,388件	37,023人

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 7海洋センター費 (単位 円)

事業名	海洋センター管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,171,396				541,170	5,630,226	5,929,076

飯高B&G海洋センターの管理運営を行った。また、プールの開設やバドミントン大会・ビーチボールバレー大会の開催等により住民の健康づくり、体力づくりに努めた。

プールは7月21日から8月31日まで開設し、市民の健康づくりとともに、夏季休業期間中の子どもの体力づくりに努めた。

報酬 2,892,365円
(会計年度任用職員報酬)
需用費(光熱水費) 1,240,546円
// (修繕料) 228,600円
(飯高B&G海洋センター体育館扉修繕 59,730円 ほか)
委託料 942,260円
使用料及び賃借料 266,311円 ほか

飯高B&G海洋センター利用状況

施設	有料	無料	計
体育館	1,687人	223人	1,910人
プール	1,142人	53人	1,195人
計	2,829人	276人	3,105人

(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 1青少年育成費

(単位 円)

事業名	青少年健全育成事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,063,212				3,669	6,059,543	5,870,385

行政と市民会議及び各地区健全育成会が一体となり、家庭・学校・地域が連携して、講演会・街頭啓発・環境浄化活動等の青少年健全育成事業を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各地区単位での活動は実施し、全体での行事（青少年のつどい講演会等）は中止した。

市内22育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託

5支部（松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高）からなる松阪市青少年育成市民会議に市の青少年育成活動の一部を委託

事業名	二十歳のつどい開催事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,475,985					1,475,985	1,048,327

地域の未来を担う新成人が、自立と自覚の節目となるように、「二十歳のつどい」を開催した。

新型コロナウイルス感染症対策として、会場を3か所に分散させて新成人による実行委員で式典を企画・運営（恩師からのビデオメッセージ、抽選会等を実施）

(R5.1.8 クラギ文化ホール 参加人員 888人、ハートフルみくも 参加人員 245人

飯南産業文化センター 参加人員 44人 合計参加人員 1,177人) 参加率 80.07%

実行委員会 6回開催

事業名	子ども会連合会補助金					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
279,000					279,000	279,000

子ども会組織の連携づくりや情報交換、研修会、親子行事等に対する支援を行い、青少年の心身ともに健やかな青少年を育成することを目的に補助した。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
子ども会連合会補助金	松阪市子ども会連合会	279千円	球技大会、幹事会を行い、地域子ども会の充実発展と連絡調整を図ることができた。

事業名	放課後子ども教室推進事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,107,500		1,405,000			702,500	1,811,929

すべての子どもを対象として、安全安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施した。

放課後子どもプラン運営委員会委員報酬（対象者 9人）

放課後子どもプラン運営委員会開催

(R5.3.7開催 委員10人出席)

内容：「松阪市放課後子どもプラン」及び「新・放課後子ども総合プラン」の進捗状況報告と意見交換

松阪子どもの居場所づくり実行委員会ほか4団体に委託 延参加人員 3,159人

事業名	青少年センター運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,543,069				33,519	10,509,550	10,427,876

補導活動により非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動などを実施した。
また、青少年センター運営協議会では、活動報告や活動計画を審議し補導活動のあり方と青少年の非行防止対策等について意見をいただいた。

青少年センター職員、補導委員延1,187人で青少年の補導活動（497回）を実施した。
青少年センター運営協議会委員報酬（対象者 6人、3/6開催）

(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 2放課後児童健全育成費 (単位 円)

事業名	放課後児童クラブ活動事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,726,954				7,767	6,719,187	7,413,347

保護者の就労等により家庭で保育できない児童に対して適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図るため、設置された放課後児童クラブの運営等に係る経費。
各クラブの施設修繕や維持管理を行い、環境整備に努めた。

報酬 1,773,851円
職員手当等 144,600円
共済費 318,951円
旅費 24,000円
需用費 4,083,072円
役務費 39,280円
委託料 343,200円

事業名	放課後児童クラブ施設整備事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
101,348,934	19,372,000	19,372,000	47,500,000	2,824,000	12,280,934	21,986,800

第二小学校の児童は、令和2年度より第五小学校の放課後児童クラブを利用してきたが、第五小学校の利用児童の増加と第二小学校児童の安全安心のため、第二小学校敷地内に放課後児童クラブを新設した。
伊勢寺小学校区放課後児童クラブは、令和2年度に近くの民家を借りて開所してきたが、より良い保育環境にするために、学校敷地内に建設し保育環境を整えた。

事業内容	事業費	事業費内訳		
		工事費	委託料	その他
第二小学校区放課後児童クラブ施設新築工事 場所：松阪市垣鼻町633番地 第二小学校 敷地内 延床面積：107.36㎡	49,219,200円	46,686,200円	設計業務委託 2,530,000円	給水検査手数料 3,000円
伊勢寺小学校区放課後児童クラブ施設改修工事 場所：松阪市伊勢寺町26番地 伊勢寺小学校 敷地内 延床面積：104.57㎡	52,129,734円	48,946,700円	設計業務委託 2,678,500円	給水検査手数料 3,000円 給水分担金 57,200円 登記手数料 444,334円

事業名	放課後児童クラブ活動事業補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
268,662,832	93,803,400	92,490,000			82,369,432	300,580,235

市内36小学校区のうち35校区にある39か所の放課後児童クラブの安定した運営のため、保護者会等にその運営費を補助し、児童に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図ることができた。

区分	名 称 (交 付 先)	補助金額	年間開設日数	児童数
本庁	第一よいほキッズクラブ (第一よいほキッズクラブ保護者会)	4,677,808円	250日	18人
	サン・ガーデン (サン・ガーデン保護者会)	5,527,530円	253日	56人
	だいよんのびのびクラブ (だいよんのびのびクラブ保護者会)	8,098,448円	255日	41人
	だいよんのびのびクラブそらぐみ (だいよんのびのびクラブ保護者会)	3,539,000円	234日	22人
	第五ときわっ子 (社会福祉法人むつみ福祉会)	7,550,190円	251日	39人
	第五ときわっ子Jr (社会福祉法人むつみ福祉会)	7,967,880円	250日	42人
	さいわいこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	9,509,100円	252日	36人
	さいわい第二こどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	9,153,765円	252日	34人
	松江放課後倶楽部クラス1 (松江放課後倶楽部父母の会)	8,360,670円	254日	35人
	松江放課後倶楽部クラス2 (松江放課後倶楽部父母の会)	3,634,000円	239日	23人
	おかげさん家 (おかげさん家保護者会)	3,069,000円	236日	18人
	みなとこどもクラブ (みなとこどもクラブ保護者会)	11,367,780円	276日	35人
	ひがしくろべ楽童 (ひがしくろべ楽童保護者会)	6,677,098円	252日	30人
	あさみきっずくらぶ (NPO法人ゆめみらい)	7,992,209円	258日	30人
	はたどのきっずくらぶ (NPO法人ゆめみらい)	5,842,240円	260日	11人
	ていすい子どもハウス (ていすい子どもハウス保護者会 「ていすいおとな組」)	3,972,000円	241日	29人
	こいしろキッズクラブ (こいしろキッズクラブ保護者会)	3,178,832円	240日	17人
	花岡キッズハウス (花岡キッズハウス「おとな組」)	11,972,212円	250日	49人
	まつおキッズクラブ (まつおキッズクラブ父母の会)	9,233,247円	253日	37人
	いざわっこくらぶ (いざわっこくらぶ保護者会)	5,735,240円	251日	26人
いせでらっこクラブ (いせでらっこクラブ保護者会)	6,564,980円	250日	19人	

本庁	南どんぐりっ子クラブ (南どんぐりっ子クラブ保護者会)	3,220,850円	240日	21人
	ひかりっこ広場 (ひかりっこ広場保護者会)	8,185,210円	252日	50人
	とくわアフタークラブ (とくわアフタークラブ保護者会)	6,630,840円	264日	24人
	第2とくわアフタークラブ (とくわアフタークラブ保護者会)	7,723,330円	269日	24人
嬉野	豊地こどもクラブ (豊地こどもクラブ保護者の会)	6,968,390円	289日	55人
	わかすぎこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	8,070,847円	253日	37人
	すぎのここどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	9,321,361円	254日	35人
	なかがわこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	10,842,881円	253日	37人
	なかがわ第二こどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	9,188,900円	253日	36人
	豊田キッズクラブ (豊田キッズクラブ保護者会)	2,438,800円	239日	10人
	中原キッズクラブ (中原キッズクラブ保護者の会)	8,057,006円	251日	28人
三雲	天白KIDSきらりクラブ (一般社団法人めいほう育成会)	7,798,459円	257日	46人
	第2天白KIDSきらりクラブ (一般社団法人めいほう育成会)	3,496,000円	243日	36人
	よねっこ (一般社団法人よねっこ)	5,499,388円	260日	24人
	かささぎキッズクラブ (かささぎキッズクラブ親の会)	4,916,740円	255日	19人
	小野江元気っこクラブ (小野江元気っこクラブ父母の会)	8,368,851円	259日	40人
飯南	飯南放課後児童クラブ「いいねっこ」 (飯南放課後児童クラブ親の会)	10,192,950円	250日	31人
飯高	スマイルキッズ (スマイルキッズ保護者会)	4,118,800円	239日	22人
計39か所		268,662,832円		1,222人

事業名	青少年教育費国県支出金返還金				生涯学習課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
11,134,000					11,134,000	13,939,000

令和3年度子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	5,567,000
-------	---------------------------	-----------

令和3年度地域子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

県支出金	地域子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	5,567,000
------	-----------------------------	-----------

(款) 11災害復旧費 (項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 1農地等災害復旧費

(単位 円)

事業名	農地等災害復旧事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
567,600				56,760	510,840	1,316,700

令和4年8月10日の豪雨で被災した農地・農業用施設の復旧を行った。

市単災害復旧事業 567,700円 (農地 2件)

工事名	工事内容	工事費
阪内町①災害復旧工事	農地(田) 石積復旧 N=1式	294,800円
阪内町②災害復旧工事	農地(農道) 石積復旧 N=1式	272,800円
計		567,600円

(款) 11災害復旧費 (項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 2林業施設災害復旧費

(単位 円)

事業名	林業施設災害復旧事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,993,100					2,993,100	2,904,000

令和4年9月18日～20日にかけての台風14号等により被災した林道・作業道等の復旧に伴い、バックホウ等の重機借上をすることで被災箇所の復旧を行った。

区分	事業内容	事業費	事業内訳			
			借上料			
事業用重機	13路線13か所 崩土除去、路面整正等	2,993,100	2,993,100			
合計		2,993,100	2,993,100			

(款) 11災害復旧費 (項) 2公共土木施設災害復旧費 (目) 1道路橋りょう災害復旧費

(単位 円)

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,031,800					1,031,800	297,000

豪雨（令和4年8月22日～8月25日）、台風14号及び15号による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
南俣線	129,800	129,800			
舟戸草鹿野線	159,500	159,500			
清瀬線	181,500	181,500			
西野3号線	561,000	561,000			
計	1,031,800	1,031,800	0	0	0

(款) 11災害復旧費 (項) 2公共土木施設災害復旧費 (目) 2河川災害復旧費

(単位 円)

事業名	河川災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,556,100	2,549,941		1,200,000		806,159	—

台風15号による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
釜岩川	299,200	299,200			
毛谷川	4,256,900	4,256,900			
計	4,556,100	4,556,100	0	0	0

(款) 12公債費 (項) 1公債費 (目) 1元金

(単位 円)

事業名	長期債償還元金					財務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,647,147,370						4,647,147,370	5,765,488,202

市債の状況

令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高	増減額
45,606,180,609	46,449,184,239	843,003,630

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	156	20,658,288,169	13	131,179,984	21	5,559,004,899	63	13,082,764,538
1.0%以上 2.0%未満	39	1,038,272,187	12	167,397,495	7	78,170,351	3	71,662,284
2.0%以上 3.0%未満	21	332,884,548	1	30,834,466	14	79,224,710		
3.0%以上 4.0%未満	4	9,119,722			2	3,568,514		
4.0%以上 5.0%未満	2	3,425,660						
計	222	22,041,990,286	26	329,411,945	44	5,719,968,474	66	13,154,426,822
借入利率区分	その他の金融機関		共済等				合計	
	件数	金額	件数	金額			件数	金額
1.0%未満	34	4,019,533,936	19	958,990,160			306	44,409,761,686
1.0%以上 2.0%未満	2	20,500,616	5	204,362,000			68	1,580,364,933
2.0%以上 3.0%未満							36	442,943,724
3.0%以上 4.0%未満							6	12,688,236
4.0%以上 5.0%未満							2	3,425,660
計	36	4,040,034,552	24	1,163,352,160			418	46,449,184,239

(款) 12公債費 (項) 1公債費 (目) 2利子

(単位 円)

事業名	長期債償還利子					財務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
133,316,006						133,316,006	150,504,663

事業名	一時借入金利子					会計管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
0							—

令和4年度においては一時借入を実施する必要がなかったため実績無

事業名	基金繰替運用利子					会計管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
0							—

令和4年度においては基金繰替運用を実施する必要がなかったため実績無

(款) 14諸支出金 (項) 1基金費 (目) 1財政調整基金費

(単位 円)

事業名	財政調整基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,015,000,000					1,015,000,000	3,407,969,000

地方財政法第7条第1項に基づく積立金 1,015,000,000円

令和4年度末基金現在高 11,648,986,088円

特 別 会 計

競輪事業

○ 決算状況 (単位 円)

収 入		支 出	
項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
1 事業収入	21,550,197,400	1 総務費	372,202,411
1 入場料	949,500	2 事業費	21,400,212,512
2 勝者投票券売上金	21,549,247,900	3 予備費	0
2 使用料及び手数料	691,084	4 諸支出金	360,000,000
3 財産収入	194,737		
4 繰入金	69,322,000		
5 諸収入	365,912,736		
6 繰越金	1,240,848,089		
計 (A)	23,227,166,046	計 (B)	22,132,414,923
収 益 金 (A) - (B)			1,094,751,123
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			1,094,751,123

○ 事業収入 21,550,197,400 円
 ・ 入場料 949,500 円

(単位 円)

区分	令和4年度			令和3年度	
	本 場 サイクル	川越場外 特観席	計	計	区分
第1回	0	87,000	87,000	0	第1回(ミット)
第2回(ミット)	0	0	0	75,000	第2回
第3回	30,000	45,000	75,000	162,000	第3回
第4回	0	78,000	78,000	0	第4回(ミット)
第5回(ミット)	0	0	0	126,000	第5回
第6回	0	72,000	72,000	64,000	第6回
第7回	0	88,000	88,000	0	第7回(GIII)
第8回	47,000	100,000	147,000	56,000	第8回
第9回	35,000	58,000	93,000	0	第9回(ミット)
第10回(GIII)	86,000	107,000	193,000	0	第10回(ミット)
第11回	25,500	91,000	116,500	90,000	第11回
第12回(ミット)	0	0	0	173,000	第12回
—	—	—	—	89,000	第13回
—	—	—	—	62,000	第14回
計	223,500	726,000	949,500	897,000	

【入場者数】

(単位 人)

区分	令和4年度			令和3年度			区分
	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計	
第1回	2,418	992	3,410	—	—	—	第1回(ミット)
第2回(ミット)	—	—	—	3,178	1,628	4,806	第2回
第3回	2,702	826	3,528	5,968	3,003	8,971	第3回
第4回	1,203	1,271	2,474	—	—	—	第4回(ミット)
第5回(ミット)	—	—	—	3,423	2,391	5,814	第5回
第6回	961	1,309	2,270	1,109	1,330	2,439	第6回
第7回	2,309	1,374	3,683	—	—	—	第7回(GIII)
第8回	5,336	2,033	7,369	3,182	1,027	4,209	第8回
第9回	2,722	1,010	3,732	—	—	—	第9回(ミット)
第10回(GIII)	6,709	1,878	8,587	—	—	—	第10回(ミット)
第11回	3,814	1,914	5,728	732	1,511	2,243	第11回
第12回(ミット)	—	—	—	3,441	3,637	7,078	第12回
—	—	—	—	1,321	1,648	2,969	第13回
—	—	—	—	1,581	490	2,071	第14回
計	28,174	12,607	40,781	23,935	16,665	40,600	

・ 勝者投票券売上金 21,549,247,900 円

(単位 円)

区分	令和4年度					令和3年度		区分
	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	計		
第1回	4,768,400	2,338,000	63,292,900	472,281,900	542,681,200	1,744,355,200	第1回(ミット)	
第2回(ミット)	—	—	307,974,700	1,936,112,700	2,244,087,400	754,758,200	第2回	
第3回	11,683,200	6,799,800	179,693,700	1,128,874,300	1,327,051,000	1,537,187,300	第3回	
第4回	11,961,500	1,590,900	185,070,700	899,537,200	1,098,160,300	2,566,505,800	第4回(ミット)	
第5回(ミット)	—	—	288,305,000	2,007,252,600	2,295,557,600	1,052,162,000	第5回	
第6回	9,125,600	1,693,500	209,519,100	956,561,900	1,176,900,100	1,249,540,800	第6回	
第7回	8,346,300	2,000,100	153,641,600	1,129,673,400	1,293,661,400	4,448,470,800	第7回(GIII)	
第8回	17,908,200	8,066,300	172,455,500	1,265,408,000	1,463,838,000	1,049,017,100	第8回	
第9回	11,242,500	6,054,900	125,129,600	807,219,900	949,646,900	1,710,445,100	第9回(ミット)	
第10回(GIII)	50,460,900	22,984,300	831,634,900	4,267,903,800	5,172,983,900	2,287,280,100	第10回(ミット)	
第11回	18,080,000	6,263,900	211,116,800	1,434,247,000	1,669,707,700	1,225,447,300	第11回	
第12回(ミット)	—	—	263,795,300	2,051,177,100	2,314,972,400	1,545,074,300	第12回	
—	—	—	—	—	—	709,705,000	第13回	
—	—	—	—	—	—	478,991,900	第14回	
計	143,576,600	57,791,700	2,991,629,800	18,356,249,800	21,549,247,900	22,358,940,900		

総務費

- 一般職員給 39,588,240円(事業運営にかかる職員等の人件費)
- 総務一般経費 6,995,389円(一般管理事務経費)
- 競輪事業財政調整基金積立金 325,618,782円(収益、基金利子の積立金)
(令和4年度末現在高 1,157,110,675円)

事業費

- 普通競輪開催事業費 15,648,037,631円（普通競輪開催にかかる選手賞金ほか開催経費総額）
- 日本競輪選手会三重支部補助金 2,210,000円

(単位 円)

補助金名称	金額
(一社) 日本競輪選手会三重支部選手育成事業補助金	2,160,000
中部地区プロ自転車競技大会補助金	50,000
計	2,210,000

- スポーツ振興研修センター補助金 34,674,000円

(単位 円)

補助金名称	金額
(一財) 松阪スポーツ振興研修センター補助金	34,674,000

スポーツ活動の振興、市民の健康増進、並びに市民活動の交流増進に関する事業運営及び新型コロナウイルス感染症対策や施設の安全確保と機能維持管理に要する経費の一部補助を行った。

- 記念競輪開催事業費 4,768,079,837円（開設72周年記念競輪開催にかかる選手賞金ほか開催経費総額）
令和4年10月7日～10日の4日間にわたり、松阪競輪開設72周年記念「蒲生氏郷杯王座競輪」を開催。総売上5,172,983,900円。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分実施し、場内では「お笑いステージ」「予想会」「未確定車券抽選会」「2＝9肉キャンペーン」「キッチンカー」等のイベントを行い、多くのファンや家族連れで賑わった。インターネットでの視聴者に向けたファンサービスを充実させ、「2＝9肉キャンペーン」や「キャッシュバックキャンペーン」、他競輪場とのコラボ企画を行った。
- 包括業務委託事業費 391,787,000円（開催業務等を包括的に民間に委ねる委託料）
 - ・ 開催業務委託 322,465,000円
発売・払戻・開催スタッフの手配・レース中継・広告宣伝・ファンサービス・イベント・施設管理など競輪開催業務全般を民間事業者に委ねることで、経費削減や事業の効率化を図った。
 - ・ 施設整備委託 69,322,000円
松阪競輪場選手管理棟建設工事（設計業務・建設工事）、地域開放工事、川越場外車券売場水路改修工事など、安心・安全な競輪開催が可能な施設を目指して改修を進めた。
- 収益分配金 555,424,044円（包括業務委託基本契約第9条第2項の規定による分配金）

諸支出金

- 一般会計繰出金 360,000,000円（地方財政への寄与を目的とし一般会計へ繰出）

国民健康保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 国民健康保険税	3,043,128,569	1 総務費	349,149,171
2 使用料及び手数料	1,615,688	1 総務管理費	345,746,089
3 県支出金	11,559,301,256	2 徴税費	3,221,082
1 特定健康診査等負担金	49,808,000	3 運営協議会費	182,000
2 保険給付費等交付金	11,509,493,256	2 保険給付費	11,251,917,968
4 財産収入	368,712	1 療養諸費	9,747,399,265
5 繰入金	1,433,499,800	2 高額療養費	1,457,967,923
1 一般会計繰入金	1,433,499,800	3 移送費	0
2 国民健康保険支払		4 出産育児諸費	30,663,330
準備基金繰入金	0	5 葬祭諸費	11,850,000
6 繰越金	441,341,690	6 傷病手当金	4,037,450
7 諸収入	76,335,962	3 国民健康保険事業費納付金	4,008,080,390
8 国庫支出金	36,000	1 医療給付費分	2,723,264,301
1 オンライン資格確認等		2 後期高齢者支援金等分	970,148,037
システム整備事業補助	36,000	3 介護納付金分	314,668,052
		4 共同事業拠出金	345
		5 保健事業費	143,711,212
		6 公債費	0
		7 諸支出金	175,480,010
		8 予備費	0
計	16,555,627,677	計	15,928,339,096
歳入歳出差引額			627,288,581
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			627,288,581

総務費

349,149,171

○ 総務管理費 345,746,089

- ・ 一般職員給 191,049,470
- ・ 一般管理経費 106,409,132
国民健康保険事業に係る一般事務経費
(国民健康保険税の賦課通知・保険証更新・委託料・共同電算処理手数料等)
- ・ 事務処理標準システム導入事業費 42,170,480
- ・ 国保事業協力交付金 1,367,777
- ・ 三重県国民健康保険団体連合会負担金 3,426,150
- ・ 一般会計繰出金 1,323,080
市税徴収事業費のうち電話催告業務委託分(国保税対応)に充当

○ 徴税费 3,221,082

- ・ 納税奨励費 3,221,082 国民健康保険税の金融機関口座振替、コンビニ収納取扱及びF-REGI決済代行サービス利用手数料

・ 保険税の状況

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
現年課税分	2,988,560,700円	2,781,312,211円	93.07%
一般分	2,988,560,700円	2,781,312,211円	93.07%
退職者分	0円	0円	-
滞納繰越分	1,269,788,715円	261,816,358円	20.62%
一般分	1,233,893,528円	260,247,106円	21.09%
退職者分	35,895,187円	1,569,252円	4.37%
計	4,258,349,415円	3,043,128,569円	71.46%

・ 保険税率

【 】内は令和3年度

区 分	医療分	支援金分	介護分
所得割	7.6%【7.6%】	2.7%【2.7%】	2.7%【2.7%】
均等割	21,800円【21,800円】	9,500円【9,500円】	11,500円【11,500円】
平等割	17,800円【17,800円】	7,000円【7,000円】	6,000円【6,000円】
課税限度額	63万円【63万円】	19万円【19万円】	17万円【17万円】

○ 運営協議会費 182,000 国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費

保険給付費

11,251,917,968 国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用

- 療養諸費 9,747,399,265 国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む
- 高額療養費 1,457,967,923 高額療養費・高額介護合算の自己負担に対する償還払い等の費用
- 出産育児諸費 30,663,330 出産に対する一時金の費用
- 葬祭諸費 11,850,000 葬祭に対する一時金の費用
- 傷病手当金 4,037,450 新型コロナウイルス感染症に感染し、療養のために労務に服することができず、給与等の全部または一部の支払いを受けることができなかった者への手当金

・ 保険給付の状況

区 分		件 数	決算額
療養の給付等	一 般	574,830件	9,657,280,359
	退 職	0件	0
	小 計	574,830件	9,657,280,359
療養費	一 般	10,161件	56,400,798
	退 職	0件	0
	小 計	10,161件	56,400,798
高額療養費	一 般	65,610件	1,456,289,696
	退 職	0件	0
	小 計	65,610件	1,456,289,696
高額介護合算療養費	一 般	69件	1,678,227
	退 職	0件	0
	小 計	69件	1,678,227
その他の給付	審査支払手数料		33,718,108
	出産育児諸費	73件	30,663,330
	葬祭諸費	237件	11,850,000
	移送費	0件	0
	傷病手当金	133件	4,037,450
	合 計	651,113件	11,251,917,968

※ 一般状況

保険者負担率	一般・退職 70% 義務教育就学前 80% 70歳以上74歳までの方 80% (一定以上所得者 70%)	
加入世帯数	21,286 世帯	
被保険者数	一 般	32,076 人
	退 職	0 人
	計	32,076 人
1世帯当り保険税調定額	140,400 円	
被保険者1人当り保険税調定額	93,171 円	
被保険者1人当り保険給付費	350,789 円	
保険税調定額の保険給付費に対する割合	26.56 %	
保険税調定額の歳出に対する割合	18.76 %	

国民健康保険事業費納付金

4,008,080,390

三重県が、市町が支払う保険給付費の全額を賄う保険給付費等交付金の財源として市町から徴収するもので、県全体の保険給付費の必要額の見込みを立て、必要額を市町ごとの所得水準や医療費水準等を考慮して決定し、市町は納付金として県に支払う経費

- 医療給付費分 2,721,316,029
- 医療給付費分（過年度追加納付分） 1,948,272
- 後期高齢者支援金等分 969,652,028
- 後期高齢者支援金等分（過年度追加納付分） 496,009
- 介護納付金分 314,182,134
- 介護納付金分（過年度追加納付分） 485,918

共同事業拠出金

345

退職者医療共同事業拠出金等を国民健康保険団体連合会へ支払う経費

保健事業費

143,711,212

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

- 特定健康診査等事業費 132,383,408
 - ・ 事務経費 7,777,396
 - ・ 委託料 124,606,012

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

25,614人 受診者数 10,161人 受診率 39.7%（目標 56.7%）

動機付け支援及び積極的支援者数

792人 利用者数 150人 利用率 18.9%（目標 52.8%）

糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者、治療中断者を医療につなげるとともに、糖尿病性腎症で通院する者のうち重症化するリスクの高いものに対し、保健指導を実施するための経費

【糖尿病性腎症重症化予防事業】

受診勧奨対象者数

治療中断者・未治療者 182人 受診者数 46人 受診率 25.3%

特定健診未受診者 76人 受診者数 13人 受診率 17.1%

保健指導対象者数

28人 利用者数 3人 利用率 10.7%

糖尿病予防講演会

年2回開催 参加延人数 136人

糖尿病性腎症重症化予防に関する会議 年2回開催

- 保健衛生普及費 11,134,804
 - ・ レセプト点検事務経費等 5,669,016
 - ・ 医療費のお知らせ通知 2,635,366
 - ・ 保健事業負担金 2,830,422

- 貸付事業 193,000 高額療養費及び出産育児一時金を基準とした資金の貸付

事業名	件数	金額
高額医療費資金貸付金	1件	193,000
一般	1件	193,000
退職	0件	0
出産費資金貸付金	0件	0
計	1件	193,000

諸支出金

175,480,010

- 保険税過誤納還付金等 10,438,279
- 令和2年度退職被保険者等に係る国民健康保険事業費納付金の確定に伴う返還金 6,765,319
- 令和3年度国民健康保険保険給付費等交付金の確定に伴う返還金 85,010,625
- 令和3年度特定健康診査等負担金の確定に伴う返還金 9,312,000
- 令和3年度社会保障・税番号制度システム整備費等補助金の確定に伴う返還金 117,000
- 令和3年度国民健康保険（組合）災害等臨時特例補助金（新型コロナウイルス感染症対応分）の確定に伴う返還金 687,000
- 令和3年度一般会計繰出金確定による返還金 18,615,075
- 国民健康保険支払準備基金積立金 44,534,712（令和4年度末現在高 1,720,470,388）

介護保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	3,667,677,836	1 総務費	375,458,931
2 使用料及び手数料	257,896	2 保険給付費	17,137,385,013
3 国庫支出金	4,760,507,900	3 地域支援事業費	631,949,516
4 支払基金交付金	4,724,888,000	4 基金積立金	192,914,607
5 県支出金	2,639,064,301	5 公債費	0
6 財産収入	308,638	6 諸支出金	332,598,540
7 繰入金	2,971,083,042		
8 繰越金	530,067,794		
9 諸収入	29,195,853		
計	19,323,051,260	計	18,670,306,607
歳入歳出差引額		652,744,653	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		652,744,653	

総務費

- 一般職員給 144,170,210(事業運営にかかる職員の人件費)
- 一般管理経費 38,038,712 (介護保険事業に係る一般経費、会計年度任用職員報酬)
- 三重県国民健康保険団体連合会負担金 0 (第三者行為求償事務に対する負担金)
- 介護保険事業計画等策定事業費 343,550 (次期計画策定に係る経費)

松阪市高齢者保健福祉計画等策定委員会

開催日	検 討 内 容	参加人数
R5.2.20 第1回	委嘱状の交付、松阪市第10次高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画の策定に係るスケジュール、アンケート調査等の実施	策定委員19人中 18人出席

○ 賦課徴収事業費 22,748,546 (介護保険第1号被保険者介護保険料に関する賦課・徴収に係る費用)

保険料の状況	区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
	現年度分	3,674,671,247円	3,653,624,235円	99.43%
	特別徴収	3,372,719,139円	3,372,719,139円	100.00%
	普通徴収	301,952,108円	280,905,096円	93.03%
	滞納繰越分	61,005,554円	14,053,601円	23.04%
	普通徴収	61,005,554円	14,053,601円	23.04%
	計	3,735,676,801円	3,667,677,836円	98.18%
	特別徴収	3,372,719,139円	3,372,719,139円	100.00%
	普通徴収	362,957,662円	294,958,697円	81.27%

※新型コロナウイルス感染症に伴う減免申請 6人(6件) 減免額 515,072円

※ 一般状況

	令和5年4月1日現在	令和4年4月1日現在	増 減	増減率
総人口	158,218人	159,936人	△1,718人	△ 1.07%
65歳以上人口	48,336人	48,430人	△94人	△ 0.19%
高齢化率	30.55%	30.28%	0.27%	

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階
賦課期日(令和4年4月1日)	8,407人	5,845人	5,126人	4,002人	6,829人	3,485人	4,425人
年度末現在(令和5年3月31日)	7,893人	5,601人	4,951人	4,236人	6,702人	3,527人	4,460人

第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	第12段階	第13段階	第14段階	計
5,683人	2,465人	1,149人	375人	233人	103人	236人	48,363人
5,893人	2,695人	1,294人	412人	260人	119人	243人	48,286人

○ 認定調査等事業費 96,976,508 (要介護認定・要支援認定の処理に関する経費、主治医意見書作成、認定結果通知等に関する費用)

- 認定審査会運営事業費 72,021,705(介護認定審査会の設置運営等に関する費用)
審査会開催回数：305回 審査会委員：222人(医師 107人、歯科医師 23人、薬剤師 22人、保健師 6人、看護師 23人、施設職員 30人、介護支援専門員 3人、柔道整復師 7人、鍼灸師 1人)

※ 要介護(要支援)認定者数 令和5年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	1,262人	1,294人	2,301人	1,969人
65歳以上75歳未満	158人	126人	247人	200人
75歳以上	1,104人	1,168人	2,054人	1,769人
第2号被保険者	12人	16人	33人	29人
総数	1,274人	1,310人	2,334人	1,998人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,633人	1,404人	955人	10,818人
137人	111人	120人	1,099人
1,496人	1,293人	835人	9,719人
29人	24人	14人	157人
1,662人	1,428人	969人	10,975人

※ 要介護(要支援)認定申請件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	213	262	213	248	245	233	232	225	197	232	247	265	2,812
更新申請	394	438	472	433	398	426	440	360	451	439	451	422	5,124
変更申請	95	78	103	68	102	107	77	95	93	117	100	118	1,153
計	702	778	788	749	745	766	749	680	741	788	798	805	9,089

※ 要介護(要支援)認定審査件数 (単位：件)

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件数	27	1,008	918	1,709	1,466
構成比	0.31%	11.63%	10.59%	19.72%	16.92%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,282	1,276	981	8,667
14.79%	14.72%	11.32%	100.0%

- 趣旨普及事業費 660,000(介護保険制度の周知、普及、促進を図る費用)
- 地域密着型サービス運営委員会事業費 42,000(地域密着型サービス事業者の指定及びサービス提供体制の確保等の協議に係る運営委員会開催経費。開催回数1回)
- 介護サービス事業所監査事業費 127,700(市が指定権限を有する地域密着型サービス事業所及び居宅介護支援事業所に対し、集団指導1回、運営指導24事業所 実施)
- 医療介護連携システム事業費 330,000
在宅医療・介護情報共有システム(愛称：すずの輪)
(利用料 27,500円×12か月)

保険給付費

○ 保険給付費 17,137,385,013

・ 保険給付の状況

区 分		件 数	回数(延日数)	給 付 額
介護サービス等	居宅介護サービス給付費	155,204件	2,474,060日	7,969,291,336円
	特例居宅介護サービス給付費	0件	—	0円
	地域密着型介護サービス給付費	14,111件	238,047日	2,067,487,012円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	—	0円
	施設介護サービス給付費	17,571件	509,274日	4,755,532,537円
	特例施設介護サービス給付費	0件	—	0円
	居宅介護福祉用具購入費	714件	—	18,978,791円
	居宅介護住宅改修費	674件	—	45,629,922円
	居宅介護サービス計画給付費	66,210件	—	1,000,184,447円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	—	0円
介護予防サービス等	介護予防サービス給付費	13,066件	274,413日	189,555,023円
	特例介護予防サービス給付費	0件	—	0円
	地域密着型介護予防サービス給付費	45件	687日	3,450,897円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	—	0円
	介護予防福祉用具購入費	164件	—	4,168,240円
	介護予防住宅改修費	300件	—	24,114,158円
	介護予防サービス計画給付費	10,765件	—	48,998,403円
	特例介護予防サービス計画給付費	0件	—	0円
高額介護サービス	高額介護サービス費	37,440件	—	418,357,708円
	高額介護予防サービス費	218件	—	172,106円
特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス費	17,872件	465,449日	518,849,968円
	特例特定入所者介護サービス費	0件	—	0円
	特定入所者介護予防サービス費	36件	174日	150,243円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	—	0円
高額医療合算介護サービス	高額医療合算介護サービス費	2,234件	—	58,363,274円
	高額医療合算介護予防サービス費	27件	—	132,099円
その他	審査支払手数料	275,257件	—	13,968,849円
計		611,908件	—	17,137,385,013円

地域支援事業費

○ 地域包括支援センター事業費 144,711,635

地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター(委託先:松阪地区医師会)	28,500,000円
第二地域包括支援センター(委託先:松阪市社会福祉協議会)	28,500,000円
第三地域包括支援センター(委託先:松阪市社会福祉協議会)	23,000,000円
第四地域包括支援センター(委託先:嘉祥会)	34,000,000円
第五地域包括支援センター(委託先:太陽の里)	28,500,000円

- ・ 地域包括支援センター運営協議会 3回
- ・ 高齢者実態把握訪問事業(75歳お達者訪問) 422件(実施率31.3%)
地域で潜在している要援護高齢者の早期発見と対応のため、75歳到達者宅を訪問した。

○ 介護給付適正化等事業費 7,515,709

区 分	実 績	事業費
介護給付費用の通知	27,191通	3,079,212円
ケアプラン研修事業	2回	100,000円
介護サービス相談員派遣事業	70回	505,501円
住宅改修支援事業	45件	99,000円
介護給付適正化手数料	273,899件	1,643,394円
ケアプラン点検の実施	10回	—
通信運搬費	—	2,088,602円

○ 高齢者支援事業費 44,400,258

区 分	実 績	事業費
認知症等高齢者GPS端末貸与事業	1件	7,700円
おかえりSOSネットワークまつさか運営会議	1回	497,810円
紙オムツ給付事業	延8,581人	32,772,490円
家族介護慰労金支給	1件	100,000円
成年後見制度利用支援事業	実人数8人	2,295,258円
配食サービス事業	延29,090食	8,727,000円
虐待防止ネットワーク実務者会議	6回	0円

・おかえりSOSネットワークまつさか

- ・本人登録者数 92人（令和4年度末 登録者累計616人）
- ・メール配信登録数 累計1,481件
- ・メール配信状況 行方不明者 10人（延25回）（消費者被害注意喚起含む）

※市外の方4人含む。

高齢者虐待通報・相談件数	23件	内、虐待と判断した件数	20件	内訳 (複数回答)	身体的虐待	12件
					介護等放棄	4件
					心理的虐待	12件
					性的虐待	0件
					経済的虐待	5件

○ 安心生きがい支援事業費 146,989

- ・認知症サポーター養成講座 42回、養成数 981人
（令和4年度末 登録者数 27,938人）
- ・認知症サポーター養成講座は一般市民・企業職員・小学校でも行った。

○ 在宅医療・介護連携推進事業費 23,997,639

地域包括ケア推進会議（推進会議委員36人）	3回
地域包括ケア推進会議 運営幹事会	9回
松阪地域在宅医療・介護連携拠点運営委員会	1回
在宅医療市民フォーラム	230人
多職種勉強会	部会7回、勉強会2回
すずの輪（医療介護情報共有システム）勉強会	開催せず
すずの輪（医療介護情報共有システム）ID登録者数	累計 1,036人
多気郡3町との協議・調整	メール・電話にて調整
広報まつさか「安心のまちづくり～高齢者の暮らしを考える」	毎月連載

松阪地域在宅医療・介護連携拠点	医療・介護職対象に相談、コーディネート	医療機関	22件	計 91件
		介護事業所	41件	
		その他	28件	

○ 生活支援体制整備事業費 27,596,759

生活支援コーディネーター委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,500,000円

- ・生活支援サービス担い手養成研修 初級1回 参加人数11人 中級1回 参加人数11人
- ・機関紙（すみよしさん）発行3回

○ 認知症総合支援事業費 32,586,043

認知症地域支援推進員委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,500,000円

認知症初期集中支援チーム	チーム員会議	12回
	相談者数（訪問支援対象実人数）	59人
	延訪問件数	174件

認知症市民フォーラム	1回	66人
画面でつながる認知症カフェ	1回	11人
高齢者安心見守り隊養成講座	7回	登録者累計1,128人
高齢者安心見守り隊フォローアップ研修	16回	153人
認知症に寄り添う部会	1回	10人

○ 介護予防・生活支援サービス事業費 262,659,644

訪問型サービス（従前相当）	延3,964件	64,718,242円
訪問型サービス（緩和型）	延7件	117,450円
通所型サービス（従前相当）	延7,726件	181,023,824円
通所型サービス（緩和型）	延1,489件	16,054,992円

※ 介護予防・生活支援サービス事業対象者数（令和4年度末） 337人

住民主体型通所サービスB	対象	延利用人数	事業費
いきいきシニアクラブ（オレンジの会）	市全域	1,216人	172,500円
宅老所やすらぎ会通所B	久保町	415人	127,500円
五反田町サロン	五反田町	1,078人	117,500円
ザ・サークル	嬉野宇気郷	1,037人	110,000円
サロン優（休止中）	駅部田町	0人	0円
新緑会	飯南町横野	658人	157,500円
計		4,404人	685,000円

○ 介護予防ケアマネジメント事業費 38,776,275

- ・介護予防ケアマネジメント費用 延8,470件

- 高額介護予防サービス費等相当事業費 983,994
 - ・ 高額総合事業サービス費用 延294件 768,764円
 - ・ 高額医療合算総合事業サービス費用 延21件 187,045円

- 一般介護予防事業費 47,470,982

地域交流型一般デイサービス

事業所名	延利用人数	事業費
うきさと憩センター	731人	12,125,000円
ふれあいいきいきサロン	1,419人	6,582,000円
サテライト型デイサービス	1,445人	8,261,000円
ふれんどデイサービス	1,162人	7,200,000円

過疎地等において、閉じこもりがちな高齢者の方に日常動作訓練や教養・スポーツ活動など、デイサービスと同等のサービスを行った。

地域の介護予防教室

内容	実施回数	延参加人数
介護予防教室	662回	7,514人
ボランティアの育成(いきサポ・元気アップ)	138回	1,603人
ボランティアの活動支援(いきサポフォロー等)	81回	868人
介護相談会・介護保険啓発等	57回	730人
イベント(健康フェスティバル等)	中止	-

- ・ 高齢者ボランティアポイント事業(登録者数) 488人(令和4年度末)
- ・ 住民主体型サービス立ち上げ補助 2か所
 - ・ 島田はつらつ見守り会(嬉野島田町)
 - ・ 船江ゆずりは会(船江町)

- 審査支払手数料 1,103,589
 - ・ 51円×21,639件

基金積立金

- 介護保険給付費支払準備基金積立金 192,914,607(令和4年度末現在高 1,212,972,773円)

諸支出金

- 第1号被保険者保険料還付金 3,224,720
- 過年度分償還金等 329,373,820(令和3年度介護給付費等精算に伴う返還金)

後期高齢者医療事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	1,583,320,169	1 総務費	61,132,971
2 使用料及び手数料	109,102	2 後期高齢者医療広域 連合納付金	3,943,067,637
3 繰入金	2,414,539,998	3 公債費	0
4 繰越金	46,656,732	4 諸支出金	199,817,916
5 諸収入	204,596,014	5 予備費	0
6 国庫支出金	36,000		
計	4,249,258,015	計	4,204,018,524
歳 入 歳 出 差 引 額		45,239,491	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		45,239,491	

総務費 61,132,971

- 一般職員給 34,043,733
一般職員 6人
- 一般管理経費 22,147,053
後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費
- 徴収事業費 4,942,185
保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料

・ 賦課、収納状況

(単位 円)

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	調定額	収納率	調定額	収納率
(現年度) 特別徴収	954,301,523	100.00%	12,316,387,514	100.00%
	954,301,523		12,316,387,514	
(現年度) 普通徴収	630,269,848	98.79%	7,649,227,739	98.87%
	622,625,329		7,563,043,090	
(滞納繰越分) 普通徴収	14,872,568	42.99%	171,001,341	37.38%
	6,393,317		63,922,575	
計	1,599,443,939	98.99%	20,136,616,594	99.04%
	1,583,320,169		19,943,353,179	

・ 計算方法

均等割額	+	所得割額	=	保険料賦課額	賦課限度額
44,589 円		(前年中の総所得金額等－基礎控除額43万円) × 8.99%			66万円

- ・所得の低い方等に対する軽減措置
〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽減割合	軽減の基準
7割軽減	43万円+10万円×(年金・給与所得者数-1)以下
5割軽減	43万円+28.5万円×被保険者数+10万円×(年金・給与所得者数-1)以下
2割軽減	43万円+52万円×被保険者数+10万円×(年金・給与所得者数-1)以下

- ①給与・年金所得者数は給与収入が55万円を超えるかた、公的年金受給者は65歳未満で60万円を超えるかた及び65歳以上で125万円を超えるかたが対象。いない場合は1とする。
- ②65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除
- ③営業、農業、不動産等所得のある方は専従者控除前の所得
- ④専従者給与は所得に算入しない
- ⑤土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈被用者保険の被扶養者〉

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を資格取得から2年間5割軽減し、所得割を課さない。

- ・保険料の徴収方法は、原則、特別徴収（年金天引き）であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した方に対し保険料の減免を実施した。

申請件数	3件	減免金額	329,100円
------	----	------	----------

- ・災害により保険料の減免基準に該当した方に対し保険料の減免を実施した。

火災減免	1件	減免金額	5,574円
------	----	------	--------

後期高齢者医療広域連合納付金	3,943,067,637
----------------	---------------

- 共通経費負担金 15,842,000

広域連合における一般会計運営経費（広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、均等割 10%、人口割 45%、高齢者人口割 45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 一般管理事務費負担金 43,692,000

広域連合における特別会計運営経費（被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 健康診査事業費負担金 19,582,000

健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 健康診査事業事務費負担金 6,730,000

健康診査に係る事務経費（審査支払手数料、受診券交付、システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 保険料負担金 1,578,732,639

松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。

○ 保険基盤安定制度負担金 492,527,998

松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。

保険基盤安定制度負担金対象軽減分

- ・均等割7割軽減分
- ・均等割5割軽減分
- ・均等割2割軽減分
- ・被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合 県 軽減総額×3/4、市 軽減総額×1/4

○ 療養給付費負担金 1,785,961,000

療養給付費見込額を基に広域連合より計算された額を広域連合に納付した。

※下記の表（療養費の状況）と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

・療養費の状況

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
現物給付費	733,820件	19,883,912,748円	8,002,617件	214,498,895,198円
療養給付費	733,820件	19,883,912,748円	8,002,617件	214,498,895,198円
現金支給費	40,660件	280,973,600円	444,958件	3,426,906,322円
柔道整復師の施術	5,670件	38,173,769円	76,386件	585,562,087円
高額療養費	30,070件	161,210,996円	313,482件	1,888,677,154円
高額介護合算療養費	2,358件	23,720,745円	19,779件	217,985,843円
標準負担額差額	(36件)	(88,450円)	(331件)	(1,322,900円)
その他療養費	2,562件	57,868,090円	35,311件	734,681,238円
計	774,480件	20,164,886,348円	8,447,575件	217,925,801,520円
被保険者数 (令和4年9月30日現在)	25,902人		283,664人	
年間1人当り医療費	778,507円		768,253円	
1件当り医療費	26,037円		25,797円	

○ 対象者（被保険者）の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方（生活保護受給者を除く）

(令和4年9月30日現在)

区 分	被 保 険 者 数		一 部 負 担 割 合			
		うち65歳以上75歳未満障がい者	1 割	比率	3 割	比率
松 阪 市	25,902人	419人	24,769人	95.63%	1,133人	4.37%
三重県全体 (松阪市分含む)	283,664人	2,295人	268,203人	94.55%	15,461人	5.45%

諸支出金 199,817,916

○ 保険料還付金 3,319,192

令和3年度以前収入分の保険料において保険料額変更（減額）等に伴う過誤納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

○ 保険料還付加算金 0

保険料額変更（減額）に伴う過納金を、松阪市被保険者に還付する際、還付加算金を加算する。今年度はなし。

○ 過年度分返還金 196,498,724

広域連合における過年度分療養給付費の精算により、令和3年度納付金に対し返還があり、特別会計で歳入したものを一般会計へ返還した。

社会保障・税番号制度システム整備費等補助金（オンライン資格確認等システム等整備事業）に係る令和3年度補助金において受入超過があり、返還した。

戸別合併処理浄化槽整備事業

○ 決算状況 (単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	2,011,900	1 総務費	21,746,519
2 使用料及び手数料	120,075,440	2 事業費	153,187,220
3 国庫支出金	6,356,000	1 業務費	132,743,024
4 県支出金	0	2 建設改良費	20,444,196
5 財産収入	30,178	3 公債費	51,840,098
6 繰入金	87,969,000		
7 繰越金	751,881		
8 諸収入	7,238		
9 市債	12,000,000		
計	229,201,637	計	226,773,837
歳入歳出差引額			2,427,800
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			2,427,800

総務費

- 一般職員給 16,421,775
- 一般管理経費 5,324,744
- 地方公営企業会計導入事業費 0
- 公共浄化槽減債基金積立金 0 (令和4年度末現在高 88,660,712)
- 公共浄化槽基金積立金 0 (令和4年度末現在高 2,562,817)

事業費

- 施設維持管理事業費 132,743,024
- 合併浄化槽設置管理基数 2,156基 (令和4年度末現在)

区 分	内 容		事業費
需用費	消耗品費	浄化槽放流水消毒剤 他	3,589,520
	修繕料	浄化槽保守点検時等修繕料	11,648,934
役務費	手数料	浄化槽法定検査手数料	9,017,400
委託料	浄化槽清掃委託料		84,497,270
	浄化槽保守管理業務委託料		23,989,900
使用料及び賃借料	浄化槽管理システム使用料		0
計			132,743,024

- 生活排水処理施設整備事業費 20,444,196

区 分	内 容	事業費	事業費内訳	
			工事費	その他
需用費	消耗品費	254,691		254,691
役務費	切手	14,000		14,000
使用料及び賃借料	積算システム利用料他	56,505		56,505
工事請負費	5人槽 14基	14,564,000	14,564,000	
	7人槽 4基	5,555,000	5,555,000	
	10人槽 0基	0	0	
計		20,444,196	20,119,000	325,196

公債費

- 長期償還元金 44,773,253
- 長期償還利子 7,066,845
- ※ 市債の状況

令和3年度末現在高	令和4年度末現在高	増減額
556,326,150	523,552,897	△ 32,773,253

なお、戸別合併処理浄化槽整備事業は、下水道事業へ会計統合することに合わせ、戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計を令和5年3月31日をもって廃止し、この残額は、未収金及び未払金とともに下水道事業会計に引き継いだ。
(基金について特別会計の廃止により令和5年3月31日現在の残高とする。)

農業集落排水事業

○決算状況 (単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 使用料及び手数料	15,250,210	1 総務費	23,002,939
2 繰入金	70,032,976	2 事業費	39,090,302
3 繰越金	24,993	3 公債費	27,397,976
4 繰越事業充当財源	4,895,000		
計	90,203,179	計	89,491,217
歳入歳出差引額			711,962
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			711,962

(目) 一般管理費

- 一般職員給 8,850,021
農業集落排水事業における担当職員1人分の人件費
- 一般管理経費 1,508,418
農業集落排水事業に係る一般経費
- 地方公営企業会計導入事業費 12,644,500
松阪市農業集落排水事業法適化移行業務委託 11,957,000
松阪市農業集落排水事業企業会計システム導入業務委託 687,500

(目) 施設管理費

○小野地区施設維持管理費 (単位 円)

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	6,586,028		6,586,028
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 30日に1回	3,060,200	3,060,200	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	381,680	381,680	
計		10,027,908	3,441,880	6,586,028

○高木地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	8,561,570		8,561,570
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 14日に1回	5,160,100	5,160,100	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	163,680	163,680	
計		13,885,350	5,323,780	8,561,570

○須賀・川北地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	5,828,364		5,828,364
汚水処理施設維持管理業務委託	定期点検 14日に1回	4,290,000	4,290,000	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	163,680	163,680	
計		10,282,044	4,453,680	5,828,364

○小野地区施設維持管理費（繰越分）

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
小野処理場施設設備修繕料	施設の維持管理に係る経常経費	4,895,000		4,895,000
計		4,895,000		4,895,000

(目) 元金

○長期債償還元金 24,065,035

(目) 利子

○長期債償還利子 3,332,941

※市債の状況

令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高	増減額
157,024,369	132,959,334	△24,065,035

なお、農業集落排水事業は、下水道事業へ会計統合することに合わせ、農業集落排水事業特別会計を令和5年3月31日をもって廃止し、この残額は、未収金及び未払金とともに下水道事業会計に引き継いだ。

住宅新築資金等貸付事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 事業収入	5,326,265	1 総務費	98,356,814
2 県支出金	537,000		
3 財産収入	934		
4 繰入金	89,310,698		
5 繰越金	3,629,733		
計	98,804,630	計	98,356,814
歳入歳出差引額			447,816
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			447,816

(目) 一般管理費

- 一般職員給 1,359,000円
- 一般管理経費 41,814円
平成8年度に終了した貸付制度の貸付金回収のための事務経費
- 市営住宅管理運営事業基金（一般会計）へ積立てるための一般会計繰出金 96,956,000円

貸付金の状況（元金）

貸付金残高	令和3年度末 現 在 高	令和4年度末 現 在 高
納期未到来分	99,657	0
滞 納 分	220,027,708	215,534,882

- ・ 元金収入 4,592,483円
- ・ 利子収入 733,782円

地方自治法第241条第5項の規定による書類

基金の運用状況 (R5.3.31現在)

土地開発基金

(単位:金額 円、地積 m²)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現金	現金	745,557,647	18,972,919	764,530,566
	土地開発公社運用金	657,320,454	19,454,344	676,774,798
	計	1,402,878,101	38,427,263	1,441,305,364
土地	地積	13,692.89	△2,584.01	11,108.88
	価格	120,368,374	△38,218,180	82,150,194
合 計		1,523,246,475	209,083	1,523,455,558